令和６年度

新座の教育

新座市イメージキャラクター　ゾウキリン

新座市教育委員会

新 座 市 の 概 況

天平宝字２年(758)、武蔵国に新羅(しらぎ)郡が建郡され、市域はその郡下に属しました。そのころ新座の周辺は、律令政治により、先進文化をもつ新羅人の政治的移住が行われたところで、新羅郡はその後、新座(にいくら)郡と名称を変えますが、本市の名はその歴史的名称に由来します。

明治８年(1875)、野寺村、中沢村、十二天村、下中沢村、下片山村、石神村、原ヶ谷戸村、辻村、堀ノ内村、栗原村の１０村が合併し片山村に、また、町村制施行により、明治２２年(1889)、大和田町、野火止村、北野村、菅沢村、西堀村の１町４村が合併し、大和田町になりました。さらに、町村合併促進法により昭和３０年(1955)３月、大和田町と片山村は合併し、古い地名の新座郡にちなみ、町名を「新座(にいざ)」と命名しました。

その後、都市化とともに人口の急増が始まり、国勢調査人口では昭和３０年の１１，７００人が、昭和４５年(1970)には７７，７０４人となり、同年１１月１日市制が施行され新座市が誕生し、現在では人口１６万６千人余りを擁する首都圏の中堅都市となっています。

新座市は埼玉県の最南端にあり、東京都心から約２５ｋｍ圏に位置し、東西約７ｋｍ、南北約８ｋｍ、総面積２２．８ｋ㎡を有しています。東は朝霞市に接し、南は東京都練馬区、西東京市及び東久留米市、西は東京都清瀬市及び所沢市、北は入間郡三芳町及び志木市に接しています。鉄道網は、市の中央北寄りを東西にＪＲ武蔵野線が、北端を東武東上線が、また南端を西武池袋線がそれぞれ通っており、県央や都心へも交通の便利な地域です。

市の中央部は、武蔵野の面影を今も残す緑多い野火止台地で、そのほぼ中央に臨済宗の名刹平林寺があり、約４３万㎡に及ぶその広大な敷地は大部分がクヌギ、コナラなどの雑木林で、昭和４３年(1968)に国の天然記念物に指定された境内林は、首都圏には珍しい静寂に包まれた自然の宝庫となっています。

この境内を流れる野火止用水は、承応４年(1655)、川越藩主松平信綱の命をうけた安松金右衛門が工事を指揮し完成させたと言われており、玉川上水から取水し、志木市新河岸川に至る全長２４ｋｍにも及び、非常に乾燥していた野火止台地を潤し、昭和２０年ごろまでは住民の生活用水としても利用されていましたが、近年の宅地化とともに汚染が進みました。しかしながら貴重な文化遺産を後世に残そうとする市民の願いと都や県の協力のもと、復原・清流対策事業により清流が復活し、今では魚が泳ぐきれいな用水に生まれ変わり、市民の憩いの場となっています。

このように、首都近郊にありながら、豊かな自然の残る新座市は、都会の利便性と田舎の心地よさを兼ね備えた理想のまちとして、まだまだ発展できる可能性を秘めています。

○市役所の位置と市の地勢

東経　139°34′06″
北緯　35°47′26″
海抜　38.3m
東西　7.0km
南北　8.0km

○人口及び面積　　令和６年７月末日現在

人口	世帯	面積（㎢）	人口密度（人／㎢）
166,315	80,005	22.78	7,301

目　　次

はじめに　　新座市教育委員会教育長　金子廣志…… 1

令和５年度のトピックス …… 2

Ⅰ　教育行政
1　教育委員会　教育長･教育委員…… 10
2　歴代の教育委員会委員…… 11
3　教育委員会の概要……12
4　新座市教育大綱…… 14
5　令和６年度新座市教育行政推進施策 …… 18
6　教育委員会事務局組織機構及び事務分掌…… 32
7　令和６年度教育委員会主要事業概要…… 33

にいざ生涯学習プラン…… 35

Ⅱ　生涯学習
1　重点施策に係る主な事業
(1)　生涯学習の推進…… 37
(2)　文化芸術の振興…… 38
2　青少年教育
(1)　青少年育成事業の推進…… 39
3　人権教育
(1)　人権教育の推進…… 40
4　文化財保護事業
(1)　指定文化財一覧…… 41
(2)　歴史民俗資料館…… 42
(3)　睡足軒の森…… 43
5　新座市民ギャラリー（憩いのギャラリーこもれび）…… 43
6　公民館・コミュニティセンター
(1)　公民館等運営方針…… 44
(2)　公民館等重点施策(全館共通)…… 44
(3)　公民館運営審議会…… 44
(4)　公民館・コミュニティセンター紹介…… 45
(5)　公民館等使用料…… 49
7　ふるさと新座館 …… 51
8　図書館
(1)　図書館紹介…… 52
(2)　図書館協議会…… 53
(3)　図書館の刊行物…… 53
9　視聴覚ライブラリー
(1)　貸出用視聴覚機材…… 53
(2)　視聴覚資料…… 53

１０　生涯スポーツ
（1）　主なスポーツ教室…… 56
（2）　社会体育施設…… 57
（3）　有料公園施設…… 58
（4）　体育施設等使用料…… 58

にいざ学校教育プラン…… 61

Ⅲ　学校教育
１　重点施策に係る主な事業…… 63
２　令和６年度新座市教育委員会研究委嘱一覧…… 69
３　市立小・中学校…… 70
４　学校保健…… 93

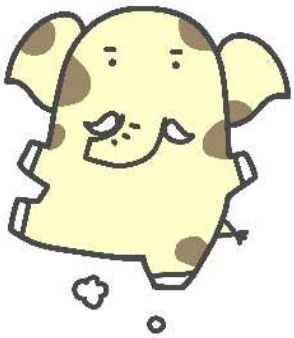
教育白書…… 95

新座の教育沿革史…… 135

市内教育施設マップ…… 155

「観光都市にいざづくり」イメージキャラクター

ゾウキリン



【プロフィール】

キャラクターの名前は「ゾウキリン」です。
ゾウキリンは、雑木林とせせらぎを大切にしている新座市に住んでいる不思議な生物です。ゾウみたいなのですが、体の模様がキリンの「ゾウキリン」です。雑木林を“ゾウキリン”と間違えて読んでしまって、「こりゃオイラのまちだ！！」とやって来て、その居心地の良さにそのまま住みついてしまったそうです。

は　じ　め　に

新座市教育委員会教育長　金子廣志

新座市教育委員会は、７年前から「アグレッシブ・イノベーション」の推進を進めてきました。単なるイノベーションではなく、アグレッシブ aggressive と付けたのは、改革を緩慢に進めるのではなく、スピード感をもって積極的に、時には攻撃的に進めたいという意思があったからです。特にスピード感は現代社会では欠かせないものと判断しています。そのためには、情報をいち早くキャッチし、手を打つことです。新座市では、コミュニティ・スクール制度を県内でもいち早く取り入れ、ＩＣＴ機器の導入も先陣を切って整備してきました。学校の３Ｋと呼ばれたトイレの改修や体育館の整備、ＬＥＤ照明の設置もいち早く取り入れてきました。また、教育ネットワーク構築では「ゼロトラスト」「フルクラウド」によるセキュリティの高いシステムを導入し、中学校、小学校高学年の全教室に電子黒板を導入しました。今後、全学年に設置していく予定です。

教育の内容についても変化は大きなうねりとなっています。オルタナティブな教育への変革も少しずつではありますが進んでいます。前年度踏襲からの脱却を目指して、集団から個へ、画一から多様性へ、他律から自立への方向を私たちは進めてきました。子どもの権利条約やこども基本法が整備され、２１世紀は人権の時代と言われています。子どもに寄り添い、カウンセリングマインドをもって自立を促していく教育を進めていかねばなりません。第二中学校では夏の暑さ対策として一定期間「ポロシャツ」の着用を可としました。第四中学校では校則を定める際には生徒会が参画し、生徒の意見を聴取しながら定めていくプロセスを確立しました。小学校においてもＳＯＮＹ教育財団や地元企業とコラボしたり、様々な団体と連携しながら魅力的な教育活動を創造している学校が次々現れています。時代は指数関数的な変化を遂げ、新たな教育課題や教育内容も出現しています。メディア・リテラシーや金銭教育、最先端のテクノロジー教育も今後視野に入れなければなりません。学校教育をアグレッシブに変えること、これが大きな課題でもあります。

生涯学習施設についても市民のニーズに合った施設の整備や運営が行われています。懸案であった「歴史民俗資料館」が「れきしてらす」という愛称で４月にオープンし、多くの市民の皆様にご来場いただいています。ここでは新座の歴史が一望できるコーナーと共に、詳しく知るためのデジタルサイネージが設置されています。また、常設展になりがちな展示から、企画展重視の方針としたためリピーターも多くなっています。

スポーツ施設においては、大和田多目的運動場がオープンし、個人利用によって多種多様なスポーツができる施設となりました。今後アーバンスポーツの利用も視野に入れ、さらなる整備を進めていく予定です。

公民館や図書館でも新たな試みが実践され、市民の要望に応える事業が展開されています。その一つは高校生によるスマートフォン講座です。高齢者の方への講習ですが、市内の県立高校の生徒が講師となって多くの公民館で開設されています。図書館でも様々な企画を用意し、広い世代の活用を図っています。幼児を持つお母さんを対象に「赤ちゃんタイム」を設けたり、読み聞かせのプログラムも毎月行っています。

新座市は、学校教育、社会教育全てにおいてアグレッシブに事業を進めています。やがてＡＩが人間の思考を代行する時代が来るかもしれません。インターネットやアルゴリズムによって、私たちの生活そのものも大きく変化していくことでしょう。そうした時代に見合う環境を整えていくことが私たちの使命でもあります。高い志をもって激動の時代を乗り越えていきます。

令和５年度のトピックス

生きる力の育成と質の高い学校教育の推進

「にいざＧＩＧＡスクールＮＥＸＴ５．０」の推進【教育支援課】

個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、誰一人取り残されない教育を目指す「令和の日本型学校教育」の実現に向けた新座市の取組です。デジタル教科書やＡＩ型学習教材、学習支援アプリ等のＩＣＴ環境を効果的に活用することで、学習の個性化を図ったり、児童生徒が多様な他者と協働しながらよりよい学びを生み出したりする学習の実現をねらいとしています。これまでに培ってきた実践とＩＣＴを活用した実践とのベストミックスによる授業を創り、積み重ねていくことで、「主体的・対話的で深い学び」を実現させる授業改善を進めています。

副担任制の実施【教育支援課】

小学校第１学年に副担任を配置することにより、複数の教師による一人一人の児童に応じたきめ細かな指導を実現させています。教員からは「気持ちの良いあいさつができるようになった」、「集中力が身に付いてきた」、「子どもたちのつまずきを早期に把握し、きめ細かな指導ができる」、「緊急の場合にすぐに対応できる」といった感想が聞かれるなど、成果が上がっています。

☞１２９ページに関連情報

学校ふるさと構想事業の推進（学校教育農園・学校教育林の活用）【教育支援課】

「自然とのふれあいを通して、情操を育み、ふるさとを愛する子どもを育てたい」との考えから、全小・中学校に学校教育農園を設置しています。ジャガイモ、ダイコン、トマト、ナス、サツマイモなど、たくさんの作物が収穫され、子どもたちの学習を大地がサポートしています。

また、学校周辺に残る武蔵野の雑木林を、学校教育林として位置付け、虫や鳥、植物などと触れ合い、自然体験を通して自然の仕組みを学ぶ場として活用しています。四季の植物観察、昆虫との触れ合い、ネイチャーゲームなどの活動を行うことができます。

新座市学校応援団推進事業の充実【教育支援課】

各小・中学校ごとに、保護者や地域の方々が学校応援団を組織し、各校の学校応援団コーディネーターを中心に、「安心・安全への支援」「環境整備への支援」「学習への支援」等の活動をしていただいています。今後も、家庭を含む地域全体で学校教育を支援できる体制づくりを推進していきます。

相談体制の充実・いじめ問題対策

教育相談体制について【教育相談センター】

教育相談室に相談員５名、学校カウンセラー３名を配置し、午前１０時から午後６時まで、不安や悩みをはじめとする様々な相談に対応できるようにしています。

また、不登校児童生徒の居場所づくりとして「ふれあいルーム」（教育支援ルーム）を設置し、自立への支援をしており、学習の個別支援のほか、日常的な体験活動にも力を入れています。体験活動指導員の指導により、定期的に調理や運動に取り組んでおります。このほか、クリスマス会やホットケーキ作り、フラワーアレンジメント体験、野菜の栽培等、さまざまな体験活動を企画しています。

☞６６ページに関連情報

巡回相談カウンセラー制度【教育相談センター】

巡回相談カウンセラーは、臨床心理士又は学校心理士の資格を有した方で、要請のあった小・中学校に出向き、行動観察した上で、学校の教員や保護者に対して支援のあり方について指導及び助言を行います。

令和５年度は、小・中学校で５４回の活用がありました。また、幼稚園、保育園にも赴き、早期の就学支援についても充実を図っています。

大学生によるピアサポーター制度【教育相談センター】

跡見学園女子大学、十文字学園女子大学、立教大学等の臨床心理系学部・福祉系学部・教員養成学部を中心に連携し、お兄さん、お姉さん的存在の大学生が不登校傾向や集団生活に不安を抱える児童生徒への支援にあたる「ピアサポーター制度」を実施しています。

令和５年度は６８名の大学生・大学院生が市内１８の小・中学校及びふれあいルームへ行きました。その中には、特別支援学級において障がいのある児童生徒への支援を行うピアサポーターもいます。

教育支援ルーム「とことこぷらすのへや」開室【教育相談センター】

学校に行きづらさを感じている児童生徒の居場所づくりの一環として、十文字学園女子大学と連携し、教育支援ルーム「とことこぷらすのへや」を開室しました。大学の施設を活用して体を動かしたり、体験活動を行ったりしています。また学生ボランティアが一人一人に応じた支援を行っており、毎週金曜日を楽しみにしている子が増えてきました。

小・中学校の施設整備

次世代型教育ネットワークの整備【教育総務課】

ＧＩＧＡスクール構想による一人１台端末及び校内ネットワーク環境の整備等により教育分野におけるデジタル化が急激に加速しており、次の段階として、学習のあり方や教職員の業務環境など、学校教育のあらゆる面におけるデジタルによる変革、いわゆる教育ＤＸの推進が求められています。

本市においても、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された学びを実現するという目的のため､教育ＤＸを着実に推進していきます。

令和５年度は、教育ネットワーク並びにその上で稼働する端末及びシステムが令和５年度内にリース満了を迎えることに合わせ、国の方針に従い、フルクラウドで、かつアクセス制御型（ゼロトラスト型）による新たなネットワークを構築し、運用を開始しました。

中学校への電子黒板導入【教育総務課】

市内小・中学校で使用している５０型テレビの老朽化等に対応し、また、ＧＩＧＡスクール構想で導入した可動式コンピュータと連携して学校教育の幅を拡げるため、中学校の各教室に７５型の電子黒板を導入しました。

給食室の整備【教育総務課】

増加する児童生徒の給食に対応するため､また、施設の老朽化及び衛生管理上の施設整備を図るため､給食室の整備を行っています｡令和５年度は、野寺小学校の工事を実施しました。

ＬＥＤ照明への更新【教育総務課】

従来の蛍光灯や水銀灯からＬＥＤ照明へ順次更新しています。令和５年度は、校舎１２校について、リースにより更新し、東野小学校の屋内運動場、第二中学校、第三中学校の武道場を改修工事で更新しました。残りの学校については、長寿命化工事等で更新していく予定です。

第二中学校校舎長寿命化改修工事【教育総務課】

昭和４６年に建設された第二中学校において、３か年計画とした校舎の長寿命化改修工事のうち、１年目の工事を実施しました。主に特別教室の改修をし、引続き普通教室、管理諸室の工事を実施していきます。

校舎空調機器の更新、給食室への新規設置【教育総務課】

校舎空調設備の導入から１０年が経過し、機器の劣化が見られるため、リースにより機器の更新をするとともに、空調機器が未設置の給食室に新たに設置しました。令和５年度は、校舎１０校、給食室９校を行い、残りは令和６年度に実施を予定しています。

体育館及び武道場空調設備整備【教育総務課】

近年の気象状況の変化に対応し、学校活動を円滑に進めるため、また、避難所機能の強化を目的に、小中学校の体育館及び武道場に新たに空調設備を設置しています。令和５年度は、全中学校

の体育館及び武道場に空調設備設置工事を実施しました。また小学校７校の体育館に空調設備を設置するための設計を実施しました。

楽しく通える学校づくりを目指して

ココフレンド～ともだち いっぱい　あふれる 笑顔～【生涯学習スポーツ課】

「子どもの放課後居場所づくり事業」は、愛称を「ココフレンド」といい、小学校の教室、校庭、体育館など､放課後空いている学校施設をお借りして、地域の方々のご協力を得ながら、子どもたちが安全に、安心して遊べる居場所をつくることを目的とした事業です。

子どもたちは、授業が終わって、ココフレンドに来たら、まずは宿題を済ませたり、自主的な学習をして過ごします。その後、高学年も授業が終わったあとは、校庭や体育館でボール遊びなど、体を動かして遊んだり､そのまま室内で折り紙や読書をするなど､自由に過ごしています。どの場所で、何をして過ごすかは、子どもたち自身が選択しています。

☞３９、１０４ページに関連情報

小・中学校給食費への支援実施【学務課】

児童生徒１人に対し、小学校１か月当たり５００円、中学校１か月当たり６００円の支援を１年間実施しました。

歴史民俗資料館開館

保健センター・歴史民俗資料館複合施設が開館【歴史民俗資料館】

令和５年４月１日に保健センターとの複合施設として､「れきしてらす」の愛称を冠して新規開館しました。

新設備のデジタルサイネージによる市内の文化財や新座市ゆかりの人物の紹介、

バリアフリーに対応した明るく開放感のある展示室、厳選された資料の定期的な展示替えは来館者の好評を博しています。

読書活動の推進

手話通訳つき講座「五味ヒロミ氏講演会　絵本を通して伝えたいこと」の実施【中央図書館】

会場で実施するのは４年ぶりとなる絵本講座を、手話通訳つきで実施しました。絵本の読み聞かせを、声によるものと手話読みの両方で行い、参加者は集中して見入っていました。絵本のあたたかさや読書バリアフリーの大切さについて改めて考える機会になりました。

中央図書館に公衆無線ＬＡＮ（Ｗｉ-Ｆｉ）を設置【中央図書館】

情報化に対応するため、無料で利用できる公衆無線ＬＡＮ（Ｗｉ-Ｆｉ）を設置しました。館内どこでも利用でき、また、電子書籍を読む際にも御利用できます。今後も図書館利用における利便性の向上を図っていきます。

令和５年度の動き

●教育総務課

4～3	教育委員会会議、総合教育会議開催
4.1	中学校電子黒板導入
5.19～10.31	各中学校屋内運動場等空調設備設置工事
5.26～3.29	第四小学校校舎長寿命化改修工事基本設計業務委託
	池田小学校校舎長寿命化改修工事基本設計業務委託
6.1～12.31	校舎空調機更新及び給食室新規設置賃貸借
	校舎等 LED 照明更新賃貸借
6.21～3.31	第二中学校校舎長寿命化改修工事
6.22～3.29	野寺小学校給食室長寿命化及び増改築工事
9.1	次世代型教育ネットワーク稼働開始
10.13～1.30	東野小学校ほか２校屋内運動場等照明器具改修工事
10.13～2.29	大和田小学校防球ネット等改修工事

●生涯学習スポーツ課

4～3	子どもの放課後居場所づくり事業
6.14	市営大和田多目的運動場供用開始
6.21～	市民総合体育館空調設備設置工事及び非構造部材耐震化工事
7.21	夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会
8.24、8.26	令和５年度子ども大学にいざ
9～3	新座っ子ぱわーあっぷくらぶ
9.9～12.9	令和５年度にいざプラスカレッジ
9.26～	総合運動公園陸上競技場改修工事
10.1	新座快適みらい都市市民まつり第５４回市民体育祭
10.17～11.19	新座快適みらい都市市民まつり第５８回文化祭
12.2	人権講演会
1.8	二十歳の集い
2.2、2.8	人権教育指導者養成講座

●中央公民館

4～3	各種公民館講座の実施・公民館まつりの開催

●中央図書館

4～3	各種講座及びイベントの実施
11.14	中央図書館に公衆無線ＬＡＮ（Ｗｉ-Ｆｉ）を設置

●歴史民俗資料館

4.1	保健センターとの複合施設として開館
4～3	特別展示・企画展示の実施
4～3	各種講座・イベントの実施

●学務課

4～3	学校給食費支援金の実施

●教育支援課

5.18～12.19	学校水泳指導業務委託（栄小学校・八石小学校・野火止小学校）

●教育相談センター

4.1	野寺小学校に通級指導教室を設置 第四小学校に日本語指導教室を設置 外国籍児童生徒サポーター制度の開始
9.22	十文字学園女子大学に教育支援ルーム「とことこぷらすのへや」を開室

Ⅰ　教育行政

１教育委員会　教育長・教育委員

教育長
金子　廣志

教育長職務代理者
鈴木　松江

委　員
小泉　哲也

委　員
宮瀧　交二

委　員
森家　明味

令和６年１０月１日現在

職　名	氏　名	任　期	就任日
教　育　長	金子（かねこ）　廣志（ひろし）	令和６年４月２日 ～ 令和９年４月１日	平成１８年４月２日
教　育　長 職務代理者	鈴木（すずき）　松江（まつえ）	令和３年４月１日 ～ 令和７年３月３１日	平成２１年４月１日
委　　員	小泉（こいずみ）　哲也（てつや）	令和６年１月１日 ～ 令和10年12月31日	平成２０年１月１日
委　　員	宮瀧（みやたき）　交二（こうじ）	令和５年４月１日 ～ 令和９年３月３１日	平成２７年４月１日
委　　員	森家（もりや）　明味（めいみ）	令和6年10月１日 ～ 令和１０年9月３０日	令和６年１０月１日

２　歴代の教育委員会委員

○教育委員会委員

就任年月日	退任年月日	氏　名	就任年月日	退任年月日	氏　名
昭和31.10. 1	昭和34. 6. 4	鈴木　宗正	51.10. 1	57.12. 1	伊東　正勝
31.10. 1	33. 1. 6	田中　又市	53. 4. 2	平成 6. 4. 1	中村敞一郎
31.10. 1	32. 9.30	吉田　島一	54. 4. 1	7. 3.31	村上　重満
31.10. 1	35. 9.30	高野勇三郎	55. 1. 1	7.12.31	岡田　邦男
31.10. 1	33. 9.30	三角　精一	58. 6.20	4. 3.31	金子　末司
33.10. 4	37.10. 3	三角　精一	59. 6.21	12. 9.30	峯田　晃子
32.10. 1	36. 9.30	岩崎　信翁	平成 4. 4. 1	10. 6.30	村上　博智
33. 3. 6	48. 9.21	藤沢　潔雄	6. 4. 2	18. 4. 1	臼倉　正堯
34. 6.27	35. 9.30	山崎　正孝	7. 4. 1	27. 3.31	伊藤　延世
35.10. 1	37.10.25	新井佐一郎	8. 1. 1	8. 9.30	神谷　悦男
35.10. 1	38. 4.22	榎本千代蔵	8.10. 1	19.12.31	大石　　茂
36.11. 1	42.11.11	小林　　操	10. 7. 1	11.12.31	嶋野　敏夫
37.11. 1	43. 9.30	田中　　光	12. 4. 1	20. 2.29	川井　直子
37.12.25	38. 1.20	大嶺　詮雄	12.10. 1	24. 9.30	髙木　邦子
38. 6. 1	49.12.24	榎本兵五郎	18. 4. 2	30. 4.1(※)	金子　廣志
50. 2. 1	54. 1.31	榎本兵五郎	24.10. 1	令和 6. 9.30	脇田美保子
38. 6. 1	47. 4.30	滝島　英一	20. 1. 1	**現　　職**	小泉　哲也
43. 4. 1	53.10.31	金子　直亮	21. 4. 1	**現　　職**	鈴木　松江
43.10. 1	51. 9.30	高橋和一郎	27. 4. 1	**現　　職**	宮瀧　交二
47. 6.13	59. 1.22	並木　　正	令和 6.10. 1	**現　　職**	森家　明味
昭和49. 4. 1	昭和54. 9.30	小原　崇弘			

※平成３０年４月２日に新教育長制度に移行

○委員長

就任年月日	退任年月日	氏　名	就任年月日	退任年月日	氏　名
昭和31.10. 1	昭和34. 6. 4	鈴木　宗正	昭和57.12. 1	昭和58.11.30	並木　　正
34. 7. 4	38. 9.30	藤沢　潔雄	58.12. 1	平成 4. 3.31	金子　末司
38.10. 7	42.11.11	小林　　操	平成 4. 4. 1	7. 4. 2	村上　博智
43. 1. 8	44.11. 6	滝島　英一	7. 4. 3	9. 9.30	峯田　晃子
44.11. 7	51. 9.30	高橋和一郎	9.10. 1	19.12.31	大石　　茂
51.10. 1	54. 1.19	榎本兵五郎	20. 1. 8	25. 3.31	伊藤　延世
54. 1.20	55. 1.19	並木　　正	25. 4. 1	30. 4.1(※)	鈴木　松江
55. 1.20	57.11.30	伊東　正勝			

※平成３０年４月２日に新教育長制度に移行

○教育長

就任年月日	退任年月日	氏　名	就任年月日	退任年月日	氏　名
昭和31.10. 1	昭和33. 9.30	三角　精一	昭和47. 7. 7	昭和53. 4. 1	並木　　正
33.10. 4	37.12. 3	三角　精一	53. 4. 2	平成 6. 4. 1	中村敞一郎
38. 1. 8	38. 1.20	大嶺　詮雄	平成 6. 4. 2	18. 4. 1	臼倉　正堯
38. 6. 3	44.11. 6	榎本兵五郎	18. 4. 2	**現　　職**	金子　廣志
44.11. 7	47. 4.30	滝島　英一			

３　教育委員会の概要

⑴　教育委員会の開催状況（令和５年度）

区分＼月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
定例会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	１２
臨時会				1	1	1	1					1	３

⑵　教育委員会の審議内容（令和５年度）

区分＼月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
議案	規則等の制定・改正		2		1					2	4	1		14
	人事案件	1	2	2		1	2				1	1	7	17
	その他	4			2	1	1	1				1		10
専　決　処　分		1	3							1				5
請　願														0
報　告　事　項		11	10	5	4	7	8	6	5	9	5	6	7	83
計		11	17	7	7	9	11	7	5	12	10	9	18	123

⑶　教育委員の活動状況（令和５年度）

ア　視察及び研修

教育行政視察は本市教育行政の参考となる課題を定めて先進地の視察を行っている。２月２０日、２１日に、中高一貫教育に関する取組を視察するため兵庫県姫路市立白鷺小中学校の視察を行った。

また、平成２７年５月から埼玉県南部教育長会の会長市となっている。

その他、市町村教育委員会研究協議会（全国規模）及び埼玉県市町村教育委員会連合会総会に出席した。

イ　教育懇談会

例年、教育行政に対する市民の意見や要望等を把握し、教育行政の推進に反映させるため中学校区単位で年３回の教育懇談会を開催している。

＜開催概要＞

	開催日	会　場	対象校区
第 80 回	令和 5 年　7 月 26 日	大和田公民館（12 名参加）	第二・第四中学校区
第 81 回	令和 5 年 10 月 25 日	中央公民館（17 名参加）	第五・第六中学校区
第 82 回	令和 6 年　1 月 24 日	畑中公民館（9 名参加）	新座・第三中学校区

＜意見の内容＞

意　　見	第80回	第81回	第82回
校舎・体育館等改修	3	1	
校庭の開放			1
避難所としての利用		1	
学区	1		1
交通安全	4		1
防犯対策		1	1
外国籍の児童への対応	1		2
不登校児童生徒への対応		1	1
ココフレンド		1	
教科書	1		
教員の働き方	1		2
教員の指導	1		
部活動	2	1	2
ＩＣＴ教育	3	1	2
英会話・英語教育	1		
水泳の授業	3		
学校行事		1	
給食室・食器			1
給食費	1		
地域との連携			1
その他	6	1	4
合　計	**２８件**	**９件**	**１９件**

ウ　学校訪問

例年、小・中学校の教育現場を直接視察し、児童生徒の学ぶ姿を見るとともに学校現場の声を教育行政に反映させるために教育委員の学校訪問を実施している。

訪問日	訪問校等
令和５年６月２１日	野寺小学校　東野小学校
令和６年１月２３日	新座中学校　栗原小学校

エ　その他

上記以外に、教育委員会が所管する様々な事業の実態把握を行い、教育行政に反映させるため、学校教育（研究発表会、学校公開等）、生涯学習（公民館事業等）、スポーツ振興（市民体育大会等）の各分野の様々な行事等に出席、参加している。

４　新座市教育大綱

第１章　　新座市教育大綱の策定について

１　策定の趣旨

平成２７年４月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行され、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を「教育大綱」として策定することが求められました。

本市においても、平成２７年度に新座市教育大綱（以下「大綱」という。）を策定し、その基本理念及び基本方針に基づき、教育行政を推進してまいりましたが、策定時からの社会情勢や教育を取り巻く環境の変化などを踏まえ、大綱を改定することといたしました。

国では、内閣府の外局としてこども家庭庁を設置し、文部科学省を始めとする関係省庁が連携しながら、こども・家庭に関する教育、福祉などの政策に取り組むこととしています。

市でも、市長と教育委員会が緊密に連携を図りながら、子どもから高齢者までを取り巻く各種一般行政施策と教育行政を一体的に捉えながら市政を推進してまいります。

２　位置付け

大綱は、基本計画の教育分野に係る基本方針や施策の方向を踏まえ、これらを実現するための基本理念等を定めるために策定するものです。

また、新座市生涯学習推進計画などの教育に関する各種行政計画や毎年度新座市総合教育会議で策定する新座市教育行政推進施策については、基本計画や大綱の内容を具体的に推進するための個別計画として位置付けるものとします。

３　推進期間

推進期間は、令和５年度から令和９年度までの５年間とします。

ただし、今後の社会情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて新座市総合教育会議における調整・協議を経て見直しを行うものとします。

4　構成

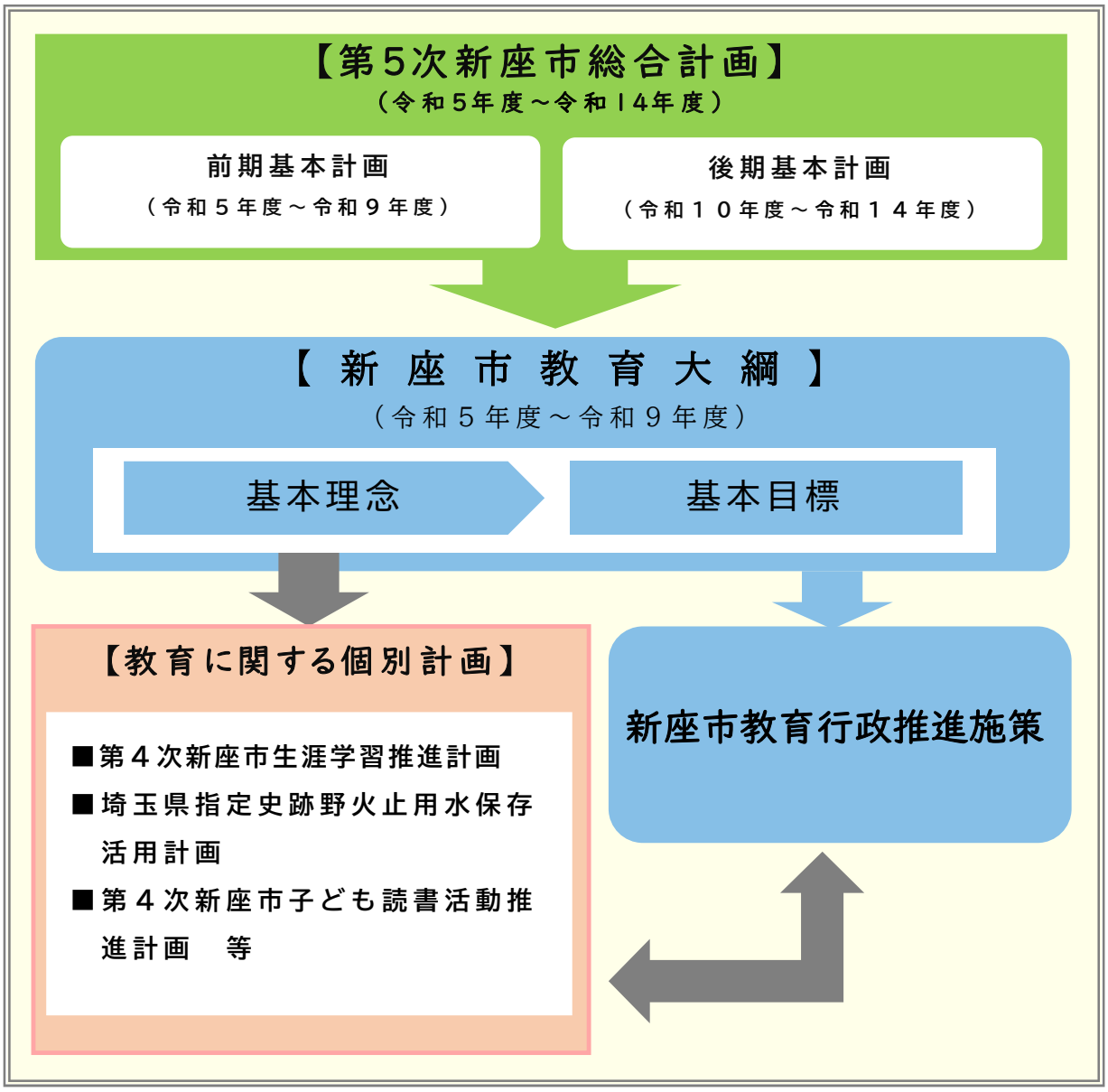
大綱は、「１　基本理念」、「２　基本目標」によって構成します。

「１　基本理念」は、本市が目指すべき教育、生涯学習、生涯スポーツ、学術及び文化の最も基本的な理念を示したものです。

「２　基本目標」は、基本理念の実現のために本市が目指すべき目標を五つの視点から示したものです。

なお、「２　基本目標」に掲げた五つの目標を推進するために取り組む事業については、新座市総合教育会議において毎年度定める新座市教育行政推進施策の中で示すものとします。

＜大綱の位置付け・構成イメージ図＞



第２章　　新座市が目指す教育について

１　基本理念

はぐくもう　共に生きる力と豊かな心
～だれもが自分らしく幸せに生きるために～

少子高齢化、自然災害の激甚化に伴う防災意識の向上、技術革新の進展、新たな感染症の流行、ＳＤＧｓ達成に向けた取組の推進など、社会を取り巻く環境は著しく変化し、人々の価値観の多様化も進んでいます。

そのような中、幸せで充実した人生を送るためには、自らの価値観をしっかり持ち、多種多様な考えが存在する社会の中でも互いを尊重し合いながら、自分を見失わず、自分らしく生きていくことが大切です。

そのためには人の多様性を認め合い、互いに助け合うとともに、自然との共生を目指す“共に生きる力”と、生命を尊重する心や自然の美しさに感動する心、相手の立場に立って考える思いやりの心、物事に興味・関心を持つ心、郷土への愛着心といった“豊かな心”を家庭生活や学校教育など、様々な場面での体験を通じて培う必要があります。

新座市は、埼玉県の最南端に位置し、通勤通学に便利で都市機能が高いという特長を有する一方、平林寺、野火止用水に代表される数多くの歴史的文化資産などが今も大切に継承されているほか、武蔵野の雑木林や妙音沢などの自然環境にも恵まれた緑豊かなまちです。

また、新座市では、町内会やボランティア団体を始めとして、多くの市民の皆様と協働のまちづくりを進め、支え合いの心、家庭・地域のふれあいの輪を広げてまいりましたが、その視点を前進させ、多様な主体と行政が相互に手を携えながら共創によるまちづくり（※）を目指しています。

そこで、だれもが自分らしく幸せな人生を送ることができるよう、恵まれた地域資源や、地域で子どもたちを育てていく意識が高いといった新座ならではの強みを最大限に発揮し、誰一人取り残すことのない教育を推進するとともに、家庭・学校・地域などの様々な場面で、市民一人一人が生涯にわたって学び、体験し、交流することで、“共に生きる力”と“豊かな心”をはぐくんでいきます。

以上のような考えの下、「はぐくもう　共に生きる力と豊かな心　～だれもが自分らしく幸せに生きるために～」を大綱の基本理念として定めます。

※　共創のまちづくり：市民、各種団体、民間企業などの多様な主体と行政が相互に手を携えながらまちづくりの課題に取り組むこと

2　基本目標

目標１　家庭や地域が一体となった就学前教育の推進

子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、子育てに関する情報提供や相談体制の充実など、家庭における教育力の向上を図るための機会や支援の充実を図ります。

また、幼稚園・認定こども園・保育園等と小学校との連携の強化に加え、子育て支援に関わる各種団体との連帯と協働を進め、地域ぐるみで子どもたちを見守り育てていきます。

目標２　生きる力の育成と質の高い学校教育の推進

児童生徒一人一人が夢と志を持って自ら未来を切り拓いていけるよう、「生きる力」を支える豊かな心・健やかな体・確かな学力をバランスよく身に付けられる教育を推進します。さらに、個に応じたきめ細かな指導の充実や、将来の夢や職業について考える教育の実施など、一人一人の個性・能力を伸ばす質の高い教育を推進します。

また、学校教育農園など地域の豊かな自然環境をいかした体験学習や、国際理解教育の更なる充実、ＩＣＴを有効活用した学習の実現など、本市独自の特色ある学校教育を推進します。

目標３　心豊かで健全な青少年の育成の推進

次世代を担う青少年が、心豊かで健全に成長していけるよう、地域におけるボランティア活動、交流活動等の機会の拡充や、公共施設を活用した子どもたちの放課後・週末の活動の充実など、青少年が主体的に活動できる居場所づくりに地域ぐるみで取り組みます。

目標４　生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承

子どもから高齢者まで、だれもが生涯にわたり健康で心豊かな充実した生活を送ることができるよう、生涯学習講座の充実や地域活動への支援など、市民の生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実を図ります。

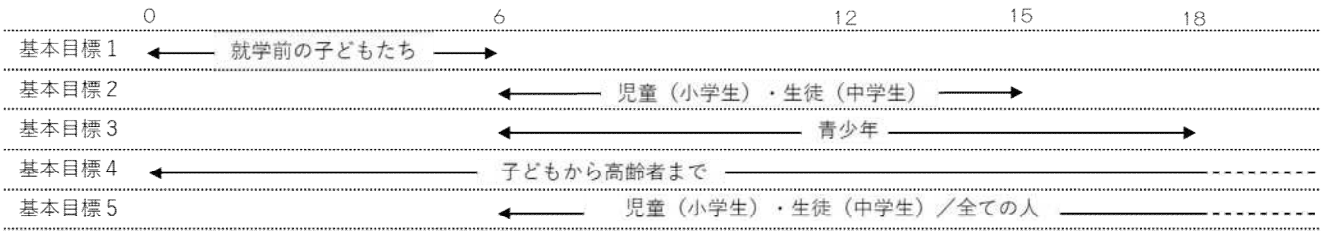
また、文化祭の開催や野火止用水の保全活動などを通じて、地域の歴史・伝統・文化を継承し、「ふるさと新座」に対する郷土愛をはぐくみます。

目標５　教育施設の整備・充実の推進

児童生徒が安全に、安心して、明るくのびのびと学校生活を送ることができるよう、学校施設の整備・充実を図ります。また、学校施設の有効活用を図るため、教室や体育館などの更なる開放を進めます。

さらに、地域の社会教育の場である公民館・コミュニティセンターなどの施設の整備・充実を図ります。

【参考】各目標の対象範囲



５　令和６年度新座市教育行政推進施策

地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、平成２７年４月から施行されました。これを受け、本市においても、市長と教育委員会で構成する総合教育会議を設置し、同会議における協議を経て、平成２７年１１月に新座市教育大綱（以下「大綱」という。）を策定し、教育行政を推進してまいりましたが、策定時からの社会情勢や教育を取り巻く環境の変化などを踏まえ、令和５年度からを推進期間とする新たな大綱を策定しました。

本市では、これまでも、市長と教育委員会が緊密に連携を図って教育行政を進めてきましたが、今後も、大綱に基づき、福祉健康、都市整備、市民生活、安全安心などの各種一般行政施策も教育行政に関連付けて捉えることで、より多角的な視点から教育行政を推進します。

そのため本市では、大綱に位置付けた五つの基本目標を具体的に推進するための年次計画として、教育行政推進施策（以下「推進施策」という。）を策定しました。

この推進施策は、総合教育会議を始め、庁内各部局、関係諸機関及び団体との密接な連携の下に、市民の理解と協力を得ながら進めていきます。

【新座市教育大綱基本理念】

はぐくもう　共に生きる力と豊かな心

～だれもが自分らしく幸せに生きるために～

【新座市教育大綱基本目標】

１　家庭や地域が一体となった就学前教育の推進

２　生きる力の育成と質の高い学校教育の推進

３　心豊かで健全な青少年の育成の推進

４　生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承

５　教育施設の整備・充実の推進

【施策の展開】

基本目標１　家庭や地域が一体となった就学前教育の推進

子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、子育てに関する情報提供や相談体制の充実など、家庭における教育力の向上を図るための機会や支援の充実を図ります。

また、幼稚園・認定こども園・保育園等と小学校の連携の強化に加え、子育て支援に関わる各種団体との連帯と協働を進め、地域ぐるみで子どもたちを見守り育てていきます。

１　家庭における教育力の向上

子どもたちの健やかな成長、発達を促すため、子育てに関する情報や学習機会を提供するとともに相談体制の充実を図り、家庭の教育力を高めます。

⑴　子育てに関する情報及び学習機会の提供

- 子育てに関する情報の提供【こども支援課】
- ５歳児保護者向けリーフレットの作成・配布【教育支援課】
- 子育てに関する講座の実施【保健センター】【中央公民館】
- 児童センター業務の充実【こども支援課】
- 「あかちゃんタイム」の実施【中央図書館】
- 家庭教育に関する事業の推進【中央公民館】

⑵　相談体制の充実

- 家庭児童相談室の充実【こども支援課】
- 発達障がい等に関する相談の実施

【障がい者福祉課、児童発達支援センター】

２　関係機関及び関係団体との連携強化

義務教育への円滑な移行を図るため、幼稚園・認定こども園・保育園等と連携を図ります。

- 小学生と保育園児の交流【保育課】【教育支援課】
- 新座市児童発達支援センター（アシタエール）と教育相談センターとの連携【児童発達支援センター】【教育相談センター】
- 児童発達支援事業所との連携【教育相談センター】【障がい者福祉課】
- 幼保小連携推進協議会の開催による幼児教育・児童教育の連携

【教育支援課】

- 幼・保・小ブロック別交流会の実施及び総合調整【教育支援課】

基本目標２　生きる力の育成と質の高い学校教育の推進

児童生徒一人一人が夢と志をもって自ら未来を切り拓いていけるよう、「生きる力」を支える豊かな心・健やかな体・確かな学力をバランスよく身に付けられる教育を推進します。さらに、個に応じたきめ細かな指導の充実や、将来の夢や職業について考える教育の実施など、一人一人の個性・能力を伸ばす質の高い教育を推進します。

また、学校教育農園などの地域の豊かな自然環境をいかした体験学習や、国際理解教育の更なる充実、ＩＣＴを活用した教育など、本市独自の特色ある学校教育を推進します。

１　個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実による質の高い授業の推進

児童生徒一人一人が基礎的・基本的な学習内容を身に付けるとともに、自ら学び、自ら考え、課題を解決する力を育成するため、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実による主体的・対話的で深い学びを推進し、質の高い授業を行います。

- 学力・学習状況調査結果の分析・活用【教育支援課】
- 個に応じた指導の充実（ＴＴ、習熟度別指導、ＩＣＴ端末の活用等）【教育支援課】
- 小学校第１学年副担任制の充実【学務課】【教育支援課】
- 大学生学習ボランティアの活用【教育支援課】
- 教育副読本の配布【教育支援課】
- 教育におけるＩＣＴ（情報通信技術）の活用及びプログラミング教育の推進【教育総務課】【教育支援課】

２　教職員の指導力の向上

公正な人事管理を行うとともに、教職員の資質・能力の向上及び健康の保持増進を図ることにより学校の教育力を高めます。

- 学校訪問の充実【教育支援課】
- 学校研究委嘱の充実【教育支援課】
- 教職員研修、経験者研修等の充実【教育支援課】
- 大学との連携による研修等の実施【教育支援課】
- 教職員人事評価制度の活用【学務課】
- 教職員の健康管理の実施【学務課】

３　豊かな心を育む道徳・人権・福祉教育の推進

道徳・人権・福祉教育や積極的な生徒指導を推進することにより、生きる力の基礎となる豊かな心を育みます。

また、人権の尊重や思いやり、社会性・倫理観・正義感などの豊かな心を身に付け実践できる児童生徒の育成を目指します。

- 基本的な生活習慣の確立【教育支援課】
- 道徳教育の充実【教育支援課】
- 読書活動の推進（必読図書の活用）【教育支援課】
- 児童生徒及び職員同士の交流などの小・中学校連携の推進【教育支援課】【教育相談センター】
- 善行を奨励する表彰制度の実施【教育支援課】
- 学校人権教育の校内推進体制の充実、研修会の実施、指導資料の活用【教育支援課】
- 「心のバリアフリー化」の推進【障がい者福祉課】
- 小・中学校における福祉教育の推進【教育支援課】
- 通常の学級と特別支援学級等との交流及び共同学習の充実【教育相談センター】
- ＳＮＳ等の正しい使い方や危険性についての啓発【教育相談センター】
- 小・中学校における認知症サポーター養成講座を通じた理解の促進【介護保険課】
- 「ＳＯＳの出し方教育」の取組【保健センター】【教育相談センター】

４　相談体制の充実・いじめ問題対策

いじめ・虐待・不登校等に伴う児童生徒の心の問題の重要性を踏まえ、児童・生徒・保護者の様々な相談に対応します。

- 大学と連携した教育活動、相談活動（ピアサポーター制度等）の推進【教育相談センター】
- 児童生徒登校支援対策事業の充実【教育相談センター】
- 新座市教育相談室・教育支援ルームによる支援体制の充実【教育相談センター】
- さわやか相談員、子どもと親の相談員の配置事業の充実【教育相談センター】
- スクールソーシャルワーカー（ＳＳＷ）活用の推進【教育相談センター】
- 生徒指導・教育相談研修事業の充実【教育相談センター】
- 校内教育相談活動（いじめ問題の解決を含む）の充実【教育相談センター】

・　ハートフル・シート（児童生徒理解・支援シート）活用の推進
【教育相談センター】
・　いじめ防止基本方針の推進【教育相談センター】
・　関係機関との連携によるいじめ問題対策の実施
【人権推進室】【教育相談センター】
・　児童相談所、学校、医療機関、警察等の関係機関との連携による児童虐待防止体制の充実【こども支援課】

5　体力向上の推進と学校保健の充実

児童生徒の健康づくりを推進するために、体力向上と学校保健の充実を図ります。また、専門的指導力を持つ地域住民等の協力の下、各中学校における部活動の充実などを図ります。

・　体力向上推進委員会の充実【教育支援課】
・　効率的・効果的な運動部活動の推進【教育支援課】
・　専門的指導力を持つ地域住民等による、部活動ボランティア指導員の拡充【教育支援課】
・　児童生徒の健康管理及び子どもの生活習慣病予防の推進
【学務課】【教育支援課】
・　学校保健委員会の充実【教育支援課】

6　学校給食の充実

学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達を促し、望ましい食習慣の形成に重要な役割を果たすことから、その充実を図ります。

・　学校における食育の推進【教育支援課】
・　学校給食における地場産野菜の活用【学務課】
・　給食用備品の充実【学務課】
・　学校栄養職員、給食調理員研修会の実施【学務課】【教育支援課】

7　国際性をはぐくむ教育の推進

市の特色ある教育活動として国際化教育特区・教育課程特例校を利用し取り組んできた「英会話の時間」の取組をいかし、「外国語・外国語活動」における指導を主軸とし、さらに国際性を身に付けることができる学校教育の確立を目指します。

・　小学校「外国語」「外国語活動」の充実【教育支援課】
・　小学校英語講師（ＥＥＴ）の全小学校への配置【教育支援課】

・　英語指導助手（ＡＥＴ）の全中学校への配置【教育支援課】
・　日本語指導員の派遣及び外国籍児童生徒サポーターの活用
【教育相談センター】
・　友好（姉妹）都市との交流の推進【地域活動推進課】

８　体験的学習・キャリア教育の積極的な推進

子どもたちが社会生活を営む上で必要な人間性の向上を図るため、生き方の確立を目指す進路指導及びキャリア教育に努めます。

・　学校ふるさと構想事業の推進（学校教育農園・学校教育林の活用）【教育支援課】
・　「新座っ子ぱわーあっぷくらぶ」の推進【生涯学習スポーツ課】
・　子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド）の推進
【生涯学習スポーツ課】
・　職場体験学習等のキャリア教育の実施【教育支援課】
・　主権者教育の実施【教育支援課】【選挙管理委員会事務局】
・　発達段階に応じた生活と職業を考えさせる体験活動の推進【教育支援課】
・　未来の市長作文の実施、小･中学生と市長との懇談会の実施【秘書広聴課】

９　特別支援教育の充実

児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服させる　ため、適切な指導及び必要な支援を行います。また、障がいのある児童生徒と障がいのない児童生徒が互いに理解し合い、共に支え合う「心のバリアフリー化」を広めるため、交流活動や共同学習を実施します。

・　特別支援教育コーディネーターの資質の向上【教育相談センター】
・　発達障がい等への理解と指導・支援の充実【教育相談センター】
・　一人一人に応じた教育の工夫改善【教育相談センター】
　①　特別支援教育支援員・介助員の配置事業の充実
　②　就学支援・就学相談体制の充実
　③　通常の学級と特別支援学級等との交流及び共同学習の充実（再掲）
　④　外国人の児童生徒への日本語学習支援の充実
・　放課後等デイサービスとの連携【教育相談センター】

１０　教育活動の的確な評価による学校の透明性の向上

各学校が教育の成果を検証する仕組みを整備し、保護者や地域住民に教育活動を広く公開することにより、信頼され、開かれた学校づくりを推進します。

・　学校評価システムの推進【教育支援課】
・　各小・中学校におけるホームページ等の充実【教育支援課】

１１　特色ある学校づくりの推進

市内の学校教育の一層の充実・発展のための研究委嘱に対し、補助金を交付し、教職員や児童生徒の創意工夫により学校の特色をいかした質の高い学校教育を推進します。

・　「２１世紀教育研究事業」の推進【教育支援課】

１２　安全教育の充実

児童生徒の安全の確保が図れるよう、防犯・防災教育等を推進します。また、
自らが危険を回避する力を身に付け、他者の安全にも配慮する力を育みます。

・　防犯教育及び交通安全指導の充実【教育支援課】
・　防災教育の推進と各学校における防災訓練の実施【教育支援課】
・　ＡＥＤ（自動体外式除細動器）・救急救命の講習の実施【教育支援課】
・　地域防災訓練への参加【危機管理室】
・　交通安全教室の実施【交通政策課】

１３　就学・進学援助の充実

経済的理由によって修学が困難な者に対し支援を行い、奨学奨励を図ります。

・　就学援助制度の推進【学務課】
・　修学資金利子補給制度の実施【学務課】

１４　学校・家庭・地域の連携

地域と共に歩む学校づくりのため、学校施設の開放を継続的に実施するとともに、コミュニティ・スクールや学校応援団などの制度を活用し、家庭を含む地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進します。

・　コミュニティ・スクールの推進【学務課】
・　学校応援団の推進【教育支援課】
・　ＰＴＡ・保護者会連合会への支援・連携【生涯学習スポーツ課】

・　ふれあい地域連絡協議会への支援・連携【生涯学習スポーツ課】
・　地域人材活用への支援【生涯学習スポーツ課】
・　中学校部活動の地域移行に向けた検討【生涯学習スポーツ課】【教育支援課】
・　部活動ボランティア指導員の拡充（再掲）【教育支援課】
・　学校施設（体育館、校庭等）の開放【教育総務課】【生涯学習スポーツ課】
・　健康管理に関する講演会等の実施【保健センター】
・　地域防災訓練への参加（再掲）【危機管理室】
・　市内３大学との連携による研修等の実施【教育支援課】
・　生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習・生活支援事業の実施【生活支援課】
・　教育懇談会の実施【教育総務課】
・　民生委員・児童委員との連携【福祉政策課】
・　ヤングケアラーへの支援・連携【教育相談センター】

１５　学校教育における文化芸術の推進

音楽会や文化芸術作品の展示等の文化芸術活動に触れることによって、児童生徒の表現力を高めるとともに豊かな情操を養います。

・　市内小中学校における音楽会の実施【教育支援課】
・　市内小中学校における文化芸術作品の展示コーナーの設置【教育支援課】

基本目標３　心豊かで健全な青少年の育成の推進

次世代を担う青少年が、心豊かで健全に成長していけるよう、地域におけるボランティア活動、交流活動等の機会の拡充や、公共施設を活用した子どもたちの放課後・週末の活動の充実など、青少年が主体的に活動できる居場所づくりに地域ぐるみで取り組みます。

１　青少年の健全育成の推進

未来を担う青少年が、豊かな人間性を育みつつ健やかに成長していけるよう、青少年一人一人の状況に応じた支援策を推進します。また、青少年の日々の生活を支える居場所づくりや、活動の主体となる組織への支援を通じて、青少年の成長を促す環境をつくります。

・　青少年健全育成団体への支援・連携【生涯学習スポーツ課】
・　青少年教育振興基金助成事業の推進【生涯学習スポーツ課】
・　「新座っ子ぱわーあっぷくらぶ」の推進（再掲）【生涯学習スポーツ課】

・　子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド）の推進（再掲）
【生涯学習スポーツ課】
・　ティーンズコーナー図書の充実【中央図書館】
・　友好（姉妹）都市との交流の推進（再掲）【地域活動推進課】
・　生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習・生活支援事業の実施（再掲）【生活支援課】
・　市内３大学学生と市長との懇談会の実施【秘書広聴課】

基本目標４　生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承

子どもから高齢者まで、だれもが生涯にわたり健康で心豊かな充実した生活を送ることができるよう、生涯学習講座の充実や地域活動への支援など、市民の生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実を図ります。

また、野火止用水の保全活動などを通じて、地域の歴史・伝統・文化を継承し、「ふるさと新座」に対する郷土愛を育みます。

１　生涯学習推進体制の整備・充実

市民の学習ニーズの多様化、高度化に対応した学習機会の充実に努めます。

また、生涯学習への市民参加を更に推進するために、関係機関との連携・協力を図るとともに、市民や団体間の交流の促進に努めます。

・　市内３大学等との連携【生涯学習スポーツ課】
・　「子ども大学にいざ」の実施【生涯学習スポーツ課】
・　「新座市快適みらい都市づくり出前講座」の充実【生涯学習スポーツ課】
・　各種講座等生涯学習情報の提供【生涯学習スポーツ課】
・　社会教育関係団体への支援・連携【生涯学習スポーツ課】

２　人権教育の推進

同和問題を始めとした様々な人権問題について、正しい理解と認識を深めるため、より効果的な人権啓発活動を推進します。

・　人権問題に関する啓発【人権推進室】【生涯学習スポーツ課】【中央公民館】
・　人権標語・ポスター展の実施【生涯学習スポーツ課】
・　市人権教育推進協議会との連携【生涯学習スポーツ課】
・　人権フェスティバルへの参加・協力【人権推進室】【生涯学習スポーツ課】
・　人権教育団体への支援【生涯学習スポーツ課】

3　公民館活動の推進

市民の学習ニーズに応えるため、青少年から高齢者までの幅広い年齢層を対象にした各種講座を開催し、生涯学習の推進や社会教育の充実を図ります。

また、グループ・サークル活動及び地域ネットワークづくりへの支援を行うことにより、市民が主体的に学習を行うための環境づくりを行います。

・　特色ある事業・各種講座の推進【中央公民館】

①　家庭教育に関する事業の推進（再掲）

②　国際理解と交流に関する事業の推進

③　子どもたちの体験的学習に関する事業の推進

④　環境に関する事業の推進

⑤　文化芸術に関する事業の推進

⑥　高齢化社会に対応する事業の推進

⑦　グループ・サークルとの連携による事業の推進

⑧　市民参画の事業の推進

⑨　観光に関する事業の推進

⑩　ＩＴに関する事業の推進

⑪　人権に関する事業の推進

⑫　その他の事業の推進

・　社会的課題及び地域課題に配慮した事業の推進【中央公民館】

・　グループ・サークル活動及びネットワークづくりへの支援【中央公民館】

4　図書館事業の推進

生涯学習の中核的拠点として、図書館資料の整備や図書館機能を駆使したサービスの充実を図ります。

・　図書館講座の充実【中央図書館】

・　図書館資料の充実【中央図書館】

・　学級訪問の充実【中央図書館】

・　図書館ボランティアの養成・支援・組織化の推進【中央図書館】

・　「としょかん一年生事業」の実施【中央図書館】

・　「読書貯金通帳」事業の実施【中央図書館】

・　「あかちゃんタイム」の実施（再掲）【中央図書館】

・　庁内他部局との連携によるテーマ展示の実施【中央図書館】

・　子育て支援コーナー・ビジネス支援コーナーの充実【中央図書館】

・　レファレンスサービスの充実【中央図書館】

・　高齢者・障がい者サービスの充実【中央図書館】

・　分館の充実【中央図書館】
・　電子図書館の充実【中央図書館】
・　福祉の里図書館及び新座市立中央図書館分館における指定管理者との連携による利用者サービスの充実【中央図書館】
・　４市図書館相互利用など近隣市との連携【中央図書館】

5　ふるさと新座館の充実

複合施設としての特性をいかし、市民の多様な学習ニーズに応えるため、指定管理者と連携して、子どもから高齢者まで幅広い市民が学べる機会及びコミュニティ・文化施設として学習の成果を発表する機会を提供します。

・　指定管理者との連携による利用者サービスの質的充実及び文化・芸術活動等支援の充実【中央公民館】【生涯学習スポーツ課】

6　ボランティア活動への支援の充実

公民館や図書館などにおける社会教育活動及び地域活動においてボランティアの活躍する機会や場を提供するとともに、生涯学習の成果をまちづくりにいかすことのできる仕組みづくりを進めます。

・　ボランティアの養成と活動の場の提供【中央公民館】【中央図書館】
・　生涯学習ボランティアバンクの充実【生涯学習スポーツ課】
・　生涯学習ボランティア情報の提供【生涯学習スポーツ課】
・　にいざの元気推進員の養成【介護保険課】
・　ボランティア活動へのポイント付与【介護保険課】

7　市民主体の文化芸術活動の振興

市民の文化意識の高揚を図るため、市民芸術の作品展や地域に根ざした文化イベントの開催など、市民と行政が一体となって文化事業を推進します。

・　新座市文化協会との連携【生涯学習スポーツ課】
・　市民まつり文化祭への支援【生涯学習スポーツ課】
・　子どもの文化芸術環境の充実【生涯学習スポーツ課】
・　二十歳の集いの実施【生涯学習スポーツ課】
・　市民会館・ふるさと新座館・睡足軒の森など市内文化施設を活用した文化事業の実施【生涯学習スポーツ課】【歴史民俗資料館】
・　文化芸術分野の人材の登用【生涯学習スポーツ課】
・　市民ギャラリーの運営【生涯学習スポーツ課】

８　地域の歴史・伝統・文化の積極的な継承

文化財の永続的な保存・管理のための調査を実施するとともに、指定等文化財の保存事業を進めます。また、文化財を地域のつながりを育む資産として、地域社会全体で継承していくために、文化財の積極的な活用を行い、効果的な啓発を図り、先人から受け継がれてきた貴重な文化財の保護に努めます。

・　野火止用水保存活用計画の推進【歴史民俗資料館】
・　大和田カミ遺跡群発掘調査の整理作業の実施【歴史民俗資料館】
・　平林寺境内林保存対策事業への支援【歴史民俗資料館】
・　指定文化財保存事業の実施【歴史民俗資料館】
・　文化財資料のデジタル化の推進と市史編さん業務の実施【歴史民俗資料館】
・　文化財の保存、活用、啓発の推進【歴史民俗資料館】
・　遺跡発掘調査の実施【歴史民俗資料館】
・　遺跡地図・遺跡台帳の整備【歴史民俗資料館】
・　文化財指定化調査の実施【歴史民俗資料館】
・　文化財刊行物の配布【歴史民俗資料館】
・　睡足軒の森の活用【歴史民俗資料館】

９　歴史民俗資料館の充実

歴史民俗資料館は令和５年４月に保健センターとの複合施設へ移転し、リニューアルオープンしました。長い歴史と伝統の中で伝わってきた多くの文化財を将来に伝承していくための資料の収集、保存、調査研究を行います。また、講座・体験学習及び地域伝承事業を通じ、市民の郷土愛と文化の向上に寄与します。

・　歴史資料等の調査【歴史民俗資料館】
・　収蔵資料の収集・整理・保存・活用の推進【歴史民俗資料館】
・　講座や体験学習等の実施【歴史民俗資料館】
・　市内小中学校との連携の強化【教育支援課】【歴史民俗資料館】

１０　スポーツ・レクリエーション活動の推進

市民のだれもが手軽にスポーツに親しむことができるよう、市内３大学やスポーツ協会などの関係団体と連携し、スポーツ教室や健康体操教室、スポーツ大会やレクリエーション大会などを開催します。また、民間団体等による公益的なスポーツ教室やスポーツイベントなどの開催を支援します。

・　市民総合体育大会の実施【生涯学習スポーツ課】
・　新座市スポーツ協会との連携【生涯学習スポーツ課】

・　新座市民健康体操の推進【生涯学習スポーツ課】【保健センター】
・　スポーツ指導者の育成と活用【生涯学習スポーツ課】
・　スポーツ活動団体の育成【生涯学習スポーツ課】
・　ボランティア指導者の活用【生涯学習スポーツ課】
・　市民総合体育館等スポーツ施設の運営の充実【生涯学習スポーツ課】
・　市民まつり市民体育祭への支援【生涯学習スポーツ課】
・　学校施設（体育館、校庭等）の開放（再掲）
【教育総務課】【生涯学習スポーツ課】
・　ウォーキング事業の推進【介護保険課】
・　介護予防教室の実施【介護保険課】

１１　情報提供の充実と学習相談体制の充実

市民の自発的・自主的な学習活動を支援するため、公民館・コミュニティセンター等のイベントに関する情報の収集・提供を行います。また、市民の多様化する学習を支援するため、社会教育団体への相談体制や図書館資料の充実を図ります。

・　「にいざの生涯学習」の充実【生涯学習スポーツ課】
・　ホームページの充実【教育総務課】【中央公民館】【中央図書館】
・　社会教育団体への相談体制の充実【中央公民館】
・　図書館資料の充実（再掲）【中央図書館】
・　レファレンスサービスの充実（再掲）【中央図書館】
・　電子図書館の充実（再掲）【中央図書館】

基本目標５　教育施設の整備・充実の推進

児童生徒が安全に、安心して、明るくのびのびと学校生活を送ることができるよう、学校施設の整備・充実を図ります。

また、地域の社会教育の場である公民館・コミュニティセンターなどの施設の整備・充実を図ります。

１　小・中学校の施設整備

児童生徒が安心して明るくのびのびと学ぶことができる学校を目指して、校舎などの学校施設の整備充実を計画的に実施します。

・　第二中学校校舎長寿命化改修工事【教育総務課】
・　第四小学校校舎長寿命化改修工事実施設計業務委託【教育総務課】

・　池田小学校校舎長寿命化改修工事実施設計業務委託【教育総務課】
・　東北小学校校舎長寿命化改修工事基本設計業務委託【教育総務課】
・　大和田小学校屋内運動場改築工事基本設計業務委託【教育総務課】
・　野火止小ほか５校屋外トイレ改築工事設計業務委託【教育総務課】
・　野火止小ほか５校屋外トイレ改築工事【教育総務課】
・　八石小ほか８校体育館空調設置工事設計業務委託【教育総務課】
・　西堀小学校ほか６校体育館空調設置工事【教育総務課】

２　学校情報機器等の整備

情報化の進展に対応した学習環境を整備するため、全小・中学校へ導入した一人一台の可動式ＰＣやＩＣＴ機器等（コンピュータ、コンピュータ周辺機器、電子黒板等）を活用し、教育水準の向上を図ります。

・　教育インターネットの充実【教育総務課】
・　ＩＣＴ教育環境の充実【教育総務課】
・　学校図書館の充実【教育総務課】
・　新たな校務支援システムと教員用コンピュータの活用【教育総務課】
・　校内ＬＡＮ環境の向上【教育総務課】

３　文化・スポーツ施設の整備・充実

生涯学習及びスポーツを推進し、市民の学習やスポーツに対する意欲の高まりに対応できるよう安全面、管理面に配慮しながら計画的に文化・スポーツ施設の整備充実に努めます。また、デジタルの活用により、文化・スポーツ施設の利便性の向上を図ります。

・　福祉の里図書館及び新座市立中央図書館分館における指定管理者との連携による利用者サービスの充実（再掲）【中央図書館】
・　公民館・コミュニティセンターの整備・充実【中央公民館】
・　スポーツ施設の整備・改修【生涯学習スポーツ課】
・　市民総合体育館等スポーツ施設の運営充実（再掲）【生涯学習スポーツ課】
・　公共施設予約システムの充実
　　【情報システム課】【生涯学習スポーツ課】【中央公民館】
・　電子図書館の充実（再掲）【中央図書館】

6　教育委員会事務局組織機構及び事務分掌

【令和６年４月１日現在】

- 教育長
  - 教育総務部
    - 教育総務課
      - 総務係：教育委員会会議、渉外、文書事務、規則等の制定及び改廃、組織・定数及び職務権限、人事管理及び福利厚生、総合的企画及び調整、情報収集、連絡調整、総合調整、教育行政相談、教育に係る予算・決算の総括及び調整、学校の設置及び廃止、教育委員会事務の点検・評価
      - 管理係：教育財産の管理、学校に係る予算の執行、学校備品の整備、学校情報機器等の運用管理、学校施設の営繕・整備計画
      - 施設整備室：大規模改修・改築工事
    - 生涯学習スポーツ課
      - 生涯学習係：生涯学習の振興奨励、社会教育の企画及び調整、社会教育関係団体等との連絡調整、社会教育における人権教育、文化芸術の振興奨励、二十歳の集い
      - スポーツ・青少年係：スポーツ・レクリエーションの普及・奨励及び各種教室の企画・立案、スポーツ・レクリエーション関係団体の指導育成、スポーツ推進委員、スポーツを通じての健康増進、スポーツ施設の管理及び運営、青少年健全育成、青少年問題協議会、青少年団体の指導育成
      - 市民会館
      - ふるさと新座館ホール
      - 市民総合体育館
      - 福祉の里体育館
      - 市営運動場、庭球場
    - 中央公民館
      - 業務係：公民館事業の実施、各種団体及び機関等の指導・育成並びに連絡、各公民館・コミュニティセンター施設設備の管理・整備、公民館相互の連絡調整、新座市公民館運営審議会、各公民館・コミュニティセンターに係る予算の執行と決算の総括及び調整
      - 野火止公民館
      - 栄公民館
      - 栗原公民館
      - 畑中公民館
      - 大和田公民館
        - 公民館事業の実施、各種団体及び機関等の指導・育成並びに連絡、施設設備の管理
      - 東北コミュニティセンター
      - 西堀・新堀コミュニティセンター
        - 自主事業の実施、各種団体及び機関等の指導・育成並びに連絡、施設設備の管理
      - ふるさと新座館（ふるさと新座館ホール、野火止公民館を除く。）
    - 中央図書館
      - 奉仕係：施設の維持及び管理、図書館協議会、図書館資料の管理及び提供、図書館奉仕活動
      - 福祉の里図書館：施設の維持及び管理、図書館奉仕活動、分館の管理運営
      - 視聴覚ライブラリー担当：視聴覚ライブラリーの運営、視聴覚資料・機材の管理及び提供
    - 歴史民俗資料館
      - 文化財係：文化財の保存と活用、文化財保護審議委員、文化財資料の収集・整理・保存・調査・研究・展示、講演会・講習会及び研究会、資料に関する解説書・目録及び研究報告書の刊行、関係機関又は団体との協力、施設及び設備の保全管理
  - 学校教育部
    - 学務課
      - 人事・学事係：学区の設定及び変更、入学及び転学、学級編制、入学準備金及び奨学金、教職員の人事管理及び福利厚生、部内の予算・人事及び経理事務の統括、教科用図書の無償給与、就学援助
      - 保健給食係：児童・生徒及び教職員の健康管理、学校医・学校歯科医及び学校薬剤師、学校管理下における児童及び生徒の災害、学校給食
    - 教育支援課
      - 教育支援係：教育課程、学習指導、教科用図書の採択、教職員の研修、進路指導、学校における人権教育、学校行事等の指導、安全教育、教育広報、教育実習、幼児教育に係る総合調整、学校評価、交通指導員の配置
    - 教育相談センター
      - 担当：教育相談、生徒指導、特別支援教育、就学相談、日本語指導、虐待防止

７　令和６年度教育委員会主要事業概要

●教育総務課

・【7、１０、１月】　教育懇談会 ・【随時】　臨時教育委員会 ・【随時】　総合教育会議 ・【随時】　県下教育委員会との連携 ・【月１回】　定例教育委員会 ・【年１回】　「新座の教育」の発行 ・【年１回】　教育委員会事務の点検評価	・【通年】　安全衛生委員会 ・【通年】　学校配当予算の管理 ・【通年】　学校設備に係る経費の管理 ・【通年】　学校財産の管理 ・【通年】　教育教材備品の整備 ・【通年】　学校図書館図書の整備 ・【通年】　朝霞地区教育委員会連合会 ・【通年】　埼玉県南部教育長会

●生涯学習スポーツ課

・【４ 、１０月】 生涯学習情報「にいざの生涯学習」ホームページ掲載 ・【４月～１２月】　総合運動公園陸上競技場改修工事 ・【４月～３月】　学校施設遊び場開放事業 ・【４月～３月】　市民総合体育館空調設備設置工事及び非構造部材耐震化工事 ・【６月～１２月】　市内大学公開講座（予定） ・【８～３月】　市民総合体育大会 ・【８月】　子ども大学にいざ ・【９～３月】　新座っ子ぱわーあっぷくらぶ ・【９～１２月】にいざプラスカレッジ（旧：市民総合大学） ・【１０月６日】　第５５回市民まつり市民体育祭 ・【１０月～３月】　市民まつり文化祭 ・【１１～１２月】　立教スポーツ教室	・【１２月】　人権講演会 ・【１月１３日】　二十歳の集い ・【２月】　人権教育指導者養成講座 ・【３月】　人権啓発冊子・資料の作成 ・【年１回】　青少年問題協議会 ・【年１回】　社会教育委員会議 ・【年３回】　スポーツ推進委員連絡協議会会議 ・【通年】　子どもの放課後居場所づくり（ココフレンド）事業 ・【通年】　新座市快適みらい都市づくり出前講座 ・【通年】　生涯学習ボランティアバンク事業 ・【通年】　青少年育成関係団体の支援・育成 ・【通年】　体育施設等指定管理者候補者選定

●中央公民館

・【４月～５月開催】 公民館・コミュニティセンターまつり（全館） ・【年３回～５回】利用者懇談会及びまつり実行委員会（全館） ・【年１回】　公民館運営審議会（中央）	・【通年】　各種講座開催（２６０講座・全館） ・【通年】　学習情報の収集・提供及び学習相談（全館） ・【通年】　各種社会教育関係団体の育成援助（全館） ・【通年】　学習活動の支援と場の提供（全館） ・【通年】　各種発表・展示会の場の提供（全館）

●中央図書館

中央図書館 ・【７月】　七夕かざりをつくる会 ・【８月】　平和関連事業　夏の映画会 ・【８月】　夏の科学遊び講座 ・【８月】　夏のワークショップ ・【１０月】　図書館カフェ ・【１１月】　赤ちゃんおはなし会 ・【１１月～２月】　子どもの読書応援講座 ・【１２月】　冬のおたのしみ会 ・【週１回】　おはなし会 ・【月１回】　あかちゃんタイム ・【月１回】　おたのしみ会	・【年１回】　子ども読書フェスティバル ・【年１回】　絵本講座 ・【年１回】　秋の読書週間フェスティバル ・【年１回】　大人のためのおはなし会 ・【年１回】　子ども司書講座 ・【年１回】　図書館講座 ・【年１回】　おたのしみ袋事業 ・【年２回】　図書館協議会 ・【通年】　図書館展示 ・【通年】　学級訪問 ・【通年】　図書館訪問

福祉の里図書館 ・【５月】　読み聞かせ講座 ・【５月】　子どもの日工作会 ・【６月】　大人向けおはなし会 ・【８月】　一日図書館員体験講座 ・【８月、１月】　こども人形劇 ・【１０月】あおぞらおはなし会 ・【１０月】ボードゲーム ・【１１月】エンディングノート ・【２月】　歴史等の講座 ・【２月】　バリアフリー上映会 ・【３月】　大人向け工作会 ・【３月】　ぬいぐるみおとまり会	・【週１回】　子どもおはなし会 ・【月１回】　あかちゃんタイム ・【月１回】　映画観賞会 ・【月１回】　子ども映画会 ・【年１回】　本の福袋事業 ・【通年】　図書館展示 ・【通年】　図書館訪問 ・【通年】　リサイクルブックフェア ・【通年】　としょかんに〇〇をとばそう！ ・【通年】　図書館俳句ポスト

●歴史民俗資料館

・【年３回】　文化財保護審議委員会 ・【通年】　指定文化財保存事業 ・【通年】　郷土芸能伝承事業 ・【通年】　新座市睡足軒の森管理・運営	・【通年】　埋蔵文化財保存事業 ・【通年】　歴史民俗資料の調査及び保存 ・【通年】　企画展示、講演会及び講座等の実施

●学務課

・【４】　奨学金貸付事業 ・【６～１２月】　教育資金利子補給金交付事業 ・【通年】　就学援助事業 ・【通年】　学校給食事業 ・【通年】　災害共済給付事業 ・【通年】　学校保健事業	・【通年】　学校行事等補助事業 ・【通年】　就学事務（転出入学） ・【通年】　教科書無償給与事務 ・【通年】　教職員人事事務 ・【通年】　小学校第一学年副担任の配置

●教育支援課

・【通年】　国際理解教育推進事業 ・【通年】　学力向上推進事業 ・【通年】　体力向上推進事業 ・【通年】　文化芸術推進事業 ・【通年】　指導力向上推進事業	・【通年】　学校ふるさと構想推進 ・【通年】　学校サポート推進事業 ・【通年】　学校評価システム推進事業 ・【通年】　学校水泳指導委託事業 ・【通年】　授業支援システム使用料支払開始

●教育相談センター

・【５月～１２月】　就学相談 ・【８月】　生徒指導・教育相談中級研修会 ・【１月】　小・中学校特別支援学級合同作品展 ・【２月】　小学校特別支援学級合同学習発表会	・【通年】　非行・問題行動防止事業 ・【通年】　教育相談事業 ・【通年】　いじめ、不登校対策事業 ・【通年】　日本語指導

令和６年度　教育総務部

にいざ生涯学習プラン

新座市教育大綱
～だれもが自分らしく幸せに生きるために～

基本目標

目標１　家庭や地域が一体となった就学前教育の推進
目標２　生きる力の育成と質の高い学校教育の推進
目標３　心豊かで健全な青少年の育成の推進
目標４　生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承
目標５　教育施設の整備・充実の推進

はぐくもう
共に生きる力と
豊かな心

―第４期埼玉県教育振興基本計画―
令和６年度～令和１０年度
豊かな学びで
未来を拓く埼玉教育
埼玉県教育委員会教育行政重点施策

学校
○学校応援団組織の充実
○学校評価システムの推進
○学校ふるさと構想の充実

豊かな心と創造性をはぐくみ生涯を通じて学習できるまちづくりをめざして

地域
○教育懇談会の開催
○地域開放事業
○コミュニティ・スクールの推進

文化芸術・スポーツ活動の振興

○文化芸術に触れる機会の充実
・市内文化施設を活用した文化事業の実施
・市民まつり文化祭への支援
・新座市文化協会との連携
・伝統的文化の保存と伝承の推進
・市民ギャラリーの運営充実

○地域の歴史・伝統・文化の積極的な継承
・指定文化財保存事業の実施
・遺跡発掘調査の実施
・文化財の保存、活用、啓発の推進

○各種スポーツ・レクリエーション事業の推進
・学校施設開放の充実
・市民まつり体育祭への支援
・スポーツ教室の実施
・市民健康体操の普及推進　・スポーツ活動団体の育成
・市民総合体育大会の実施　・スポーツ施設の運営充実

○スポーツ交流事業の推進・指導者の育成
・スポーツ推進委員講習会の実施
・公益財団法人新座市スポーツ協会との連携

○歴史民俗資料館事業の充実
・歴史資料等の調査及びコーナー展示の実施
・収蔵資料の収集・整理・保存・活用の推進
・郷土史講座等の実施

生涯にわたっての多様な学習活動の展開

○生涯学習推進体制の整備・充実
・にいざプラスカレッジの実施
・社会教育関係団体への支援・連携
・生涯学習ボランティアバンクの充実
・生涯学習環境の整備

○学習・情報機会の提供・拡充
・市内３大学等との連携（市内大学公開講座・子ども大学にいざ）
・出前講座の充実

○図書館事業の推進
・図書館資料の充実
・電子図書館の充実
・第４次新座市子ども読書活動推進計画の推進
　①　学級訪問の推進
　②　図書館ボランティアの育成・支援・組織化の推進
　③「読書貯金通帳」の実施
　④「あかちゃんタイム」の推進
・地域の課題に対応したサービスの充実
　①庁内他部局との連携によるテーマ展示の実施
　②子育て支援コーナー・ビジネス支援コーナーの充実
・レファレンスサービスの充実
・高齢者・障がい者サービスの充実
・分館の充実

○青少年教育の振興
・新座っ子ぱわーあっぷくらぶの推進
・青少年健全育成団体への支援・連携
・青少年教育振興助成事業の推進

○公民館活動の推進
・特色ある事業・各種講座の推進（家庭教育、国際理解、子どもの体験的学習、環境、文化芸術、高齢社会対応、観光、ＩＴ等）
・グループサークル活動及びネットワークづくりへの支援
・社会的課題及び地域課題に配慮した事業の推進

家庭・地域の教育力を生かした教育の推進

○地域の教育力を生かした事業の充実
・ふれあい地域連絡協議会への支援
・新座っ子ぱわーあっぷくらぶの推進
・子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド）の推進

○家庭、地域、関係諸機関との連携促進
・学校・家庭・地域連携交流事業の推進
・ＰＴＡ・保護者会連合会への支援・連携

人権を尊重し豊かな心を育む教育の推進

○人権教育の推進
・人権に関する講座、講演会の実施
・人権標語・ポスター展の実施
・人権問題に関する啓発の実施
・市人権教育推進協議会との連携

Ⅱ　生 涯 学 習

１　重点施策に係る主な事業

生涯学習社会の実現は、市民の自己実現のみならずいきいきと活性化する地域の実現でもある。

そのためには、市民の自発的、自主的な活動の支援と環境整備が教育行政に課せられた重要な役割である。教育委員会では、生涯学習推進スローガンを“学びあい　心ふれあう　いきいき　にいざ”と定め、市民一人一人が心の豊かさを実感できる地域社会の創造を目指し生涯学習諸施策を推進する。

(1)　生涯学習の推進

	事　　業	内　　容
①	社会教育委員会議 委員１０名	社会教育委員会議を開催し、社会教育行政の推進について広く意見を求める。
②	社会教育指導員の設置 指導員８名	社会教育指導員を、各公民館・コミュニティセンターに８名配置している。指導員は、講座の企画・運営、利用者の学習指導、関係団体・サークルの育成などに当たっている。
③	生涯学習情報の市ホームページへの掲載	生涯学習情報「にいざの生涯学習」をとりまとめ、学習情報やイベント情報などを発信している。
④	市内大学公開講座	高等教育機関との連携を目指し、市内３大学と提携し、公開講座を開催している。
⑤	生涯学習ボランティアバンク	市民の学習活動や地域活動に対して指導及び援助を行うことができる人材を登録したボランティアバンクを運営し、更にその活用を図る。
⑥	学習相談	電話や窓口での学習に関する照会・相談については、常時職員及び社会教育指導員が応じている。
⑦	社会教育関係団体の支援・育成	社会教育関係団体に対して助成、助言などを行い、育成、支援を図る。 ・新座市文化協会 ・新座市ＰＴＡ・保護者会連合会 ・新座市婦人会連合会 ・新座市人権教育推進協議会 ・その他の団体
⑧	社会教育施設の整備	社会教育施設の適正配置や整備についての調査・研究を行い、市民の学習・文化活動のニーズに応えた社会教育施設の充実を図る。

	事　　業	内　　容
⑨	にいざプラスカレッジ（旧：市民総合大学）	会場や講師など市内３大学の協力を得て、教養コース・まちづくりコース・ウエルネスコースの３コースを設け、高度で体系的な講義を年５～７回程度開催する。 ※市民総合大学開校２０周年を迎え、リニューアルしたもの。
⑩	快適みらい都市づくり出前講座	市民の求めに応じ、市民が主催する集会などに市職員等が講師として出向き、市政の説明、職員の専門知識を生かした講義を提供する。
⑪	二十歳の集い	平成１６年４月２日から平成１７年４月１日までに生まれた方を対象に、式典参加者で組織される二十歳の集い実行委員会と教育委員会の企画・運営による式典を実施する。 ・令和７年１月１３日（月）（成人の日）開催予定
⑫	子ども大学にいざ	市内大学、市民団体及び埼玉県等と連携し、「はてな学」、「生き方学」、「ふるさと学」等といった小学生の知的好奇心を満たす学びの場を提供する。

(2)　文化芸術の振興

	事　　業	内　　容
①	文化関係事業の推進	文化芸術活動を支援・推進することにより、市民の文化的教養を高め、地域文化の振興に寄与する。 ・市民まつり文化祭の実施
②	各種市民文化活動の支援	市民の文化的教養を高め、豊かな市民文化を創造するために、新座市文化協会ほか市内の個人・団体による各種文化活動に対しての相談、照会などに応じ、また、後援や広報活動の便宜提供などの支援を行っている。
③	市民ギャラリーの運営	市役所第二庁舎１階の市民ギャラリーを、文化・芸術作品の展示及び鑑賞の場として運営する。

令和６年二十歳の集い

２　青少年教育

次代を担う青少年が、ボランティア活動等の自主的な活動を行える機会や場を充実するとともに、非行を防止し、健全な育成を図るため、学校、地域社会、関係機関相互の連携を深め青少年健全育成の推進に努める。

(1)　青少年育成事業の推進

	事　　業	内　　容
①	青少年教育振興助成事業	２１世紀を担う青少年の健全な育成と青少年教育の振興に資することを目的として、活動団体及び個人に対し助成金を交付する。
②	新座っ子ぱわーあっぷくらぶ事業	市内在住の小学生を対象に、市内小学校等を会場とし、文化、学習、スポーツ、体験活動のジャンルで２７のクラブを開設する。原則毎月第１・３土曜日の午前中に活動する。 ・令和６年９月～令和７年３月
③	青少年育成関係団体の支援・育成	青少年育成関係団体に対して助成、助言等を行い、育成支援を図る。 ・新座市青少年育成推進員会 ・新座ＢＳ・ＧＳ中央育成会
④	青少年健全育成事業の推進	教育長を始め、市議会議員や学識経験者及び関係団体等で構成される会において、青少年に係る問題を検討し、提起する。 ・新座市青少年問題協議会
⑤	青少年健全育成に係る地域コミュニティの推進	「思いやり」、「正義感」、「生命や人権を大切にする心」、「社会貢献の精神」など人間として生きていく上で大事な子どもたちの「生きる力」の育成のために、家庭、学校、地域が連携・協力し、地域ぐるみで子どもたちの健やかな成長を図ることを目的として、中学校区ごとに設置されている「ふれあい地域連絡協議会」を支援する。
⑥	子どもの放課後居場所づくり（ココフレンド）事業	子どもたちを心豊かで健やかに育む、安全・安心な居場所として、小学校施設を活用し、勉強や遊び、体験・交流活動を行うココフレンドを全１７小学校で実施する。

３　人権教育

「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」及び「部落差別の解消の推進に関する法律」の精神に則り、同和問題を始めとした女性、子ども、高齢者、障がい者、在日外国人、セクシュアルマイノリティ（性的少数者）、その他の人権問題の正しい理解と認識を図るための諸政策を推進する。

(1)　人権教育の推進

	事　　業	内　　容
①	人権教育指導者養成講座	様々な人権問題を正しく理解し、地域や職場等において適切な指導や助言等を行うことのできる人材の育成、確保を図る。
②	小学６年生保護者対象の人権研修会	保護者を対象とした人権教育研修会を各小学校で開催し、保護者の人権問題への正しい理解を深めるとともに、学校と家庭が相互に補強し合うことによって、真に差別を許さない人間形成を目指すことを目的に実施する。
③	人権作文集の作成・配布	市立小・中学生から人権作文を募集し、優秀な作文を掲載した人権作文集「ふれあい」を作成して、市内の公共施設や病院の待合室等に配布し、地域の中で日頃見落としがちな「人権」について、再認識してもらうことを目的に実施する。
④	人権啓発冊子の作成・配布	同和問題を始め様々な人権問題の解決を目指し、市民向けの啓発冊子を作成し、研修会等の資料として活用する。また、各公民館等に配布する。
⑤	人権標語・ポスターの募集、展示	市立小・中学生の人権意識の高揚を図り、様々な差別の解消を目指し、差別のない明るい社会を実現するために、人権問題に関係する標語とポスターを募集し、人権週間に合わせて展示する。
⑥	人権講演会	すべての人々の人権が真に尊重される社会の実現を目指し、広く地域住民を対象に人権に対する理解と認識を深めることを目的として開催する。

４　文化財保護事業

文化財諸調査の実施や令和４年度に策定した「埼玉県指定史跡野火止用水保存活用計画」に基づく各種事業の展開等を通して市民の郷土愛を育み、文化財保護思想の普及及び周知を図るとともに、文化財愛護活動の育成と支援に努める。

また、市内に所在する文化財を保護し、指定文化財の維持・管理を充実し、文化財の活用を促進するため、教育長の諮問機関として文化財保護審議委員会を組織し、６名の委員によって、随時会議を行っている。

埼玉県指定史跡野火止用水と平林寺を始めとする周辺の景観を次世代に継承していくために策定した「野火止用水・平林寺の文化的景観保存計画」を推進するとともに、文化的景観の普及・啓発活動を行う。また、「睡足軒の森」の活用を行う。

文化財

大和田氷川神社はだか神輿・大和和田囃子

新座市内には、旧石器時代の市場坂遺跡、縄文時代の安才遺跡や嵯峨山遺跡･鐙田遺跡､弥生時代から古墳時代の新開遺跡、平安時代の大和田カミ遺跡・駒形遺跡など１００か所を超える遺跡があり、３万年以上も前から人々が生活を営んでいる。

そして、普光明寺や法臺寺などの中世寺院、岩槻に創建され

野火止に移転した平林寺（天然記念物、建造物、史跡、名勝、古文書）、開拓農民の生活水確保のため開削された野火止用水、江戸時代から伝えられている里神楽や囃子・獅子舞、古文書や石仏等貴重な数多くの文化財が市内各地に残されている。これらは、後世の新座市民へ継承していくべき貴重な財産である。

(1) 指定文化財一覧

指定別	種別	名称	所在地	所有者（管理者）	指定年月日
国指定	天然記念物	平林寺境内林	野火止3-1083他	平林寺他	昭和43. 5. 28 昭和51. 5. 12 （追加指定）
県指定	建造物	平林寺　惣門・三門・仏殿・中門	野火止3-1-1	平林寺	昭和 48. 3. 9
	彫刻	木造他阿真教上人坐像	道場1-10-13	法臺寺	平成 9. 3. 18
	考古資料	法臺寺板石塔婆群	道場1-10-13	法臺寺	昭和42. 3. 28
	史跡	野火止用水	野火止他	（新座市）	昭和19. 3. 31
	史跡	松平伊豆守信綱夫妻の墓	野火止3-1-1	個人（平林寺）	昭和31. 11. 1
	名勝	平林寺林泉境内	野火止3-1-1	平林寺	昭和19. 3. 31
	古文書	野火止新田開発関係資料	野火止1-1-1	(新座市教育委員会)	昭和58. 3. 22
	古文書	平林寺文書	野火止3-1-1	平林寺	平成11. 3. 19
市指定	建造物	普光明寺山門	大和田4-13-30	普光明寺	平成12. 3. 17
	絵画	絹本著色弁才天像	道場1-10-13	法臺寺	平成12. 3. 17
	彫刻	木造阿弥陀如来及び観音・勢至両菩薩立像	道場1-10-13	法臺寺	平成 6. 3. 31
	彫刻	氷川神社本殿透彫胴羽目彫刻	大和田4-15-13	氷川神社	平成12. 3. 17
	彫刻	木造観智国師坐像	道場1-10-13	法臺寺	平成 26.12.11
	典籍	大威徳陀羅尼経第十二巻	大和田4-13-30	普光明寺	昭和53. 2. 28
	史跡	野火止用水陣屋堀築堤遺構	野火止1-17	（新座市）	令和 6. 8. 29
	古文書	旧大和田町役場保管文書近世文書群	野火止1-1-1	(新座市教育委員会)	昭和55. 4. 10
	古文書	野火止用水古絵図	野火止1-1-1	(新座市教育委員会)	昭和55. 4. 10
	古文書	正徳六年「草庵再造記」	菅沢1丁目	（個人）	平成元. 3. 31
	歴史資料	旧菅沢村名主資料	あたご2丁目	（個人）	平成元. 3. 31
	歴史資料	旧栗原村名主資料	栗原2丁目	（個人）	平成元. 3. 31
	歴史資料	旧原ヶ谷戸村名主資料	野火止1-1-1	(新座市教育委員会)	平成元. 3. 31
	無形文化財	武州里神楽	野火止7丁目	（個人）	昭和 42. 3. 8
	無形文化財	大和田囃子	大和田4-15-13	(大和田囃子保存会)	昭和55. 4. 10
	無形文化財	中野の獅子舞	中野1-4-5	(中野獅子舞保存会)	平成 6. 3. 31
	有形民俗文化財	石造地蔵菩薩坐像	馬場3-3-2	(稲荷会館地蔵講中)	昭和 57. 3. 4
	有形民俗文化財	鬼鹿毛の馬頭観音	大和田1-16	（普光明寺）	平成 2. 5. 10
	有形民俗文化財	断髪奉納額	野火止3-13-8	若宮八幡神社	平成 6. 3. 31
	有形民俗文化財	力石	野火止3-13-8	若宮八幡神社	平成 6. 3. 31
	有形民俗文化財	女人講碑	北野1-3	北野観音堂	平成 6. 3. 31
	有形民俗文化財	野火止氷川神社の力石	野火止8-4-7	氷川神社	平成 29. 6.21
	有形民俗文化財	片山富士	道場1-10-13	法臺寺	令和2. 3. 24
	無形民俗文化財	大和田氷川神社はだか神輿	大和田4-15-13	(大和田氷川神社氏子会)	平成14. 11. 1
国認定	選定保存技術・保持者	木工品修理	東1丁目	（個人）	平成 9. 6. 6
国登録	有形文化財（建造物）	睡足軒	野火止1-20-12	平林寺	平成28. 8. 1
県選定	重要遺跡	市場坂遺跡	新塚4727他	（新座市）	昭和51. 10. 1
	重要遺跡	嵯峨山遺跡	堀ノ内一・二・三丁目地内	—	昭和51. 10. 1

(2)　歴史民俗資料館（れきしてらす）

設置	昭和 56 年 11 月	所在地	野火止 2-9-37
移転	令和 5 年 4 月		
ＴＥＬ	048-481-0177	ＦＡＸ	048-481-0149
利用時間	午前 9 時から午後 5 時まで（入館は午後 4 時 30 分まで）		
休館日	月曜日（祝日の場合はその直後の祝日でない日）、 国民の祝日（文化の日は除く）、12 月 29 日～1 月 3 日、資料整理日 （毎月月末。ただし休館日に当たるときは、その前日）		
入館料	無料		

歴史民俗資料館は、市の歴史や民俗、文化の魅力を発信する拠点として、新座の通史を伝える常設展示を行い、資料の展示に加えて新たに導入したデジタルサイネージにより情報を伝えている。さらに、貴重な文化財・美術品の季節ごとの展示や、講演会等の様々な企画を実施する。

複合施設外観

展示室の様子

(3)　「睡足軒の森」

「睡足軒の森」は平林寺境内林の一部で、昭和５１年に国指定天然記念物平林寺境内林の追加指定を受けた。平成１４年５月から、市民の憩いの場として敷地内の一部を開放するとともに、青少年の体験学習や市民による文化的な活動拠点として、平林寺と新座市が協力して運営に当たっている。平成２８年には、古民家の「睡足軒」が国登録有形文化財に登録された。

開園時間	午前 9 時から午後 3 時 30 分まで (施設利用：午前 9 時から午後 4 時まで)
休　園　日	月曜日、水曜日（祝日の場合はその直後の国民の祝日ではない日） 年末年始、季節休園期間
所　在　地	野火止 1-20-12
TEL・FAX	048-481-0177・048-481-0149（歴史民俗資料館）

睡足軒の森

睡足軒（囲炉裏の間）

画像（２点）提供：金鳳山平林寺

５　新座市民ギャラリー（憩いのギャラリー　こもれび）

―　施設のプロフィール　―

新座市生涯学習センター・男女共同参画推進プラザ（にいざほっとぷらざ）の閉館に伴い、生涯学習センター内にあったギャラリーの代替施設として市役所に開設した。

文化・芸術作品の展示・鑑賞の場として施設の貸出を行っている。

利用料（1 日当たり）

施設名	利用料
	全日（午前 9 時～午後 6 時）
ギャラリー1	3,000 円
ギャラリー2	4,000 円

設置年月日	令和 3 年 2 月 1 日(運用開始　令和 3 年 5 月 10 日)
所 在 地	新座市野火止一丁目 1 番 1 号(市役所第二庁舎 1 階)
T E L	048-477-1498（生涯学習スポーツ課）
施設面積	ギャラリー1　約 60 ㎡／ギャラリー2　約 80 ㎡

６　公民館・コミュニティセンター

(1)　公民館等運営方針

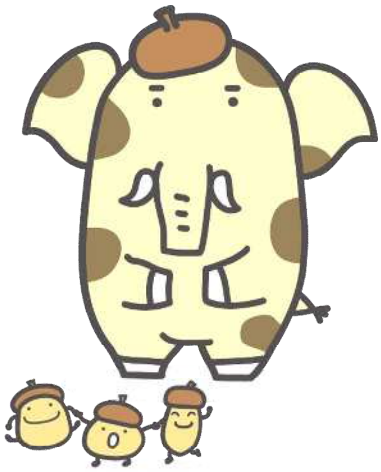
①　市民の連帯感を高め、健康で文化的な地域社会を目指す。
②　学習と実践を通じて、人間としての主体性の確立を目指す。
③　文化芸術活動の振興を図る。

(2)　公民館等重点施策（全館共通）

①　社会的課題及び地域課題に配慮した事業の推進
②　特色ある事業・各種講座の開催
③　グループサークル活動及びネットワークづくりへの支援
④　学習方策及び学習プログラムの調査研究

(3)　公民館運営審議会

公民館運営審議会は、「調査審議の過程を通して公民館の運営に住民の意思を反映させ、地域住民のための公民館を実現する」ことを目的に現在１２名で構成しており、館長の諮問機関として公民館の事業運営に関する懸案事項についての調査審議等のほか、公民館活動の充実に向けた研究を行っている。



(4) 公民館・コミュニティセンター紹介

新座市立中央公民館

設置年月日　昭和 53 年 5 月 2 日
所　在　地　新座市道場二丁目 14 番 12 号
Ｔ　Ｅ　Ｌ　048-479-2321
Ｆ　Ａ　Ｘ　048-482-4591
Ｅ－ｍａｉｌ　kominkan@city.niiza.lg.jp
敷地面積　2,112 ㎡
建物延床面積　1,632 ㎡（鉄筋コンクリート 2 階建）

★令和 5 年度利用延べ回数及び利用人数
4,147 回（42,177 人）

― 施設のプロフィール ―

当公民館は、昭和５３年５月に設置され、地区館としての機能を有しながらも、全市的、先導的な事業や社会課題についても積極的に取り組むなど、公民館・コミセンの統括館として、また生涯学習の中核施設として市民の学習ニーズに応えている。

― 施 設 概 要 ―

１階　体育室・実習室・児童室・ロビー・暗室・事務室
　　図書室（分館）
２階　美術室・講義室・和室・視聴覚室・青年室
　　レクリエーション室
別棟　陶芸室

― 特色ある事業等 ―

a　人形劇フェスティバル
b　パソコン・サロン
c　異文化交流セミナー
d　絵本の広場
e　フリースペース　ほか

★令和 5 年度実施講座数　39
☆令和 6 年度予定講座数　36
☆令和 6 年度公民館まつり　入場者数（2 日間）1,152 人

新座市立野火止公民館

設置年月日　昭和 51 年 5 月 1 日
移転年月日　平成 24 年 11 月 1 日(ふるさと新座館内)
所　在　地　新座市野火止六丁目 1 番 48 号
Ｔ　Ｅ　Ｌ　048-478-4523
Ｆ　Ａ　Ｘ　048-482-4594
Ｅ－ｍａｉｌ　http://www.s-seiun.co.jp/shisetsu/furusato-niiza/index.html
敷地面積　1,971 ㎡
建物延床面積　1,041 ㎡（野火止公民館該当部分）

★令和 5 年度利用延べ回数及び利用人数
6,231 回（64,121 人）

― 施設のプロフィール ―

当公民館は、近代的設備の公民館の第１号として昭和５１年５月にオープンしたが、経年による施設老朽化から、複合施設ふるさと新座館新設に伴い、平成２４年１１月１日にその機能を移転した。

― 施設概要 ―

ふるさと新座館２階
　軽体育室、講義室１、講義室２、講義室３、美術室、音楽室、実習室、和室、児童室、ギャラリー

― 特色ある事業等 ―

A　大学出前講座
b　自然観察講座
c　熟年者のための健康講座（体操、脳トレなどについて）
d　科学実験教室
e　絵本の読み聞かせ　ほか

★令和 5 年度実施講座数　48
☆令和 6 年度予定講座数　41
☆令和 6 年度公民館まつり 入場者数（2 日間）5,254 人

新座市立栄公民館

設置年月日　昭和58年5月10日
所　在　地　新座市新塚一丁目4番2号
Ｔ　Ｅ　Ｌ　048-481-1101
Ｆ　Ａ　Ｘ　048-481-1233
Ｅ－ｍａｉｌ　sakakou@city.niiza.lg.jp
敷地面積　1,724㎡
建物延床面積　761㎡（鉄筋コンクリート3階建）
（エレベータ付設）

★令和5年度利用延べ回数及び利用人数
2,295回（18,553人）

― 施設のプロフィール ―

当公民館は、昭和５８年５月に市内で３番目の公民館として市東部に設置され、隣接する県立新座総合技術高校や福祉の里等と協力･連携を図りながら事業を実施しており、近隣住民から親しまれる公民館となっている。市役所栄出張所が併設されている。

― 施 設 概 要 ―

１階　ロビー・事務室・市役所栄出張所（併設）
２階　研修室・実習室・児童室
３階　会議室・軽体育室・和室

― 特色ある事業等 ―

A　男塾
b　栄お料理サロン
c　フレッシュボディ講座
d　暮らしを彩る講座
e　若草学級　ほか

★令和5年度実施講座数　28
☆令和6年度予定講座数　27
☆令和6年度公民館まつり 入場者数（2日間）1,030人

新座市立栗原公民館

設置年月日　昭和59年5月1日
所　在　地　新座市栗原三丁目8番34号
Ｔ　Ｅ　Ｌ　042-423-6801
Ｆ　Ａ　Ｘ　042-423-6804
Ｅ－ｍａｉｌ　kurikou@city.niiza.lg.jp
敷地面積　2,105㎡
建物延床面積　812㎡（鉄筋コンクリート2階建）

★令和5年度利用延べ回数及び利用人数
2,485回（21,361人）

― 施設のプロフィール ―

当公民館は、市の南部に位置する公民館として昭和５９年５月にオープンした。周囲が住宅に隣接しており、また当地域には公共施設が比較的少ないことから、市民の学習活動の場や集会の場としての利用も多く、施設の利用率も高い。市役所栗原出張所が併設されている。

― 施設概要 ―

１階　軽体育室・ロビー・事務室・図書室（分館）
市役所栗原出張所(併設)
２階　会議室・和室・実習室・児童室

― 特色ある事業等 ―

a　おはなし会
b　歴史に学ぶ
c　伝統を学ぶ
d　秋の収穫体験　ほか

★令和5年度実施講座数　35
☆令和6年度予定講座数　29
☆令和6年度公民館まつり 入場者数（2日間）1,654人

新座市立畑中公民館

設置年月日　昭和61年5月10日
所　在　地　新座市畑中一丁目15番58号
Ｔ　Ｅ　Ｌ　048-478-5411
Ｆ　Ａ　Ｘ　048-482-4593
Ｅ－ｍａｉｌ　hatakou@city.niiza.lg.jp
敷地面積　2,113㎡
建物延床面積　1,078㎡（鉄筋コンクリート2階建）
★令和5年度利用延べ回数及び利用人数
2,416回24,925人

― 施設のプロフィール ―

当公民館は、昭和６１年５月に設置され、施設は卓球等スポーツが可能な軽体育室や、研修会に適した研修室など、使い勝手が良い施設となっており、地域住民の生涯学習の場として親しまれている。また、小学生を対象とした少年少女発明クラブなど特色のある事業を行っている。

― 施設概要 ―

１階　会議室兼軽体育室・和室・児童室・講義室・ロビー・事務室
２階　研修室・会議室・実習室・暗室

― 特色ある事業等 ―

a　少年少女発明クラブ
b　大人の電子工作
c　歴史講座
d　新そばを打とう
e　クラフトバンドの手芸講座　ほか

★令和5年度実施講座数　21
☆令和6年度予定講座数　22
☆令和6年度公民館まつり 入場者数（2日間）1,137人

新座市立大和田公民館

設置年月日　昭和62年5月12日
所　在　地　新座市大和田一丁目26番16号
Ｔ　Ｅ　Ｌ　048-479-0517
Ｆ　Ａ　Ｘ　048-482-4592
Ｅ－ｍａｉｌ　ohwadakou@city.niiza.lg.jp
敷地面積　2,000㎡
建物延床面積　1,166㎡（鉄筋コンクリート2階建）
★令和5年度利用延べ回数及び利用人数
2,616回(28.294人)

― 施設のプロフィール ―

当公民館は、昭和６２年５月に大和田地区待望の施設として、オープンした。市内では６番目に設置された公民館である。周囲には新座団地や住宅も多く落ち着いた環境の中、地域住民の活動の場として親しまれている。環境講座、福祉理解講座などの特色ある事業を行っている。

― 施設概要 ―

１階　会議室兼軽体育室・児童室・和室・ロビー事務室・図書室（分館）
２階　研修室・会議室・実習室・暗室

― 特色ある事業等 ―

a　環境講座（緑のカーテン、ハーブ活用等）
b　ふれあいタイム
c　子どもヒップホップダンス
d　日本文学講座（百人一首）
e　笑って元気に大和田寄席　ほか

★令和5年度実施講座数　27
☆令和6年度予定講座数　25
☆令和6年度公民館まつり 入場者数（2日間）2,322人

新座市東北コミュニティセンター

設置年月日　昭和 56 年 6 月 1 日
所　在　地　新座市東北二丁目 28 番 5 号
Ｔ　Ｅ　Ｌ　048-474-2577
Ｆ　Ａ　Ｘ　048-487-5755
Ｅ－ｍａｉｌ　toukomi@city.niiza.lg.jp
敷地面積　580 ㎡
建物延床面積　742 ㎡（鉄筋コンクリート 3 階建）
（エレベータ付設）

★令和 5 年度利用延べ回数及び利用人数
2,730 回（28,734 人）

― 施設のプロフィール ―

当センターは、昭和５６年６月に設置され、昭和６０年１１月に教育委員会に移管された。以来、公民館類似施設としての機能を果たしながら、志木駅前の立地を活かした事業運営に努めている。場所柄、利用率の高い施設である。市役所東北出張所が併設されている。

― 施 設 概 要 ―

１階　ロビー・小会議室・事務室・市役所東北出張所（併設）
２階　集会室・和室・研修室
３階　ホール・ロビー

― 特色ある事業等 ―

a　イキイキ実年学級
b　子育てラクラク講座
c　東北コミセン寄席
d　おはなし会
e　外国人のための日本語教室 ほか

★令和 5 年度実施講座数　31
☆令和 6 年度予定講座数　24
☆令和 6 年度コミセンまつり 入場者数（2 日間）1,564 人

新座市西堀・新堀コミュニティセンター

設置年月日　昭和 60 年 11 月 1 日
所　在　地　新座市新堀一丁目 5 番 9 号
Ｔ　Ｅ　Ｌ　042-492-4655
Ｆ　Ａ　Ｘ　042-494-1406
Ｅ－ｍａｉｌ　nisikomi@city.niiza.lg.jp
敷地面積　2,260 ㎡
建物延床面積　1,489 ㎡（鉄筋コンクリート 2 階建）

★令和 5 年度利用延べ回数及び利用人数
2,448 回（28,822 人）

― 施設のプロフィール ―

当センターは、市西部地域待望の公共施設として昭和６０年１１月に設置され、同時に公民館類似施設として、公民館と同様の事業運営を行っている。モダンな建物として地域住民に親しまれ、利用者も多い。市役所西堀・新堀出張所が併設されている。

― 施設概要 ―

１階　郷土資料展示室・集会室兼体育室・和室・事務室
図書室（分館）・市役所西堀・新堀出張所（併設）
２階　研修室・料理実習室・談話室・集会室・会議室
児童遊戯室

― 特色ある事業等 ―

a　コミセンおはなし広場
b　みるく広場
c　野草観察講座
d　アニバーサリーコンサート
e　わらべうたと絵本であそぼう　ほか

★令和 5 年度実施講座数　31
☆令和 6 年度予定講座数　26
☆令和 6 年度コミセンまつり 入場者数（2 日間）2,157 人

(5) 公民館等使用料

公民館・コミュニティセンター使用料						
施設名		使用料(単位　円)				
		午前	午後１	午後２	夜間	全日
中央公民館	和室	620	410	410	1,040	2,090
	視聴覚室	1,040	620	620	1,460	2,930
	講義室	1,460	1,040	1,040	2,300	4,600
	美術室	1,040	620	620	1,460	2,930
	レクリエーション室	1,880	1,250	1,250	2,720	5,440
	体育室	4,180	2,090	2,090	4,180	12,570
	実習室	1,040	620	620	1,460	2,930
	青年室	620	410	410	1,040	2,090
	陶芸室	―	―	―	―	1,040
	児童室	520	310	310	830	1,570
	暗室	310	200	200	520	1,040
野火止公民館	軽体育室	3,140	1,570	1,570	3,140	9,420
	講義室１	830	520	520	1,250	2,510
	講義室２	1,040	620	620	1,460	2,930
	講義室３	520	310	310	830	1,570
	美術室	830	520	520	1,250	2,510
	音楽室	1,040	620	620	1,460	2,930
	実習室	1,250	730	730	1,670	3,350
	和　室	830	520	520	1,250	2,510
	児童室	620	410	410	1,040	2,090
栄公民館	会議室兼軽体育室	1,250	620	620	1,250	3,770
	児童室	830	520	520	1,250	2,510
	会議室	410	310	310	830	1,670
	和室	620	410	410	1,040	2,090
	実習室	830	520	520	1,250	2,510
	研修室	830	520	520	1,250	2,510
栗原公民館	会議室兼軽体育室	2,090	1,040	1,040	2,090	6,280
	児童室	1,040	620	620	1,460	2,930
	会議室	620	410	410	1,040	2,090
	和室	620	410	410	1,040	2,090
	実習室	830	520	520	1,250	2,510
畑中公民館	会議室兼軽体育室	2,720	1,360	1,360	2,720	8,170
	児童室	830	520	520	1,250	2,510
	研修室	1,570	1,040	1,040	2,720	5,440
	会議室	830	520	520	1,250	2,510
	和室	410	310	310	830	1,670
	実習室	1,250	730	730	1,670	3,350
	講義室	830	520	520	1,250	2,510
	暗室	100	100	100	310	520

施設名		使用料（単位　円）				
		午前	午後１	午後２	夜間	全日
大和田公民館	会議室兼軽体育室	3，140	1，570	1，570	3，140	9，420
	児童室	620	410	410	1，040	2，090
	研修室	1，460	940	940	2，090	4，180
	会議室	830	520	520	1，250	2，510
	和室	620	410	410	1，040	2，090
	実習室	1，040	620	620	1，460	2，930
	暗室	100	100	100	310	520
東北コミュニティセンター	ホール	2，510	1，570	1，570	3，770	7，330
	集会室	830	520	520	1，250	2，510
	和室	830	520	520	1，250	2，510
	研修室	200	200	200	620	1，040
	小会議室	200	200	200	620	1，040
西堀・新堀コミュニティセンター	郷土資料展示室	1，040	620	620	1，460	2，930
	集会室兼体育室	3，560	1，780	1，780	3，560	10，680
	和室	1，250	730	730	1，670	3，350
	研修室	1，460	940	940	2，300	4，600
	会議室	1，250	730	730	1，670	3，350
	談話室	620	410	410	1，040	2，090
	集会室	830	520	520	1，250	2，510
	料理実習室	1，250	730	730	1，670	3，350
	児童遊戯室	830	520	520	1，250	2，510
	暗室	100	100	100	310	520

※実習室のガス器具を利用する場合は、１台につき午前・午後１・午後２及び夜間の区分ごとに１００円を徴収する。

※利用区分

午前　（午前 9 時～正午）
午後 1（午後 1 時～午後 3 時）
午後２（午後 3 時 30 分～午後 5 時 30 分）
夜間　（午後 6 時～午後 9 時 30 分）
全日　（午前 9 時～午後 9 時 30 分）

７　ふるさと新座館

ふるさと新座館は、観光都市にいざの発信拠点として、また、市民の皆様が学ぶことができ、その成果を発表できる文化拠点として整備した、「野火止公民館」、「ふるさと新座館ホール」、「新座農産物直売センター」の３つの機能を有する複合施設である。

平成３０年４月１日から指定管理者制度を導入した。

開　館	平成２４年１１月１日	所在地	新座市野火止６-１-４８
利用時間	午前９時から午後９時３０分まで		
休館日	毎週月曜日（祝日の場合は開館） １２月２９日から１月３日まで		
電　話	０４８-４７８-４５２３	ＦＡＸ	０４８-４８２-４５９４
敷地面積	１９７１．１㎡	延床面積	３８６４．６㎡
地下２階	ふるさと新座館ホール		
地下１階	機械室等（地下１階は一般の方の立入りはできません。）		
１階	新座農産物直売センター		
２階	野火止公民館		

※　新座農産物直売センターの営業日、電話番号等は一部異なる。

ふるさと新座館ホール

新座農産物直売センター

野火止公民館（軽体育室）

8　図書館

(1)　図書館紹介

（令和６年４月現在）

中央図書館

創　　立	昭和 54 年 6 月
面　　積	1,496.81 ㎡
職 員 数	13 名
所 在 地	新座市野火止一丁目 1 番 2 号
Ｔ Ｅ Ｌ	048-481-1115
Ｆ Ａ Ｘ	048-482-4595

昭和５４年６月、市の中心部に開館した。平成２４年６月～平成２５年４月に耐震補強等改修工事を行い、５月にリニューアルオープンした。今日では、生涯学習の場としてますます重要な役割を担っている。

現在、蔵書約 214,000 点を所蔵している。

福祉の里図書館

創　　立	平成 5 年 7 月
面　　積	1,213.44 ㎡
職 員 数	22 名
所 在 地	新座市新塚一丁目 4 番 5 号
Ｔ Ｅ Ｌ	048-481-7070
Ｆ Ａ Ｘ	048-481-9424

第２館目の常設地区館として平成５年７月、市の東南端に開館した。平成３１年４月から指定管理制度を導入。

名称の示すとおり、障がい・福祉関係の蔵書の充実に努力している。

現在、蔵書約 134,000 点を所蔵している。

○分館（５か所）

	図　書　館　名	所　在　地
分館	栗原公民館図書室	新座市栗原 3-8-34　（栗原公民館内）
	西堀・新堀コミュニティセンター図書室	新座市新堀 1-5-9　（西堀・新堀コミュニティセンター内）
	中央公民館図書室	新座市道場 2-14-12　（中央公民館内）
	大和田公民館図書室	新座市大和田 1-26-16　（大和田公民館内）
	新座団地図書室	新座市新座 3-3-16

○サービススポット

東北コミュニティセンター（サービススポット）　新座市東北 2-28-5（東北コミュニティセンター内）

ビブリア（栗原5丁目図書サービススポット）　新座市栗原 5-11-31 成田ﾋﾞﾙ 102 号室

(2)　図書館協議会

図書館協議会は図書館法第１４条に基づき、図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕について館長に対して意見を述べる機関で、任期２年の１０名の委員より構成されている。

(3)　図書館の刊行物

・　図書館だより（毎月１回）
・　としょかんこどもだより（４月、７月、１０月、１月）
・　図書館要覧

※各刊行物は、新座市立図書館ホームページからダウンロードが可能です。

９　視聴覚ライブラリー

視聴覚ライブラリーは、昭和５６年７月に学校教育及び社会教育における視聴覚教育の振興を図るために中央図書館に設置された。

(1)　貸出用視聴覚機材

令和６年４月１日現在

機材・資材の名称		台数	機材・資材の名称		台数
映写機材	１６ミリ映写機	2	音響機材	ワイヤレスアンプ一式	2
	プレゼンター（教材提示装置）	1			
	液晶プロジェクター	5	その他	スクリーン	4
	液晶プロジェクター接続用再生機	4			

(2)　視聴覚資料

１６ミリ映画フィルム、ビデオソフト（ＤＶＤ、ＶＨＳ）を所蔵している。所蔵リストについては、図書館ホームページに掲載している。

あかちゃんタイムの実施（中央図書館・福祉の里図書館）

図書館では、あかちゃんと保護者が気兼ねなく来館し、楽しい時間を過ごすことができるよう、図書館の職員やボランティアが、おすすめの絵本や図書館の事業を紹介します。

どくしょ ちょきんつうちょう（平成２６年７月開始）

「どくしょ ちょきんつうちょう」に自分の読んだ本を記録することで、さらに読書意欲を高めることを目的としています。中央図書館、福祉の里図書館、各分館で配布しています。また、図書館ホームページから印刷することもできます。

通帳に、読み終わった日、本のタイトルなどを記入して満期になった通帳を図書館にお持ちください。認定証に認定シールを貼ってお返しします。

図書館展示（中央図書館・福祉の里図書館）

季節や行事、図書館イベント、中央図書館と市の関係各課が連携した展示などを通年で行っています。様々な図書（一般書、児童書）との出会いを楽しんでいただくことができます。

また、中央図書館では「子育て支援コーナー」「平和資料コーナー」「新座市ゆかりの人物コーナー」「人権関連図書コーナー」「ビジネス支援図書コーナー」「点字図書・ＬＬブックコーナー」など、テーマ別の書架が常設されており、調べものなどに活用できます。

「にいざ　としょかん　１ねんせいパック」を配布しています

市内の小学校新一年生を対象として、図書館の貸出登録申請書や読書貯金通帳、おすすめ本のリスト等を封入した「にいざ　としょかん　１ねんせいパック」を配布しています。

図書館の利用を促す取り組みとして、平成２４年度から実施しています。

書籍消毒機を設置（中央図書館・福祉の里図書館）

中央図書館１階の貸出カウンター脇と福祉の里図書館貸出カウンター脇に、図書館で借りた本を消毒できる「書籍消毒機」を設置しています。

簡単なセルフ操作で、本についた細菌やほこり、臭いを除去することができ、図書館で本を借りる多くの方々に利用されています。

図書館ホームページをご利用ください（令和４年１２月リニューアル）

図書館ホームページでは、本の検索や予約、貸出状況の確認などができます。リニューアルにより、イベント情報や開館情報がすぐにわかるようになりました。また、読書記録機能が新たに追加され、貸出履歴の確認ができるようになりました。「もしかして検索」「関連キーワード検索」などの検索機能も充実し、本が探しやすくなっています。子どもページでは、おすすめ本リストなどを見ることができます。

また、新座市に関する調べもののページのほか、地域資料のアーカイブページからは「新座市史」などの資料を閲覧することもできます。ぜひアクセスしてみてください。

国立国会図書館デジタル化資料送信サービス（平成２９年３月１日開始）

中央図書館２階参考資料室で国立国会図書館デジタル化資料送信サービスが利用できます。国立国会図書館がデジタル化した、絶版等の理由で入手困難な図書、雑誌、古典籍など、約１８４万点（令和５年２月時点）の資料が閲覧・複写できます。

※サービスの利用は新座市立図書館に利用登録している方に限定されています。

中央図書館に「点字図書・ＬＬブックコーナー」を設置（平成３０年７月１日開始）

中央図書館１階に、点字雑誌や点字絵本、ＬＬブックを集めた「点字図書・ＬＬブックコーナー」を設置しました。

「ＬＬブック」とは、誰もが読書を楽しめるように、絵や写真をつけたり、難しい言葉は使わないようにしてつくられた、「やさしく読みやすい本」のことを指します。日本語が得意ではない方や、知的障がいのある方を始めとした一般的な情報提供では理解が難しい様々な方にとっても読みやすいように作られています。

「にいざ電子図書館」を開設（令和３年９月１日開始）

インターネット環境があれば、自宅のパソコン、スマートフォン及びタブレットからいつでもどこでも利用できる非来館型サービスです。図書館の閉館時間や天気を気にせず、また、なかなか外出することが難しい方も、２４時間いつでも電子書籍を借りて読むことができます。

ビブリア（栗原５丁目図書サービススポット）を開設（令和４年８月２日）

ビブリアでは、予約した資料の貸出や、リクエストカードの受付、資料の返却ができます。

西武池袋線「ひばりが丘」駅北口から徒歩５分、西武バス「栗原５丁目」下車すぐです。

午前１０時から午後８時まで開館しています。

令和５年度は７，２４９人の方に御利用いただき、１２，８９３件の貸出がありました。令和６年度も多くの方に引き続き御利用いただけるよう周知を図っていきます。

１０　生涯スポーツ

急速に進行する高齢化や生活水準の向上、余暇時間の増大等の社会環境の変化に伴い、老若男女を問わず健康・体力づくりが求められている。このような中で、スポーツ・レクリエーションの果たす役割はますます重要となってきており、市民一人一人が、生涯にわたって日常生活の中でさまざまなスポーツやレクリエーションを楽しめるよう、各種スポーツ教室・大会の開催、ニュースポーツの紹介、指導者の育成、体育施設の整備などに積極的に取り組んでいる。

なお、市民スポーツの普及・振興に関し、公益財団法人新座市スポーツ協会と連携を図るとともに、スポーツの実技指導やスポーツ活動の促進のための組織の育成を図ることを目的に、スポーツ推進委員２９人を配置する。

(1)　主なスポーツ教室事業

教　室　名	内　容	開催時期
市内大学公開講座 立教大学スポーツ教室	立教大学体育会と連携し、少年野球、少年サッカー、テニス、乗馬教室を開催する。	１１～１２月
スポーツ推進委員講習会	住民のスポーツの推進のための指導助言が行えるよう、スポーツ推進委員に対し、ニュースポーツの実技講習を開催する。	１１月
西武ライオンズ・十文字学園女子大学 親子野球教室	埼玉西武ライオンズ及び十文字学園女子大学と連携し、親子で参加できる野球教室を開催する。	１２月
スポーツ施設管理	スポーツ施設利用者の安全管理や利用促進を図るため、施設の修繕や改修工事等を行う。	―

市内大学公開講座（乗馬教室）

親子野球教室

(2) 社会体育施設

	名　称	住　所	面　積	建設年月	施　設　の　概　要
①	新座市民総合体育館	本多2-1-20 TEL 048-478-8011	敷地面積 14,729.34㎡ 延床面積 8,327.59㎡	昭和63年3月 平成16年3月 (改修)	バスケットコート　4面 バレーボールコート　4面 ハンドボールコート　1面 バドミントンコート　12面 フットサルコート　1面 卓球台　35台 第一武道場　377㎡ 第二武道場　377㎡ 弓道場　5人立 相撲場　135㎡ ウエイトリフティング室　44㎡ ジョギングコース　206m 会議室　3室 トレーニング室　他
②	殿山運動場	堀ノ内3-4-16	10,235㎡	昭和46年9月 昭和56年10月 (夜間照明設備設置)	野球場　1面 サッカー場　1面
③	馬場運動場	馬場4-8-56	14,831㎡	昭和52年9月 平成13年9月 (改修)	ソフトボール場　2面
④	STECフィールド大和田 (大和田少年サッカー場)	大和田3-1207番	5,221㎡	平成31年3月	少年サッカー場　人工芝1面
⑤	大和田多目的運動場	大和田3-1025番	9,900.13㎡	令和5年6月	多目的運動場　土舗装
⑥	堀ノ内少年運動場	堀ノ内3-9-44	4,987.02㎡	昭和52年9月	野球場　1面
⑦	野火止運動場	野火止4-2-5 TEL 048-481-9040	19,148㎡	昭和57年10月 令和元年7月 (改修)	野球場　1面 ゲートボール　1面 テニスコート　3面
⑧	西堀庭球場	本多2-994-3 TEL 048-481-9081	4,297.13㎡	昭和47年10月	テニスコート　4面
⑨	本多庭球場	本多2-127-1 TEL 048-481-8727	5,268.56㎡	昭和52年4月 昭和58年10月 (夜間照明設備設置)	テニスコート　5面
⑩	福祉の里体育館	新塚1-4-5 TEL 048-481-3022	779.02㎡	平成5年3月	バスケットコート　1面 バレーボールコート　1面 バドミントンコート　3面

STECフィールド大和田(大和田運動場少年サッカー場)

(3) 有料公園施設

	名　称	住　所	面　積	建設年月	施設の概要
①	栄庭球場	新塚5061-2 TEL 048-479-5803	5,396㎡	昭和62年4月 平成 元年 2月 (3面増設) 平成8年4月 (夜間照明設備設置)	テニスコート　8面
②	総合運動公園 (陸上競技場 野球場 マレットゴルフ場)	本多2-8-16 TEL 048-479-5515	20,300㎡ 16,600㎡ 約28,400㎡	平成8年10月 平成9年 4月	トラック一周400m×8コース(全天候舗装)・サッカー105m×64m(野芝舗装) 両翼91m・中堅120m マレットゴルフコース36ホール

(4) 体育施設等使用料

○市営運動場(2時間単位)　　(単位:円)

施設名	使用料	施設名	使用料
殿山運動場 (夜間照明　午後5時～7時) (夜間照明　午後7時～9時30分)	2,090 (8,380) (10,470)	堀ノ内少年運動場	無料
馬場運動場	1面2,090	野火止ゲートボール場	無料
STECフィールド大和田 (大和田少年サッカー場) (夜間照明　午後5時～7時) (夜間照明　午後7時～9時30分)	6,110 (8,200) (8,720)	大和田多目的運動場 (開放利用は無料)	2,090
野火止運動場	2,090	新座中学校夜間照明施設 (ソフトボール) (サッカー)	2,080 4,160
西堀庭球場	830	第三中学校夜間照明施設 (ソフトボール・サッカー)	2,080
本多庭球場 (夜間照明　1時間単位)	830 (780)	第四中学校夜間照明施設 (ソフトボール) (サッカー)	2,080 4,160
野火止庭球場	830	石神小学校夜間照明施設 (サッカー)	2,080

※ 庭球場は当日受付の平日昼間の利用については、1回1時間単位(1面410円)での利用も可。

栄庭球場

○新座市民総合体育館　　（単位：円）

施設等					午前 9:00 ～12:30	午後1 13:00 ～15:00	午後2 15:30 ～17:30	夜間 18:00 ～21:30	全日 9:00 ～21:30
専用利用	アマチュアの体育、スポーツ又はレクリエーションの場合	メーンアリーナ		3分の1面	4,180	2,090	2,090	4,180	12,570
				3分の2面	8,380	4,180	4,180	8,380	25,140
				全面	12,570	6,280	6,280	12,570	37,710
		サブアリーナ		全面	4,180	2,090	2,090	4,180	12,570
		バドミントンコート		1面	1,360	680	680	1,360	4,080
	その他の場合	メーンアリーナ	平日	全面	25,140	12,570	12,570	25,140	75,420
			祝日等		37,710	18,850	18,850	37,710	113,140
		サブアリーナ	平日	全面	8,380	4,180	4,180	8,380	25,140
			祝日等		12,570	6,280	6,280	12,570	37,710
	第1武道場			2分の1面	1,570	780	780	1,570	4,710
				全面	3,140	1,570	1,570	3,140	9,420
	第2武道場			2分の1面	1,570	780	780	1,570	4,710
				全面	3,140	1,570	1,570	3,140	9,420
	卓球場				2,090	1,040	1,040	2,090	6,280
	弓道場				1,460	730	730	2,090	5,020
	相撲場				1,570	780	780	1,570	4,710
	ウェイトリフティング室				940	470	470	940	2,820
	大会議室				1,880	940	940	1,880	5,650
	小会議室				940	470	470	940	2,820
	研修室				940	470	470	940	2,820
個人利用	第1武道場　第2武道場　卓球場　弓道場　相撲場　ウェイトリフティング室　トレーニング室　ジョギングコース				1人1回2時間（各区分ごと） 大人　200 小人（中学生以下）　100				
付属設備					市長が別に定める。				

○福祉の里体育館　　（単位：円）

施設等					午前 9:30 ～12:30	午後1 13:00 ～15:00	午後2 15:30 ～17:30	全日 9:30 ～17:30
専用利用	アマチュアの体育、スポーツ又はレクリエーションの場合	アリーナ		全面	3,140	1,570	1,570	6,280
		バドミントンコート		1面	1,040	520	520	2,090
	その他の場合	アリーナ	平日	全面	6,280	3,140	3,140	12,570
			祝日等		9,420	4,710	4,710	18,850
個人利用	卓球等				1人1回2時間単位 大人　200 小人（中学生以下）　100			
付属設備					市長が別に定める。			

○有料公園施設

(1)庭球場（２時間単位）　　（単位：円）

施　設　名	使用料
栄　庭　球　場 （夜間照明　１時間単位）	１面　830 （１面　780）

※平日昼間の利用については、１回１時間単位（１面410円）での利用も可。

(2)総合運動公園　　（単位：円）

施　設　名	区　分			使　用　料		
				午　前 (8:30～正午)	午　後 (13:00～17:00)	全　日
陸上競技場	一　般	専　用		4,710	6,280	11,000
		共用	団　体	1,570	2,090	3,660
			個　人	１日１回　200		
	子ども	専　用		2,350	3,140	5,500
		共用	団　体	780	1,040	1,830
			個　人	１日１回　100		
	放　送　設　備			１式１回　1,040		
マレット ゴルフ場	一　般	専　用		4,710	6,280	11,000
		共用	団　体	1,570	2,090	3,660
			個　人	１日１回　200　年間利用　10,470		
	子ども	専　用		2,350	3,140	5,500
		共用	団　体	780	1,040	1,830
			個　人	１日１回　100		

施　設　名	区　分	使　用　料			
		午　前 (8:30～11:30)	午後１ (12:00～15:00)	午後２ (15:30～18:30)	夜間 (19:00～21:30)
野　球　場	一　般	4,710	4,710	4,710	2,610
	子　ど　も	2,350	2,350	2,350	1,300
	放　送　設　備	１式１回　1,040			
	夜　間　照　明	全点灯３０分当たり　4,180 半点灯３０分当たり　2,090			
	スコアボード	１式１回　1,040			

令和６年度　学校教育部

にいざ学校教育プラン

新座市教育行政推進施策

【新座市教育大綱基本目標】

1　家庭や地域が一体となった就学前教育の推進
2　生きる力の育成と質の高い学校教育の推進
3　心豊かで健全な青少年の育成の推進
4　生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と地域の歴史・伝統・文化の継承
5　教育施設の整備・充実の推進

－第４期埼玉県教育振興基本計画－
令和６年度～令和１０年度
豊かな学びで　未来を拓く埼玉教育
埼玉県教育委員会教育行政重点施策

【新座市教育大綱基本理念】
はぐくもう　共に生きる力と豊かな心
～だれもが自分らしく幸せに生きるために～

時代の要請に応じた教育施策
○社会の変化を見据えた学びへの進化
○「令和の日本型学校教育」の推進
○総合的な児童生徒支援体制の確立
○学校における働き方改革の推進
○ＳＤＧｓの達成に資する取組の充実

特色あるにいざの教育活動の展開
～学校教育における５つの指針～
（学力・豊かな心・体力・連携・文化）
Aggressibe innobariton
【Change】

特色ある施策の推進
○学力向上推進事業－委嘱研究、学校訪問の充実－
○学校ふるさと支援事業－体験活動の充実－
○総合的な不登校対策事業－支援体制の確立－
○コミュニティ・スクール、学校運営協議会の充実
○「にいざＧＩＧＡスクールＮＥＸＴ５．０」の推進

学力の定着

①新学習指導要領の理念を踏まえた教育課程の編成
・児童・生徒の発達や学習者の意欲・能力等に応じた柔軟かつ効果的な教育システムの構築
（９年間の学びを見通した小中一貫カリキュラム）
・「主体的・対話的で深い学び」の実現
・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
・「指導と評価の一体化」を踏まえた学習評価
②各種調査等の結果分析に基づく学力向上プランの作成及び授業改善
③誰一人取り残さない指導方法の工夫・改善
・３５人学級の早期実施（小学校６年生まで）
・少人数指導、習熟度別指導、ＴＴ、教科担任制等の導入
・小学校第１学年副担任制、大学生学習ボランティア等の活用
・小学校英語講師及び中学校英語指導助手等の配置
・ＩＣＴ環境(端末・ネットワーク・アプリ等)の効果的な活用
④教育ＤＸ(デジタルトランスフォーメーション)の推進
・スタディ・ログの利活用による個別最適化された学びの提供
⑤メディア・リテラシー教育の充実
・情報活用能力、論理的思考力等の向上
⑥教職員の資質・能力の向上
・研究委嘱の推進　　・学校訪問の充実
・各種研修会の充実（教科等主任研修会等）

豊かな心の育成

①心豊かな児童生徒の育成
・カウンセリングマインドの視点に立った生徒指導
・中学校区ごとの小中連携、幼保小連携事業の推進
・「特別の教科 道徳」や進路指導、キャリア教育の充実
②総合的な不登校対策、いじめ対策の推進
・いじめ防止基本方針による取組
・ＳＯＳ相談の周知・活用
・ハートフル・シート、ピアサポーターの活用
・ヤングケアラー支援の充実　・事例研究の推進
・教育相談員、学校カウンセラー、さわやか相談員、子どもと親の相談員、日本語指導員、新座市スクールソーシャルワーカーの配置
③人権教育の推進、人権作文・人権標語の取組
④特別支援教育の推進
・巡回相談カウンセラー等の派遣
・特別支援教育支援員・介助員の配置
⑤デジタル・シティズンシップ教育の推進
・活用、自立、行動規範のスキル育成

体力の向上

①運動好きな児童・生徒の育成
・運動の特性や魅力を味わわせるための指導方法の工夫
②体力向上の推進
・学校と家庭・地域が連携した体力向上策の推進
・小学校：反復横跳び、個に応じた体力の向上
・中学校：立ち幅跳び、個に応じた体力の向上
③新座市立中学校の部活動方針に沿った運動部活動の運営
・部活動ボランティア指導員の活用
・運動部活動の地域移行への対応
④学校健康・安全教育の推進
・食育指導の充実（朝食欠食率減少に向けた取組）
・危機対応能力と自律性を高める安全教育の推進
⑤国や県の施策を踏まえた教育活動の充実
・ポストコロナにおける実態分析と体力向上の推進

家庭・地域との連携

①コミュニティ・スクールの充実
②地域連携協働活動における学校応援団の充実
・学校、家庭、地域、学校運営協議会との連携強化
③学校評価システムの効果的な運用
④学校のホームページを活用した情報発信、情報共有

文化芸術の推進

①学校における芸術に関する教育の充実
・日本文化を理解して継承したり、異文化を理解し多様な人々と協働したりする資質・能力の育成
②各種展覧会等の充実
・音楽会、美術展、硬筆展、書きぞめ展等の取組

Ⅲ　学校教育

１　重点施策に係る主な事業

○学ぶ喜びを味わわせる学習指導の推進

	事　　業	内　　容
①	学習指導 ・学校訪問 ・「指導のてびき」の作成	教員の指導力の向上と児童生徒の確かな学力の向上を目指して毎年学校訪問等の指導の機会を持ち、学習指導の充実を図る。また、「指導のてびき」を作成して全教職員へ配布する。
②	教育広報 ・「新座の教育だより」の発行 ・「教育研究 新座」の発行	「新座の教育だより」を発行し、教育行政の重点を通知したり、優れた実践を紹介したりする。また、年度の主任会の活動記録、研究協力員の研究等の教育実践を「教育研究　新座」にまとめ、全教職員へ配布する。
③	小学校社会科副読本、中学校地域教材資料集の編集発行	小学校社会科副読本「のびゆくにいざ」（３年）・「のびゆく新座（４年）、中学校社会科地域教材資料集「新座」を編集発行し、ふるさと新座に生きる児童生徒の郷土に対する理解と愛情を育み、郷土の一員としての自覚を高める。
④	情報教育の推進	小・中学校におけるコンピュータ・インターネット・５０インチテレビ（小学校）・７５インチ電子黒板（中学校）・可動式ＰＣ端末等を活用した教育を充実させる。
⑤	環境教育の充実	総合的な学習の時間を始め、全教育活動を通して環境教育の推進を図る。
⑥	授業の活性化のための人材活用	学校教育の充実、授業の活性化、指導方法の工夫改善の多様化を図る方策の一つとして、地域の人材を講師として授業に積極的に活用する。
⑦	小・中学校音楽会 （令和６年度は中止）	演奏する喜びを味わわせるために、新座市民会館の大ホールで小・中学校の音楽発表会を実施する。
⑧	研究委嘱	児童生徒の個性を生かし、地域に根ざした特色ある教育を展開し、生きる力を育むことをねらいとして、市内各小・中学校に研究を委嘱する。２３校全校委嘱。 また、令和３年度より、教職員が直面する様々な教育課題の解決のために必要な研究を個人・グループに委嘱する。その解決に向けた研究の成果を広く周知し、市内教職員の資質を向上させる。
⑨	「総合的な学習の時間」の推進	「総合的な学習の時間」の目標を実現するために、各教科、特別の教科　道徳、外国語活動及び特別活動を含めた全教育活動の中で固有な見方・考え方を総合的に働かせた探究的な学習の指導が展開されるよう支援を行う。
⑩	学校教育農園・学校教育林の設置	学校教育農園・学校教育林での体験的学習を通して、児童生徒の情操を育むとともに学習と生活体験との一体化を図り、ふるさと新座を愛する市民の育成を図る。令和６年度も引き続き、学校ふるさと支援事業として、学校教育農園を市内全小・中学校に設置する。学校教育林も小学校４校に設置する。
⑪	小学校第１学年副担任配置	入学期において、集団行動ができる子ども、できない子ども、学習の状況などに大きな違いが見られる。複数の教師により、児童の基本的な学習習慣や生活習慣の確立を図り、自立の基礎を培うことを目的として、副担任を配置する。令和６年度は、１１校、１３名を配置する。

○生徒指導・進路指導の充実

	事　　業	内　　容
①	教育相談の視点をふまえた生徒指導の充実 特別支援教育の推進	生徒指導主任研修会と学校教育相談主任研修会を一つに統合し、市内児童生徒の非行問題、不登校やいじめ等について、より広い視点から情報交換を行い、具体的な対策等について協議する。 さらに、学校訪問等により、各学校の生徒指導や特別支援教育の諸課題等を把握し指導助言を行う。
②	進路指導・キャリア教育 ・家庭･学校･地域ふれあい推進事業の推進	生徒が自らの生き方を考え、自分の意志と責任で主体的に進路を選択･決定することができるように指導･援助する。家庭・学校・地域ふれあい推進事業を各中学校において実施する。 また、中学校２年生を対象に３日間の職場体験学習を実施する。（令和２・３・４・５・６年度は中止）

○学校人権教育の推進

	事　　業	内　　容
①	学校人権教育 ・人権標語、ポスターコンクールの取組の推進 ・人権作文の取組の推進	人権意識の高揚を図り、人権についての正しい理解を深め、様々な人権問題を解決しようとする児童生徒を育成する。 人権標語、人権作文等の取組を推奨し、学校人権教育の実践を充実させる。 教職員への研修の機会、啓発活動を企画し、実施する。
②	読書活動の推進 ・学校図書館教育の充実	読書は、人としてよりよく生きる力を育み人生をより味わい豊かなものとしていくために欠くことのできないものである。読書活動の充実に向けて、各小・中学校、地域、関係機関が連携した下記の事業を行う。 ① 学校図書館の整備と効果的な活用 ② 学校図書館司書教諭・学校図書館担当教諭・図書整理員の研修 ③ 公立図書館と学校図書館との連携 ④ 学校図書館蔵書の充実と選書の工夫 ⑤ 地域ボランティア活動との連携 ⑥ 新座市必読図書（第３期まで選定終了）の読書推進

７５インチ電子黒板･可動式ＰＣ端末等を
活用した授業の様子

○特別支援教育の充実

	事　　業	内　　容
①	特別支援教育環境の整備	障がいのある子どもたちに、その障がいの特性や程度に応じて、一人一人へのきめ細かな配慮の下に、適切な指導が行えるようにする。 【特別支援学級設置校】 ◇知的障がい学級…全校設置 ◇自閉症・情緒障がい学級…全校設置 ◇弱視障がい学級…片山小、新座小 【通級指導教室】 ◇難聴・言語（設置小学校）…八石小、新開小 ◇発達・情緒（設置小学校）…新座小、野寺小、新堀小 ◇発達・情緒（設置中学校）…第三中、第四中 （巡回指導）新座中、第二中、第五中、第六中
②	特別支援学級行事の合同開催 ・学習発表会 ・作品展	特別支援学級設置校が合同の行事を開催し、各特別支援学級の交流とともに、体験的活動の充実に努める。また、特別支援教育の内容を広く啓発するために、各行事等の開催期日・場所を工夫しながら、地域・保護者の方々により多く参観、協力していただけるように配慮していく。
③	就学相談	特別な支援を必要とする児童生徒の適正な就学に向けて、障がいの特性や程度を的確に把握し、最も力を伸ばすことができる就学先について相談する機会を提供している。保護者及び本人がより納得した就学先を選択できるようにするために就学支援委員会を組織し、情報提供や助言を行っている。
④	一般就学相談	障がいのある子どもの保護者に、市の広報を通じて、幼稚園関係機関等にリーフレットを配布して、教育相談、就学相談を促す。電話相談、来談を通して資料の提供を行うとともに、特別支援学級の見学日を設定するなど、保護者及び本人が自ら判断できるように努める。また、就学後も必要に応じて教育相談を行う。
	事　　業	内　　容
⑤	特別支援教育支援員配置	特別な教育的支援を必要とする児童生徒の教育活動の支援のため、新座市特別支援教育支援員を配置し、児童生徒の社会的自立を目指す。
⑥	音楽療法による指導の充実	「音楽」を意図的、多角的に活用することで、児童の特性による諸課題についての支援としていくことを期待する活動である。健全な心身の発達を促すための１つのプログラムとして実施している。（対象は小学校・１年に４校ずつ）
⑦	通級指導教室の設置	小・中学校の通常の学級に在籍する障がいのある児童生徒に対して支援・指導の一層の充実を図る観点から、その障がいに応じた個別の支援・指導の場として設置している。「発達・情緒障がい」「難聴・言語障がい（きこえとことば）」の教室がある。

⑧	特別な支援を要する児童生徒の介助員配置	通常の学級で学ぶ、歩行・食事・排泄等の介助が必要な児童生徒の社会的自立を促すための支援を行う介助員を配置する。

○教育相談活動

	事　　業	内　　容
①	教育相談員の配置	教育相談室において、教育相談員が電話・学校訪問・来室相談の形態を取りながら、教育相談を行っている。相談員は５名。うち３名は月曜日から金曜日、他２名は週３回勤務している。隔週月・火曜日は、教育相談員と県ＳＳＷ、指導主事との合同会議を行い、教育相談の効果を高めるよう努めている。 ◇「一般教育相談」　TEL　048－477－4152 ◇「いじめ相談」　　TEL　048－478－0100
②	子供相談電話・新座市こどもＳＯＳ相談の開設	家族や友だちなどにも聞かれたくない悩みや不安を抱えている市内小・中学校の児童生徒が、気軽にどこからでも電話や一人一台端末で悩みを相談できるような仕組みを整えている。 TEL　0120－213－415（フリーダイヤル）
③	学校カウンセラーの配置	いじめや不登校の問題解決に向け、児童生徒及び保護者、さらには学校からの希望などにより、より専門的な立場からのカウンセリングを月・水・金曜日に行っている。
④	教育支援ルームの設置 （ふれあいルーム） （とことこぷらすのへや）	不登校の児童生徒を対象に「ふれあいルーム」「とことこぷらすのへや」を設置して、社会的自立を目指した支援を行っている。「とことこぷらすのへや」は十文字女子大学と連携して指導援助にあたっている。
⑤	さわやか相談員等の配置	さわやか相談員を中学校に配置し、いじめや不登校等で悩みを抱える生徒の相談、支援にあたる。 ◇さわやか相談員……中学校全校に配置 ◇子どもと親の相談員……小学校全校に配置
⑥	スクールソーシャルワーカーの配置	不登校や暴力行為、児童虐待など、問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけを行うとともに、家庭訪問等により児童生徒の支援を行う。
⑦	不登校対策	不登校児童生徒への支援の仕方や、新たな不登校を生まない未然防止の観点も含め、校長会や研修会で周知啓発している。 研修会では事例研修を行ったり、各校の不登校児童生徒への具体的な取組等について情報交換を行ったりして、一人一人の教員の指導の充実を図っている。 また、近隣の大学の教育系及び臨床心理系学部と連携を取り、身近なお兄さんやお姉さん的存在のピアサポーターとして大学生・大学院生を学校などに派遣している。

○国際理解教育と英語教育の推進

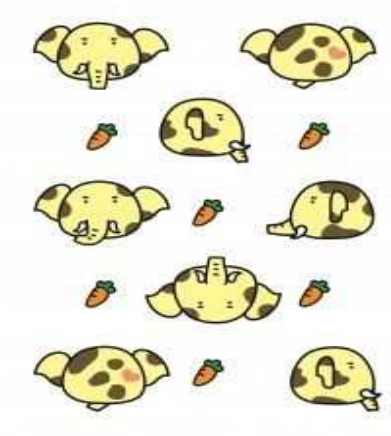
	事　　業	内　　容
①	英語指導助手配置 ・中学校全校にＡＥＴ各１名配置	市内全中学校にＡＥＴを一人ずつ配置して、生徒一人一人の英語によるコミュニケーション能力の向上を図るために、英語科教員との週１時間のティーム・ティーチングによる外国語科の授業を展開する。
②	小学校英語講師配置	市内全小学校に小学校英語講師等を配置し、小学校３年生、４年生の外国語活動、小学校５年生、６年生の外国語（英語）において、英語によるコミュニケーション能力の向上を図るために、担任とのティーム・ティーチングによる授業を展開する。小学校１年生、２年生、特別支援学級には年間１０時間、担任とのティーム・ティーチングで英語の音やリズムになれることを目的とした授業を展開する。
③	日本語指導員の派遣	新座市立小・中学校に就学している日本語指導の必要な外国人子女及び帰国子女がいる学校に、日本語指導教員、日本語指導員及び外国籍児童生徒サポーターを派遣し、日本語指導を行う。あわせて、生活適応に関する支援を行う。 日本語指導教員が巡回して指導方針及び調整を行っている。

○地域交流活動の推進

	事　　業	内　　容
①	部活動ボランティア指導員の配置	中学校における部活動を充実させるために、専門的な指導技術をもった地域の人に協力していただくボランティア指導員を配置する。
②	市の文化的･体育的行事への児童生徒の積極的な参加	市民文化祭や市民体育祭などへ、マーチングバンドや吹奏楽部が参加したり、絵画や書道等の作品を出品したりするなど、団体や個人として積極的に参加するように奨励している。

○教職員研修一覧

	研　修　名	対　　象	内　　容
①	主幹教諭･教務主任研修会	主幹教諭・教務主任	教育指導計画についての研究を深め、自校の教育指導計画の充実に資する。
②	教科等主任研修会	各主任	市内教職員の資質の向上を図るとともに教育水準の維持向上を期する。
③	学校人権教育臨地研修会	小・中学校教員	人権課題について臨地にて学び、人権尊重の教育の充実を図る。
④	養護教諭研修会	養護教員	医療施設等の見学、専門家による講演等を企画し養護教員の資質の向上を図る。
⑤	栄養教諭･学校栄養職員研修会	栄養教諭・学校栄養職員	「食に関する指導」についての教材開発等について研修し、食育の充実を図る。
⑥	生徒指導、学校教育相談主任研修会	小・中学校教員	「心豊かな児童生徒の育成を目指して～小・中学校の連携を推進し、９年間を見通した指導を実践する～」の研修テーマで、ブロック研修を行い、情報交換を行う中で、担当者の資質向上を図る。
⑦	生徒指導･教育相談・中級研修会	小・中学校教員	児童生徒理解の意義と方法や、学級・学校生活への適応に関する指導・援助や教育相談についての基礎的・基本的な知識や技能を習得し、教育活動の充実に資する。
⑧	特別支援学級等担任者研修会	特別支援学級担当教員	授業研究を通して特別支援学級等担任者の資質の向上を図るとともに、合同作品展等の合同行事等を通じて特別支援教育の充実を図る。
⑨	特別支援教育コーディネーター研修会	特別支援教育コーディネーター	市の就学支援委員会と連携し、適切な校内支援、就学相談を行うために、研修会を実施し、担当者の資質の向上を図る。
⑩	幼保小連携推進協議会研修会	幼稚園・保育園・小学校教員	幼稚園と保育園と小学校の相互の理解を深め、連携を通してそれぞれの段階での教育の充実を図る。



２　令和６年度　新座市教育委員会研究委嘱一覧

新座市教育委員会

【学校研修委嘱】

学校番号	学校名	研究領域	研究主題	委嘱年度
1	大和田小	学力向上	主体的に考え、学び合う児童の育成 ～「学ぶっておもしろい」と思える授業づくりを目指して～	６・７・８年度
2	西堀小	全教科	ポジティブな行動支援を軸とした学力向上	５・６・７年度
3	片山小	学力向上 （全教科）	学びに向かう力の涵養 ～質の高い教育　サスティナブルな社会をめざして～	４・５・６年度
4	第四小	全教科	互いの考えを伝え合い、自ら学びを広げる児童の育成 ～協働的な学びを育む学習指導の工夫～	５・６・７年度
5	八石小	授業改善	対話力を高める指導法の研究　～自ら思考し、自分の思いや考えを適切に伝え合える児童を目指して～	４・５・６年度
6	東北小	学力向上	主体的・協働的に学ぶ児童の育成	６・７・８年度
7	野火止小	学力向上	よく考え　深く学ぶ　のびっ子の育成	６・７・８年度
8	野寺小	全教科	感動ある学習の創造 ～互いが育つかかわりのできる子をめざして～	６・７・８年度
9	池田小	特別活動	自分の未来を創造できる児童の育成	４・５・６年度
10	新堀小	学力向上	自己の考えを広げ、表現する児童の育成	４・５・６年度
11	東野小	生活科､総合的な学習の時間	主体的に思考し、表現する児童の育成を目指して	４・５・６年度
12	栄小	生活科､総合的な学習の時間	確かな学力を育てる ～子供たちも楽しい！教師も楽しい！生活･総合の授業づくり～	５・６・７年度
13	石神小	学力向上	学び合いから高める思考力，判断力，表現力	４・５・６年度
14	新開小	学力向上	主体的に問いを追究・解決しようとする児童の育成　～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を通して～	６・７・８年度
15	栗原小	学力向上	学びを深め、思いや考えを豊かに表現する児童の育成	４・５・６年度
16	陣屋小	学力向上	あきらめずに学び続ける児童の育成 ～学習方略、非認知能力に着目して～	６・７・８年度
17	新座小	授業改善	「もっと」があふれる授業の創造	５・６・７年度
18	新座中	特別の教科 道徳	生徒が考えを言語化し、表現できる道徳科の授業づくり	４・５・６年度
19	第二中	学校教育相談	「多様な育ち」を前提とした学校システムの再構築	６・７・８年度
20	第三中	全教科	探究と協働の学びへ ～学びの質の向上をめざして～	５・６・７年度
21	第四中	全教科	質の高い学びの実現に向けた授業スキルの向上	５・６・７年度
22	第五中	学力向上 ＩＣＴ教育 （全教科）	「主体的・対話的で深い学び」の授業の実現　～ＩＣＴを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を通して～	５・６・７年度
23	第六中	特別の教科 道徳	自らの考えを豊かに表現できる生徒の育成	６・７・８年度

【教職員への研究委嘱～個人研究・グループ研究～】

個人研究	野寺小 工藤　俊輔	体育・保健体育	運動の特性や魅力を十分に味わうことのできる教材の工夫	６年度
個人研究	石神小 手嶋　大介	体育・保健体育	全員が「運動が楽しい」と感じられる体育授業の研究 ～アダプテーションゲームの実践を手掛かりにして～	６年度
グループ研究	第四中 元長　晴樹 緑川　祐子 栗田　裕介 飯崎　由幾	体育・保健体育	生徒が夢中になる保健体育授業の実践 ～ネット型卓球の特性を味わえる教材・教具の研究～	６年度

3　市立小・中学校

校　　長　近藤　章宏
教　　頭　真田　朋美
創　　立　明治７年７月９日
児 童 数　746 名
教職員数　41 名
学 級 数　27 学級
所 在 地　新座市大和田一丁目１番 30 号
電　　話　０４８－４７７－２０２１
ＦＡＸ　０４８－４８２－６７８７
ホームページ
http://e-oowada-c-niiza.edumap.jp/

新座市立大和田小学校

＝シンボルの木及び花＝
木　さくら
花　日々草

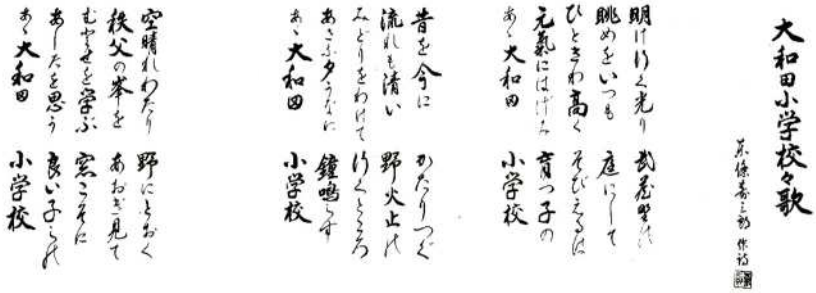
マスコットキャラクター
「だっぺン」

《プロフィール》

本校は開校１５０年目を迎える歴史と伝統のある学校である。保護者や地域の方の中に卒業生も多く、学校に寄せる愛着と期待は大きい。平成１４年１月、環境にやさしい「エコスクール」として新校舎が完成した。ワークスペースを備えた教室等、施設の特色を生かした教育活動を推進している。

学校教育目標は「大和田小の子は(品格)　かしこく（知性）　やさしく（感性）　がんばる（耐性）」であり、目指す学校像を「すべての子を大和田の光に　日本一の笑顔の学校」とし、子供の自己有用感を向上させ、主体的・協働的学びを大事にした学校づくりに力を注いでいる。

新座市教育委員会より学力向上の研究委嘱を受け、「主体的に考え、学び合う児童の育成」を研究主題に、主体的で対話的な学びを深め、自ら表現、発信する力の育成を目指し取り組んでいる。



新座市立西堀小学校

＝シンボルの木及び花＝

木　さくら

花　コスモス

《プロフィール》

本校は創立１４５年目を迎え、明治、大正、昭和、平成、令和にわたり、西堀・新堀・本多地区等の小学校として多くの実績を残してきた伝統溢れる学校である。地域住民の学校への関心は高く、読み聞かせや１年生の生活指導（めんどり隊）・おやじの会・スクールガード（見守り隊）・図書ボランティア（さくらんぼ）など、学校応援団の活動も盛んである。

学校研究では、令和５年度より新座市教育委員会の委嘱を受け、「ポジティブな行動支援を軸とした学力向上」をテーマに、個別最適化、協働的な学びの実現に向けて、指導法の工夫・改善に取り組んでいる。教師自身が主体的に課題に取り組み、個々の児童の学力に合わせた指導を行い、確かな学力の定着を目指している。本年度は、次年度の本発表に向けて研究を進めていく。

校　長　鈴木　勝

教　頭　萩原　智子

創　立　明治 13 年 11 月 13 日

児 童 数　346 名

教職員数　23 名

学 級 数　14 学級（うち特別支援学級 2）

所 在 地　新座市西堀二丁目 18 番 3 号

電　話　０４２－４９１－６６７１

ＦＡＸ　０４２－４９５－８８４８

ホームページ

http://www.c-niiza.ed.jp/e-nishibori/

校歌

一

緑にあける　野火の原
緑にひかる　通学路
受けついだ　歴史を守り
新しい　時代を築く
あかるい先生　あかるい友達
輪になり学ぶ
西堀　西堀　楽しい学校

二

緑にはえる　平林寺
緑にそまる　ガラス窓
智恵伊豆の　流れを汲んで
みがきあう　心と身体
あかるい先生　あかるい友達
手をとり進む
西堀　西堀　楽しい学校

作詞　薩摩　忠
作曲　藤山　一郎

新座市立片山小学校

片山を愛し、「人・自然・社会」とのつながりを大切にする　ユネスコスクール片山小学校

校　　長　戸髙　正弘
教　　頭　橋本　勝明
創　　立　明治７年２月15日
児 童 数　473名
教職員数　34名
学 級 数　20学級
所 在 地　新座市片山一丁目８番31号
電　　話　０４８－４７７－０３１２
Ｆ　Ａ　Ｘ　０４８－４８２－６７８８
ホームページ
https://e-katayama-c-niiza.edumap.jp/

＝シンボルの木及び花＝
木　あおぎり
花　コスモス

《プロフィール》

本年度、開校１５０年を迎え、記念行事の準備に取り組んでいる。地域の温かい支援と期待を受けて片山っ子の児童像　か＝かしこく　た＝たのしく　や＝やさしく　ま＝まけない心　を掲げ、伝統を大切にしながら教職員が情熱をもって創造的な教育活動を展開している。ＳＤＧｓの視点で目標を設定し、学びに向かう児童の育成を目指し、チーム片山小で取り組んでいる。研究主題を「学びに向かう力の涵養（かんよう）　～質の高い教育　サスティナブルな社会をめざして～」とし、新座市教育委員会の委嘱を受け、カリキュラム・マネジメントを意識した主体的・対話的で深い学びによる学力向上の研究に力を入れている。昨年度ユネスコスクールに認定され、引き続き研究に励んでいく。

校歌

吉田　拡　作詞
有賀　正助　作曲

一
片山の　片山の
小学校はよいところ　よいところ
緑の丘にかこまれて
空気が澄んでなごやかな
小鳥の歌で朝が来る　朝が来る
富士山はきょうも晴れてる（くり返す）

二
片山の　片山の
小学生のわたしらは　わたしらは
粘りが強く　親切で
言わねばならぬ事は言う
聞かねばならぬ事は聞く　事は聞く
富士山に胸を開こう（くり返す）

三
わたしらは　わたしらは
手に手を取って　武蔵野の　武蔵野の
ゆたかな土を踏んで行く
日本の子供新しい
時代をつくる子供らだ　子供らだ
富士山はきょうも晴れてる（くり返す）

新座市立第四小学校

「友だちたくさん　笑顔あふれる第四小」

＝シンボルの木及び花＝
木　さくら
花　コスモス

《プロフィール》

本校は、新座市では昭和の時代になってから最初に誕生した小学校であり、本年度で開校５７年目を迎える。南には黒目川が流れており、周りにはまだ畑や林も多く残っている。校地内には多くの桜の木があり、緑豊かで自然に恵まれた学習環境となっている。

令和５年度から、新座市教育委員会の委嘱を受け、研究主題「互いの考えを伝え合い、自ら学びを広げる児童の育成～協働的な学びを育む学習指導の工夫～」のもと、国語、算数を中心に理論研修、授業実践を実施している。

また、地域に開かれた学校づくりとして、「チロルの森」（ミニギャラリー）に美術作品を展示したり、読み聞かせボランティアによる「本の読み聞かせ」などの読書活動の充実に努めたりしている。

校　　長　梅田　竜平
教　　頭　丹野　俊宏
創　　立　昭和 43 年 4 月 1 日
児 童 数　568 名
教職員数　30 名
学 級 数　21 学級
所 在 地　新座市馬場三丁目 6 番 1 号
電　　話　０４８－４７８－３１９２
Ｆ　Ａ　Ｘ　０４８－４８２－６７８９
ホームページ
https://e-daiyon-c-niiza.edumap.jp/

校歌

昭和四十四年度六年生作詞
二宮　立身　補作
重田　恒雄　作曲

一
おもかげ残す　武蔵野に
黒目の流れ　友にして
ペンの心を　きざみこみ
白くそびえる　学校は
われらが新座　第四小学校

二
はずんだ声が　声を呼び
わらいのうずに　包まれて
希望のひとみ　輝かす
いつも楽しい　よい仲間
われらが新座　第四小学校

三
あらし吹く日も　枝つよく
伸びるけやきの　木のように
肩組み合って　きょうもまた
明るい未来を　めざそうよ
われらが新座　第四小学校

令和６年度　新座市立第四小学校　グランドデザイン　～開校５７周年・２１学級～

〈国の法令等〉
- ○ 日本国憲法・教育基本法
- ○ 学習指導要領「生きる力の育成」
  - ・資質・能力の３つの柱
    「知識及び技能」
    「思考力、判断力、表現力」
    「学びに向かう力、人間性」
  - ・主体的・対話的で深い学び
- ○ 令和の日本型学校教育
  - ・個別最適な学び、協働的な学び

【学校教育目標】
- ○ よく考え学ぶ子
  - ・動機付け、好奇心
  - ・体験活動
  - ・思考力、判断力、表現力
- ○ じょうぶでたくましい子
  - ・心身の健康、安全
  - ・耐性と責任感
  - ・目標と強い意志
- ○ 心の豊かな子
  - ・挨拶と感謝の心
  - ・思いやりと助け合う心
  - ・協働する力

〈県の施策〉
- ○ 第４期埼玉県教育振興基本計画（R6～10年度）
  「豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育」
- ○ 埼玉県教育行政重点施策

〈新座市教育大綱　基本理念〉
「はぐくもう 共に生きる力と豊かな心」
～だれもが自分らしく幸せに生きるために～

友だちたくさん　笑顔あふれる　第四小
～活気と潤いに満ちた魅力ある学校に～

た れもが主役
え つも笑顔
よ いことは進んで
じしんをもってやる

〈保護者・地域の願い〉
- ・安心、安全な学校
- ・魅力ある学校
- ・地域に根差した学校
- ・地域とともにつくる学校

【目指す学校像】
1. 元気に登校する学校
   （明るい挨拶、生活規律、心身の健康、リフレッシュ）
2. 明るく美しい学校
   （黙働清掃、安心・安全、チロルの森）
3. 自信と力のつく学校
   （個別最適な学び・協働的な学び、自己有用感に基づく自尊感情）
4. 信頼される学校
   （情報発信、事故防止、CS）

【令和６年度　重点課題】
1. 授業改善
   - ・児童が自ら進んで学べるようにする。
   - ・指導と評価の一層の一体化を図る。
   - ・ＧＩＧＡスクールを推進する。
   - ・児童の心の安定を図る。
2. 非認知能力の向上
   - ・全ての教育活動の基盤に据えて取り組む。
3. 学校課題研究の取組
   - ・研究主題
     「互いの考えを伝え合い
     自ら学びを広げる児童の育成」
     ～協働的な学びを育む学習指導の工夫～

【目指す教師像】
1. 笑顔で接する教師
   - ・率先垂範、健康
   「和と協働を大切にします」
2. 人間性豊かな教師
   - ・温かさと厳しさ、言葉遣い
   「子供を大切にします」
3. 学ぶ喜び・わかる楽しさを教えられる教師
   - ・指導力
   「授業を大切にします」
4. 学び続ける教師
   - ・向上心
   「研修を大切にします」
5. 保護者・地域とともに学ぶ教師
   - ・信頼感
   「保護者・地域の願いを大切にします」

新座市立八石小学校

新座市教育委員会　コミュニティ・スクール指定校

校　　長　川南　真一

教　　頭　町田　寿人

創　　立　昭和44年4月1日

児 童 数　298名

教職員数　24名

学 級 数　14学級（うち特別支援学級2）
（きこえとことばの通級指導教室）

所 在 地　新座市野寺二丁目8番45号

電　　話　０４８－４７７－６７０１

Ｆ　Ａ　Ｘ　０４８－４８２－６７９０

ホームページ
http://www.c-niiza.ed.jp/e-hachikoku/

＝シンボルの木及び花＝

木　いちょう

花　ツツジ

＜学校教育目標＞

なかよく　かしこく　たくましく

《プロフィール》

本校は、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かで、『なかよく　かしこく　たくましく学校有用感あふれる八石小学校』のキャッチフレーズのもと、児童が嬉々として登校し、充実感に満ちて下校する活気あふれる魅力ある学校づくりを目指している。各職員が創意工夫し、力を合わせて、一人一人の子どもを大切にした教育を推進するため、授業改善について「対話力を高める指導法の研究」をテーマとして、全職員で取り組んでいる。また、本校は難聴言語通級指導教室を開設しており、言語指導にあたっている。地域や外部機関が参画した教育活動を積極的に展開し、学校・家庭・地域が自信と誇りをもち、共有できる学校づくりに取り組んでいる。

校歌

作詞　薩摩　忠
作曲　藤山　一郎

一
さわやかな　緑の空気に　かこまれて
明るく学び　楽しく遊ぶ　武蔵野台地　八石の
ぼくたち　わたしたち　礼儀正しく　すこやかに
仲よく伸びる　子供たち　仲よく伸びる　子供たち

二
ふりあおぐ　空よりも高い　夢を持ち
明るく鍛え　楽しく励む　武蔵野台地　八石の
ぼくたち　わたしたち　力あわせて　たくましく
未来を担う　子供たち　未来を担う　子供たち

新座市立東北小学校

＝シンボルの木及び花＝
木　ヒイラギ
花　マーガレット

【学校目標】　なかよく元気な子
よく考える子
すすんで働く子

《プロフィール》

東武東上線志木駅から歩いて１０分。目の前に立教大学新座キャンパスが広がる緑豊かで落ち着いた環境の中で、８１６名の子供たちが元気に学んでいる。

「笑顔いっぱい　歌声響く　東北小学校」（活気と潤いのある学校）をキャッチフレーズに、創立５６年目を迎える。「こども１１０番」発祥校として知られ、地域の方々や頼もしい学校応援団（シルバーパトロール隊・お話よむよむ・ぴかぴか隊・学習環境ボランティア等）に支えられた学校である。コミュニティ・スクール７年目となり、地域との連携を深めている。

校　長　斉藤　直之
教　頭　石山　勉
創　立　昭和44年4月1日
児童数　８１８名
教職員数　６８名
学級数　２８学級
所在地　新座市北野三丁目１番１号
電　話　０４８－４７１－２０２２
ＦＡＸ　０４８－４８７－５５３４
ホームページ
https://e-tohoku-c-niiza.edumap.jp/

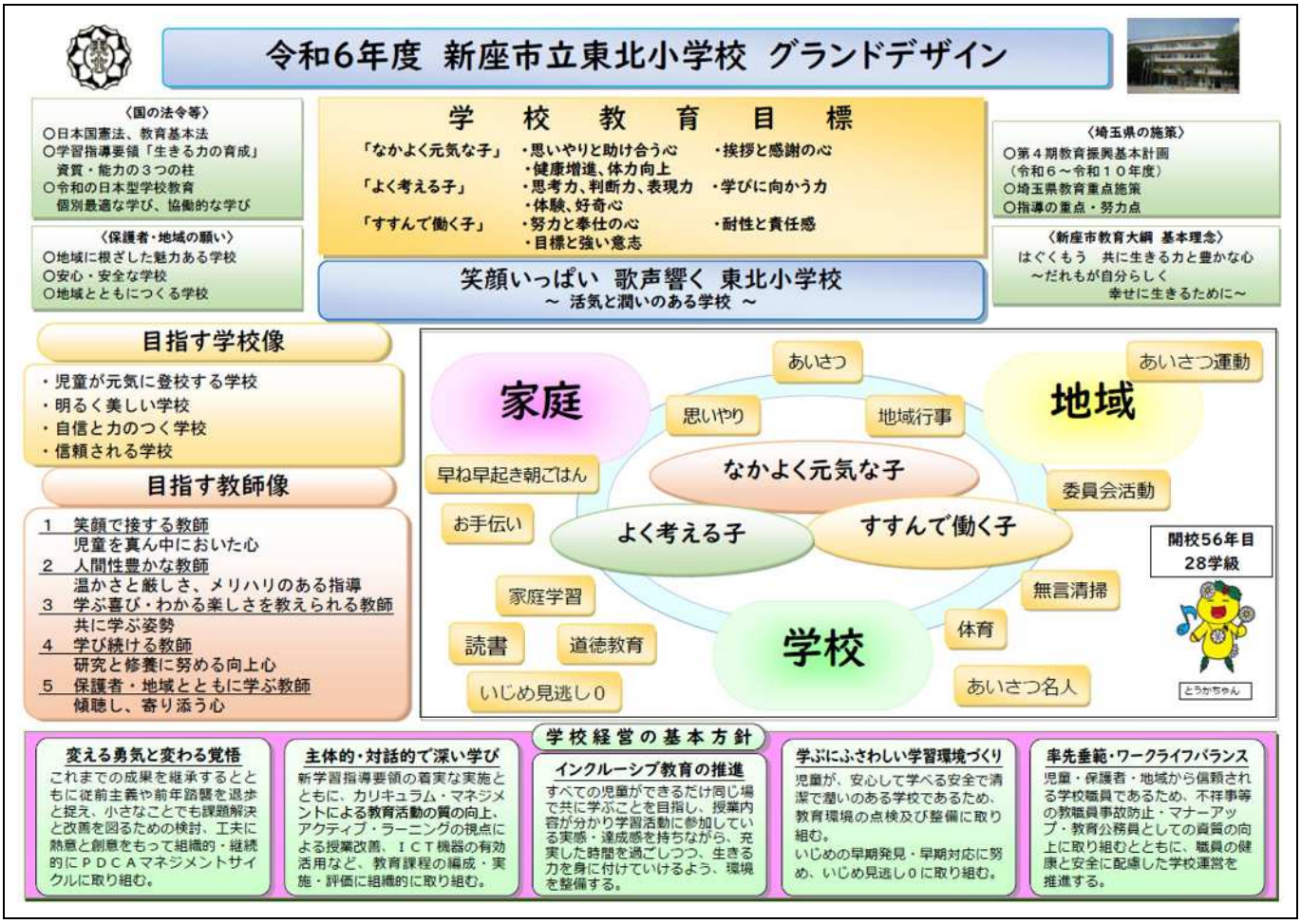
校歌

中谷　孝雄　作詞
吉野　一行　作曲

一
自然のみどり　なお残る
野火止の野に　風光り
小鳥の歌も　ほがらかに
みんな明るく　のびのびと
仲よく元気に　前進だ
ああ東北　われらの小学校

二
はるかに霞む　富士よりも
高き希望を　いだきつつ
大地を踏んで　立つわれら
みんなこころも　さわやかに
仲よく元気に　前進だ
ああ東北　われらの小学校

三
かがやく朝日　むさし野の
空ひろびろと　限りなく
われらのゆく手　照らすなり
みんな手をとり　すこやかに
仲よく元気に　前進だ
ああ東北　われらの小学校



新座市立野火止小学校

校　　長　丹代　円
教　　頭　大久保　洸
創　　立　昭和 46 年 4 月 1 日
児 童 数　557 名
教職員数　31 名
学 級 数　21 学級（うち特別支援学級 3）
所 在 地　新座市野火止四丁目 9 番 1 号
電　　話　０４８－４７７－１２１１
Ｆ　Ａ　Ｘ　０４８－４８２－６７９２
ホームページ
http://www.c-niiza.ed.jp/e-nobitome/

＝シンボルの木及び花＝
木　いちょう
花　カンナ

新座市教育委員会　コミュニティ・スクール指定校

『全ての児童が確実に伸びる学校』をめざして
※ＣＳ協議会の「熟議」を深める学校
・人間的なふれあいを大切にする学校
・教職員が互いに磨き合い高め合う学校
・保護者や地域の人々に信頼され誇れる学校
・児童が学びやすい環境をもち、安全・安心が確保された学校

《プロフィール》

学校地域教育目標「考え学ぶ子・仲よくする子・たくましい子・地域を愛する子」のもと、開校５４年目を迎える本校は、学校・家庭・地域が連携し、豊かな環境づくりを行う中で、児童の健全育成を目指している。平成２５年度より県内では２番目となるコミュニティ・スクール指定校となり、「コミュニティ・スクール協議会（ＣＳ協議会）」を発足させ、保護者・地域代表や有識者からなる委員の方々の承認を受けながら学校経営を進めている。

新座市教育委員会の委嘱を受け、よく考え、深く学ぶ、のびっ子の育成の研究を行う中で、保護者・地域とともに「のびゆく　のびっ子　プロジェクト」を推進している。

校歌

吉川　武男　作詞
池田　文三　補作
村田　英夫　作曲

一
みどりゆたかな　むさし野の
歴史をしるす　野火止に
はずむうたごえ　こだまして
みんな楽しく　学びゆく
われら　われらのつどう
野火止小学校

二
えがお明るく　友をよび
まことをいつも　忘れずに
からだをきたえ　たくましく
みんな仲よく　伸びてゆく
われら　われらのそだつ
野火止小学校

三
いちょうのこずえ　空高く
未来をめざす　若枝に
みなぎる力　はつらつと
みんな正しく　進みゆく
われら　われらのほまれ
野火止小学校

新座市立野寺小学校　新座市教育委員会　コミュニティ・スクール指定校

＝シンボルの木及び花＝
木　ヒマラヤスギ
花　たんぽぽ

学校教育目標
・よく聴きよく考える子
・心のゆたかな子
・からだのじょうぶな子

《プロフィール》

本校は新座市の南西部に位置し、西東京市及び練馬区に隣接する埼玉県最南端の学校である。古くからの農家も散在し落ち着いた環境であるが、近年住宅が増え、児童数も増加傾向にある。開校５３年目となる。家庭・地域の方々はとても協力的で学校応援団活動も盛んな学校である。令和２年度に、地域学校協働活動文部科学大臣表彰を受けた。

学校研究では令和６年度より、新座市教育委員会の研究委嘱を受け、「感動ある学習の創造～互いが育つかかわりのできる子をめざして～」をテーマに、全教職員が授業研究を中心に研究に取り組んでいる。

校　長　岡田　智彦
教　頭　宮澤　直美
創　立　昭和 47 年 4 月 1 日
児 童 数　710 名
教職員数　38 名
学 級 数　26 学級（うち特別支援学級 3）
所 在 地　新座市野寺五丁目 1 番 24 号
電　話　０４２－４７３－９４５３
ＦＡＸ　０４２－４７７－１６７３
ホームページ
http://www.e-nodera-c-niiza.edumap.jp

校歌

太陽の子われら

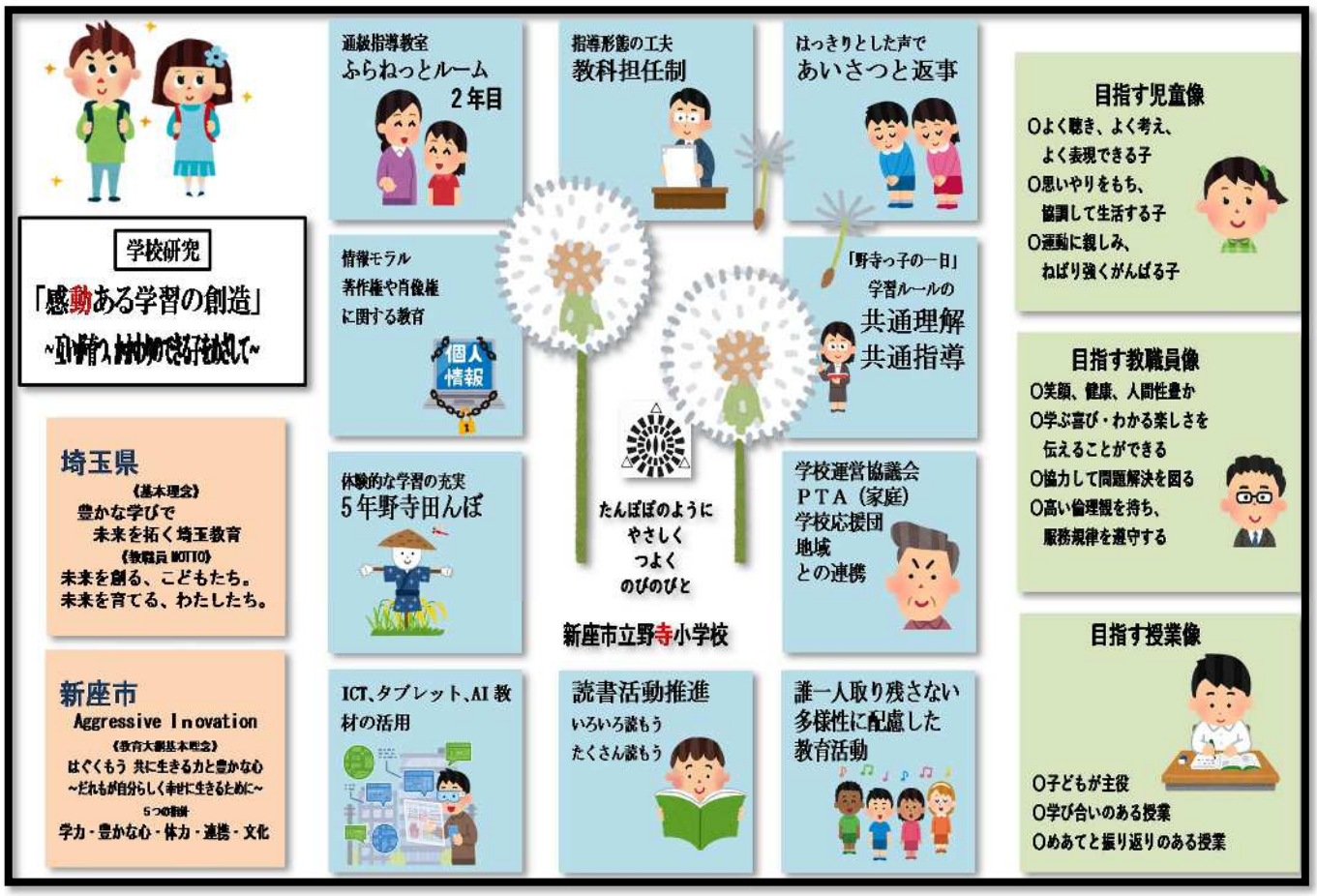
関根 栄一 作詞
湯山 昭 作曲

みどりゆたかな　むさし野の
明るい花よ　たんぽぽよ
空にかがやく太陽に
光るひとみを　きらめかし
のぞみあふれて　進もうよ

新座 野寺の　鐘のこえ
めぐみの水よ　伊豆堀よ
遠くはるかな昔から
香りつたえる　そのこころ
むねに生かして　学ぼうよ

こころに植える　三本の
元気　本気　根気の木
おおきくのびて
明日をよぶ
野寺小の　われら
太陽の子　われら

～家庭・地域とともに一人一人が輝く野寺小学校～　グランドデザイン



新座市立池田小学校

＝シンボルの木及び花＝　　学校教育目標「健康で　よく学ぶ　心のゆたかな子」

木　やまざくら

花　アジサイ

《プロフィール》

やまざくらの大木が校庭の真ん中にそびえ、四季の変化を教えながら子供たちを見守っている。

今年度は、令和４年度から新座市教育委員会研究委嘱の３年目となり、「自分の未来を創造できる児童の育成」という研究主題のもと、学級活動を中心とした自己有用感を高める研究を行い、１１月に研究発表会を実施する。また、1 年生から Qubena を取り入れた学習を行い、ICT を積極的に活用した教育活動を進めている。

本校のシンボルである「やまざくら」を守り、地域や家庭との連携を深め、やまざくらと共に成長する「やる気、ゆう気、げん気あふれる学校」をめざしていく。

校　長　鶴田　千尋

教　頭　大関　岳広

創　立　昭和 47 年 6 月 15 日

児 童 数　430 名

教職員数　42 名

学 級 数　18 学級（うち特別支援学級 3）

所 在 地　新座市池田四丁目 8 番 49 号

電　話　０４８－４７９－４０５１

ＦＡＸ　０４８－４８２－６７９３

ホームページ

https://e-ikeda-c-niiza.edumap.jp

校歌

校歌制定委員会
選定補作　作詞
加藤　知典　作曲

一

むさしのの丘に　光映え
窓に明るく　声はずむ
　ぼくたち　わたしたち
みんな仲よく　手をつなぎ
ああ　学びあう　池田小学校

二

かがやける庭に　さきほこる
花のゆたかさ　すこやかさ
　ぼくたち　わたしたち
人間(ひと)の心の　ふるさとを
ああ　学びあう　池田小学校

三

はるかなる空に　高くとべ
明日に向かって　はばたこう
　ぼくたち　わたしたち
強き身体と　その笑顔
ああ　学びあう　池田小学校

新座市立新堀小学校

校　　長　若林　寿

教　　頭　池谷　ひろみ

創　　立　昭和 49 年 4 月 1 日

児 童 数　450 名

教職員数　32 名

学 級 数　18 学級（うち特別支援学級 2）

所 在 地　新座市新堀一丁目 16 番 5 号

電　　話　０４２－４９３－７５５１

ＦＡＸ　０４２－４９５－７６９３

ホームページ

http://www.c-niiza.ed.jp/e-shinbori/

＝シンボルの木及び花＝

木　はなみずき

花　すみれ

《プロフィール》

学校教育目標

「学ぶ子ども　仲よくする子ども　健康な子ども　はたらく子ども」

市の最西端に位置し、東久留米市と清瀬市に挟まれた細長い学区にある。学区の周囲には、畑や雑木林も残っており、落ち着いた教育環境である。

令和４年度から３ヵ年、新座市教育委員会の委嘱を受け、研究主題「自己の考えを広げ表現する児童の育成」のもと、指導者を招聘しての理論研修、授業実践に取り組んでいる。

目指す学校像「未来の社会を生き抜く力の基礎を築く学校」、CS 新堀小「学校と社会をつなぎ、新堀小の子どもたちに未来を拓く」　の教育理念のもと、「グローバル人材の育成」と「情報化への対応」を指導の重点に、自ら学び実践できる子の育成を目指している。

校　歌

小林　芳仁　作詞

松尾　篤興　作曲

一

台地の朝の　そよ風に
若草萌える　花咲き匂う
そうだ　かわいい芽のように
希望大きく　胸に秘め
青空さして　伸びようよ

二

ゆかしい歴史　野火止の
水はきらめく　夏雲映える
そうだ　輝く陽のように
あつい友情　胸に抱き
仲よく学び　励もうよ

三

富士山望む　武蔵野に
紅葉色づく　柿の実光る
そうだ豊かな　野のように
教えしっかり　胸にとめ
明日の実り　築こうよ

四

厳しい冬の　風の中
欅は根を張り　天指している
そうだ雄々しい　樹のように
われら　新堀小学生
強くたくましく　生きようよ

新座市立東野小学校

＝シンボルの木及び花＝

木　くぬぎ

花　サルビア

《プロフィール》

学校教育目標「おおらかで　たくましく　進んで学ぶ子　地域とともに生きる子」

武蔵野の雑木林を切り開いて建てられた学校で、今年で開校５１周年目を迎える。目指す学校像「夢を育み、感動・笑顔・歌声あふれる学校」の実現に向け、日々の教育活動を進めている。ＰＴＡ活動、学校応援団の活動も充実しており、本校の花壇はいつも明るく彩られている。地域に愛され親しまれる開かれた学校を目指している。

校　　長　齋藤　伸一

教　　頭　桜井　遊

創　　立　昭和 49 年 4 月 1 日

児 童 数　764 名

教職員数　70 名

学 級 数　28 学級（うち特別支援学級 4）

所 在 地　新座市野火止六丁目 22 番 12 号

電　　話　０４８－４７９－７２８０

Ｆ　Ａ　Ｘ　０４８－４８２－６７９４

ホームページ

http://www.c-niiza.ed.jp/e-higashino/

校歌

岡　辰男　作詞

浦　かずお　補作

折山　俊也　作曲

一

朝日に映える武蔵野の
緑豊かな学びやに
明るく集う君とぼく
心をあわせたくましく
若い力をきたえあう
われらが東野小学校

二

歴史に残る野火止の
光かがやく学びやに
仲良く集う私たち
今日も笑顔ですこやかに
豊かな心育てあう
われらが東野小学校

三

空すみわたる東野の
風はさやかな学びやに
楽しく集う仲間たち
明日の夢を語りつつ
ともに手をとり学びあう
われらが東野小学校

新 座 市 立 栄 小 学 校

校　　長　淺田　敦子
教　　頭　関谷　誠
創　　立　昭和51年4月1日
児 童 数　306名
教職員数　27名
学 級 数　14学級
所 在 地　新座市新塚一丁目1番1号
電　　話　０４８－４７８－３１６８
Ｆ　Ａ　Ｘ　０４８－４８２－６７９６
ホームページ
http://www.c-niiza.ed.jp/e-sakae/

＝シンボルの木及び花＝

木　カエデ

花　日々草

《プロフィール》

開校４９年目を迎えた本校は、季節の移ろいを感じさせる豊かな緑に囲まれ、静かで落ち着いた雰囲気の学校環境にある。

「確かな学力を育て、豊かな人間性を培う」を教育目標とし、「自分が好き、なかまが好き、栄が好き」な児童の育成を目指して、ＳＤＧｓ教育をはじめとした多様な教育活動を推進している。

校内研究として、新座市教育委員会の研究委嘱を受けて授業改善に取り組み、「確かな学力を育てる」を研修主題とし、生活科･総合的な学習の時間を中心に研究を進めている。

校歌

坂元　彦太郎　作詞
宍倉　正信　作曲

一
さくらの花が　咲きほこり
かげろうもえて　かすむ富士
明るい声が　はずんでる
栄小学校　春の歌

二
みどりの松に　風わたり
汗ばむひたい　さわやかに
げんきなかげが　たくましい
栄小学校　夏の庭

三
すすきのなびく　武蔵野に
大地をつよく　踏みしめて
ちからのかぎり　競い合う
栄小学校　秋の空

四
富士山近く　あざやかに
こころも澄んで　しんけんに
学びのへやに　はげみあう
栄小学校　冬の窓

新 座 市 立 石 神 小 学 校

校　　長　大井　敏彰
教　　頭　橋本　康信
創　　立　昭和 51 年 4 月 1 日
児 童 数　545 名
教職員数　34 名
学 級 数　21 学級
所 在 地　新座市石神一丁目 10 番 20 号
電　　話　０４８－４７７－２１５２
Ｆ　Ａ　Ｘ　０４８－４８２－６７９７
ホームページ
http://www.e-ishigami-c-niiza.edumap.jp

＝シンボルの木及び花＝

木　梅

花　マリーゴールド

《プロフィール》

本校はＰＴＡ組織を主とする学校応援団活動が活発であり、朝のあいさつや登下校時の見守り活動など地域との結びつきも強い。令和４年度には、本校の学校運営協議会を母体とした「あいさつの町　石神」プロジェクトを立ち上げ、継続したあいさつを地域ぐるみで取り組んでいる。

また、正門前の「ふれあいの路」には、学校応援団「どろんこの会」の方々が中心となって、四季折々の花を植えてくださり、自然豊かな環境の中で、保護者、地域に支えられあいさつと笑顔があふれる教育活動を展開している。

令和４年４月より、新座市教育委員会委嘱「学び合いから高める思考力、判断力、表現力」の研究を行っており、本年度発表会を行う。

校　歌

風早　美樹　作詞
藤山　一郎　作曲

青空広がるグランドに
話しかけるよ富士の山
光と緑に包まれて
石神の子どもは素直に伸びる
あしたを目差しいつでも元気
石神石神楽しい学校に
小鳥鳴く道仲よく通う
考え学ぶ石神われら

新座市立新開小学校

校　　長　八代　剛
教　　頭　本田　真智子
創　　立　昭和52年4月1日
児 童 数　399名
教職員数　27名
学 級 数　17学級（うち特別支援学級3）
所 在 地　新座市大和田一丁目22番10号
電　　話　０４８－４７７－６３７０
ＦＡＸ　０４８－４８２－６７９８
ホームページ
http://www.c-niiza.ed.jp/e-shinkai/

＝シンボルの木及び花＝　＝新開小キャッチフレーズ＝

木　なしの木　　太陽のように　ひまわりのように

花　ひまわり

《プロフィール》

本校は、市内１６番目に開校し、今年、開校４８年目を迎える。「かしこい子・心ゆたかな子・たくましい子」の教育目標のもと、「どの子もみんな一分の一」を合言葉に、一人一人の児童に最適な支援を行い、児童・保護者・地域に信頼される学校づくりを目指している。特に今年度は、⑴自分から挨拶、⑵ＩＣＴ機器を活用した個別最適な学びの充実、⑶積極的な生徒指導による安定した学級づくり、⑷体力向上と食育の充実、⑸家庭・地域との信頼関係の構築を指導の重点に置き、「生きる力」すなわち、将来、幸せな人生を歩むために必要な自立する力を身に付けた児童の育成に努めている。

また、今年度より、新座市教育委員会から３年間の研究委嘱を受け、主題を「主体的に問いを追究・解決しようとする児童の育成」とし、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して学力向上を図る研究を進めている。

校歌

宮澤　章二　作詞
土肥　泰　作曲

一
胸に　ひとみに　太陽の
光　あふれて　夢満ちて
われら　明るく　考える
心ゆたかに　伸びあがる
ああ　新開の　学びやよ

二
なしの花咲く　春の日を
共に鍛えて　たくましく
秋は　実りに　かがやこう
知恵も　いのちも　美しく
いま　柳瀬川　水も澄む

三
庭の　林に　むさし野の
かおる　おも影　風の音
われら　進んで　働く子
ひらく未来の　道をゆく
ああ　新開の　歌ごえよ

☆新開小キャッチフレーズ「太陽のように　ひまわりのように」

１　学校教育目標　　かしこい子（知）　　心ゆたかな子（徳）　　たくましい子（体）

２　学校経営方針

学校教育は、児童が心豊かでたくましく生きる力を備え、調和のとれた人間としての成長を具現化することに目標がある。そこで、新開小学校の４８周年の歴史と伝統並びに地域性、そして児童の実態に即しながら、「生きる力」すなわち、将来、幸せな人生を歩むために必要な自立する力を身に付けた児童の育成に努める。

そのために、全教職員が「チーム新開小」として一丸となり、「**どの子もみんな一分の一**」を合言葉として、計画的、組織的に一人一人の児童に最適な支援を展開する教育活動を推進し、児童・保護者・地域の人々に信頼される学校づくりを目指す。

３　目指す学校像・教師像・児童像

（１）目指す学校像「美しく　温かく　ひとみ輝く　新開小学校」

◎美しく　　○清掃が行き届き、美しく整えられた校内環境
　　○美しいもの、より良いものに触れる学習環境
◎温かく　　○児童を温かく見守り、強い絆で結ばれた学校・家庭・地域
　　○互いを思いやる心や願いを達成させる教育活動
◎ひとみ輝く　○一人一人の児童を大切にした教育環境
　　○一人一人の児童の思いや願いを達成させる教育活動

（２）目指す教師像

◎授業で勝負　授業を第一とし、研究と修養に努める教師
◎公正・公平　温かさと厳しさをもち、児童一人一人に寄り添う教師
◎感謝と信頼　保護者、地域に感謝され、厚い信頼を得る教師
◎率先垂範　　「時を守り、場を清め、礼を正す」凡事を徹底し、児童の模範となる教師
◎健康一番　　体はもちろん、心の健康を保持するための自助努力をする教師

（３）目指す児童像

◎かしこい子　　○夢に向かって進んで学習する子　　○話をしっかり聴く子
　　○自分の思いや考えを表現し伝える子　○課題に気付き、自ら考え解決する子
◎心ゆたかな子　○元気に挨拶ができる子　　○きまりを守る子
　　○思いやりがあり感謝の気持ちをもつ子　○自然を愛おしみ美しいものに感動する子
◎たくましい子　○あきらめないで、粘り強くやりとおす子　　○安全に気を付け行動する子
　　○元気よく外で遊ぶ子　　○好き嫌いせずにたくさん食べる子

新 座 市 立 栗 原 小 学 校

校　　長　古澤　健史

教　　頭　村石　和久

創　　立　昭和 53 年 4 月 1 日

児 童 数　363 名

教職員数　23 名

学 級 数　15 学級

所 在 地　新座市栗原一丁目 5 番 1 号

電　　話　０４２－４７３－７０７０

ＦＡＸ　０４２－４７７－１６２５

ホームページ

http://www.c-niiza.ed.jp/e-kurihara/

＝シンボルの木及び花＝

木　レンギョウ

花　アゲラタム(和名：カッコウアザミ)

《プロフィール》

キャッチフレーズは「学校大好き！輝くひとみいっぱい　栗原小学校」である。

豊かな緑に恵まれた校庭には、元気に遊ぶ子供たちの姿があふれ、学校・家庭・地域が連携し、学校教育目標「よく考え学ぶ子」「心のゆたかな子」「たくましい子」の実現を目指して教育活動を進めている。

令和４年度より「学びを深め、思いや考えを豊かに表現する児童の育成」をテーマに学力向上を目指している。特に、児童相互の交流をとおして思考力、判断力、表現力等を高める活動を行っている。

また、本校は学習支援や教育環境整備等の学校応援団の活動が盛んで、保護者・地域との関わりをもとに特色ある教育活動を展開している。

校　歌

加藤　省吾　作詞
瀬下　健二　作曲

一
栗の花房　匂うように
チャイムの鐘に　並ぶ顔
みんな若木だ　すくすくと
伸びよう　ぼくたち　わたしたち
希望にもえる　栗原　栗原小学校

二
みどり色濃い　平林寺
弁天池に　わく泉
みんな若木だ　武蔵野に
かがやく　ぼくたち　わたしたち
紅葉に映える　栗原　栗原小学校

三
こころ豊かに　たくましく
力を合わせ　どこまでも
みんな若木だ　輪になって
学ぼう　ぼくたち　わたしたち
栄える新座　栗原　栗原小学校

新座市立陣屋小学校

校　　長　保戸田　雅之
教　　頭　池崎　麻里
創　　立　昭和 54 年 4 月 1 日
児 童 数　402 名
教職員数　36 名
学 級 数　15 学級
所 在 地　新座市野火止一丁目 18 番 20 号
電　　話　０４８－４７９－７２３１
Ｆ　Ａ　Ｘ　０４８－４８２－６７９９
ホームページ
https://e-jinya-c-niiza.edumap.jp/

＝シンボルの木及び花＝
木　こぶし
花　アヤメ

《プロフィール》

平林寺や野火止用水に隣接し、市役所や市民会館、市立中央図書館など市の主要施設にも囲まれ、緑豊かな自然環境に恵まれた陣屋小学校は、今年度開校４６年目を迎える。「かしこく　やさしく　たくましく　瞳いきいき　陣屋小学校」を目指す学校像とし、未来に向かって学び合い伸び合う子の育成につとめている。

陣屋小の地域に残る茶道や和太鼓等、文化や歴史を通して豊かな心を育みつつ、廊下歩行、無言清掃、あいさつ等も積極的に推進しながら、「陣屋っ子の自信と誇り」を高める取組を行っている。

また、令和４年度より特別支援学級「こぶし」が新設。インクルーシブ教育の具現化を目指す。

校歌

中村　千栄子　作詞
岩河　三郎　作曲

一
まぶしい緑に　囲まれて
風も光るよ　野火止に
さあ　瞳　いきいき
考える子ども
かざす　こぶしに　太陽を
ぐんと　つかんで　伸びようよ

二
はるかに富士山　見える日は
歌もはずむよ　窓あけて
さあ　心　はればれ
たくましい子ども
めざす　いただき　あの空に
ぐんと　この足　踏みだそう

ああ　僕たちの　私たちの
じんや　じんや
じんや　じんや
陣屋小学校

新 座 市 立 新 座 小 学 校

校　　長　浜田　祐加

教　　頭　吉澤　めぐみ

創　　立　平成 16 年 4 月 1 日

児 童 数　284 名

教職員数　28 名

学 級 数　15 学級（うち特別支援学級 3）

所 在 地　新座市新座三丁目 4 番 1 号

電　　話　０４８－４７８－２７６０

ＦＡＸ　０４８－４８２－６７９１

ホームページ
http://www.c-niiza.ed.jp/e-niiza/

＝シンボルの木及び花＝

木　さくら

花　こぶし

《プロフィール》－

旧大正小、旧新座小の統廃合により平成16年4月1日開校。今年度は開校21年目を迎えた。

校舎は旧大正小を使用しており、本校の広く豊かな緑に恵まれた校庭には、元気に遊ぶ子どもたちの姿があふれている。

学校教育目標には「よく学び、心ゆたかに、やりぬく子」をかかげ、全教職員が夢と希望のある学校を目指し、一丸となって取り組んでいる。

令和5年度より、新座市教育委員会の研究委嘱を受け、研究テーマを「『もっと』があふれる授業の創造」として、新座小4CH モデル（choice・challenge・chance・check）を軸として、児童が自ら課題をもち、対話を通して考えを深め、学び続けられるよう他教科との関連を見据えた国語科の授業の充実に取り組んでいる。

また、稲作や農園等の教育活動や学校環境の整備のサポート等の学校応援団活動を中心とした開かれた学校づくりを推進し、学校と家庭・地域との相互交流を図り、信頼関係の構築に努めている。

校歌

佐藤　秀世　作詞
校歌選定委員会
萩原　昌好　監修
瀬下　健二　作曲

一
光あふれる　やなせ川
桜の色も　あたたかに
若木は育つ　すくすくと
ともに励んで　学びあう
ここは新座　新座小学校

二
緑豊かな　学び舎に
集いてひかる　生命の輪
肩を組みあって　空みれば
心に力　わきあがる
ここは新座　新座小学校

三
瞳かがやけ　生き生きと
希望の未来　あふれでる
われら求めて　胸はって
明日に向かい　進もうよ
ここは新座　新座小学校

学校教育目標　◇よく学び（知育）　◇心ゆたかに（徳育）　◇やりぬく子（体育）

目指す学校像　：　夢と希望のある学校
「人とかかわり合いながら　地域の中で地域とともに育つ」
～学びを深化し「もっと！」を増やす～

目指す教員像　：「寛厳よろしきを得る」ことができる教師（厳しさと優しさのバランス）
【知】人材育成のプロとして研鑽を積み、チャレンジする教師
【徳】豊かな人間性や社会性等、人格的資質を備えた教師
【体】心身の健康管理に努め、子供と積極的にふれあう教師

目指す児童像　：⑴　自ら考え、判断し、主体的に行動できる子
⑵　温かな気持ちをもち、自他を大切にすることができる子
⑶　生きることに意欲をもち、健康と体力を高めようとする子
⑷　規律正しく、「あたりまえ」のことを「あたりまえ」にできる子
⑸　礼儀正しく人と接することができる子
⑹　地域を大切にし、地域とともに育ち、地域に貢献できる子

特色のある学校づくり

⑴　子どもたちが主人公になる授業を展開する。（主体的・対話的で深い学び）
・児童の「問い」を大切にした指導計画と課題づくりをし、子どもの「知りたい」「やってみたい」「なぜ」を「学びに向かう力」につなげる。
・学級、学年、学校という枠を超え「アウトプット」する機会をつくることで、「もっと！」があふれる学びを展開する。

⑵　児童の自己効力感、自己有用感を高める学級、学年経営をして心の教育の充実をする。
・多様性を認め、いじめ・不登校を生まない支持的風土のある学校づくりをする。
・「小さな成功体験」を積み重ねる場の設定と可視化をして自己効力感、自己有用感を高める。

⑶　学校教育目標達成のため、保護者、地域のアイデアを結集し、自然豊かな地の利を生かした学校教育を推進する。

新座市立新座中学校

校　　長　金子　文春
教　　頭　恩田　信久
創　　立　昭和40年4月1日
生 徒 数　500名
教職員数　40名
学 級 数　16学級（うち特別支援学級2）
所 在 地　新座市野火止二丁目4番1号
電　　話　０４８－４７８－３６６８
Ｆ　Ａ　Ｘ　０４８－４８２－０１３１
ホームページ
http://www.j-niiza-c-niiza.edumap.jp

＝シンボルの木及び花＝
木　くぬぎ
花　サルビア

《プロフィール》

開校６０年目を迎えた、市内の学校の中でも緑の多い学校である。「くぬぎのしるしいただいて」と校歌に歌われているように緑に恵まれており、武蔵野を代表するくぬぎ、ならの林に囲まれている。「強く・明るく・考える」生徒の育成、「未来への扉を拓く学校」を目指して教職員の力を結集し、日々の教育活動を充実させている。平成２６年には野火止用水の清掃活動等ボランティア活動の実践を推進し、環境大臣賞を受賞した。活発な部活動や感動溢れる学校行事を展開するとともに、コミュニティ・スクールとして地域の力を生かし生徒専門委員会と地域の企業の協働による環境整備活動を推進している。

校歌

薩摩　忠　作詞
藤山　一郎　作曲

一
仰ぎみる　武蔵野の空
緑育む　太陽の光
クヌギの徽章　いただいて
たくましく
真理の道を進むもの
強く　明るく　考える
生徒われら　讃えよう
永遠に　緑に映える
母校　新座中学校

二
みはるかす　野火止の原
緑あふれる　平林寺の杜
希望と夢を　胸にして
すこやかに
明日への扉叩くもの
強く　明るく　考える
生徒われら　讃えよう
永遠に　緑に映える
母校　新座中学校

新座市立第二中学校

＝シンボルの木及び花＝

木　桜

花　パンジー

《プロフィール》

本年度、創立５４年目を迎えた。学校教育目標、「明朗、向上、自主・自立」、校訓「まごころ」のもと、目指す学校像を「期待の登校、満足の下校」として、一人一人の確かな成長を実現するため、ICT 機器を積極的に活用するなど教育活動の効率化、質の向上を目指している。そして、重点目標に①「個に応じた学力の向上」②「ICT 機器の積極的な活用」③「豊かな心と健やかな体の育成」④「保護者・地域との連携推進」を掲げ、「明るい挨拶・光る汗・きれいな学校・きれいな心」をキャッチフレーズに、教職員が一丸となって日々の教育活動に取り組んでいる。また、昨年度に行った校内調査、行動観察等を踏まえ、「従来から行われている集団を対象とした一斉指導に適応できない生徒が増えており、様々なひずみが生じている」と捉え、本年度から「多様な育ち」を前提とした学校システムの再構築に取り組んでいる。

校　長　小関　直
教　頭　山中　あずさ
教　頭　児玉　壮史
創　立　昭和 46 年 4 月 1 日
生徒数　980 名
教職員数　75 名
学級数　30 学級（うち特別支援学級 4）
所在地　新座市野火止七丁目 17 番 10 号
電　話　０４８－４７７－１２１２
ＦＡＸ　０４８－４８２－０１３２
ホームページ
https://j-daini-c-niiza.edumap.jp/

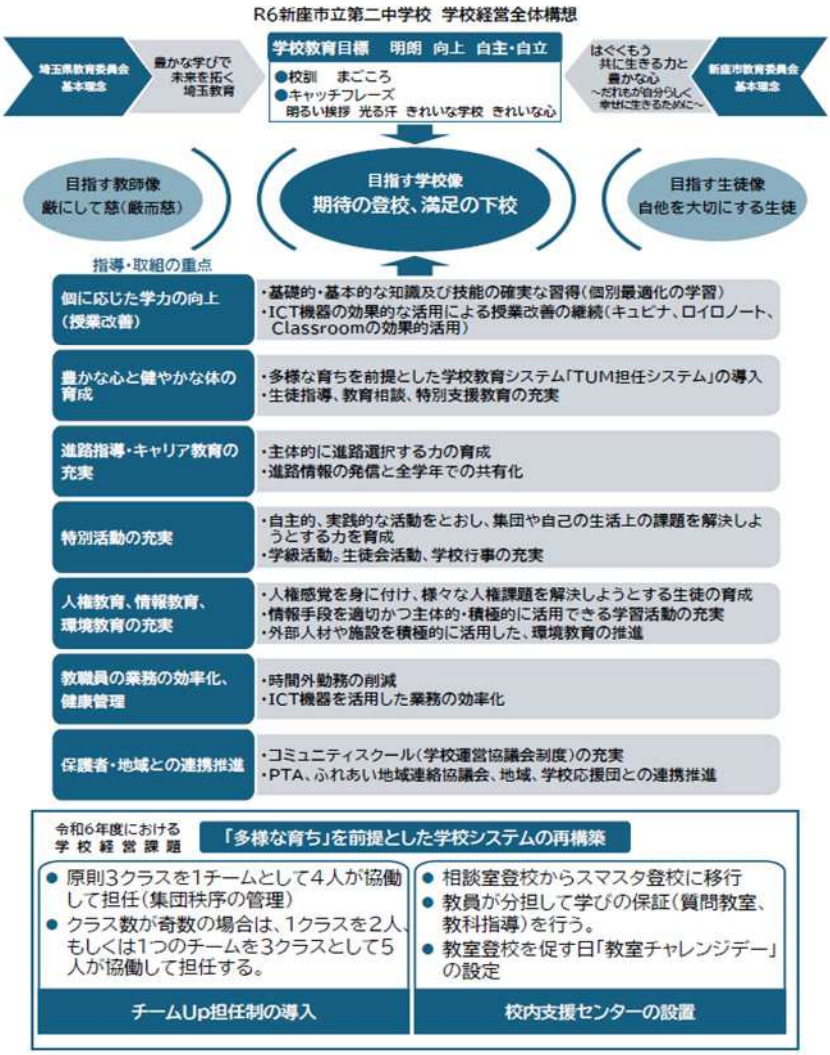
校歌

一
はるかなる歴史の故郷
野火止の
緑に映えて　ゆるぎなく
そびえ輝く学舎は
希望はぐくみいや高き
理想を胸に　ああわれら
明るく集う

二
新座第二中学校
開けゆくめぐみぞ深き
野火止の
母なる大地踏みしめて
あおぐ白亜の姿こそ
力を伸ばし身を鍛え
誓いあらたに　ああわれら
親しくはげむ
新座第二中学校

三
限りなき文化の泉
野火止の
夜明けさやかに眉をあげ
進む教えの庭の窓
英知の光創りつつ
平和願いて　ああわれら
愉しく学ぶ
新座第二中学校

中原清　作詞
萩元家義　補作
土肥泰　作曲



令和６・７・８年度新座市教育委員会の委嘱を受け、研究主題を「『多様な育ち』を前提とした学校システムの再構築」として、研究を進めている。

【チームＵｐ担任制】

校内調査で「人と接することへの不安」の高まりが推測され、様々な不安に寄り添うためには、多様な相談のチャンネルが必要であると捉えている。そこで、「原則３学級を１チームとし、４名の教員がローテーションで担任」している。複数担任制（チーム担任制）と違い、「登校に対する不安」に焦点を当てていることに特徴がある。

【校内支援センター】

文部科学省では、登校に不安を抱えるお子さんを支援する場所として「校内支援センター」の設置を進めている。本校では、自習室「スマートスタディールーム（スマスタ）」内に設置し、担当教員３名（学年各１名）、相談員及び支援員の５名体制で運営している。学校に行きづらいと感じている生徒が学習や人とのコミュニケーションを図る場として「スマスタ登校」に取り組み、近隣大学との連携や外部人材の協力を得るなどしている。

さらに、県から「生徒指導における先進的取組推進校」に指定された実践研究ともなっている。

新座市立第三中学校

＝シンボルの木及び花＝

木　イチョウ

花　スズラン

《プロフィール》

学校教育目標：　自ら学ぶ　心豊かに　たくましく

本年度、創立５２年目を迎え、これまでの伝統を尊重しつつ変化を続けていく。①生徒一人一人を大切にし、生徒の持つ力を伸ばす教育を充実させる<認める・ほめる・励ます>②地域を大切にし、地域と連携した教育活動を展開する<コミュニティー>③同僚性（チーム新座三中）を高め、学校の教育力を高める<リスペクト>の３点を柱とした学校経営方針のもと、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいます。

マリーゴールドのオレンジ色は明るく前向きな三中生にぴったりのスクールカラーです。

校　長　石田　和男

教　頭　大内　敦史・田中　仁美

創　立　昭和 48 年 4 月 1 日

生 徒 数　765 名

教職員数　55 名

学 級 数　24 学級（うち特別支援学級 3）

所 在 地　新座市池田一丁目 1 番 1 号

電　話　０４８－４７９－４０５２

ＦＡＸ　０４８－４８２－０１３３

ホームページ

https://j-daisan-c-niiza.edumap.jp/

校歌

深尾　寿子　作詞

今村　まさる　作曲

一

緑織りなす　武蔵野の

文化のいぶき　日に新た

希望に燃えて　意気高く

伸び行く　若き　この力

いざはばたけよ

ああ　わが　新座三中

二

遥か山脈　雲白く

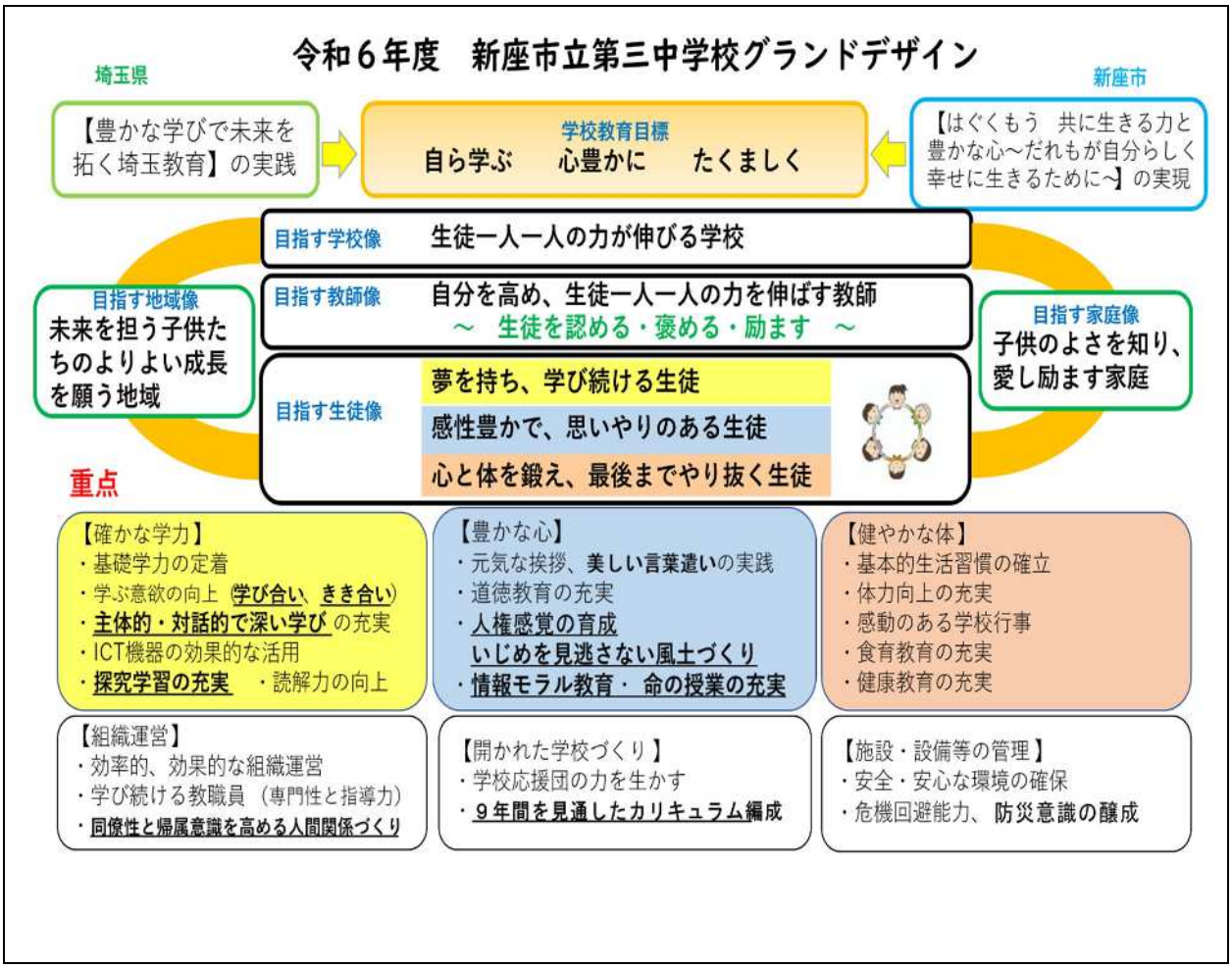
新座の森の　風さやか

光りと愛に　育まれ

鍛えし　体　この力

いざはばたけよ

ああ　わが　新座三中



新座市立第四中学校

校　　長　鮫島　弘樹
教　　頭　長谷川　久和
創　　立　昭和51年7月1日
生徒数　477名
教職員数　35名
学級数　16学級（うち特別支援学級3）
所在地　新座市大和田四丁目17番1号
電　　話　048－477－6053
FAX　048－482－0134
ホームページ
http://www.c-niiza.ed.jp/j-daiyon/

＝シンボルの木及び花＝

木　けやき

花　こぶし

《プロフィール》

第四中学校の一日は、笑顔と元気な挨拶からはじまる。学校教育目標を「夢に向かって人生の基礎を築き、大きな翼を育む学校」とし、大人になるために必要な知・徳・体の基礎基本や自治的な力を育成することで「社会で通用する人間の育成」を目指す。生徒は、生徒会スローガン「百花繚乱～咲きほこれ 我らが四中生～」のもと、保護者・地域の温かい笑顔に支えられ、充実した学校生活を送っている。

校歌

作詞　池田　文三
作曲　藤島　建夫
編曲　栗山　伊佐雄

一
果てなき空の　武蔵野に
欅の若樹　たくましく
英知を求め　いまここに
理想のともしび　かかげつつ
われら若人　集いて学ぶ
新座第四中学校

二
柳瀬の川辺　学び舎に
こぶしの花の　清らなる
友情のきずな　とこしえに
自律の意志を　きたえつつ
われら若人　ともに伸びゆく
新座第四中学校

三
はるかみる富士　麗しく
彩り深き　もみじ葉の
ゆたかな心　友垣と
明日の文化を　になうため
われら若人　未来を望む
新座第四中学校

令和６年度　新座市立第四中学校グランドデザイン

学校教育目標	「夢に向かって、人生の基礎を築き、大きな翼を育む学校」 ○自ら学ぶ生徒　○心豊かな生徒　○たくましい生徒
目指す学校像	○必要な資質や能力を、確実に身に付けられる学校 ○保護者や地域の期待に応え、信頼される学校 ○教職員が誇りと働き甲斐を持って勤められる学校

生徒に身に付けさせたい資質や能力

(1) 好奇心を持って物事に関わり、自分を伸ばそうとする意欲
(2) 各教科の基礎的な知識や技能
(3) 日常生活や社会の動きに関心を持ち、関わろうとする意欲
(4) 身に付けた知識や技能、経験を基に、自分で判断する力
(5) 多様な人々と関わり合い、協働するための力
(6) 生活や社会をより良くするための、新たな価値を創造する力
(7) 礼儀や気持ちのよい挨拶、優しさ、思いやり
(8) 健康に過ごすための知識や、望ましい生活習慣

目指す教師像

(1) 好奇心旺盛で、生徒の知的好奇心を刺激できる教師
(2) 授業がより良くなるように、常に工夫や研究を重ねる教師
(3) 広く世の中に関心を持ち、社会に参画する意識を持った教師
(4) 様々な活動場面で、生徒に達成感を味わわせることのできる教師
(5) 調整者や促進者の視点で、生徒の協働的活動を支援できる教師
(6) 生徒の特性や個性を理解し、個々の持つ能力を発揮させられる教師
(7) 礼儀や明るい挨拶を身に付け、優しさや思いやりを持った教師
(8) ワークライフバランスを保ち、はつらつとした教師

目指す生徒像

(1) 何でもやってみよう、考えてみたい、と前向きに取り組む生徒
(2) 各教科の学習内容を、確実に身に付けようと努力する生徒
(3) 身の回りや世の中の出来事に目を向け、自分なりの考えを持つ生徒
(4) 難しい課題でも、持っている力を発揮して解決しようとする生徒
(5) より大きな力を発揮するため、誰とでも協働することのできる生徒
(6) 日常生活や社会がより良くなるような、工夫やアイディアにあふれる生徒
(7) 場に応じた礼儀や明るい挨拶を身に付け、優しさや思いやりを持った生徒
(8) 正しい知識に基づき、よい生活習慣を身に付けた生徒

目指す姿の具現化に向けて

(1) 授業改善の推進による学力の向上
(2) 生徒の主体性の育成
(3) 教職員の自己有用感とメンタルヘルスの維持向上
(4) 地域や社会との連携の推進

具体策

授業改善	・新座市教育委員会委嘱研究の推進 ・ＩＣＴの特性を活かした授業づくりの研究
主体性の育成	・新たな「生活のきまり」の取組継続 ・明るい挨拶の定着 ・ねらいを明確にした学校行事の実施

具体策

教職員の働き方	・業務の精選と効率化のみに捉われない「働き方改革」の推進 ・相互に高め合い、支え合える組織風土の醸成
地域等との連携	・学校運営協議会の活性化 ・外部機関の積極活用

新座市立第五中学校

＝シンボルの木及び花＝
　木　えんじゅ
　花　ばら

《プロフィール》
校訓「感謝と挑戦」
学校教育目標「友愛・向上・自主自律」
目指す生徒像「自ら考え判断し、行動できる生徒」
キャッチフレーズ「夢と感動、誇りを育て、地域に信頼される学校」

本校は、新座市の南西部に位置し、西東京市・練馬区などの東京都に隣接する住宅地にある学校である。近くを流れる黒目川や自然林など自然環境も残っている。学校の教育目標を「友愛・向上・自主自律」とし、地域に信頼される学校づくりを目指している。今年度の指導の重点を「教育活動の効率化・質の向上」として、①令和の日本型学校教育を実現②ICT 機器の積極的な活用（情報活用能力の育成）③豊かな心と健やかな体の育成④保護者・地域との推進連携の４つの柱を定め全教職員が一丸となって取り組んでいる。また、地域、後援会、PTA、学校応援団など多くの方に学校の教育活動のご支援をいただいている。

授業では、昨年度より研究主題を【「主体的・対話的で深い学び」の授業の実現～ICT を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を通して～】として、学習指導要領を踏まえ、ICT を積極的に活用し「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体化し充実させることで、主体的・対話的で深い学びの授業の実現を目指した研究を推進している。今年度は、情報モラル教育の充実、情報活用能力（ネットリテラシー）の育成、文章入力スピード検定の実施など、ＩＣＴを活用させた個別最適な学びを充実させ学力向上に向けての取組を加速させる。

校　　長　伊藤　進
教　　頭　須藤　恵介
創　　立　昭和 52 年 4 月 1 日
生 徒 数　771 名
教職員数　48 名
学 級 数　24 学級（うち特別支援学級 4）
所 在 地　新座市野寺四丁目 8 番 1 号
電　　話　０４８－４７８－２０１０
ＦＡＸ　０４８－４８２－０１３５
ホームページ
http://www.c-niiza.ed.jp/j-daigo/

校歌

風早　美樹　作詞
藤山　一郎　作曲

光が　あります　ゆたかです
緑が　あります　静かです
流れが　あります　きれいです
ここは　武蔵野　のどかな台地
新座　新座
明日へ　伸び行く　わが町だ
学校に　集まる生徒は　みんな
たくましく　健やかな
希望　あふれる　精神と身体
新座五中　新座五中
わたしの　わたし
われらの　新座　五中の　われら

令和６年度グランドデザイン
新座市立第五中学校

埼玉県教育委員会
基本理念
豊かな学びで
未来を拓く
埼玉教育

校訓
「感謝と挑戦」
学校教育目標
「友愛　向上　自主自律」

新座市教育委員会
基本理念
はぐくもう
豊かな心
～だれもが自分らしく
幸せに生きるために～

目指す学校像
「自信と誇りにあふれる学校」
○心のこもったあいさつを大切にする生徒を育てる学校
○安全で、清掃が行き届いたきれいな学校
○地域、保護者に信頼される学校

今年度の重点
「教育活動の効率化・質の向上」
1　令和の日本型学校教育の実現
2　ICT の積極的な活用（情報活用能力の育成）
3　豊かな心と健やかな体の育成
4　保護者・地域との連携推進

目指す生徒像
「自ら考え、判断し、行動できる生徒」
○豊かな心をもち、生命や人権を尊重する生徒（友愛）
○より良い学校生活を目指す生徒（向上）
○自発的に正しく考え、行動を律する生徒（自主自律）

「夢と感動、誇りを育て、地域に信頼される学校」

目指す教師像
「教育は人なり」
○明るく、人間性豊かな教師
○情熱と使命感をもつ教師
○幅広い教養と専門的な知識・技能を備えた教師
「誠実・的確・迅速」

【目標達成のための方策】

一人一人の確かな成長を実現するため、ＩＣＴ機器を積極的に活用するなど教育活動の効率化・質の向上を目指す。

1　令和の日本型学校教育を実現
(1) 授業改善（子供の学び方改革）「誰一人取り残すことのない授業」
「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善。
(2) 自律的に学ぶことのできる生徒の育成
自ら設定した目標に向け必要な学習内容や方法を決定し，学び続けていく学習者を育む。
(3) 適切な学習評価（指導と評価の一体化）
2　ＩＣＴ機器の積極的な活用（情報活用能力の育成）
(1) 情報活用能力の育成
世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力を育成する。情報活用能力を全教育活動にて系統的に育成する。（別紙）
(2) グローバル力、プレゼンテーション能力等の育成
子供たちが学校で学ぶことは、社会と切り離されたものではなく、変化を見据えて、生きていくために必要な資質・能力を育む。
①効果的な資料、プレゼンテーション能力の育成。②論理的思考能力の育成。③コミュニケーション能力とグローバル力の育成。
3　豊かな心と健やかな体の育成
(1) 豊かな心の育成
①道徳教育の推進、充実　②生徒指導の充実　③情報モラル教育の推進　④心のこもったあいさつの推進
(2) 教育相談の充実、いじめ防止、不登校生徒を削減
①教育相談室（学習支援室）での授業。②いじめの早期発見・対応。③オンライン授業による学びの確保。④中一ギャップ防止。⑤不登校生徒等の情報共有と改善に向けての具体策の検討、実施。⑥他の関係機関との連携推進。⑦ICT による学習支援の推進。
(3) 体力の課題解決と健康教育の推進
4　地域・家庭（ＰＴＡ）・学校が一体となった教育の推進
(1) 学校運営協議会制度の充実。(2) 学校情報の積極的発信（ホームページに生徒作成の動画のアップ）。(3) 地域の教育資源を有効活用した教育活動の推進。(4) 校区内幼稚園と保育交流（片山幼稚園と美鈴幼稚園）

新座市立第六中学校

校　　長　影山　葉子
教　　頭　中島　豊
創　　立　昭和55年4月1日
生 徒 数　698名
教職員数　39名
学 級 数　21学級（うち特別支援学級3）
所 在 地　新座市堀ノ内三丁目11番1号
電　　話　０４８－４７８－２７６４
ＦＡＸ　０４８－４８２－０１３６
ホームページ
http://www.c-niiza.ed.jp/j-dairoku/

＝シンボルの木及び花＝

木　けやき

花　マリーゴールド

《プロフィール》

「自主」「責任」「明朗」の学校教育目標を掲げ、新座市立第六中学校は、武蔵野の面影が残る雑木林に囲まれる豊かな環境の中、昭和５５年(1980 年)に開校し、令和６年で４４周年を迎えました。

校歌にある「やさしい瞳に守られて」の通り、生徒たちは保護者や地域の方々に見守られながら、日々、キャッチフレーズ「夢・自信・誇り」を胸に、学習や行事、部活動に励んでいます。

教職員は生徒に「夢・自信・誇り」をもたせ、「上級生を見習おう」と言える学校づくりを推進するために、一丸となって毎日の教育活動に取り組んでいます。

校歌

中村　千栄子　作詞
岩河　三郎　作曲

輝く若葉の青春よ
いま　燃えあがれ　武蔵野に
ああ　われら　新座の仲間
あの雲の湧く　かなたまで
伸ばそうよ　両手を
広げよう　希望を
大きな欅を越えて　なお

心に溢れる若い夢
いま　ほとばしれ　野火止に
ああ　われら　新座の仲間
豊かな大地　踏みしめて
歩こうよ　みんなで
究めよう　道を
明るい未来へ　今日も　また

やさしい瞳に守られて
山桜立つ　この校庭は
いつの日も　ふるさと
われらの第六中学校

４　学校保健

学校は教育の場として、また児童生徒等が集団生活するところとして、人的、物的にも最も健康に適した環境であることが必要である。また児童生徒等の健康は、学校教育における学習能力向上の基礎でもあり、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する基本的要件の一つといえる。このように学校保健の役割はきわめて重要であり、心身共に健康な児童・生徒の育成に努めるため、本市では児童生徒に対し、身長、体重の測定、四肢の状態、内科、歯科、耳鼻科、眼科の定期健康診断及び細菌検査、心臓検診、脊柱側わん症検診、尿検査等を実施し、結核健康診断については、平成１５年度から結核予防法が改正されたことにより、問診と定期健康診断の結果を基に結核対策委員会で検討し、精密検査が必要と思われる児童・生徒に対してエックス線直接撮影を実施している。

また、教職員に対しては、結核健康診断及び教職員健康診断等を実施し、学校保健の指導的立場にある教職員の健康管理を推進している。

各種検査結果一覧（令和５年度　定期健康診断）

○　結核検診

区　　分	対象人数	検討者（人）	精密検査実施者（人）	異常なし（人）
小　学　校	8,654	20	17	17
中　学　校	4,176	2	2	2
合　　計	12,830	22	19	19

○　心臓検診（小学校１年生、中学校１年生及び経過観察者）

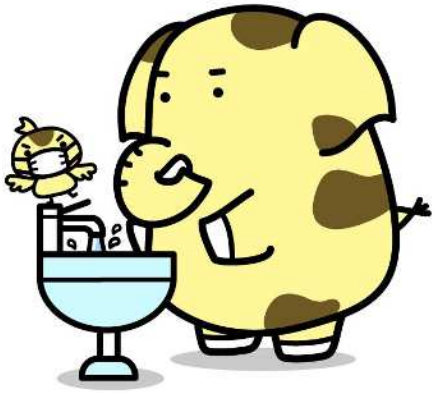
区　　分	実施者（人）	異常なし（人）
小　学　校	1,396	1,331
中　学　校	1,396	1,317
合　　計	2,792	2,648

○　脊柱側わん症検診（小学校５年生、中学校２年生及び前年度未受診者）

区　　分	実施者（人）	異常なし（人）
小　学　校	1,470	1,390
中　学　校	1,365	1,268
合　　計	2,835	2,658

○　尿検査（全校児童・生徒）

区　　分	実施者（人）	一次陽性者（人）
小　学　校	8,607	34
中　学　校	4,038	27
合　　計	12,645	61



教 育 白 書

令和６年度

目　　次

ﾍﾟｰｼﾞ

Ⅰ　教育財政関係

１　一般会計予算及び教育費予算　９７
２　教育費の推移　９８
３　入学準備金、奨学金貸付状況、就学援助　９９

Ⅱ　生涯学習関係

１　にいざプラスカレッジ受講者数　１００
２　ボランティアバンク申請件数　１０１
３　快適みらい都市づくり出前講座実施件数　１０２
４　新座っ子ぱわーあっぷくらぶ事業　１０３
５　子どもの放課後居場所づくり事業　１０６
６　二十歳の集い（旧成人式）　１０７
７　図書館の状況　１０７
８　社会教育施設の利用状況　１０８
９　文化協会・スポーツ協会加盟団体　１１９

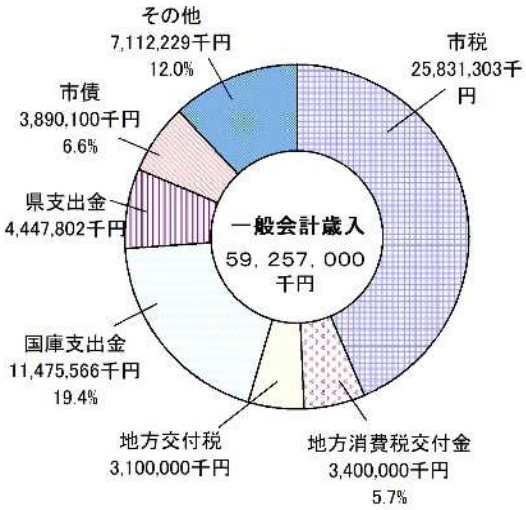
Ⅲ　学校教育関係

１　学校施設と児童生徒数　１２０
２　教職員数の推移　１２１
３　児童生徒数の推移　１２２
４　中学校卒業者の進路状況の推移　１２３
５　年間学校ボランティア活動別人数集計　１２４
６　要保護・準要保護認定及び予算関係の推移　１２５
７　令和６年度学校教育における人権教育の推進状況　１２７
８　児童生徒の健康　１２７
９　副担任配置の成果　１２８
１０　生徒指導　１２９
１１　学校給食　１３１

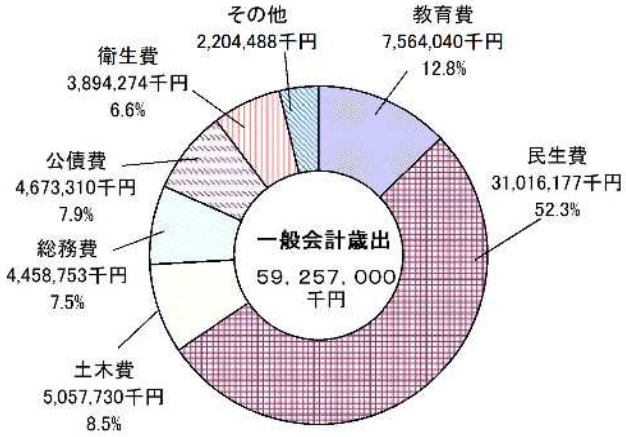
Ⅰ　教育財政関係

1　一般会計予算及び教育費予算（令和６年度）

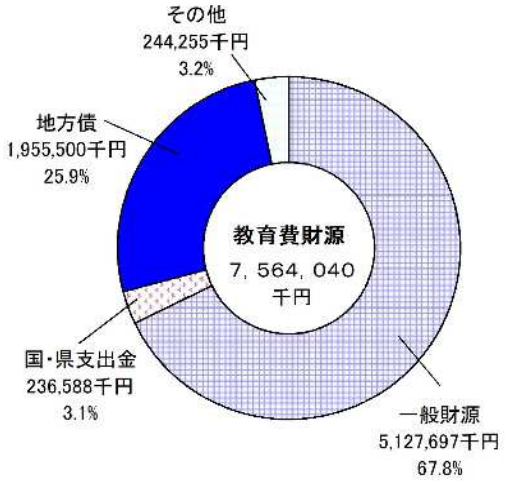
一般会計歳入予算



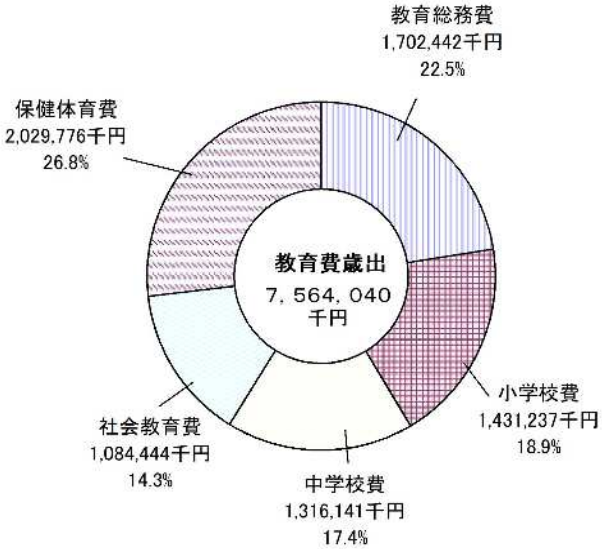
一般会計歳出予算



教育費財源



教育費目的別歳出予算

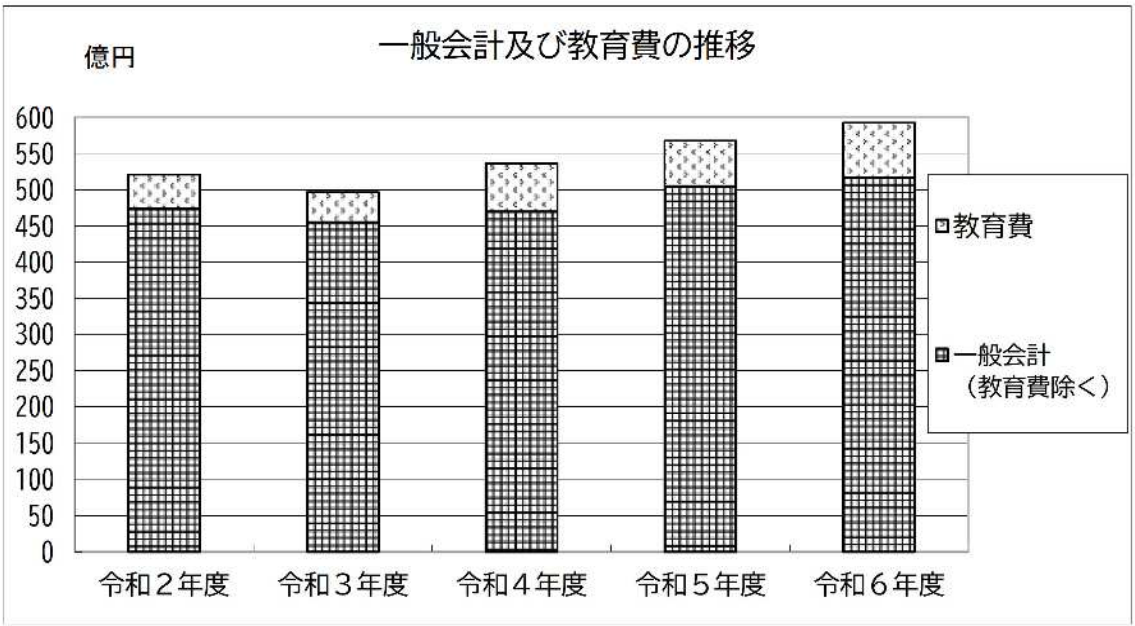


2　教育費の推移

（１）一般会計及び教育費の推移（当初予算）

（単位：千円）

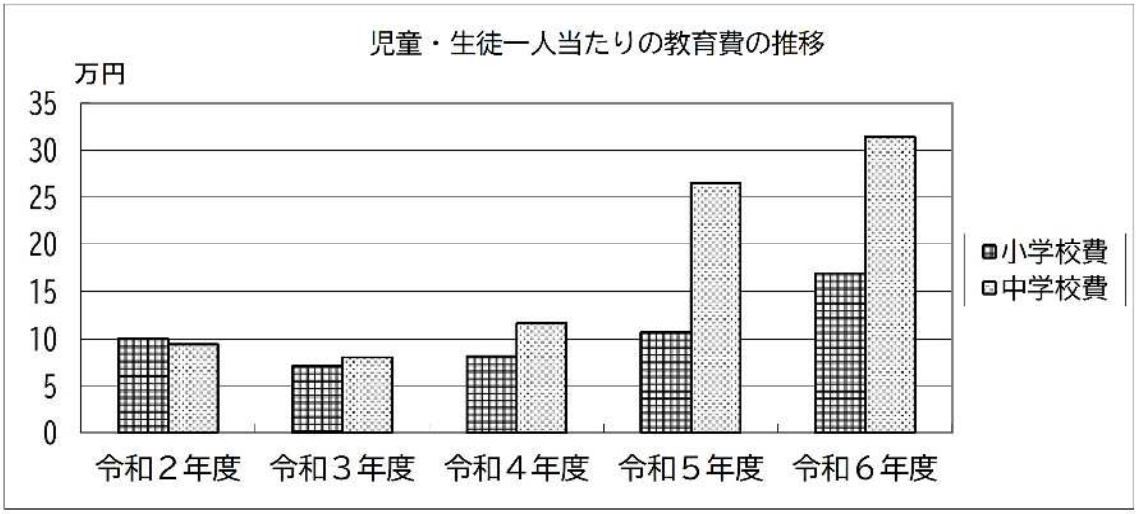
年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
一般会計	52,073,000	49,660,000	53,585,000	56,743,000	59,257,000
教育費	4,703,643	4,155,535	6,618,307	6,274,243	7,564,040
割合（%）	9.0	8.4	12.4	11.1	12.8



（２）児童・生徒一人当たりの教育費推移（当初予算）

（単位：千円，人）

年度	小学校費	児童数	一人当たり	中学校費	生徒数	一人当たり
令和２年度	897,798	8,955	100	388,643	4,133	94
令和３年度	635,475	8,885	72	335,877	4,172	81
令和４年度	718,726	8,796	82	488,068	4,186	117
令和５年度	926,268	8,654	107	1,106,072	4,176	265
令和６年度	1,431,237	8,459	169	1,316,141	4,191	314



3　入学準備金、奨学金貸付状況、就学援助

(1)　入学準備金貸付状況

単位:千円

区分＼年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
高　校	4人	3人	2人	1人	1人
	1,400	1,200	400	500	200
大　学	3人	5人	4人	3人	3人
	1,900	3,500	2,800	2,100	1,900
専修学校 高等専門学校	3人	5人	2人	2人	1人
	2,100	3,500	1,400	1,400	700
合　計	10人	13人	8人	6人	5人
	5,400	8,200	4,600	4,000	2,800

区　分		貸付金（円）	据置期間	返還期間
高　校	国立、公立	200,000	入学した年の9月末日まで	30ヶ月以内（私立大学・私立専修は42ヶ月以内）
	私立	500,000		
大　学	国立、公立	500,000		
	私立	700,000		
専修学校 高等専門学校	国立、公立	200,000		
	私立	700,000		

(2)　奨学金貸付状況

単位:千円

区分＼年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
高　校	1人	1人	1人	0人	0人
	180	180	180	0	0
大　学	5人	7人	6人	7人	7人
	1,200	1,680	1,440	1,680	1,680
専修学校 高等専門学校	0人	0人	0人	0人	0人
	0	0	0	0	0
合　計	6人	8人	7人	7人	7人
	1,380	1,860	1,620	1,680	1,680

区　分		貸付金（円/月）	据置期間	返還期間
高　校	国立、公立	10,000	貸付期間終了後6ヶ月	貸付期間の2倍に相当する期間内
	私立	15,000		
大　学	国立、公立	15,000		
	私立	20,000		
専修学校 高等専門学校	国立、公立	15,000		
	私立	20,000		

（3）就学援助

○小学校　※合計人数については実人数です。

		費目		支給人数
要保護及び準要保護児童援助費	学用品費等	学用品費 通学用品費	第１学年	119
			その他の学年	758
			小計	**877**
		校外活動費（宿泊を伴わないもの）		782
		林間学校費		152
		新入学児童学用品費		133
		修学旅行費		140
		通学費		1
		学用品費等合計		**877**
	給食費			873
	医療費			5
	オンライン学習費			566
	要保護及び準要保護児童援助費合計			**877**
特別支援教育就学奨励費	給食費			97
	通学費			21
	修学旅行費			15
	交流学習交通費			0
	学用品費 通学用品費		第１学年	17
			その他の学年	81
			小計	**98**
	校外活動費（宿泊を伴わないもの）			90
	校外活動費（宿泊を伴うもの）			11
	新入学児童学用品費			17
	特別支援教育就学奨励費合計			**98**

○中学校　※合計人数については実人数です。

		費目		支給人数
要保護及び準要保護生徒援助費	学用品費等	学用品費 通学用品費	第１学年	182
			その他の学年	314
			小計	**496**
		校外活動費（宿泊を伴わないもの）		113
		林間学校費		171
		新入学生徒学用品費		162
		修学旅行費		164
		通学費		0
		体育実技用具費		81
		学用品費等合計		**496**
	給食費			492
	医療費			0
	オンライン学習費			491
	要保護及び準要保護生徒援助費合計			**496**
特別支援教育就学奨励費	給食費			55
	通学費			5
	修学旅行費			15
	交流学習交通費			0
	体育実技用具費			4
	学用品費 通学用品費		第１学年	17
			その他の学年	39
			小計	**56**
	校外活動費（宿泊を伴わないもの）			31
	校外活動費（宿泊を伴うもの）			15
	新入学生徒学用品費			17
	特別支援教育就学奨励費合計			**56**

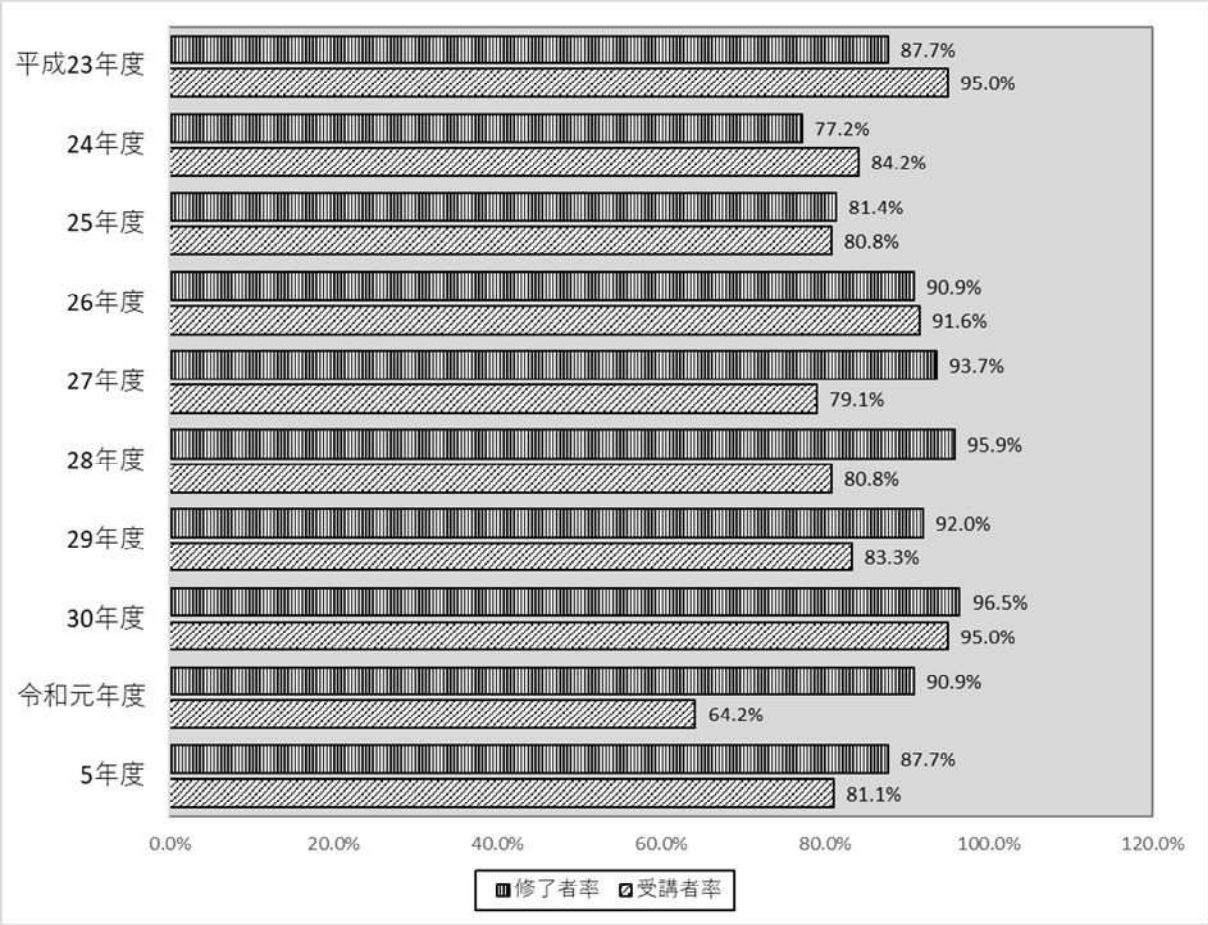
※受講者率…受講者数／募集数
修了者率…修了者数／受講者数

Ⅱ　生涯学習関係

１　にいざプラスカレッジ（旧：市民総合大学）受講者数

※令和２～４年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

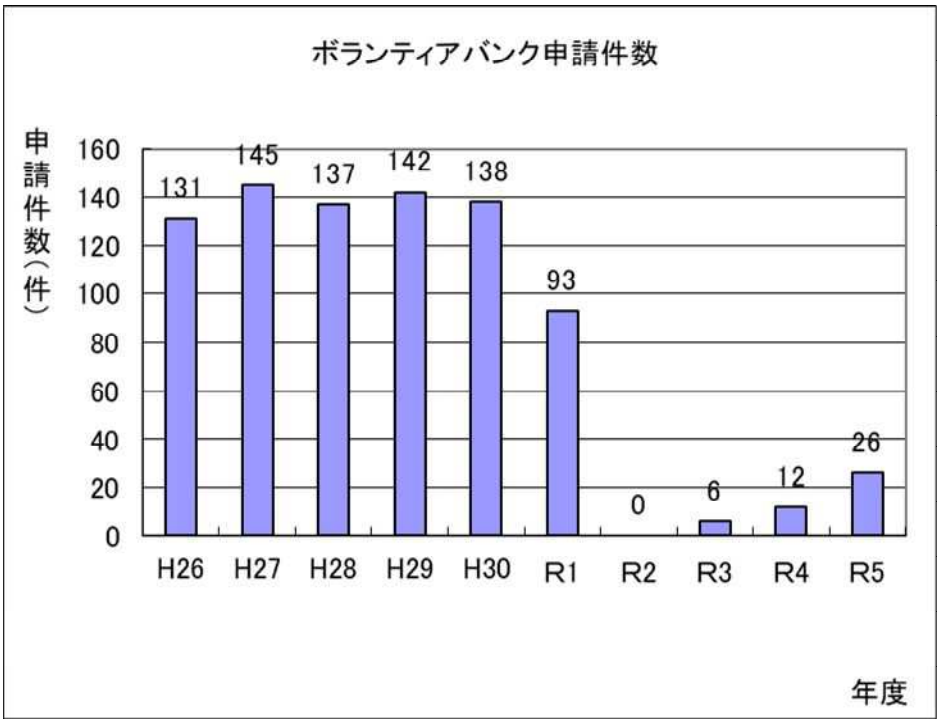
年度	募集数	受講者数（受講者率）	修了者数（修了者率）
平成２２年度	120 人	116 人（96.7%）	103 人（88.8%）
２３年度		114 人（95.0%）	100 人（87.7%）
２４年度		101 人（84.2%）	78 人（77.2%）
２５年度		97 人（80.8%）	79 人（81.4%）
２６年度		110 人（91.6%）	100 人（90.9%）
２７年度		95 人（79.1%）	89 人（93.7%）
２８年度		97 人（80.8%）	93 人（95.9%）
２９年度		100 人（83.3%）	92 人（92.0%）
３０年度		114 人（95.0%）	110 人（96.5%）
令和元年度		77 人（64.2%）	70 人（90.9%）
５年度	90 人	73 人（81.1%）	64 人（87.7%）



２　ボランティアバンク申請件数

※　令和２年３月から令和３年７月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止

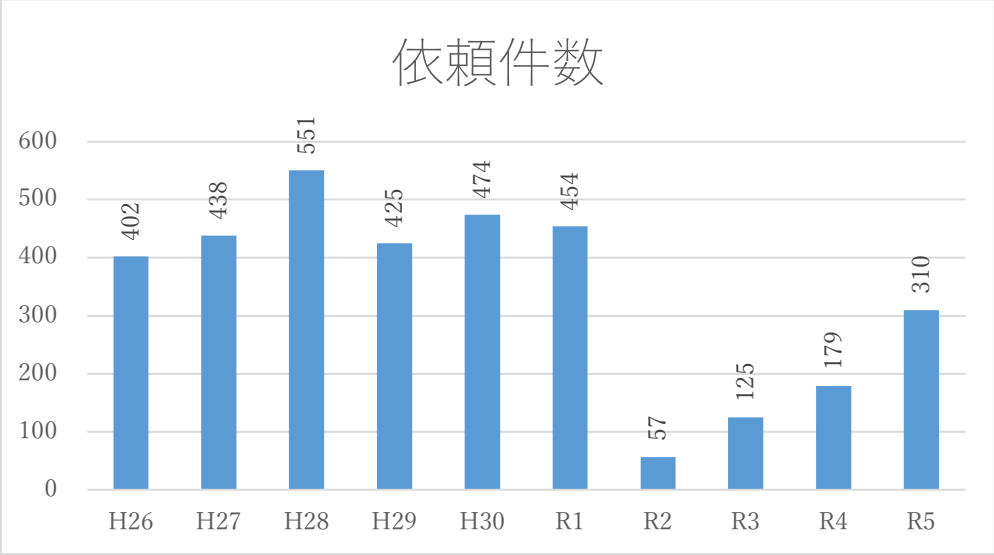
年度	申請件数（件）
平成２６年度	１３１
平成２７年度	１４５
平成２８年度	１３７
平成２９年度	１４２
平成３０年度	１３８
令和元年度	９３
令和２年度	０
令和３年度	６
令和４年度	１２
令和５年度	２６



３　快適みらい都市づくり出前講座実施件数

※　平成２９年５月１６日付けで名称変更

年度	申請件数（件）
平成２６年度	４０２
平成２７年度	４３８
平成２８年度	５５１
平成２９年度	４２５
平成３０年度	４７４
平成元年度	４５４
令和２年度	５７
令和３年度	１２５
令和４年度	１７９
令和５年度	３１０



4　新座っ子ぱわーあっぷくらぶ事業

(1)　ジャンル別開設クラブ

年　度	文 化 系	学 習 系	ス ポ ー ツ 系
平成３０年度 <35クラブ>	生け花 (2) ／お琴／日本舞踊／書道 (3) 囲碁／将棋／茶道／クワ・カブ教室 俳句／森の子くらぶ／手作り絵本／こどもKGK 遊びのたからばこ／にいざネイチャークラブ つくってあそぼう	漢字 (2) ／算数 (2) ／星空博士 エジソン／まなびーらんど パソコン／ことば遊び・こころ育て アロハイングリッシュ	ﾗｹｯﾄﾃﾆｽ (2) ／ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ ｿﾌﾄﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ／忍たま 卓球／ペタンク
令和元年度 <37クラブ>	生け花 (2) ／お琴 (2) ／日本舞踊／書道 (3) わくわくアート／色えんぴつ画・ぬり絵／囲碁／将棋／茶道／お花のマルシェ クワ・カブ教室／俳句／森の子くらぶ／手作り絵本 こどもKGK／遊びのたからばこ／にいざネイチャークラブ つくってあそぼう	漢字 (2) ／算数 (2) ／星空博士 エジソン／まなびーらんど パソコン／ことば遊び・こころ育て アロハイングリッシュ	ﾗｹｯﾄﾃﾆｽ (2) ／ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ ｿﾌﾄﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ／忍たま
令和２年度 <31クラブ>	生け花 (2) ／お琴 (2) ／日本舞踊／書道 (3) わくわくアート／色えんぴつ画・ぬり絵／囲碁／茶道／お花のマルシェ／クワ・カブ教室／俳句 森の子くらぶ／手作り絵本 こどもKGK／遊びのたからばこ／にいざネイチャークラブ つくってあそぼう	漢字／算数／星空博士／パソコン／プログラミング	ﾗｹｯﾄﾃﾆｽ／ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ／卓球 ｿﾌﾄﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ／忍たま
令和３年度 <28クラブ>	生け花 (2) ／お琴 (2) ／日本舞踊／書道 (3) 色えんぴつ画・ぬり絵／茶道／お花のマルシェ クワ・カブ教室／俳句／森の子くらぶ／手作り絵本 こどもKGK／遊びのたからばこ／にいざネイチャークラブ つくってあそぼう	パソコン／ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ／エジソン まなびーらんど	ﾗｹｯﾄﾃﾆｽ／ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ／卓球 ｿﾌﾄﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ／忍たま
令和４年度 <27クラブ>	生け花／お琴 (2) ／日本舞踊／書道 (2) 色えんぴつ画・ぬり絵／茶道／お花のマルシェ クワ・カブ教室／俳句／森の子くらぶ／手作り絵本 将棋／こどもKGK／遊びのたからばこ	漢字／星空博士／パソコン／ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ／エジソン／まなびーらんど	ﾗｹｯﾄﾃﾆｽ／ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ／卓球 ｿﾌﾄﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ／忍たま
令和５年度 <27クラブ>	生け花／お琴 (2) ／日本舞踊／書道/茶道・生け花 色えんぴつ画・ぬり絵／茶道／お花のマルシェ クワ・カブ教室／森の子くらぶ／手作り絵本／将棋 こどもKGK／遊びのたからばこ 折り紙・ペーパークラフト	漢字 (2) ／星空博士／ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ ／エジソン／まなびーらんど	ﾗｹｯﾄﾃﾆｽ／ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ／卓球 ｿﾌﾄﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ／忍たま

※（　）内の数字は開設数

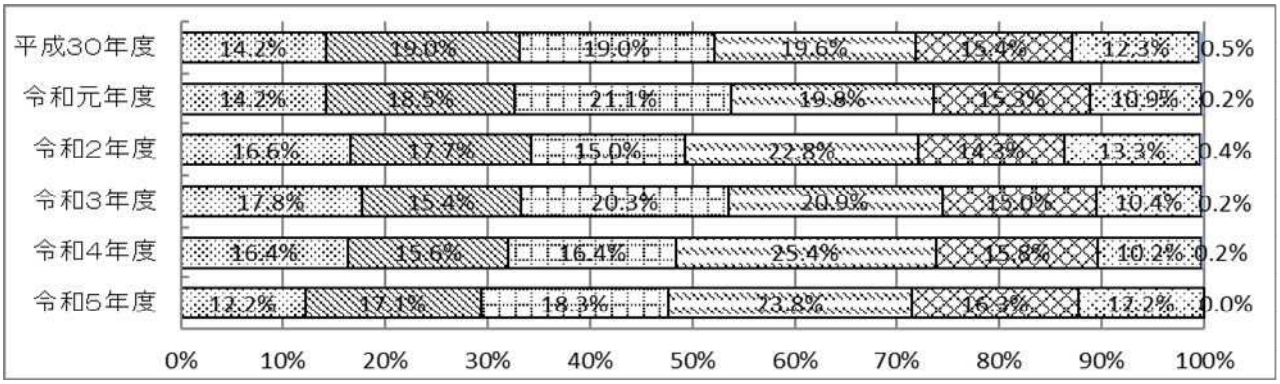
(2) 参加者数推移

（人）

年　　度	参加登録者数（年間延べ）								市内小学校在籍児童数	参加率
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	合計		
平成３０年度	117	157	157	162	127	102	4	826	8，995	9%
令和元年度	114	149	170	159	123	88	2	805	8，943	9%
令和２年度	94	100	85	129	81	75	2	566	8，955	6%
令和３年度	84	73	96	99	71	49	1	473	8，886	5%
令和４年度	82	78	82	127	79	51	1	500	8，796	6%
令和５年度	62	87	93	121	83	62	0	508	8，459	6%

※在籍児童数は各年の５月１日調査の数

【参加登録者数学年別割合】



5　子どもの放課後居場所づくり事業

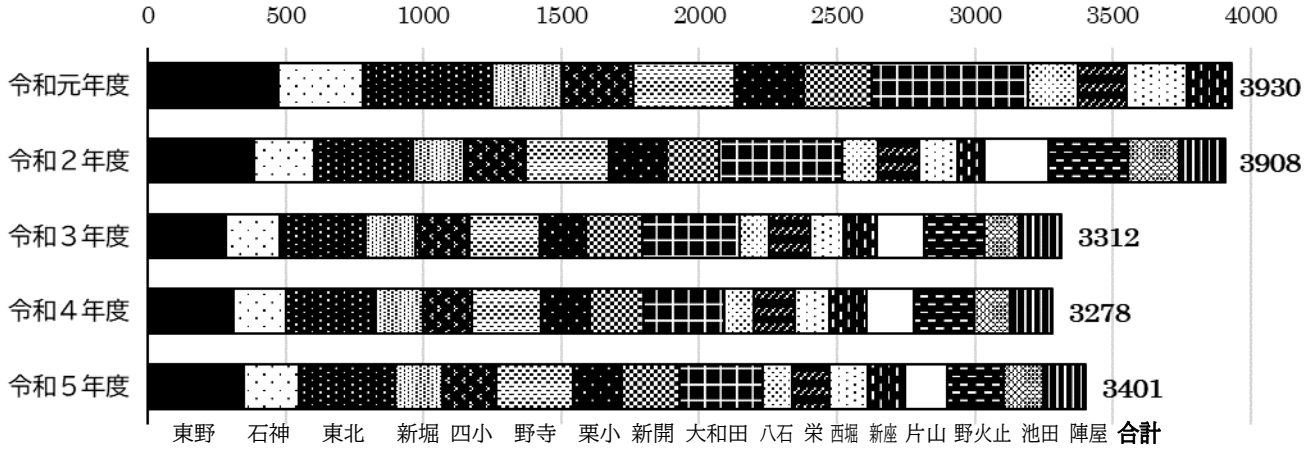
(1)　登録児童数推移　（人）

年　度	東野		石神		東北		新堀		第四		野寺	
	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数
令和元年度	700	472	604	307	797	473	443	249	644	258	653	369
令和２年度	721	386	594	219	789	355	457	186	620	223	662	303
令和３年度	709	286	597	191	801	311	460	185	596	192	687	255
令和４年度	736	310	585	190	809	329	447	168	561	180	696	248
令和５年度	739	351	585	197	798	351	454	172	570	191	730	280

年　度	栗原		新開		大和田		八石		栄		西堀	
	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数
令和元年度	404	253	451	246	919	563	319	183	301	178	359	215
令和２年度	401	208	454	194	897	445	324	131	305	145	370	142
令和３年度	403	170	440	204	882	351	319	110	344	148	350	118
令和４年度	412	177	447	194	838	293	313	111	347	146	343	128
令和５年度	391	176	429	212	780	302	292	106	327	133	343	138

年　度	新座		片山		野火止		池田		陣屋		合計	
	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数	在籍数	登録数
令和元年度	305	164	—	—	—	—	—	—	—	—	6,899	3,930
令和２年度	303	98	516	231	624	289	468	186	450	167	8,955	3,908
令和３年度	308	123	514	172	611	219	439	126	418	151	8,878	3,312
令和４年度	296	132	500	171	58-	218	466	133	420	150	8,216	3,278
令和５年度	290	138	490	153	575	205	461	142	401	154	8,655	3,401

登録児童数推移（人）



(2)　参加児童数推移　（人）

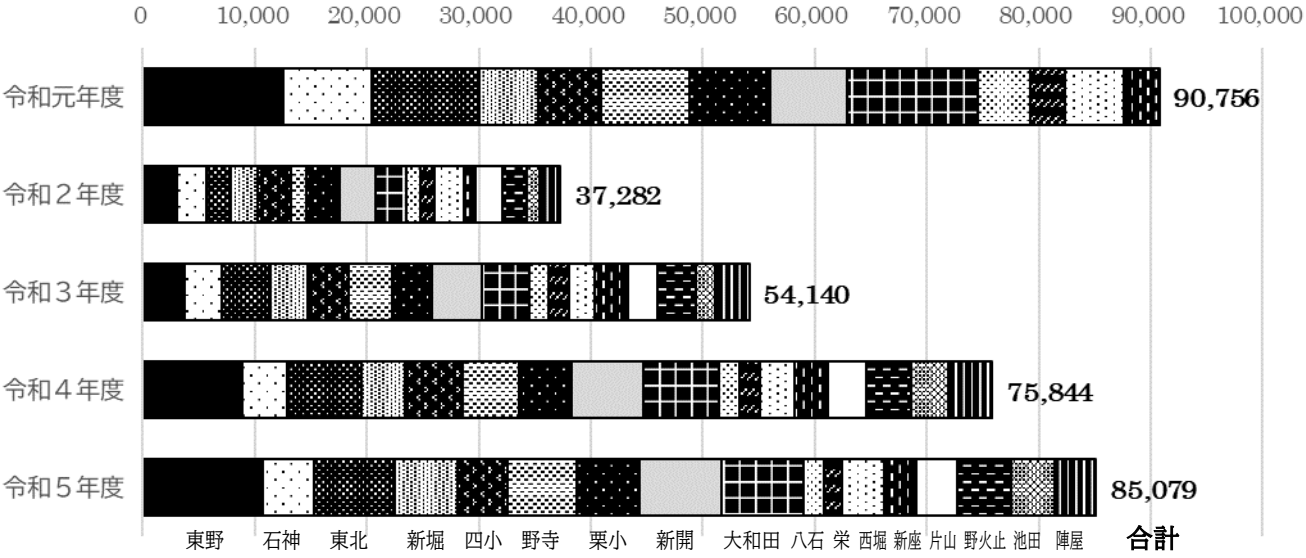
年　度	東野		石神		東北		新堀	
	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数
令和元年度	12,576	64	7,816	39	9,677	48	5,257	26
令和２年度	3,010	18	2,648	16	2,251	13	2,360	13
令和３年度	3,793	18	3,228	15	4,343	20	3,327	15
令和４年度	8,916	42	3,949	18	6,609	30	3,891	18
令和５年度	10,684	53	4,597	22	7,197	33	5,678	26

年　度	第四		野寺		栗原		新開		大和田	
	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数
令和元年度	5,575	28	7,872	39	7,235	36	6,861	34	11,686	58
令和２年度	2,945	17	1,364	8	2,970	17	3,219	19	2,774	16
令和３年度	3,727	17	3,889	18	3,479	16	4,474	21	4,246	20
令和４年度	5,196	24	5,043	23	4,738	22	6,348	29	6,784	31
令和５年度	4,444	21	6,120	29	5,613	26	7,288	34	7,408	34

年　度	八石		栄		西堀		新座	
	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数
令和元年度	4,707	23	3,132	15	5,161	31	3,201	19
令和２年度	1,279	7	1,219	7	2,604	15	1,027	6
令和３年度	1,770	8	1,806	8	2,253	11	2,950	14
令和４年度	1,810	8	1,832	8	3,115	15	2,936	14
令和５年度	1,848	9	1,585	7	3,698	17	2,937	14

年　度	片山		野火止		池田		陣屋	
	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数	延べ参加児童数	平均参加児童数
令和元年度	—	—	—	—	—	—	—	—
令和２年度	2,466	17	2,125	14	1,160	8	1,861	13
令和３年度	2,714	13	3,413	16	1,714	8	3,031	14
令和４年度	3,473	16	4,030	18	3,278	15	3,900	18
令和５年度	3,682	17	4,809	23	3,811	18	3,680	18

延べ参加児童数　（人）


0
10,000
20,000
30,000
40,000
50,000
60,000
70,000
80,000
90,000
100,000
令和元年度
令和２年度
令和３年度
令和４年度
令和５年度
90,756
37,282
54,140
75,844
85,079
東野
石神
東北
新堀
四小
野寺
栗小
新開
大和田
八石
栄
西堀
新座
片山
野火止
池田
陣屋
合計

6　二十歳の集い（旧成人式）

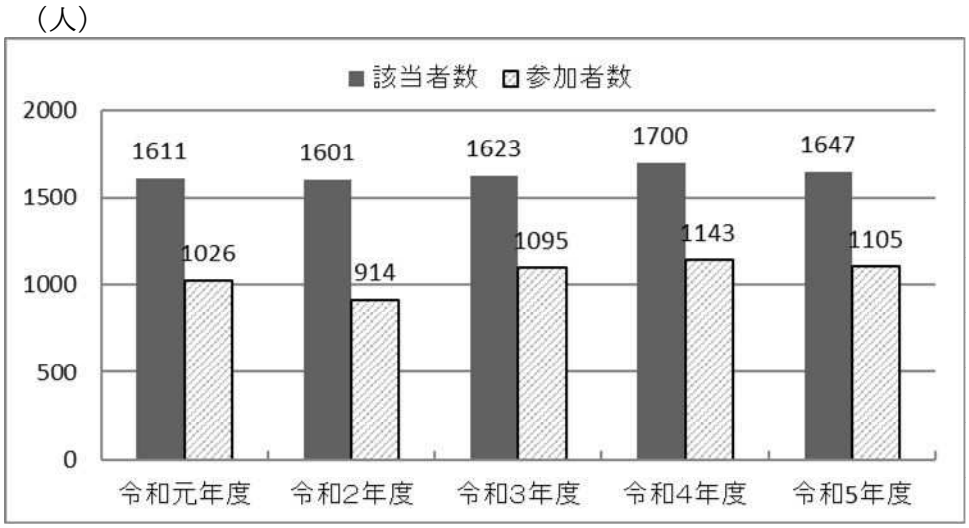
（1）　記念事業及び記念品推移　　※記念品は平成１９年度から廃止

年度（開催日）	記　念　事　業	実行委員数
令和元年度 （R2.1.13）	***『変革～新しい旅の始まり～』*** ・和太鼓どどんによる演奏（開式前） ・新成人の主張 ・恩師ビデオレター	２２名 男9／女１３
令和２年度 （R3.1.11）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全３回の分散開催を実施し、当日は式典のみ行いアトラクションを中止した。後日、市ホームページにて閲覧者限定で恩師ビデオレターを公開した。	２３名 男8／女１５
令和３年度 （R4.1.10）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全３回の分散開催を実施し、当日は式典と恩師ビデオレターの上映のみ。また、敷地内屋外のスペースにて、フォトスポットを設置した。後日、市ホームページにて閲覧者限定で恩師ビデオレターを公開した。	４６名 男２３／女２３
令和４年度 （R5.1.9）	式典と恩師ビデオレターの上映を２回に分けて実施した。また、敷地内屋外のスペースにて、フォトスポットを設置した。後日、市ホームページにて閲覧者限定で恩師ビデオレターを公開した。あわせて番組企画を実施した。	２１名
令和５年度 （R6.1.8）	式典と恩師ビデオレターの上映を２回に分けて実施した。また、鉄腕アトム特別住民登録２０周年を記念し、プログラムに掲載した。	１８名

（2）　参加者数推移　　（人）

年　　度	該当者数	男	女	参加者数	参加率
令和元年度	1,611	840	771	1,026	63.6%
令和２年度	1,601	803	798	914	57.0%
令和３年度	1,623	840	783	1,095	67.4%
令和４年度	1,700			1,143	67.2%
令和５年度	1,647			1,105	67.1%

※令和４年度から男女別集計を廃止した。



7　図書館の状況（蔵書数・登録者数・館別利用状況・予約件数）

※各年、3 月 31 日現在

7－1　蔵書数

年度	所蔵館名	図　　書	雑誌（ﾀｲﾄﾙ数）	視聴覚資料	合計
令和 5年度	中央図書館	201,084	173	12,668	213,926
	福祉の里図書館	125,965	141	7,840	133,947
	分館（5館）	107,396	0	0	107,396
	合　　計	434,445	314	20,508	455,267
令和 4年度	中央図書館	204,488	174	12,672	217,334
	福祉の里図書館	122,983	142	7,751	130,876
	分館（5館）	105,617	0	0	105,617
	合　　計	433,088	316	20,423	453,827

7－2　登録数

年度	所蔵館名	個人	団体	協力※	合計
令和 5年度	中央図書館	47,874	1,200	197	49,271
	福祉の里図書館	22,022	74	0	22,096
	分館（5館）及びサービススポット	58,105	144	0	58,249
	合　　計	128,001	1,418	197	129,616
令和 4年度	中央図書館	46,165	1,181	197	47,543
	福祉の里図書館	21,649	74	0	21,723
	分館（5館）及びサービススポット	57,736	141	0	57,877
	合　　計	125,550	1,396	197	127,143

7－3　館別利用状況（個人、団体、協力※の合計）

年度	所蔵館名	開館日	利用者数	図書	雑誌	視聴覚資料	合計
令和 5年度	中央図書館	289	102,861	304,894	14,954	14,630	334,478
	福祉の里図書館	289	45,793	135,933	7,845	8,899	152,677
	分館（5館）及びサービススポット	1,122	128,995	231,856	4,240	4,021	240,117
	合　　計	1,700	277,649	672,683	27,039	27,550	727,272
令和 4年度	中央図書館	278	104,227	326,697	15,131	16,280	358,108
	福祉の里図書館	276	43,681	137,794	8,498	9,191	155,483
	分館（5館）及びサービススポット	947	99,591	223,427	4,409	4,694	232,530
	合　　計	1,501	247,499	687,918	28,038	30,165	746,121

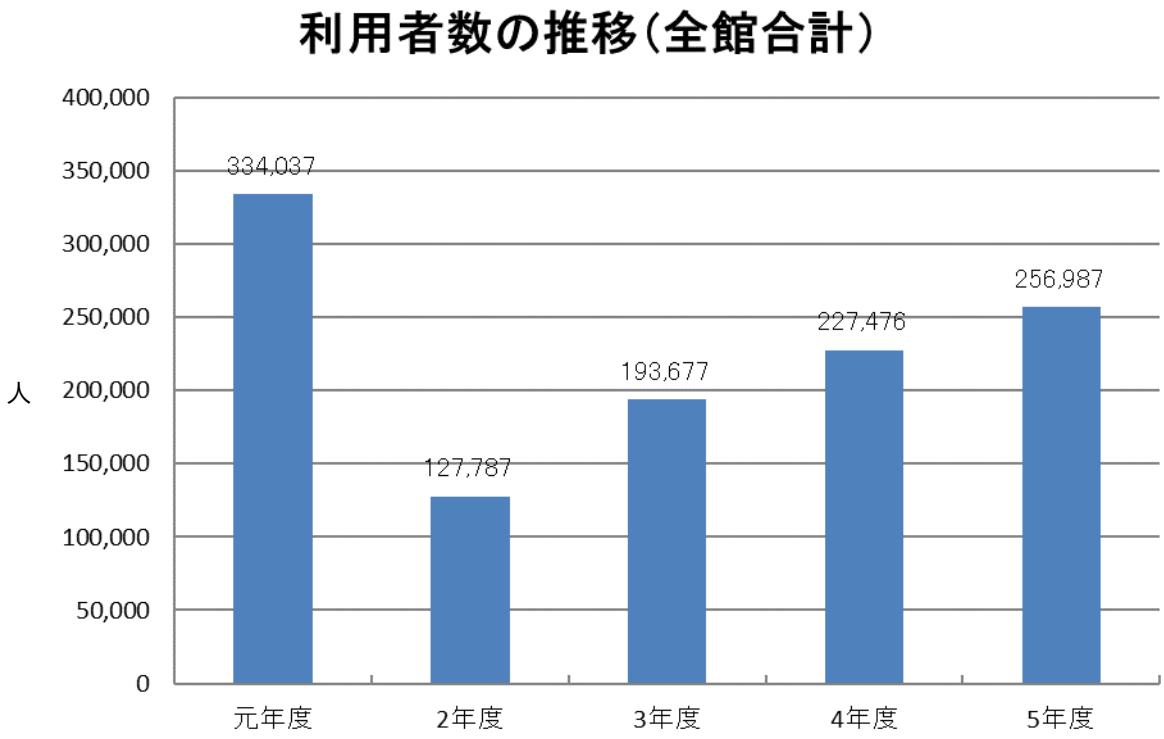
7－4　予約件数

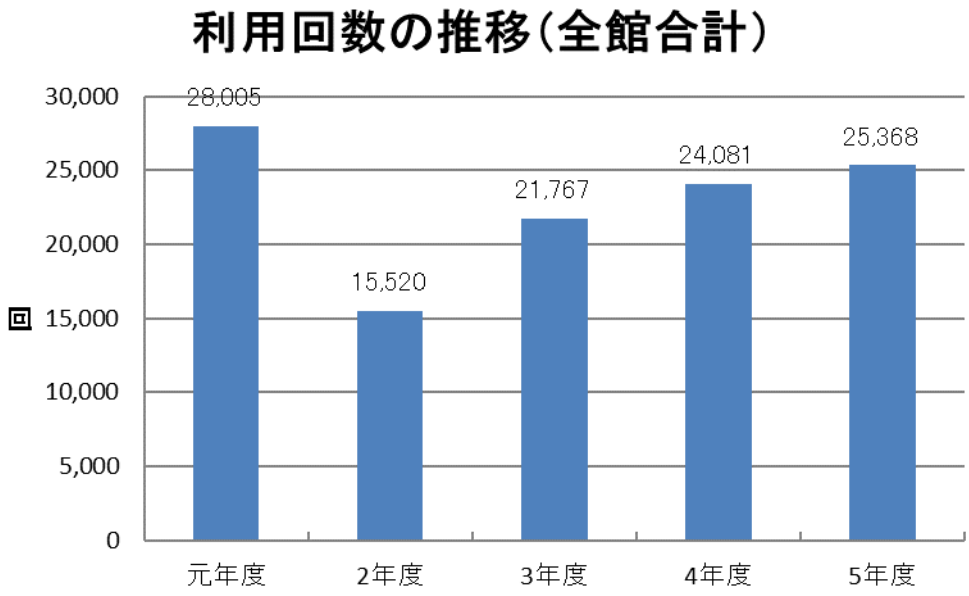
年度	所蔵館名	個人	団体	協力※	合計
令和 5年度	中央図書館	55,654	3,669	4,912	64,235
	福祉の里図書館	21,951	1,768	0	23,719
	分館（5館）及びサービススポット	118,511	801	0	119,312
	合　　計	196,116	6,238	4,912	207,266
令和 4年度	中央図書館	54,604	2,958	4,619	62,181
	福祉の里図書館	22,516	1,703	0	24,219
	分館（5館）及びサービススポット	112,109	520	0	112,629
	合　　計	189,229	5,181	4,619	199,029

※ 協力＝埼玉県内図書館等

8　社会教育施設の利用状況

（1）公民館・コミュニティセンターの利用者数及び利用回数
（令和元年度～令和５年度）





（2）館別利用者数（人）・利用回数（回）

利用者数の推移（人）

館名	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
中央公民館	59,354	25,781	34,048	40,677	42,177
野火止公民館	84,632	23,775	40,472	50,330	64,121
栄公民館	23,581	9,126	13,142	17,413	18,553
栗原公民館	35,708	15,995	20,811	22,170	21,361
畑中公民館	30,272	14,430	17,767	21,733	24,925
大和田公民館	35,560	14,655	22,312	25,459	28,294
東北コミュニティセンター	34,351	12,389	25,155	28,510	28,734
西堀・新堀コミュニティセンター	30,579	11,636	19,970	21,184	28,822
合　計	334,037	127,787	193,677	227,476	256,987

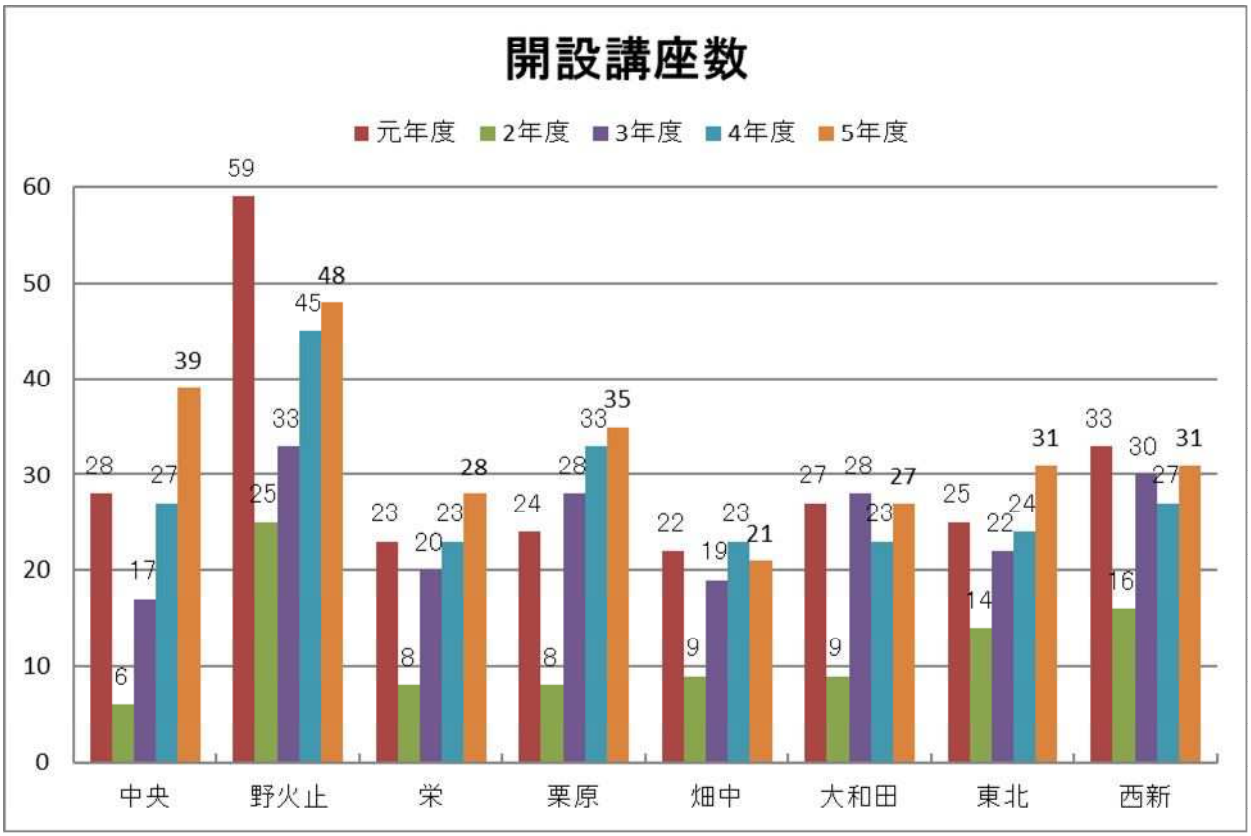
利用回数の推移（回）

館名	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
中央公民館	4,960	3,128	3,895	4,279	4,147
野火止公民館	6,517	3,106	5,084	5,664	6,231
栄公民館	2,601	1,499	2,001	2,285	2,295
栗原公民館	2,750	1,867	2,378	2,365	2,485
畑中公民館	2,703	1,621	2,043	2,311	2,416
大和田公民館	2,851	1,539	2,049	2,415	2,616
東北コミュニティセンター	2,979	1,338	2,134	2,534	2,730
西堀・新堀コミュニティセンター	2,644	1,422	2,183	2,228	2,448
合　計	28,005	15,520	21,767	24,081	25,368

（3）館別講座開設数の推移

講座開設数の推移（講座）

館名	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
中央公民館	28	6	17	27	39
野火止公民館	59	25	33	45	48
栄公民館	23	8	20	23	28
栗原公民館	24	8	28	33	35
畑中公民館	22	9	19	23	21
大和田公民館	27	9	28	23	27
東北コミュニティセンター	25	14	22	24	31
西堀・新堀コミュニティセンター	33	16	30	27	31
合計	241	95	197	225	260



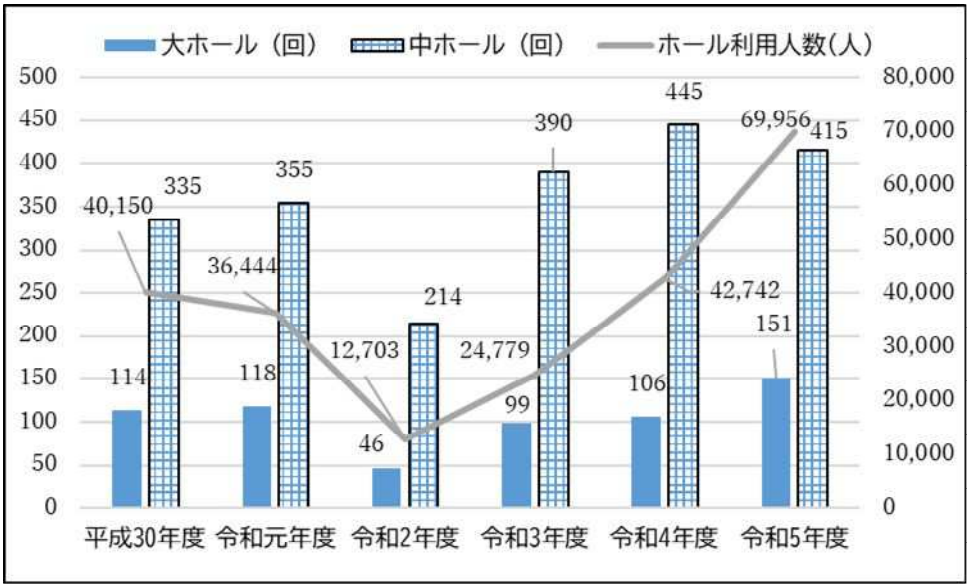
(4)　各公民館・コミセンまつり開催結果

（単位：人）

館名	項目	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
中央公民館	大　人	1,589	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		622	841
	子ども	295			31	311
	計	1,637			653	1,152
野火止公民館	大　人	3,396			1,151	3,795
	子ども	1,554			148	1,459
	計	4,950			1,299	5,254
栄公民館	大　人	883			397	600
	子ども	637			87	430
	計	1,520			484	1,030
栗原公民館	大　人	1,687			798	1,254
	子ども	836			184	400
	計	2,523			982	1,654
畑中公民館	大　人	1,124			422	793
	子ども	492			30	344
	計	1,616			452	1,137
大和田公民館	大　人	1,382			573	1,310
	子ども	784			104	1,012
	計	2,166			677	2,322
東北コミセン	大　人	1,519			632	848
	子ども	229			78	716
	計	1,748			710	1,564
西・新コミセン	大　人	1,486			456	1,102
	子ども	1,336			127	1,055
	計	2,822			583	2,157
合　計	大　人	12,819			5,051	10,543
	子ども	6,163			789	5,727
	計	18,982			5,840	16,270

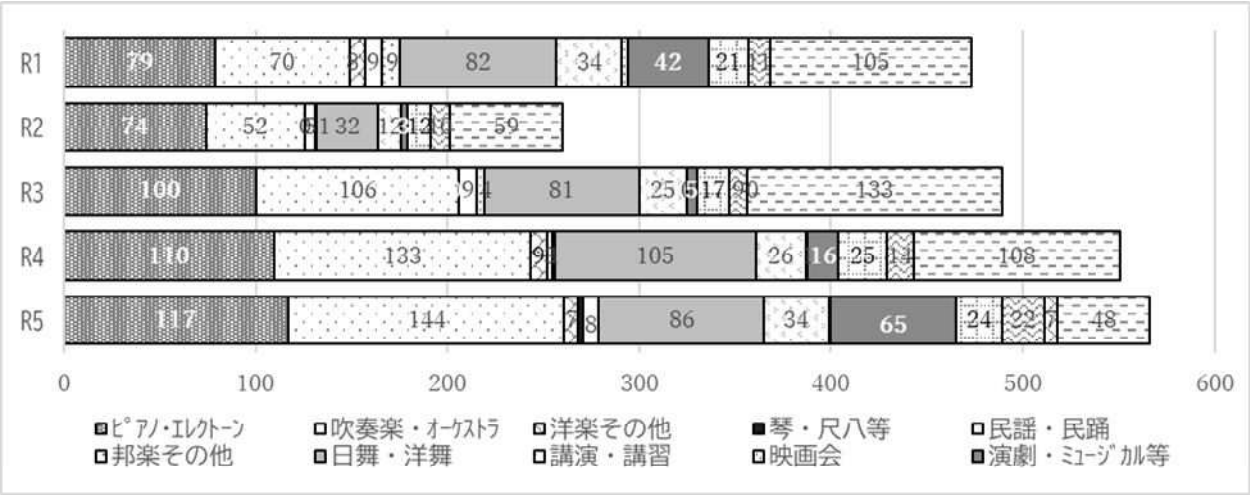
(5)　市民会館ホール利用状況

項　目	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
大ホール（回）	118	46	99	106	151
中ホール（回）	355	214	390	445	415
ホール合計（回）	473	260	489	551	566
利用率（%）	52	34	53	60	61
ホール利用人数（人）	36,444	12,703	24,779	42,742	69,956



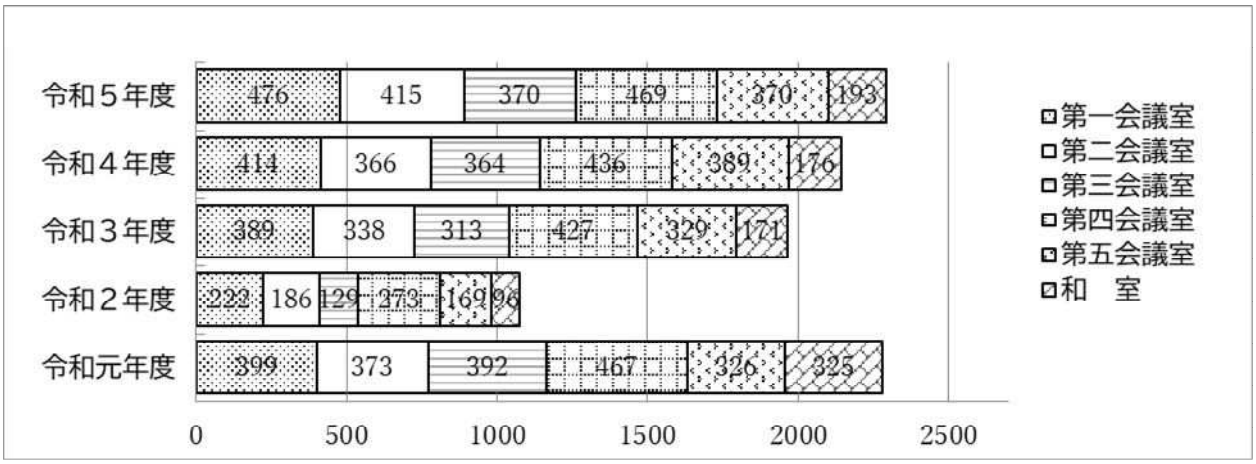
<　市民会館ホール利用内容（回数）>

年度	ﾋﾟｱﾉ・ｴﾚｸﾄｰﾝ	吹奏楽・ｵｰｹｽﾄﾗ	洋楽その他	琴・尺八等	民謡・民踊	邦楽その他	日舞・洋舞	講演・講習	映画会	演劇・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ等	式典・総会	合唱・ｺｰﾗｽ	録音	その他・ｶﾗｵｹ等	合計
R1	79	70	8	0	9	9	82	34	3	42	21	11	0	105	473
R2	74	52	0	0	5	1	32	12	0	3	12	10	0	59	260
R3	100	106	0	0	9	4	81	25	0	5	17	9	0	133	489
R4	110	133	9	0	3	1	105	26	1	16	25	14	0	108	551
R5	117	144	7	3	8	0	86	34	1	65	24	22	7	48	566



＜　市民会館会議室利用状況　＞　　（単位：回）

	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
第一会議室	399	222	389	414	476
第二会議室	373	186	338	366	415
第三会議室	392	129	313	364	370
第四会議室	467	273	427	436	469
第五会議室	326	169	329	389	370
和　室	325	96	171	176	193
利用率（%）	41	24	36	39	41

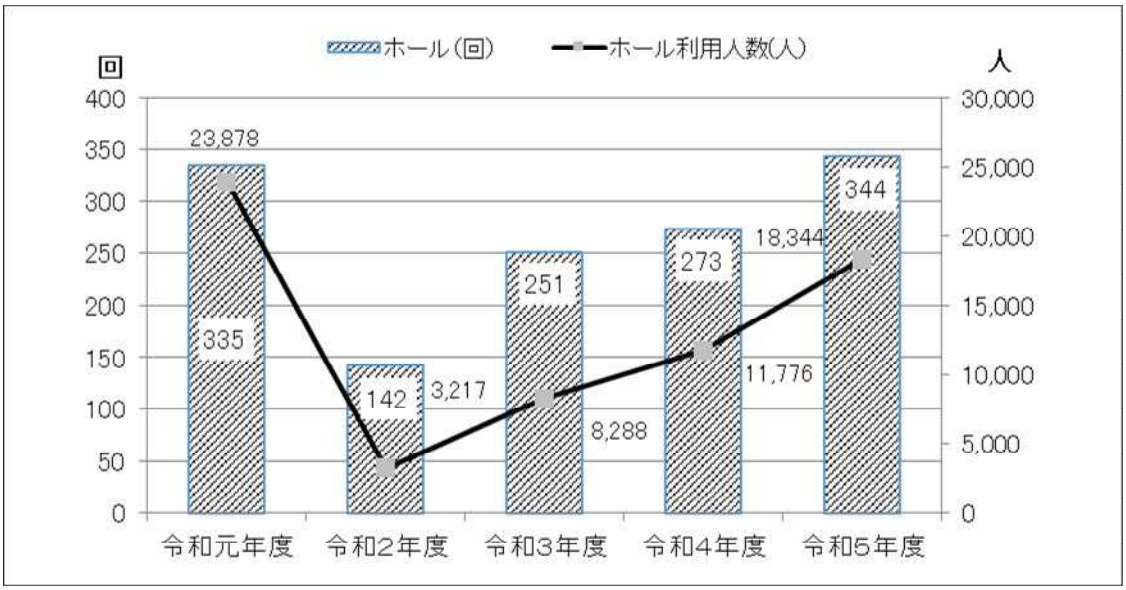


（単位：人）

利用人数	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
第一会議室	15,557	5,580	11,707	16,106	22,789
第二会議室	5,136	1,922	3,792	5,853	8,492
第三会議室	4,978	1,345	3,048	5,037	7,171
第四会議室	3,075	1,573	2,391	3,110	4,764
第五会議室	2,612	1,047	1,948	3,683	3,409
和　室	4,002	985	1,662	2,138	3,461

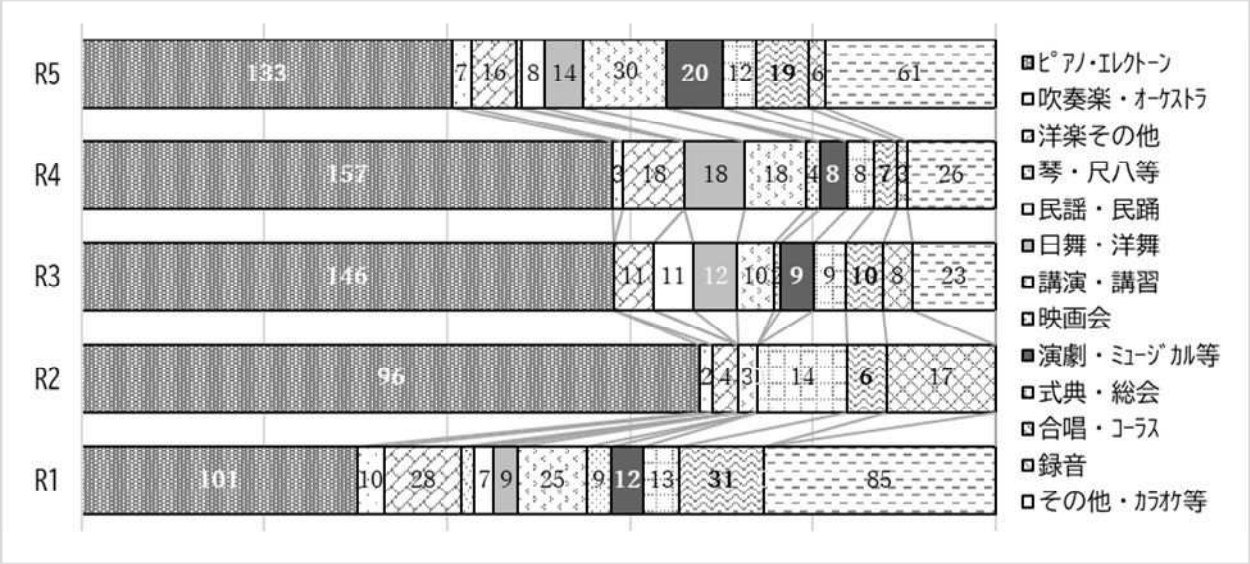
（6）ふるさと新座館ホール利用状況

項　目	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
ホール（回）	335	142	251	273	344
利用率（%）	33	17	27	29	37
ホール利用人数(人)	23,878	3,217	8,288	11,776	18,344



＜ふるさと新座館ホール利用内容（回数）　＞

年度	ﾋﾟｱﾉ・ｴﾚｸﾄｰﾝ	吹奏楽・ｵｰｹｽﾄﾗ	洋楽その他	琴・尺八等	民謡・民踊	日舞・洋舞	講演・講習	映画会	演劇・ﾐｭｰｼﾞｶﾙ等	式典・総会	合唱・ｺｰﾗｽ	録音	その他・ｶﾗｵｹ等	合計
R5	133	7	16	2	8	14	30	0	20	12	19	6	61	328
R4	157	3	18	0	0	18	18	4	8	8	7	3	26	270
R3	146	0	11	0	11	12	10	2	9	9	10	8	23	251
R2	96	2	4	0	0	0	3	0	0	14	6	17	0	142
R1	101	10	28	5	7	9	25	9	12	13	31	0	85	335



（7） 体育施設等利用状況

○市営運動施設等利用状況　　（単位：人）

年度	殿山運動場	馬場運動場	大和田多目的運動場	大和田運動場サッカー場	堀ノ内少年運動場	野火止運動場			西堀庭球場	本多庭球場	栄庭球場
						野球場	庭球場	ｹﾞｰﾄﾎﾞｰﾙ			
R1	29,232	26,336		37,163	10,926	4,551	5,190	844	11,301	11,059	12,853
R2	25,256	14,950		35,571	4,735	7,931	6,376	2,091	10,040	8,913	11,943
R3	27,601	18,174		42,580	9,270	9,649	7,371	2,252	13,774	10,915	13,767
R4	24,170	17,825		39,494	8,703	10,638	9,543	1,788	15,332	14,165	21,031
R5	24,568	23,108	7,290	41,639	11,194	8,087	8,773	1,415	14,393	16,605	38,125

年度	大和田プール	立教プール	新座中夜間照明	第三中夜間照明	第四中夜間照明	石神小夜間照明	合計
R1	20,479	2,237	2,184	2,290	3,030	4,330	190,322
R2			1,050	942	30	1,880	136,966
R3			1,405	1,333	580	5,375	168,391
R4			1,883	1,327	670	6,271	178,015
R5			3,513	2,353	1,308	9,245	211,616

○総合運動公園利用状況　　（単位：人）

年度	陸上競技場	野球場	ゲートボール場	マレットゴルフ場	合計
R1	33,950	12,367	1,245	21,350	68,912
R2	41,760	8,747	980	20,863	72,350
R3	32,695	11,216	1,226	24,693	69,830
R4	40,037	12,274	1,290	19,415	73,016
R5	18,435	11,938	1,223	19,221	50,817

※大和田プールは、令和２年度に廃止。

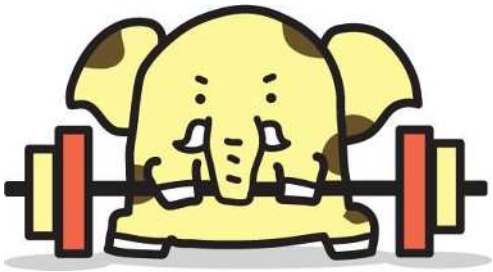
※立教プールは、令和２年度以降は事業休止。

※殿山運動場、大和田運動場、本多庭球場、栄庭球場は夜間照明を含んだ数値となっております。

○市営体育館利用状況　（単位：人）

年度	市民総合体育館							
	メーンアリーナ	サブアリーナ	第一武道場	第二武道場	卓球場	弓道場	相撲場	ウエイトリフティング室
R1	107,766	26,653	13,672	15,547	6,242	8,343	409	737
R2	80,044	19,574	11,795	11,358	3,982	5,269	372	636
R3	83,762	21,787	14,243	14,553	4,108	5,756	329	851
R4	89,206	19,058	11,412	12,088	2,963	4,641	225	526
R5	100,628	18.976	11,349	12,737	3,643	7,616	361	597

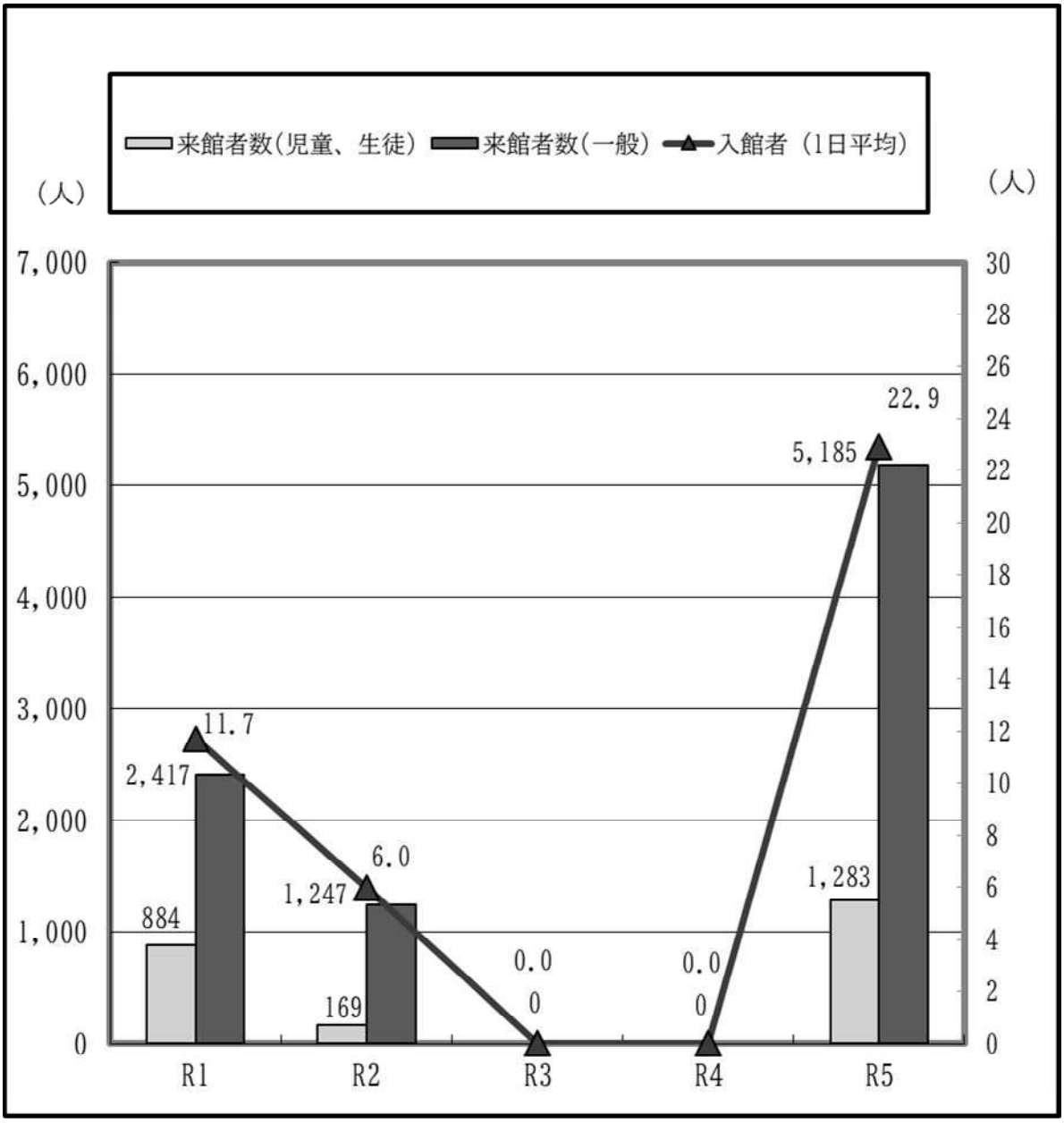
年度	市民総合体育館						福祉の里体育館	合計
	大会議室	小会議室	研修室	陸上トラックジョギング	トレーニング室	小計		
R1	9,305	4,578	2,036	644	22,278	218,210	21,068	239,278
R2	3,172	1,120	792	430	7,932	146,476	18,717	165,193
R3	2,821	1,356	600	661	10,517	161,344	18,718	180,062
R4	4,526	1,973	614	228	12,563	160,023	12,090	172,113
R5	3,970	2,227	900	920	15,708	179,632	14,741	194,373



（8）歴史民俗資料館利用状況

年度	開館日数（日）	入館者数（人）			
		児童、生徒	一般	合計	一日平均数
令和元年度	282	884	2,417	3,301	11.7
令和２年度	237	169	1,247	1,416	6.0
令和３年度					
令和４年度					
令和５年度	283	1,283	5,185	6,468	22.9

令和３年度、４年度は新施設移転準備期間のため休館。



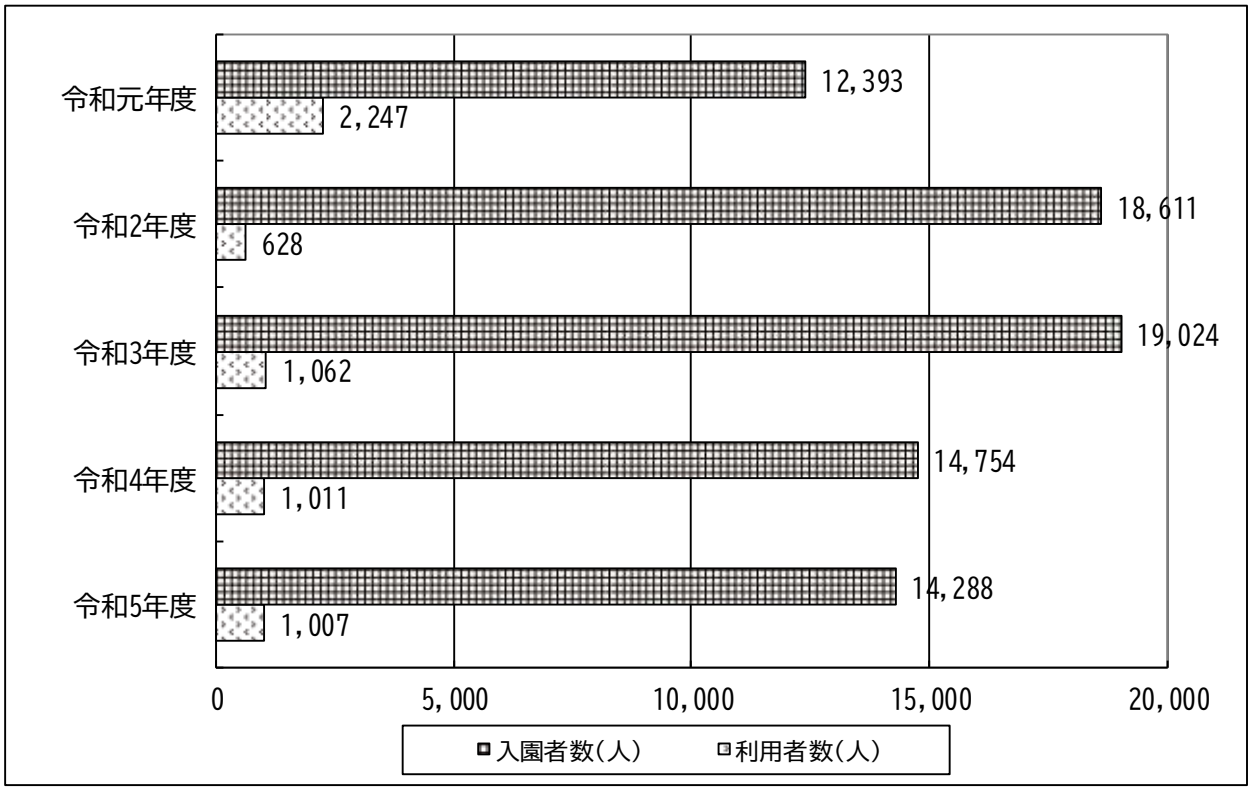
(9)　「睡足軒の森」入園者及び睡足軒・紅葉亭利用状況

（平成１４年１１月１日開園）

年 度	入園者数（人）	睡足軒・紅葉亭利用者数（人）
令和元年度 ※[1]	12,393	2,247
令和２年度 ※[2]	18,611	628
令和３年度	19,024	1,062
令和４年度	14,754	1,011
令和５年度	14,288	1,007

※[1]　平成３１年4月5日～令和元年１０月３１日、１２月９日～令和２年３月３１日は、園内整備のため休園

※[2]　令和 2 年 4 月 25 日～5 月 31 日は、緊急事態宣言発令のため休園



9　文化協会・スポーツ協会加盟団体

（1）　文化協会加盟団体

年　度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
団体数	72	70	61	58	56
会員数（人）	2,152	1,973	1,877	1,643	1,554

	部門	年　度				
		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
団体数	展示	12	12	11	11	11
	舞台	50	49	42	40	38
	教養	10	9	8	7	7
	合計	**72**	**70**	**61**	**58**	**56**
会員数	展示	229	229	218	219	216
	舞台	1,524	1,392	1,329	1,228	1,170
	教養	399	352	330	196	168
	合計	**2,152**	**1,973**	**1,877**	**1,643**	**1,554**

※連盟は、１団体として集計している。

（2）　公益財団法人スポーツ協会加盟団体

年　度	令和元年度	令和２年	令和３年度	令和４年度	令和５年度
団体数	24	24	24	24	24
会員数（人）	4,508	3,926	3,858	4,012	4,034

加盟団体名	会員数（人）		加盟団体名	会員数（人）	
	令和４年度	令和５年度		令和４年度	令和５年度
野球	496	472	バドミントン	95	101
ソフトテニス	139	155	少林寺拳法	14	12
卓球	124	100	ボウリング	81	81
剣道	364	370	スポーツ少年団	193	203
柔道	15	15	弓道	96	94
学童野球	543	564	陸上競技	48	46
硬式テニス	350	350	学校体育協会	81	32
バレーボール	68	95	ゴルフ	74	74
レクリエーション	48	46	少年少女硬式野球	107	120
バスケットボール	30	49	マレットゴルフ	75	66
サッカー	214	210	空手道	97	155
ソフトボール	499	454	ミニバスケットボール	161	170
			合計（人）	**4,012**	**4,034**

Ⅲ　学校教育関係

1　学校施設と児童生徒数

令和６年５月１日現在

学校名	校　地(㎡)			児童／生徒数	児童・生徒一人当たりの校地面積	学級数		屋内運動場(㎡)	武道場(㎡)	開校年月日
	建物敷地	運動場	計			学級数	内 特別支援学級			
大和田小学校	7,783	3,700	11,483	746	14.72	27	2	996	－	明治 7年7月9日
西堀小学校	6,440	9,000	15,440	346	45.01	14	2	787	－	〃 13年11月13日
片山小学校	4,307	7,976	12,283	473	25.07	20	4	795	－	〃 7年2月1日
第四小学校	8,118	5,777	13,895	568	24.38	21	3	781	－	昭和 43年4月1日
八石小学校	4,873	5,827	10,700	298	36.64	14	2	799	－	〃 44年4月1日
東北小学校	5,892	5,876	11,768	818	14.73	28	2	717	－	〃 44年4月1日
野火止小学校	6,112	9,027	15,139	557	26.33	21	3	840	－	〃 46年4月1日
野寺小学校	5,039	7,315	12,354	710	16.92	26	3	833	－	〃 47年4月1日
池田小学校	5,971	6,049	12,020	430	26.02	18	3	831	－	〃 48年4月1日
新堀小学校	7,626	4,093	11,719	450	25.87	18	2	833	－	〃 49年4月1日
東野小学校	5,850	6,804	12,654	764	17.12	28	4	840	－	〃 49年4月1日
栄小学校	8,399	9,962	18,361	306	56.50	14	2	831	－	〃 51年4月1日
石神小学校	7,150	6,879	14,029	545	23.98	21	3	840	－	〃 51年4月1日
新開小学校	8,315	6,039	14,354	399	33.46	17	3	833	－	〃 52年4月1日
栗原小学校	5,544	5,976	11,520	363	29.46	15	2	850	－	〃 53年4月1日
陣屋小学校	9,186	5,473	14,659	402	36.56	15	2	1,016	－	〃 54年4月1日
新座小学校	9,028	8,234	17,262	284	59.52	15	3	833	－	平成 16年4月1日
合　計	**115,633**	**114,007**	**229,640**	**8,459**	**26.54**	**332**	**45**	**14,255**	**－**	
新座中学校	6,915	18,645	25,560	500	49.63	16	2	1,516	462	昭和 40年4月1日
第二中学校	11,325	14,549	25,874	980	26.38	30	4	1,121	570	〃 46年4月1日
第三中学校	8,790	9,339	18,129	765	23.39	24	3	1,253	468	〃 48年4月1日
第四中学校	11,589	16,642	28,231	477	57.26	16	3	1,280	346	〃 52年4月1日
第五中学校	9,218	14,794	24,012	771	32.58	24	4	1,044	381	〃 52年4月1日
第六中学校	12,500	15,800	28,300	698	41.93	21	3	1,328	361	〃 55年4月1日
合　計	**60,337**	**89,769**	**150,106**	**4,191**	**35.94**	**131**	**19**	**7,542**	**2,588**	

2　教職員数の推移

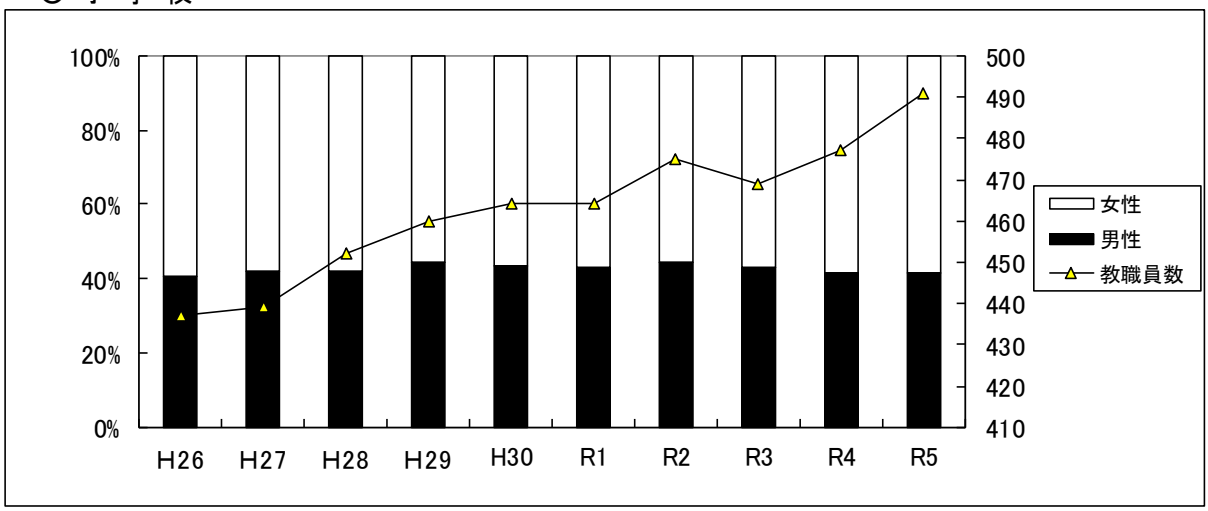
○小学校　（単位：人、%）

年　度		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
教職員数		437	439	452	460	464	464	475	469	477	491
	男性	179	189	193	207	202	202	187	202	198	205
	女性	260	263	267	257	262	268	236	267	279	286
男女比	男性	41	42	42	45	44	44	44	43	42	42
(%)	女性	59	58	58	55	56	56	55	57	58	58

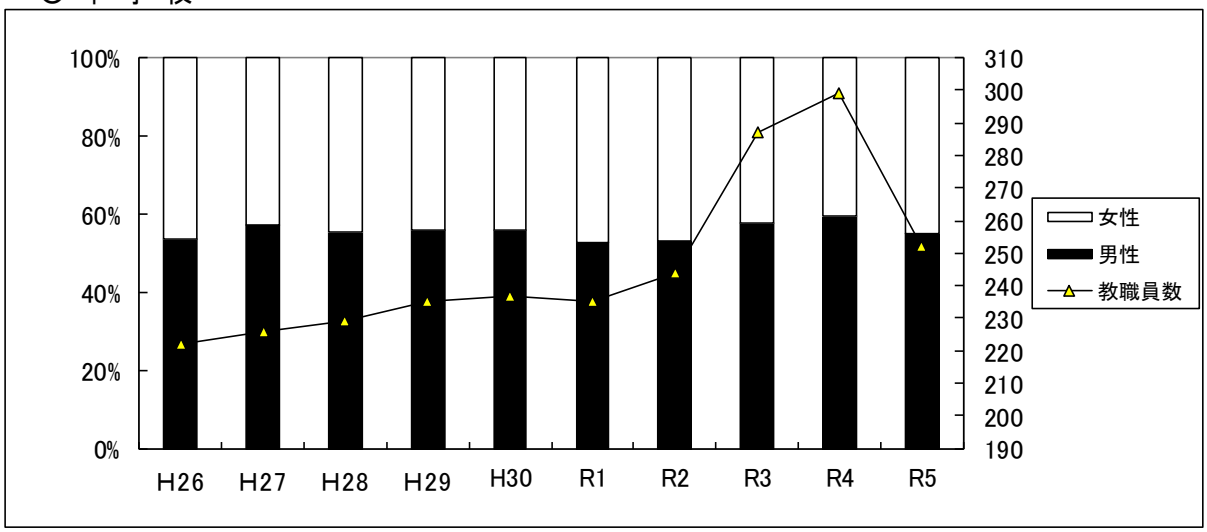
○中学校　（単位：人、%）

年　度		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
教職員数		222	226	229	235	237	235	244	287	299	252
	男性	121	131	130	132	131	128	118	166	178	139
	女性	105	98	105	105	104	116	105	121	121	113
男女比	男性	54	57	55	56	56	52	52	58	60	55
(%)	女性	46	43	45	44	44	48	47	42	40	45

○ 小 学 校



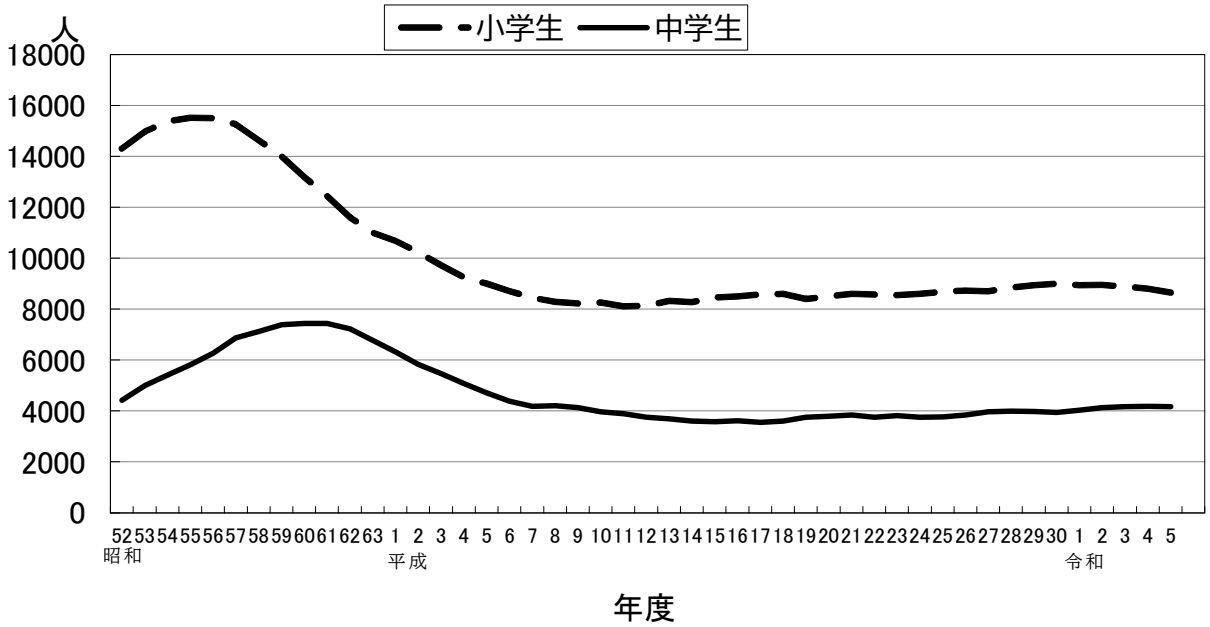
○ 中 学 校



３　児童生徒数の推移

各年５月１日現在（単位：人）

学校名＼年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
大和田小学校	864	863	899	897	912	918	897	882	838	780
西堀小学校	371	374	381	391	375	359	370	350	343	343
片山小学校	455	462	501	509	528	510	516	514	500	490
第四小学校	748	757	734	713	685	646	620	596	561	570
八石小学校	327	303	297	303	321	319	324	319	313	292
東北小学校	744	730	740	772	765	799	789	808	809	799
野火止小学校	613	593	612	623	622	632	624	611	580	575
野寺小学校	628	619	616	633	654	653	662	687	696	730
池田小学校	437	448	434	416	433	445	468	439	466	462
新堀小学校	377	388	405	421	419	442	457	460	447	453
東野小学校	709	699	697	691	676	699	721	709	736	739
栄小学校	216	227	257	261	298	299	305	344	347	325
石神小学校	541	538	574	606	622	604	594	597	585	585
新開小学校	487	476	468	466	468	451	454	440	447	429
栗原小学校	391	402	399	400	406	404	401	403	412	391
陣屋小学校	468	507	511	519	503	456	450	418	420	401
新座小学校	343	319	327	315	308	306	303	308	296	290
合　計	8,719	8,705	8,852	8,936	8,995	8,942	8,955	8,885	8,796	8,654
新座中学校	555	578	569	563	532	532	520	520	499	515
第二中学校	909	942	932	928	924	954	996	1,003	997	981
第三中学校	618	613	631	682	698	729	759	786	798	775
第四中学校	548	572	555	532	508	502	501	498	496	493
第五中学校	636	694	725	721	714	707	715	733	738	737
第六中学校	580	579	588	565	577	613	642	632	658	675
合　計	3,846	3,978	4,000	3,991	3,953	4,037	4,133	4,172	4,186	4,176



４　中学校卒業者の進路状況の推移

単位：人、％

		令和 ３年度	（構成比）	令和 ４年度	（構成比）	令和 ５年度	（構成比）
全日制 高校	国・公立	791	(58.9)	825	(58.2)	717	(52.3)
	県内私立	288	(20.7)	267	(18.8)	323	(23.5)
	県外私立	165	(11.9)	170	(12.0)	160	(11.7)
定時制高校・高専		16	(1.2)	17	(1.2)	13	(0.9)
特別支援学校		27	(1.9)	21	(1.5)	23	(1.7)
通信制高校		86	(6.2)	103	(7.3)	116	(8.5)
専修・各種学校		1	(0.1)	2	(0.1)	5	(0.4)
進学者総数		1,377	(99.0)	1405	(99.1)	1357	(98.9)
就職		3	(0.2)	2	(0.1)	4	(0.3)
その他		11	(0.8)	11	(0.8)	11	(0.8)
卒業者総数		1,391	(100)	1,418	(100)	1372	(100)

５　年間学校ボランティア活動別人数集計

活動内容	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月
クラブ活動支援ボランティア	74	250	285	278	221	265	237
安全、防犯ボランティア(校舎外)	4,624	6,076	7,355	4,970	1,376	6,453	6,330
安全、防犯ボランティア(校舎内)	82	127	169	170	10	103	78
学校行事支援ボランティア	31	108	239	57	8	151	403
学校図書館ボランティア	74	119	95	104	16	89	78
学習支援ボランティア	103	180	118	81	0	290	184
環境美化ボランティア	209	407	421	388	443	382	532
給食、清掃指導及び補助ボランティア	208	109	0	0	0	4	40
授業支援ボランティア	52	128	171	36	11	268	259
清掃活動（校地内外）ボランティア	31	39	59	102	39	101	98
体験学習ボランティア	32	36	46	20	19	0	76
読み聞かせボランティア	127	257	301	248	44	345	367
農業支援員	81	74	85	97	86	64	65
福祉活動ボランティア	0	99	101	76	0	0	120
学校運営協議会委員	50	6	29	27	5	62	16
月別人数	1,246	1,855	2,327	2,067	1,347	2,128	2,565
延べ活動人数	5,778	8,015	9,474	6,654	2,278	8,577	8,883

活動内容	11 月	12 月	1 月	２月	３月	計	構成％
クラブ活動支援ボランティア	243	226	233	244	207	2,763	3.27
安全、防犯ボランティア(校舎外)	5,698	5,333	5,045	5,771	4,947	63,978	75.56
安全、防犯ボランティア(校舎内)	122	89	95	120	79	1,244	1.47
学校行事支援ボランティア	101	46	34	170	30	1,378	1.63
学校図書館ボランティア	133	141	89	82	90	1,110	1.32
学習支援ボランティア	154	79	112	156	62	1,519	1.80
環境美化ボランティア	406	374	243	301	264	4,370	5.17
給食、清掃指導及び補助ボランティア	0	2	0	0	0	363	0.43
授業支援ボランティア	296	157	161	175	51	1,765	2.09
清掃活動（校地内外）ボランティア	98	82	70	78	72	869	1.03
体験学習ボランティア	62	53	7	42	4	397	0.47
読み聞かせボランティア	350	238	350	397	253	3,277	3.88
農業支援員	35	36	32	36	30	721	0.86
福祉活動ボランティア	120	20	20	20	20	596	0.71
学校運営協議会委員	49	15	68	14	54	323	0.39
月別人数	2,285	1,932	1,808	2,055	1,699	23,314	
延べ活動人数	7,867	6,891	6,559	7,606	6,163	84,673	

6　要保護・準要保護認定及び予算関係の推移

			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
児童生徒数		小学校	8,942	8,955	8,885	8,796	8,654
		中学校	4,037	4,133	4,172	4,186	4,176
		計	12,979	13,088	13,057	12,982	12,830
予算現額		小学校	72,677,000	63,519,000	71,766,000	79,933,000	73,100,000
		中学校	73,691,000	54,687,000	73,117,000	76,809,000	74,169,000
		計	146,368,000	118,206,000	144,883,000	156,742,000	147,269,000
決算額		小学校	68,692,035	58,451,254	66,222,678	66,837,740	65,504,724
		中学校	69,397,514	50,814,331	60,981,288	65,666,415	67,476,661
		計	138,089,549	109,265,585	127,203,966	132,504,155	132,981,385
不用額		小学校	3,984,965	5,067,746	5,543,322	13,095,260	7,595,276
		中学校	4,293,486	3,872,669	12,135,712	11,142,585	6,692,339
		計	8,278,451	8,940,415	17,679,034	24,237,845	14,287,615
要保護者数		小学校	86	71	61	74	78
		中学校	55	54	52	50	48
		計	141	125	113	124	126
要保護から準要保護	申請数	小学校	2	2	3	3	1
		中学校	3	1	3	4	0
		計	5	3	6	7	1
	認定数	小学校	2	2	3	3	1
		中学校	3	1	3	4	0
		計	5	3	6	7	1
	否認定数	小学校	0	0	0	0	0
		中学校	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0
準要保護	申請数	小学校	1,080	1,100	1,074	1,057	997
		中学校	591	604	604	569	571
		計	1,671	1,704	1,678	1,626	1,568
	認定数	小学校	**977**	**977**	**946**	**959**	**877**
		中学校	**551**	**558**	**546**	**511**	**496**
		計	**1,528**	**1,535**	**1,492**	**1,470**	**1,373**
	否認定数	小学校	103	123	128	98	120
		中学校	40	46	58	58	75
		計	143	169	186	156	195
		（率）	8.6%	9.9%	11.1%	9.6%	12.4%
		理由 所得超過	小学校　中学校 103人　40人 計 143人	小学校　中学校 123人　46人 計 169人	小学校　中学校 128人　58人 計 186人	小学校　中学校 98人　58人 計 156人	小学校　中学校 120人　75人 計 195人
	認定後辞退		小学校　中学校 4人　0人 計 4人	小学校　中学校 2 人　0人 計 2人	小学校　中学校 0 人　0人 計 0人	小学校　中学校 1 人　0人 計 1人	小学校　中学校 5 人　3人 計 8人
	認定後の要保護･転出等		小学校　中学校 11人　6人 計 17人	小学校　中学校 20人　13人 計 33人	小学校　中学校 22人　9人 計 31人	小学校　中学校 44人　8人 計 52人	小学校　中学校 18人　8人 計 26人
認定率		小学校	10.93%	10.91%	10.65%	10.90%	10.13%
		中学校	13.65%	13.50%	13.09%	12.21%	11.88%
		全体	11.77%	11.73%	11.43%	11.32%	10.70%

＊認定率とは、準要保護に認定された児童･生徒数を５月１日現在の児童･生徒数で除したものです。予算・決算額には、特別教育就学奨励費も含む。

7　令和５年度学校教育における人権教育の推進状況

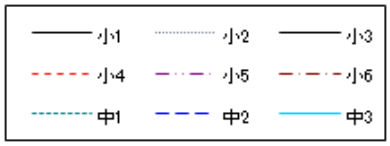
月・日	研修会・事業名（会場）	内容	成果	課題
4月19日	「人権作文」の募集	小学校 6,855作品 中学校 3,989作品 合　計10,844作品	○性の多様性に関する作文が増えてきた。情報提供や各教科の授業の成果と考える。	◇より様々な人権問題について考える機会を増やすこと。
5月26日	第１回人権教育研究協力員会及び主任研修会 （新座市民総合体育館）	・研修テーマの決定 ・年間研修計画の確認 ・人権作文の選考	○研究協力員を中心に積極的な取組が行われ、円滑に協議を進めることができた。	◇人権感覚育成に関数具体的な実践方法に関すること。 ◇選考方法や基準を改善すること。
7月28日	北足立南部地区人権教育実践報告会 （響の森桶川市民ホール）	・人権作文の発表等 ・各分科会での研究協議	○人権教育主任が出席し、人権感覚を高めるとともに、各学校に戻り伝達を行い、資料や課題を共有できた。	◇より課題意識をもって、参加できるよう、主任等の研修会で啓発すること。
8月5日	第２回人権教育主任研修会（臨地研修会） （プライドハウス東京レガシー） （東京都人権プラザ）	・プライドハウス東京レガシーの施設の見学及び書籍や資料の閲覧 ・東京都人権プラザの人権学習会・団体見学プログラムを利用した研修	○都内における同和問題の起りや LGBTQ+当事者の方々が感じていることから、現在学校現場でどのような対応が求められているのかを学ぶことができた。	◇現場の困り感、様々な人権課題に沿って現地研修会を企画すること。
10月20日	朝霞地区管理職人権教育懇談会 （朝霞市中央公民館）	・講師として片岡遼平氏を招いた市内の各学校の管理職（校長２３名）を対象とした研修	○同和問題の理解をより深めることができた。	◇管理職に対する人権意識向上のための研修を推進すること。
12月1日	第３回新座市学校人権教育主任研修会 （新座市立陣屋小学校）	指導者：八石小学校長 川南　真一　氏 池田小学校長 鶴田　千尋　氏 ・公開授業 ・研究協議 ・指導・講評	○道徳の授業を通して、人権感覚育成プログラムを参考にし、育てたい資質・能力や、人権感覚育成の視点を明確にした授業を展開できた。	◇道徳だけではなく、各教科において人権教育の視点を意識した実践を積み重ねること。
1月24日	北足立地区人権教育研究集会 （川口市民ホール（フレンディア）他）	・全体会において講演会 ・各分科会での報告、研究協議	○全校の人権教育主任が出席し、全体会および分科会で具体的な事例をもとに人権感覚を高めることができた。	◇より課題意識をもって、参加できるよう、主任等の研修会で啓発すること。
３月初旬	新座市人権作文集「ふれあい」発行	・市内優秀作品を掲載する生涯学習スポーツ課との連携による資料作成	○市内２３校に配布し、子供たちの人権啓発に役立った。	◇配布した資料の活用方法を次年度の計画に位置付けて活用を図っていくこと。
３月中旬	「教育研究新座」研究冊子（ＰＤＦ版）発行	・１年間の学校人権教育に関する取組等のまとめ	○年間の活動をまとめ、次年度の計画づくりの資料となった	◇次年度の各校の取組に向けて実践的な内容構成にすること。

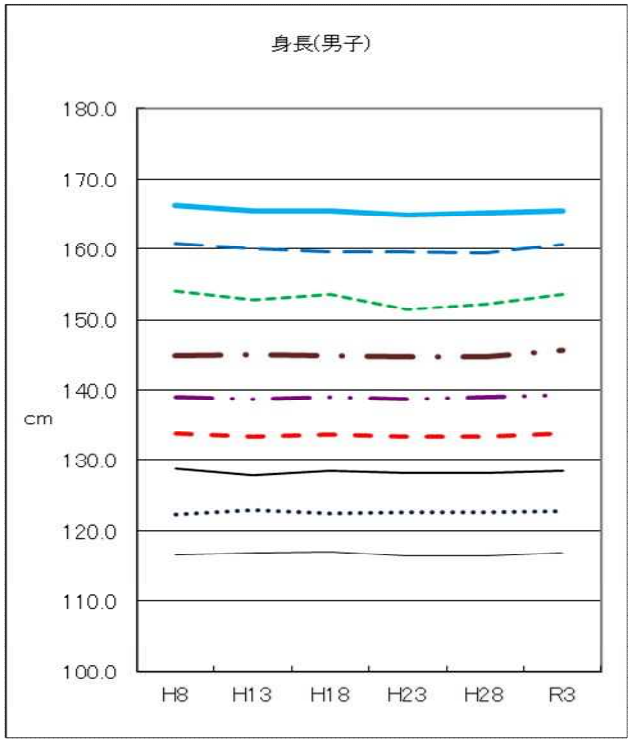
8　児童生徒の健康

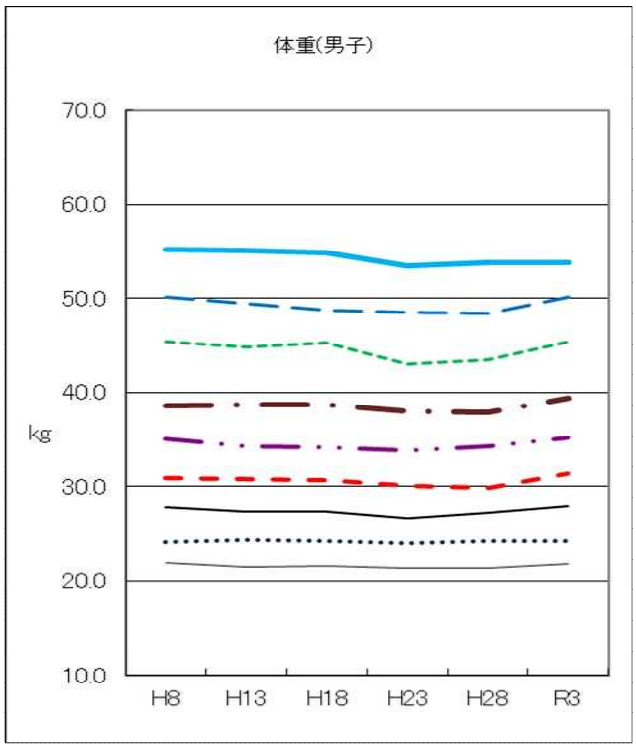
(1)　児童生徒体位

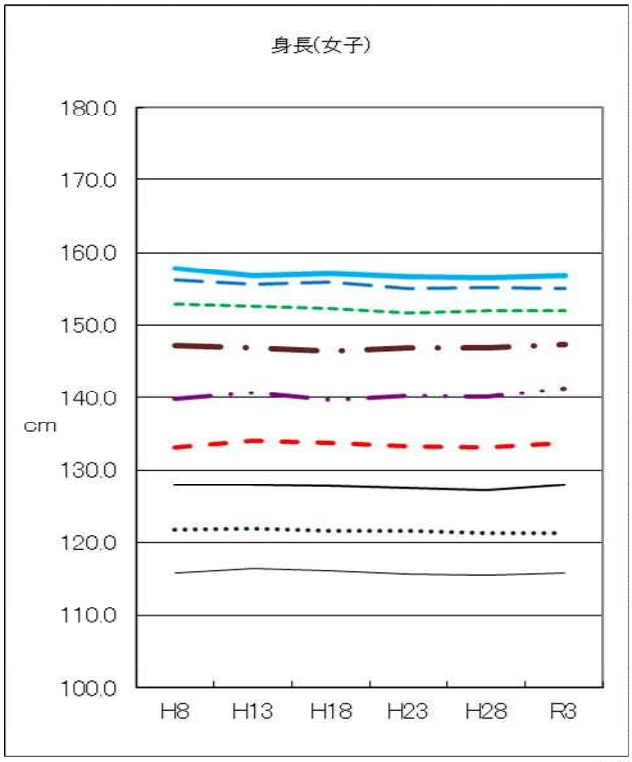
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和２年度は統計なし

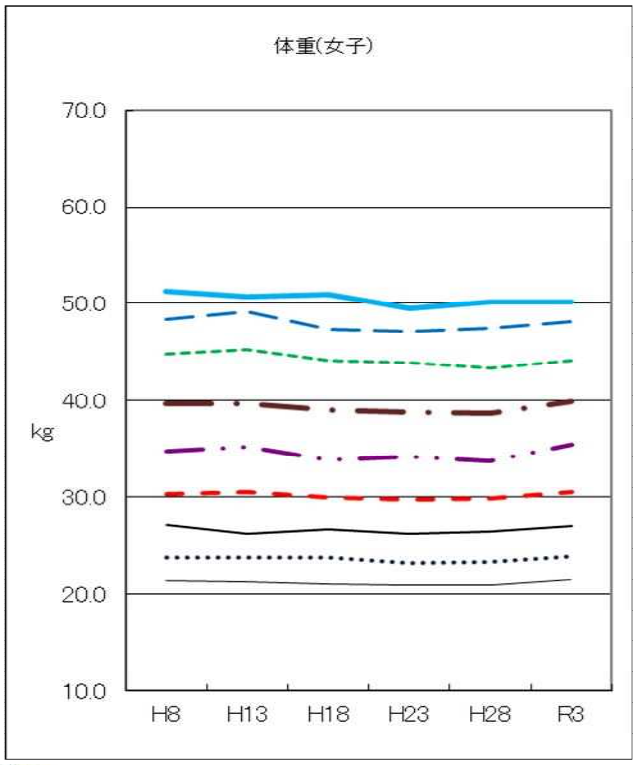
（５年ごとの変化）











９ 副担任配置の成果　　※網掛けの項目は、昨年度調査で８５％に到達できなかったもの

小学校１年生で身に付けさせたい基本的な生活習慣や学習習慣・学習内容マスターチェック表集計一覧

	生活面・学習面 チェック項目	平成２６ 年度末	平成２７ 年度末	平成２８ 年度末	平成２９ 年度末	平成３０ 年度末	令和元 年度末	令和２ 年度末	令和３ 年度末	令和４ 年度末	令和５ 年度末
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
1	元気よくあいさつや返事ができる	93.2	93.5	97.8	95.6	91.8	89.2	85.7	92.9	93.0	89.3
2	いすにきちんとすわって学習できる	90.3	88.7	95.7	93.4	92.1	88.8	85.5	91.3	91.0	88.6
3	鉛筆を正しく持つことができる	83.2	82.6	82.5	79.3	85.9	79.2	74.8	84.0	82.1	79.1
4	教科書・ノート・筆箱を机の上に出すことができる	95.3	95.1	96.0	94.2	94.7	92.0	90.8	94.0	90.6	89.9
5	ランドセルをきちんとロッカーに入れることができる	97.5	96.5	99.0	96.4	98.6	96.4	94.4	96.6	97.5	94.9
6	みんなにわかるようにはっきりと話すことができる	88.8	90.3	88.9	91.0	88.3	85.4	81.6	89.4	88.8	81.3
7	話す人を見て聞くことができる	88.1	90.1	89.3	89.6	87.6	85.7	81.5	89.1	85.4	83.2
8	体育着や給食衣の身支度ができる	99.3	98.8	98.6	99.4	99.5	98.1	94.4	98.2	99.0	94.2
9	給食の片付けができる	99.5	98.7	98.9	99.0	99.3	98.0	94.7	99.0	99.1	96.6
10	ほうきやぞうきんを使ってそうじができる	96.5	95.8	96.4	96.3	95.6	92.2	91.7	94.5	94.9	92.3
11	廊下を走らずに歩くことができる	83.8	88.6	87.3	85.0	85.6	81.0	78.4	88.0	85.3	77.6
12	使ったものをもとに戻すことができる	93.5	96.3	96.1	94.7	93.5	88.9	88.2	94.5	94.0	91.7
13	チャイムがなったら教室にもどることができる	97.8	98.4	96.8	98.6	97.4	94.6	93.0	97.8	97.6	96.6
14	げた箱にくつをそろえて入れることができる	88.8	93.8	92.6	91.6	95.5	88.3	84.9	90.2	91.2	85.1
15	友だちとなかよくできる	97.4	95.5	97.1	97.4	95.9	92.0	92.1	96.4	96.1	94.2
16	ひらがなを正しく書くことができる	94.8	96.4	95.4	95.1	95.1	92.6	90.8	95.1	94.1	91.9
17	習った漢字を読むことができる	95.3	94.9	95.2	95.7	94.4	91.5	89.0	91.9	92.6	91.5
18	習った漢字を書くことができる	90.1	92.6	92.1	92.2	90.8	83.8	85.7	89.1	85.6	85.7
19	片仮名を読むことができる	97.4	95.5	97.4	96.9	95.8	94.2	91.8	95.6	94.9	95.0
20	片仮名を書くことができる	89.2	91.8	92.7	90.1	91.4	87.2	85.6	87.6	88.7	87.9
21	文をはっきり読むことができる	93.9	93.8	93.1	92.3	90.3	88.8	86.8	89.2	92.2	86.9
22	簡単な文を書くことができる	93.6	95.9	95.4	95.4	94.4	89.7	88.8	94.4	94.2	92.9
23	１００までの数を唱えることができる	95.9	97.3	97.0	97.6	95.3	97.1	90.2	95.7	95.8	95.4
24	くりあがりのたしざんができる	94.5	97.1	96.7	96.9	95.3	94.8	90.8	95.6	94.8	93.0
25	くりさがりのひきざんができる	94.3	96.3	96.5	96.0	93.4	93.2	89.8	93.7	94.0	91.6
調査対象人数(人)		880	976	1,015	1,340	1,328	1,238	1,322	1,121	1,069	1069

１０　生徒指導

(1) 長期欠席及び不登校児童生徒数年度別推移比較表

１　小学校

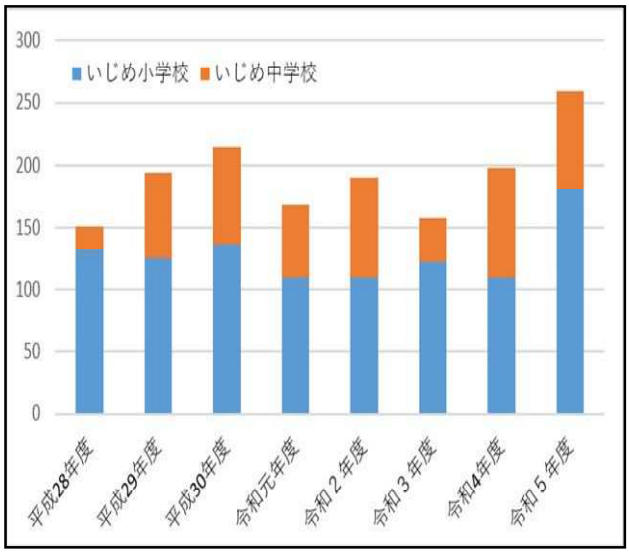
理由／年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
（1）病気	19	33	17	25	18	13	12	12	19	47
（2）経済的な理由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（3）不登校	**31**	**28**	**43**	**46**	**68**	**84**	**99**	**106**	**149**	**185**
（4）その他	16	21	23	31	21	16	11	9	10	37
合　　計	66	82	83	102	107	113	122	127	178	269
全児童数	8,717	8,706	8,852	8,936	8,995	8,942	8,956	8,885	8,796	8,426
長期欠席児童の割合（市）	0.76	0.94	0.93	1.14	1.18	1.26	1.36	1.42	2.02	3.19
不登校の割合（市）	**0.36**	**0.32**	**0.48**	**0.51**	**0.75**	**0.93**	**1.10**	**1.19**	**1.69**	**2.19**

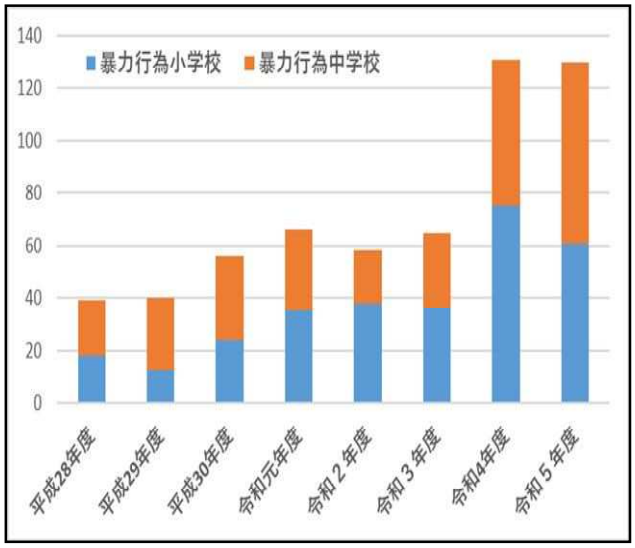
２　中学校

理由／年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
（1）病気	14	32	35	32	24	28	26	30	32	36
（2）経済的な理由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（3）不登校	**92**	**103**	**104**	**110**	**142**	**145**	**166**	**208**	**240**	**241**
（4）その他	7	10	10	12	12	10	5	4	6	16
合　　計	113	145	149	154	178	183	197	242	278	293
全生徒数	3,845	3,978	4,000	3,991	3,953	4,037	4,134	4,172	4,186	4,188
長期欠席生徒の割合（市）	2.94	3.65	3.72	3.85	4.50	4.53	4.76	5.80	6.64	6.99
不登校の割合（市）	**2.39**	**2.59**	**2.60**	**2.75**	**3.59**	**3.59**	**4.01**	**4.98**	**5.73**	**5.75**

(2) いじめ･暴力行為件数の年度別推移比較表

項目/年度	学校種別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
いじめ	小学校	132 件	125 件	137 件	110 件	110 件	122 件	110 件	181 件
	中学校	19 件	69 件	77 件	58 件	80 件	36 件	88 件	78 件
暴力行為	小学校	18 件	12 件	24 件	35 件	38 件	36 件	75 件	61 件
	中学校	21 件	28 件	32 件	31 件	20 件	29 件	56 件	69 件





(3)　令和５年度　暴力行為の形態別発生件数

		令和３年度	令和４年度	令和５年度
小学校	発生件数	36	75	61
	対教師暴力	3	27	6
	生徒間暴力	28	35	42
	対人暴力	2	0	0
	器物破損	4	13	13
中学校	発生件数	29	56	69
	対教師暴力	3	8	6
	生徒間暴力	14	35	59
	対人暴力	0	1	1
	器物破損	12	12	3

１１　学校給食

(1)　設置状況等

令和６年５月１日

学　校　名	開始年月	児童生徒数（人）	栄養職員（人）	調　理　員（人）
大和田小学校	昭和 38 年 10 月	746	1	(調理業務委託)
西堀小学校	〃　34 年 10 月	346	1	(調理業務委託)
片山小学校	〃　36 年 11 月	473	1	(調理業務委託)
第四小学校	〃　43 年 4 月	568	1	(調理業務委託)
八石小学校	〃　44 年 9 月	298	1	(調理業務委託)
東北小学校	〃　44 年 9 月	818	1	(調理業務委託)
野火止小学校	〃　46 年 6 月	557	1	(調理業務委託)
野寺小学校	〃　47 年 5 月	710	1	4
池田小学校	〃　48 年 5 月	430	1	(調理業務委託)
新堀小学校	〃　49 年 6 月	450	1	(調理業務委託)
東野小学校	〃　49 年 5 月	764	1	5
栄　小　学　校	〃　51 年 4 月	306	1	(調理業務委託)
石神小学校	〃　51 年 4 月	545	1	(調理業務委託)
新開小学校	〃　52 年 4 月	399	1	(調理業務委託)
栗原小学校	〃　53 年 4 月	363	1	(調理業務委託)
陣屋小学校	〃　54 年 4 月	402	1	(調理業務委託)
新座小学校	平成 16 年 4 月	284	1	(調理業務委託)
新座中学校	昭和 42 年 5 月	500	1	(調理業務委託)
第二中学校	〃　46 年 6 月	980	1	(調理業務委託)
第三中学校	〃　48 年 5 月	765	1	(調理業務委託)
第四中学校	〃　52 年 4 月	477	1	(調理業務委託)
第五中学校	〃　52 年 4 月	771	1	(調理業務委託)
第六中学校	〃　55 年 4 月	698	1	(調理業務委託)

※　調理員数は再任用職員・会計年度任用職員を含まない。

※　栄養士数は会計年度任用職員を含む。

(2)　一人当たり給食費の推移　（単位　円）

改定年度	小学校	中学校
昭和 45 年度	900	1,200
昭和 46 年度	1,200	1,400
昭和 48 年度	1,500	1,800
昭和 49 年度	2,000	2,300
昭和 51 年度	2,500	3,000
昭和 56 年度	3,000	3,600
平成　3 年度（9 月から）	3,300	3,900
平成 10 年度	3,600	4,200
平成 20 年度（1 月から）	4,000	4,700
令和　5 年度	4,500	5,300

（3）学校給食の地産地消実績

学校名	農家数（件）				品目数（品）		
	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
大和田小学校	1	1	1	1	14	14	14
西堀小学校	2	2	2	2	13	13	10
片山小学校	3	2	1	1	8	9	4
第四小学校	2	1	1	1	10	8	9
八石小学校	2	2	1	1	8	10	8
東北小学校	1	1	2	2	18	17	14
野火止小学校	4	4	3	3	14	15	13
野寺小学校	2	2	1	1	10	8	7
池田小学校	2	2	2	2	9	9	9
新堀小学校	1	1	1	1	11	11	11
東野小学校	1	1	1	1	13	18	14
栄小学校	2	2	2	2	6	9	8
石神小学校	1	1	1	1	4	5	4
新開小学校	1	1	1	1	17	18	17
栗原小学校	2	2	2	2	4	6	8
陣屋小学校	3	3	2	2	14	13	4
新座小学校	2	2	2	2	17	18	17
新座中学校	3	3	3	3	15	16	15
第二中学校	1	1	1	1	16	8	12
第三中学校	1	1	1	1	6	7	6
第四中学校	1	1	1	1	15	19	15
第五中学校	4	4	2	3	13	14	13
第六中学校	2	2	2	2	13	13	11
合計	44	42	36	37	268	278	243

（4）地元農産物学校給食使用状況

年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
契約農家数（件）	10	7	5	7
地元産食材使用学校数（校）	23	23	23	23
延べ契約学校数（校）	44	42	36	37
１校当たり使用品目数（品）	4～18	5～19	4～17	－

（5）令和５年度使用野菜

枝豆	カブ	キャベツ	きゅうり	ごぼう	小松菜	さつまいも
里芋	ジャガイモ	セロリ	大根	玉ねぎ	チンゲンサイ	冬瓜
とうもろこし	長ネギ	なす	人参	白菜	ブロッコリー	ほうれん草

新座の教育沿革史

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
昭和 29年度				3. 1　大和田町と片山村の合併により新座町となる （人口11,059人、2,056世帯）
30年度			11. 1　松平伊豆守信綱夫妻の墓（平林寺）、埼玉県史跡に指定される	4. 4　第1回新座町町長選挙実施 初代町長並木庄兵衛氏就任
31年度				10. 1　初代教育長三角精一氏就任 ～37.12.3
33年度			10.　第1回町民体育祭開催	
34年度	10.22　新座町立学校給食開始（西堀小）		婦人学級設置	
35年度				4. 1　私立立教高等学校開設
37年度		3.25　野火止教職員住宅竣工（２棟１８部屋）		4.10　町内初私立幼稚園開園（新座幼稚園）
38年度				1. 8　大嶺詮雄氏教育長就任 ～1.20 6. 3　榎本兵五郎氏教育長就任 ～44.11.6
40年度	4. 1　新座中学校開校（大和田中・片山中統合）		11. 3　第1回新座町文化祭開催	4. 1　私立跡見学園女子大学開校
41年度			3. 8　武州里神楽（野火止）、新座町無形文化財（芸能）に指定される 3.28　板石塔婆１１基（法台寺）、埼玉県有形文化財（考古資料）に指定される	4. 1　私立十文字学園女子短期大学開校
42年度				2.29　人口５万人を突破
43年度	4. 1　町立第四小学校開校		5.28　平林寺境内林、国天然記念物に指定される	
44年度	4. 1　町立東北小学校及び八石小学校開校 12.25　町立西堀小学校校舎を現在地に移転			11. 7　滝島英一氏教育長就任 ～47.4.30
45年度	4. 1　町立大正小学校開校			11. 1　市制施行　初代市長 橋本進爾氏就任（人口 75,427人、23,060世帯）
46年度	4. 1　第二中学校及び野火止小学校開校		9.　殿山運動場開設	12.20　関越自動車道（練馬～川越間）開通
47年度	4. 1　野寺小学校開校 4. 1　八石小教育相談室設置		4. 1　幼稚園就園奨励費補助金給付開始 10.　西堀球技場（現庭球場）開設 3. 9　平林寺惣門・三門・仏殿・中門、埼玉県有形文化財（建造物）に指定される	7. 7　並木正氏教育長就任 ～53.4.1
48年度	4. 1　第三中学校及び池田小学校開校 1. 1　入学準備金貸付給付の開始			4. 1　国鉄武蔵野線開通新座駅営業開始 4. 1　埼玉県立新座高等学校開校
49年度	4. 1　新堀小学校及び東野小学校開校 4. 1　市立小中学校市教育委員会研究委嘱制度発足（第1号野寺小学校）		4. 1　財団法人新座市学校建設公社設立 4. 1　野火止用水復元事業開始 6.17　移動図書館「あおぞら号」開館	5. 8　１０万人市民誕生 6.15　市役所庁舎落成
50年度	4. 1　新座小学校開校		4. 1　スポーツ新座創刊	2.21　英橋インターチェンジ開通
51年度	4. 1　栄小学校及び石神小学校開校		5. 1　大和田（現野火止）公民館移転 6. 1　学校開放始まる	9. 1　新座市総合振興計画前期基本計画を策定

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	4. 1　小学校「社会科副読本」発行		10. 1　市場坂遺跡・嵯峨山遺跡、 埼玉県重要遺跡に選定される	
昭和 52 年度	4. 1　第四中学校、第五中学校及び新開小学校開校 3.20　「教育研究」創刊		4.15　本多庭球場開設 4.15　堀ノ内及び馬場運動場開設 2.28　大威徳陀羅尼経（普光明寺）、新座市有形文化財に指定される	10. 9　市民文化祭、農業祭、体育祭、商工祭を統合し新座市民まつりに名称変更 11. 1　新座市市民憲章　市の木（もみじ）・市の花（こぶし）を制定
53 年度	4. 1　栗原小学校開校		5. 1　中央公民館開館 7.23　大和田運動場開設 3.　野火止用水復元対策事業完了	4. 2　中村敞一郎氏教育長就任 ～H6.4.1
54 年度	4. 1　陣屋小学校開校		4. 1　少年教育センター設置 6. 1　市民会館、中央図書館開館	4. 1　埼玉県立新座北高等学校開校
55 年度	4. 1　第六中学校開校 4. 1　「指導のてびき」創刊 1.16　障害児合同作品展開始 3. 1　教職員作品展開始		4. 1　市史編纂事業開始 4.10　野火止用水古絵図・旧大和田町役場保管文書・近世文書群、新座市有形文化財(古文書)に指定される 4.10　大和田囃子、新座市無形文化財に指定される 10.22　市営武道場開設	11. 1　交通安全都市宣言
56 年度			7. 1　中央図書館内に視聴覚ライブラリー設置 7.18　堀の内市民プール開設 10.22　殿山運動場に夜間照明設置 11. 1　歴史民俗資料館開館 3. 4　石造地蔵菩薩坐像、新座市有形民俗文化財に指定される	4. 1　私立西武台高等学校開校
57 年度			10. 1　野火止運動場開設 3.22　野火止新田開発関係資料、埼玉県有形文化財（古文書）に指定される	
58 年度		10. 1　新座中学校、本多庭球場に夜間照明設置	5.10　栄公民館開館	4. 1　埼玉県立新座総合技術高等学校開校 5. 5　児童センター(本多)開館
59 年度	4. 1　大和田小学校に健全育成室設置	8.31　西堀小学校給食棟改修工事	5. 1　栗原公民館開館 8.　野火止用水清流対策事業着手	4.10　保健センター開所
60 年度	7. 1　外国人英語指導助手制度発足		11. 1　西堀・新堀コミュニティセンター開館 東北コミュニティセンターを教育委員会に移管	6. 1　市営墓園斎場完成
61 年度	4. 1　中学校「社会科地域教材」発行 4. 1　片山小学校に健全育成室設置		4. 4　大和田運動場に夜間照明設置 5.10　畑中公民館開館 市立大和田公民館を野火止公民館に名称変更	
62 年度	4. 1　西堀小学校区の一部を陣屋小学校区へ変更	8.31　新座中・第二中学校給食棟改修工事 8.31　野寺小学校校舎改修工事	4. 1　教育相談室開設 5.12　大和田公民館開館 6.24　堀の内市民プールを片山ファミリープールに名称変更 7.24 大和田ファミリープール開設 3.　野火止用水清流対策事業完了	8.25　有楽町線･東上線相互直通運転開始
63 年度		8.31　野火止小学校校舎改修工事 8.31　新座中学校校舎改修工事	4. 6 財団法人新座市体育協会発足 5.12　野火止用水清流対策事業完成記念碑除幕式 6.10　市民総合体育館開館	6. 4　健康平和都市宣言

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
			3.31　旧菅沢村名主資料・旧栗原村名主資料・旧原ヶ谷戸村名主資料、新座市有形文化財（歴史資料）に指定される 3.31 草庵再造記、新座市有形文化財（古文書）に指定される	
平成 元年度	1．8　栗原小学校に健全育成室設置 2．1　中学校合同美術展開始	8.31　東北小学校給食棟改修工事 8.31　池田小学校給食棟改修工事	7.　「子どもとともに」創刊	1．8　昭和が終わり平成となる
2年度	9．1　第四小学校に健全育成室設置 10．1　教育相談室にふれあいルーム開設 12.20　第六中学校に教育用コンピュータ40台設置	4．1　新開小・東野小学校給食棟改修工事 11．8　西堀小学校及び新座小学校に多目的ホール設置	5.10　木造他阿真教上人坐像、新座市有形文化財（彫刻）に指定される 5.10　鬼鹿毛の馬頭観音、新座市有形民俗文化財に指定される 3.27　新座市生涯学習推進計画策定	4．1　立教大学新座キャンパス開校
3年度	7.1　「学校教育だより」創刊 12.20　新座中学校及び第四中学校に教育用コンピュータ各２０台設置	8.31　新座小、第二中、第四小、第四中学校校舎改修工事 8.31　八石小学校給食棟改修工事 9．4　東北小学校及び石神小学校に多目的ホール設置 9.24　片山小学校に多目的ホール設置 3.23　第三中学校屋内運動場建替 3.24　第四中学校に武道場設置	8.　中学校開放講座・小学校人材活用事業開始 9.　大学公開講座開始（跡見学園女子大学・十文字学園女子短期大学・立教大学新座キャンパス） 9．9　八石小学校に地域スポーツ振興室設置 10.28　新座市生涯学習市民会議発足	
4年度	4．1　新座小学校に健全育成室設置 9.12　学校週五日制始まる 10．1　登校拒否対策委員会発足 12.10　第二中学校・第三中学校・第五中学校に教育用コンピュータ各２０台設置	3.23　第六中学校に武道場設置 9.24　片山小学校に多目的ホール設置	2．1　朝霞、志木、和光、新座の四市図書館の相互利用開始 3.25　福祉の里体育館完成	7.26 須田健治氏新座市長就任 11.26 第１回市長市政懇談会実施
5年度	4．1　八石小学校に健全育成室設置 9．1　外国人英語指導助手中学校６校に常時配置	9．1～10.14　第四小･野火止小･池田小学校体育館外壁改修工事 9．2　野火止小学校給食室全面改修工事 9．3　陣屋小学校生ごみ処理装置設置工事 9.17・10.15　大和田小・西堀小学校校舎改修工事 3.24　第五中学校に武道場設置	4．1　体育協会へ新座市民総合体育館・福祉の里体育館を管理委託 5．5　生涯学習ボランティアバンク発足 7．1　福祉の里図書館開館 3.31　断髪奉納額（若宮八幡神社）、新座市有形民俗文化財に指定される 3.31　力石（若宮八幡神社）、新座市有形民俗文化財に指定される 3.31　女人講碑（北野観音堂）、新座市有形民俗文化財に指定される 3.31　木造阿弥陀如来及び観音・勢至両菩薩立像（法台寺）、新座市有形文化財（彫刻）に指定される 3.31　中野の獅子舞、新座市無形文化財に指定される	8.15　第１回青少年海外派遣事業実施 2.10　第１回教育懇談会開催
平成 6年度	4.1　道徳教育郷土資料集「こぶし」発行	8.30　第四小・石神小学校給食室改修工事	3.31　野火止用水管理・活用計画策定	4．2　臼倉正堯氏教育長就任 ～H18.4.1

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	4. 1　小学生国際理解講座開始 7. 6　新堀小学校に健全育成室設置 9. 1　陣屋小学校に健全育成室設置 9. 6　第四小学校区の一部を大和田小学校区へ変更 9. 6　野火止小学校区の一部を陣屋小学校区へ変更	8.31　第三中学校給水管改修工事 9. 1　八石小学校ベランダ等改修工事 9.27　栄小学校体育館改修工事		1.17　阪神・淡路大震災発生
7年度	4. 1　日本語指導員配置 10.25　「授業の活性化のための人材活用」推進	8.28～ 9.19　片山・八石・東北小学校校舎改修工事 8.31　第三中学校給食室全面改修工事 9.14　新座小学校体育館改修工事 12.18　第六中学校便所改修工事	5.28　第1回「にいざシティウォーキング」開催 2.20　「文芸にいざ」創刊 3.31　新座市健全育成室試行要綱廃止	7. 1　新座市福祉の日制定 11. 1　人権尊重都市宣言
8年度	4. 1　学校カウンセラー制度導入 6. 3　学校図書整理員の配置 7.24　第三中学校にインターネット機器整備 11. 1　新座中学校にさわやか相談室設置 11. 1　新座中学校・第四中学校にボランティア相談員配置	8.28　池田小学校給食室床等改修工事 8.29　陣屋小学校体育館改修工事 8.30　新座中学校便所等改修工事 9. 2　第二中学校校舎改修工事 9.13　第五中学校体育館改修工事 9.27　片山小学校校舎内部改修工事 12.19･20　大正小･栄小学校校舎改修・耐震補強工事	4. 1　栄庭球場夜間照明設置 4. 4　体育協会事務局を総合体育館内へ移設 10. 6　総合運動公園陸上競技場使用開始 11. 1　中央公民館が優良公民館として文部大臣表彰を受賞 3.18　新座市有形文化財、木造他阿真教上人坐像、埼玉県有形文化財（彫刻）に指定される	4. 1　十文字学園女子大学開学（社会情報学部） 10. 1　機構改革により施設管理課、教育相談センター新設
9年度	4. 1　第四中学校にさわやか相談室設置 4. 1　第二中学校・第五中学校にボランティア相談員配置 4. 1　部活動ボランティア指導員配置 4. 1　小中学校教員交流研修開始 5.15　子ども相談電話にフリーダイヤル導入 5.21　第三中学校区の一部を第二中学校区へ変更 7.24　学校カウンセリング初級研修会開始 9. 1　池田小学校に教育用コンピュータ22台設置 9. 1　学校焼却炉の使用禁止 11. 3　第三中学校とフィンランドのボイヨンマ校が友好姉妹校提携 2. 7　新座市第1回教育シンポジウム開催	8.26　西堀小・片山小学校体育館耐震補強工事 8.29　野寺小学校給食室改修工事 9. 3～ 3.18　野火止小・野寺小学校・新座中・第五中・第六中学校空調設備整備工事 9. 9～9.26　西堀小・片山小・東北小学校・第二中学校校舎耐震補強工事 9.17　第四小学校給水管改修工事 10.15　新座中学校校舎外壁改修・耐震補強工事 11. 5　第五中学校校舎改修・耐震補強工事 2.27　新開小学校校舎改修・耐震補強工事 3.12　第四小学校屋外トイレ改修工事	4. 6　総合運動公園野球場開設 5.11　第２０回新座青少年祭開催 6. 6　桜井洋氏、国保存技術保持者に選定される 8.30　第1回野火止用水クリーンキャンペーン実施 9.20　第1回生涯学習フェスティバル開催	8 .23　フィンランド共和国ユヴァスキュラ市と友好姉妹都市調印
10年度	4. 1　ＡＥＴ小学校訪問指導集「アイディズ」発行 4. 1　第二中学校・第五中学校にさわやか相談室設置 4. 1　第三中学校・第六中学校にボランティア相談室設置 7. 2　第１７回埼玉県青少年非行防止新座大会開催 11. 1　第三中学校・第五中学校・第六中学校に心の教室相談員配置 2. 7　新座市第２回教育シンポジウム開催	8.12･27　片山小学校･第四中学校空調設備整備工事 8.28･ 9.11　八石･野火止小学校体育館耐震補強工事 9. 1　新堀小学校給食室改修工事 9.18　第二中学校給水管改修工事 9.22　第四小学校校舎耐震補強工事 9.25　野寺小学校体育館改修・耐震補強工事 9.29　大正小学校体育館改修工事 10. 9　新座中学校校舎外壁・耐震補強工事 10.13　池田小学校給水管改修工事	4. 1　生涯学習ネットワークシステムが稼動 9.12　優秀映画鑑賞会開催 10.16　長寿ふれあいフォーラム･第２回にいざ生涯学習フェスティバル開催 10.25　彩の国県民芸術文化祭「民謡・民舞 in 新座」開催 1.30　第1回人権問題講演会開催 2.28　男女フォーラム開催	4. 1　立教大学武蔵野新座キャンパスに２学部増設（コミュニティ福祉学部、観光学部）

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
		2.15～ 3. 2　東北・大正・野火止・野寺・石神・陣屋小学校コンピュータ室改修工事	3.19　平林寺文書、埼玉県有形文化財（古文書）に指定される	
平成 11年度	4. 1　第二中学校に特殊学級配置 4. 1　ボランティア相談員全中学校に配置完了 4. 1　教育委員会ホームページ開設 6.29　第二中学校体育・スポーツ推進校委嘱(平成11年～13年度・文部省) 7. 1　東北・大正・野火止・野寺・陣屋小学校に教育用コンピュータ各２２台配置 2. 1　新座市第３回教育シンポジウム開催	8. 5・ 6　第四小・第二中・第三中学校空調設備整備工事 8.31・ 9. 9　野火止・東野小学校校舎耐震補強工事 9.16　東野小学校給食室改修工事 9.20・30　第二中・新堀小学校体育館耐震補強工事 9.30・10. 6　片山小・東北小学校給水管改修工事 12.16　石神小学校校舎改修・耐震補強工事 3. 2～15　西堀小・片山小・第四小八石小・新堀小・東野小・新座小栄小・新開小学校コンピュータ室改修工事 3.21～22 片山・野寺・大正小学校屋外トイレ改修工事	10.24　彩の国県民芸術文化祭「邦楽・邦舞 in 新座」開催 12. 4　第２回人権問題講演会開催 3. 5　男女共生フォーラム２０００開催 3.17　普光明寺山門、新座市有形文化財（建造物）に指定される 3.17　絹本著色弁財天象（法台寺）、新座市有形文化財（絵画）に指定される 3.17　氷川神社本殿透彫胴羽目彫刻、新座市有形文化財（彫刻）に指定される	3.31　立教新座中学校創立
12年度	4. 1　池田小学校に特殊学級新設 6.10～11　大和田小学校建替えに伴う引越し 7. 1　小学校 10 校に教育用コンピュータ各 22 台設置（大和田・新堀・片山・第四・八石・新堀・東野・新座・栄・新開小学校） 7.10　小中学校全校に事務用パソコン整備 9. 1　全中学校に教育用コンピュータ新機種導入・各４３台 9.　文部省委嘱「マルチメディア活用学校間連携推進事業」協力校（第二中学校） 2. 2　新座市第４回教育シンポジウム開催 3. 1　文部省委嘱「マルチメディア活用学校関連推進事業」協力校（第六中学校） 3. 1　文部省委嘱学習障害児巡回相談事業 （平成１２・１３年度、大和田小学校・第二中学校）	9.14　野寺小学校校舎耐震補強工事 9.14　東野小学校施設改修整備工事 9.22～11.16　東野小・池田小・栄小・新座小学校体育館耐震補強工事 10.17　栗原小学校校舎改修・耐震補強工事 10.27　野火止公民館・栄公民館・栗原公民館・東北コミュニティセンター、洋式トイレ改修工事	5. 1　新座市元気の出るまちづくり出前講座開始 5.20　新座市民総合大学開校 6.27　子育て支援ネットワーク事業開始 10.27　池田小学校昇降口・外構工事（高齢者いきいき広場に伴う） 11. 1　生涯学習都市宣言 11.12　彩の国県民芸術文化祭２０００「合唱フェスティバル in 新座」開催 11.18　にいざ教育フォーラム開催 12. 9　第３回人権問題講演会開催 1. 8　成人式 2.13～ 3.15　中央公民館外７館、IT 導入に伴う電気設備工事 3. 4 男女共生フォーラム 2001 開催 3.15　本多庭球場通路補修工事 3.16・22　栄公民館・畑中公民館、旧図書室改修工事 3.22　大和田サッカー場雨水管敷設工事 3.28　野火止庭球場改修工事	11.1　栃木県西那須野町（現、那須塩原市）と友好姉妹都市締結
13年度	4. 1　スクールカウンセラー配置（第二中学校） 4. 1　学校農園小学校全校に配置 4. 1　第四中学校・第五中学校・第六中学校で学校給食調理業務を一部民間委託 4. 1　市内小学校への英語指導補佐員派遣事業開始 7. 1　支援教育対策委員会発足（学習障害・多動の対応） 8.30　音楽療法研修会、基礎講座の実施 9. 1　全小中学校に教育用インターネット整備	8.24　新開小学校音楽室防音工事 9.25　大和田小学校体育館改修工事 9.27　東野小学校空調設備整備工事 10. 1　第二中学校給食室改修工事 10.19・ 3.28　池田小学校・第三中学校校舎耐震補強工事 2. 8　野火止小学校避難器具改修工事 2.12　大和田小学校改築工事 2.26　八石小学校高圧地中開閉器設置工事 3. 4　大和田小学校太陽光発電設備工事 3.12・28　大正小・池田小・東北	4. 1　ＩＴ講習事業開始 5.19　新座市民総合大学開校（第２期） 6. 5　ＩＴ講習会の開催（公民館・コミセンで 178 講習） 8.27　野火止用水クリーンキャンペーン 9. 2　馬場運動場リニューアルオープン 10.27　生涯学習フェスティバル 11. 1　男女共同参画推進宣言都市 11.11　彩の国県民芸術文化祭　２００１「エスニックフェスティバル in 新座」開催 11.17　にいざ教育フォーラム開催 12. 8　第４回人権問題講演会開催 1.11　青少年市民会議「ふれあいコンサート」	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	10. 1　学校獣医小学校に派遣 10.30　文科省委嘱保健体育科研究発表会開催 12.28　学校備品データベース化完了 1.23　埼玉県知事、栄小学校訪問 2. 2　新座市第５回教育シンポジウム開催	小・石神小学校・第三中学校火災報知器・受信機移設補修工事 3.27　野火止小・栄小学校屋外トイレ改修工事 3.27　新座中学校給食室増築工事 3.28　第二中学校給食室配膳室改修工事	1.14　成人式 2. 1　生涯学習センター（にいざほっとぷらざ）開館 2. 3　さくらプラン通学合宿「いきいき元気人スクール」 2.24　男女共生フォーラム２００２開催 3.24　野火止用水クリーンキャンペーン	
平成 14 年度	4. 1　市内全小学校に副担任を配置 4. 1　学校給食調理業務の民間委託（新座中・第二中・第三中） 4. 1　スクールカウンセラー配置（第三中学校） 4.30　コンピュータ操作指導員配置（市内全校） 4.30　生活指導補佐員配置（市内全小学校１年生） 4.30　市内小・中学校ホームページ開設 7.　学校カウンセリング研修会実施 9. 1　池田小学校に校内 LAN を構築 1. 1　市内小中学校ノースモーキングスクールに指定 2. 8　第６回新座市教育シンポジウム開催	8.28・29　石神・新開・東北小学校空調設備整備工事 8.30 第四中学校消防設備補修工事 9. 3　第三中学校給食用休憩室改修工事 9. 3・ 9　栗原小・新開小学校給食室熱風消毒保管庫電源工事 9. 4　栗原小学校洗浄機フード改修工事 9.10　栗原小学校配膳室改修工事 9.19　第六中学校給食用エレベーター改修工事 9.30　八石小学校校舎耐震補強工事 10. 2　新堀小学校校舎耐震補強工事 10.24　第四中学校体育館改修・耐震補強工事 12.11　東野小学校屋外運動場改修工事 12.25　大和田小学校体育館改修・耐震補強工事 1.23　片山小学校給食室保管庫電源工事 3. 4　野火止小学校体育小屋等新設工事 3. 6　新座中学校体育小屋新築工事 3.20　第二中学校給食室天井補修工事 3.24　第二中学校屋外トイレ改築工事 3.31　片山小学校給食室洗面器設置及び給水栓交換工事	5.12　新座市民総合大学開校（第３期） 6.15　新座っ子ぱわーあっぷくらぶ開設 8.24　野火止用水クリーンキャンペーン 11. 1　新座市睡足軒の森開園 11. 1　大和田氷川神社はだか神輿、市無形民俗文化財に指定される 11.30　にいざ教育フォーラム開催 12. 7　第５回人権問題講演会 1.10　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.13　成人式 2. 1　シネマフォーラム 3.29　野火止用水クリーンキャンペーン 3.31　文芸にいざ第８号発刊	5.16　中華人民共和国河南省済源市と友好都市調印 5.31　人口１５万人を突破 11.1　新潟県中里村（現、十日町市）と友好姉妹都市締結
15 年度	4. 1　市内小学校５校（片山・東野・栄・新開・陣屋小学校）に教科担任配置 4. 1　学校給食調理業務の民間委託（大和田小・栗原小） 4. 1　市内全小学校に英会話指導員、全中学校に英語指導加配教員配置 4.18　パイオニアスクール等委嘱状交付式 7.　特色ある教育推進事業として各校５０万円の補助金 7.　教育課程実施状況調査 8. 1　特色ある学校づくり研修会 8.11～12　新座フィールドワーク（大和田方面・片山方面）	8.22　第六中学校給食室給湯管改修工事 8.22～ 9. 3　西堀小・八石小・栄小・新堀小・栗原小・陣屋小学校職員室空調設備整備工事 8.29　池田小学校給食室内グルーチング設置工事 9. 8　第四中学校校舎耐震補強工事 9.19　大正小学校校舎改修工事 9.29　池田小学校空調設備整備工事 10.24　第五中学校体育館改修・耐震補強工事 10.27　野火止小学校体育館改修工事 10.27　石神小学校体育館改修・耐震補強工事	4. 1　中央図書館ブックスタート事業「はじめてブック」開始 4.27　第１０回にいざシティウォーキング開催 5.24　新座市民総合大学開校（第４期） 5.25　睡足軒の森文化の集いⅠ「パンフルートの調べ」 6. 1　新座市立図書館ホームページ開設 6. 7　新座っ子ぱわーあっぷくらぶ 7.15　中央図書館及び福祉の里図書館において HP による蔵書の閲覧サービス開始 7.25　睡足軒の森文化の集いⅡ「親子で聞く夏の夜話」	4. 7　鉄腕アトムが新座市特別住民に登録 5. 8　野火止新田開墾・野火止用水開削 350 年記念事業オープニング式典開催 5.23　「国際化教育特区」認定 11. 1　ドイツ連邦共和国ブランデンブルグ州ノイルッピン市と友好姉妹都市調印
	8.26　夏季教職員全体研修会 10. 1　市内合同進路説明会 10.12～19　フィンランドボイヨンマ中学校来日 10.18　子ども議会（中学校）	2.25　第四小学校校舎（特別教室棟）増築工事 2.27　第四小学校中庭整備工事 3. 9～11　八石小・石神小学校屋外トイレ改修工事	8.23　野火止用水クリーンキャンペーン 9. 7～12.21 市民まつり文化祭 9. 9　市民総合体育館改修 9.11　睡足軒の森文化の集いⅢ「中秋の名月に聞く二胡と漢詩」 9.23　秋風の中を歩いて知ろう野火止の里	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	10.25　子ども議会（小学校） 11．5　確かな学びの創造 研究発表会の開催（片山小） 10.24～28　子どもたちの野火止用水絵画展 （ほっとぷらざ） 1.28　パイオニアスクール委嘱研究発表会 2.14　英語カルタ作成 2.14　第７回新座市教育シンポジウム 「元気の出るふるさとづくり」 3.31　大正小学校、新座小学校の廃校	3.10　大正小学校校舎増築工事 3.30　野火止小学校給食室給湯管改修工事 3.31　栗原小学校給食室内配管工等改修工事	10．4　にいざ教育フォーラム 10.16　中央図書館、福祉の里図書館及び分館に設置された利用者端末からの図書の予約サービス開始 11．8・9　「特別展『体験』」見学ツアー 11.29　睡足軒の森文化の集いⅣ「伝統の響き『雅楽』に親しむ」 12．6　第６回人権問題講演会 1．9　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.12　成人式 1.15　睡足軒の森文化の集いⅤ「地唄と三弦の響き」 3．2 中央図書館、福祉の里図書館及び分館に設置された利用者端末機で図書及び紙芝居の自動貸出サービス（利用者自身による貸出操作）開始 3．6　シネマフォーラム 3．7　睡足軒の森文化の集いⅥ「能楽の鑑賞と解説」 3.28　野火止用水大クリーンキャンペーン 3.31　文芸にいざ第９号発刊	
平成 16年度	4．1　国際化教育特区開始 4．1　学校給食調理業務の民間委託（新開小） 4．8　新座小学校開校式 6．　新座市教育課程実施状況調査 8.10　新座フィールドワーク（大和田方面） 8.12　新座フィールドワーク（片山方面） 8.24　夏期教職員全体研修会 10．1　市内合同進路説明会 10.19　子ども自転車免許制度（片山小） 10.29　子ども自転車免許制度（新開小） 10.30　元気のでる子ども議会（小学校） 11.1～6　新座市教育週間 11.13　元気のでる子ども議会（中学校） 11.19　片山小学校130周年記念式典 11.26　研究発表会の開催（東野小・二中） 「学校給食における学校・地域の連携推進事業」「健康教育モデル地域研究事業」「食に関する指導」 11.29　大和田小学校130周年記念式典 2．　子ども暗唱大会 2．5 第８回教育シンポジウム「豊かな心をはぐくむマイ・タウンにいざ」	8.24　西堀小学校防球ネット設置工事 8.25　新堀小学校音楽室等空調設備整備工事 8.26　新堀小学校音楽室等空調設備整備工事 8.30 第二中学校普通教室床等改修工事 8.30　第六中学校校舎耐震補強工事 9．2　栄小学校音楽室等空調設備整備工事 9．6　陣屋小学校屋内運動場耐震補強工事 9．8　新開小学校屋内運動場耐震補強工事 9．8　新座中学校校庭改修工事 9．9　陣屋小学校給食用小荷物昇降機改修工事 9.27　野寺小学校排水設備改修工事 10．7　池田小・野寺小学校排水設備改修工事 10.28 東野小学校屋内運動場改修工事 11.10　東野小学校緊急通報設備工事 2.14　東北小学校屋外トイレ設置工事 2.18　東野小学校屋外トイレ設置工事 3．4　第四小学校図工準備室火災復旧工事	4.24　第11回にいざシティウォーキング 5.22　新座市民総合大学開校（第５期） 6．5　森の子くらぶ 6.26～3.12　ジュニアリーダー初級養成講座 7.31～8．1　第８回新座市長杯争奪硬式高校野球大会 8.21　野火止用水クリーンキャンペーン 9.12～11.28　市民まつり文化祭 9.25～12.11　市内3大学公開講座 10．1 睡足軒の森　屋外トイレ供用開始 10.16.17　国際交流事業ジャポニスム体験講座 10.19～11.18 専門学校公開講座 10.23～10.28　第５９回国民体育大会 彩の国まごころ国体開催 10.30　芸術文化鑑賞会 11．2　本物の舞台芸術体験事業 12．4　第７回人権問題講演会 1.10　成人式 1.14　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 3.12　野火止用水クリーンキャンペーン 3.31　文芸にいざ第１０号発刊	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
平成 17 年度	4. 1　学校給食調理業務の民間委託(石神小) 6. 1　市内小中学校音楽鑑賞教室 7.14　子ども自転車免許制度（第四小） 8.31　子ども自転車免許制度（大和田小） 9.30　市内進路合同説明会 市内英語弁論大会 10.22　元気の出る子ども議会（小学校） 10.29　元気の出る子ども議会（中学校） 11. 5　石神小３０周年記念式典 11.15　市内小中学校音楽会 11.19　子ども暗唱大会、小学校英語暗唱大会 11.30　研究発表会の開催（片山小） 「学力向上プログラム実践協力校」 「小学校における教科担任制の研究」 1.25　国際化教育特区研究発表（栗原小） 2. 3　国際化教育特区研究発表（大和田小） 2. 4　第9回新座市教育シンポジウム「ふれあい支えあうまち そして夢の実現」	8.29　陣屋小学校校舎耐震補強工事（市内小・中学校の耐震化工事完了） 8.29　片山小学校給食室改修工事 10.31　新堀小・東野小・第六中階段天井石綿等除去工事 12.27　新堀小学校音楽室等石綿除去工事 3.14　池田小・八石小・第二中学校石綿除去工事 3.27　第二中学校給食室改修工事	4. 1　（中央図書館） ・雑誌、ビデオテープ及び貸出用ＤＶＤの予約受付開始（カウンター受付のみ） ・予約確保資料の電子メール通知開始 ・図書館ホームページ及び利用者端末機からの予約取消サービス開始 4.23　第12回ふいさシティウォーキング 6. 4　新座市民総合大学開校（第6期） 6.25～3.21　ジュニアリーダー初級養成講座 6.30　石神分室及び野寺分室廃止 7.30.31　第９回新座市長杯争奪硬式野球大会 8.20　野火止用水クリーンキャンペーン 10.　大和田公民館図書室及び中央公民館図書室の開館日増加 10. 1　図書館ホームページ及び利用者端末機からの雑誌及び視聴覚資料の予約サービス開始 10. 9～11.27　市民まつり文化祭 11.21～11.27　睡足軒の森文化 week 12.10　第８回人権問題講演会 1. 9　成人式 1.13　新座市青少年市民会議「ふれあいコンサート」 3.11　野火止用水クリーンキャンペーン	
18 年度	4. 1　学校給食調理業務の民間委託（片山小） 4.　平成18･19年度文部科学省・埼玉県教育委員会委託「学校評価システム構築事業」推進 5.26　大和田小学校区の一部を野火止小学校区へ変更 5.26　第二中学校区の一部を新座中学校区へ変更 7. 1　交通安全子ども自転車埼玉県大会参加：片山小、新開小 8. 1・3　若手教員研修会開催 8. 2　関東・全国大会出場選手壮行会 8.25　夏季教職員全体研修会 9.28　市内英語弁論大会 9.29　市内進路合同説明会 10.21　元気の出る子ども議会（中学校） 10.28　元気の出る子ども議会（小学校） 11.17　市内小中学校音楽会 11.18　子ども暗唱大会、小学生英語暗唱大会 11.21　第五中学校３０周年記念式典	8.31　野火止公民館排水設備改修工事 9. 6　第二中学校校庭改修工事 9.15　第二中学校職員室等拡張工事 9.29　第五中学校公共下水道切替工事 1.27　大和田公民館改良改修工事 2.13・3. 7　野寺小・栄小スプリンクラー設置工事 3.27　片山小･東北小･野火止小･池田小・栄小・石神小・新開小消防設備補修工事	5.13・20　憩いの森の音楽祭 6.10～12.16　新座市民総合大学(第７期) 6.30　移動図書館「あおぞら号」閉館 7.19　本物の舞台芸術体験事業 7.21～31　新座夏休みシネマスクール 7.22　ドイツ・ライプチッヒバレエ団公演「心も躍るクラシックバレエ」 8.26　野火止用水クリーンキャンペーン 8.28　新座夏休みシネマスクール「真夏のＥｂ」完成披露試写会 9.　ホームページのリニューアルによる新着案内の掲載 9. 9　まちと文化を考えるシンポジウム 9.30～12.10　新座市内大学公開講座 10.　新座団地分室、新座団地図書室へ名称変更及び開館日増加 10.　携帯電話からの図書館資料の検索及び予約サービス開始 10. 8～11.26　市民まつり文化祭 11. 1　新座市文化芸術振興基本方針制定 11. 6～22　4市まちづくり協議会オープンハウスカレッジ新座校舎 11.21～30　睡足軒の森文化 week 12. 2　第９回人権問題講演会	4. 2　金子廣志氏教育長就任 2. 9　平成２０年度全国高等学校総合体育大会新座市実行委員会設立及び第１回総会開催

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	11.24　第四中学校３０周年記念式典 11.28　新開小学校３０周年記念式典 2.17　第10回新座市教育シンポジウム		1．8　成人式 1.12　新座市青少年市民会議「ふれあいコンサート」 3.　新座市子ども読書活動推進計画策定 3.24　野火止用水クリーンキャンペーン	
平成19年度	7．7　交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（片山小、新開小） 8．1・2　新座市３年経験者研修会開催 8．3　関東・全国大会出場選手壮行会 8.24　夏季教職員全体研修会 9.26　市内英語弁論暗唱大会 9.28　市内進路合同説明会 10.20　元気のでる子ども議会（中学校） 10.27　元気のでる子ども議会（小学校） 10.27～11．4　新座市教育週間 11.16　市内小中学校音楽会 11.17　子ども暗唱大会、小学生英語暗唱大会 11.27　栗原小学校３０周年記念式典 2.16　第１１回新座市教育シンポジウム	6.　石神・八石・新座・新堀・西堀・栄・第四・野寺・栗原・片山・池田・野火止・大和田・新開・東北・東野小学校扇風機設置工事 6.　第六・第五・第四・新座・第三・第二中学校扇風機設置工事 7．3　陣屋小学校校舎大規模改修工事 9．5　栗原小学校特別教室空調設備工事 9.12　陣屋小学校給食室改修工事 9.18　栄小学校給食室改修工事 9.18　八石小学校特別教室空調設備工事 10．2　栗原小学校公共下水道切替工事 10.17　栄公民館等エレベーター改修工事 11．6　第二中学校給食室増築工事 2.19　片山小学校体育館公共下水道切替工事 3.19　第四中学校屋内運動場屋根改修工事	4.18～5.17 公民館・コミセンまつり 4.22　森の音楽会（“すぐそこ新座”第１回菜の花まつりのなかで開催） 6．9～12.22　新座市民総合大学（第８期） 8.22～ 3.5 アトミ・アニメ・アートプロジェクト 8.25　野火止用水クリーンキャンペーン 9.29　野火止用水文化的景観ワークショップ「ウォーキングナイト＠野火止用水～光と音の小径～」 9.29～12.15 新座市内大学公開講座 10．4～10．8　新座市県展（第57回）入選作品展 10．7～11.25　市民まつり文化祭 11.　新座市子ども読書活動推進計画の実施計画策定 11.3　リサイクルブックフェア 11.10　森の音楽会 11.21～30　睡足軒の森文化week～紅葉ライトアップ～ 11.28～12.7　専門学校公開講座 12.　オンライン新聞記事データベース等を閲覧できる利用者用端末の設置 12．メールレファレンスの実施 12.15　第１０回人権問題講演会 1.11　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.14　成人式 1.27　春を呼ぶ弦楽四重奏 3．1　新座市・十文字学園女子大学連携協力包括協定締結記念事業特別講演会 3．8　野火止用水クリーンキャンペーン 3．7～11　童と絵手紙で綴る郷土展	12.21　新座市と十文字学園女子大学・同短期大学部との連携協力に関する包括協定締結
20年度	4．1　市内共通18項目による学校評価システム全23校実施 4．1　学校給食調理業務の民間委託（栄小・陣屋小） 7.12　交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（片山小） 8．6・7 新座市３年経験者研修会開催 8．4　関東・全国大会出場選手壮行会	7.22　新堀小学校外５校扇風機設置工事 7.25　大和田小学校外５校扇風機設置工事 7.28　片山小学校外４校扇風機設置工事 8．7　東北小学校階段昇降機器設置工事 9．5　西堀小学校給食室増築工事 9.30　野火止小学校給食室増築工事	4.1～ 3.14 アトミ・アニメ・アートプロジェクト 4.　「おはなし会」専用スペースの設置 4.13　森の音楽会第１回（“すぐそこ新座”春まつりのなかで開催） 4.18～5.17　公民館・コミセンまつり 4.22～5.20　子ども読書フェスティバル 6．7～12.12 新座市民総合大学（第9期）文学部子どもの読書応援学科新設 8.23　野火止用水クリーンキャンペーン	4.10　新座市と跡見学園女子大学との連携協力に関する包括協定締結 8．2～8.6　平成20年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）フェンシング競技開催

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	8.22　夏季教職員全体研修会 9.30　市内英語弁論暗唱大会 10．1　市内進路合同説明会 10．1　新座市学校応援団推進事業開始 10.18　元気の出る子ども議会（中学校） 10.25　元気の出る子ども議会（小学校） 10.30～11．2 新座市教育週間 11．5　陣屋小学校30周年記念式典 11．8　子ども暗唱大会、小学生英語暗唱大会 11.19　市内小中学校音楽会 2.14　第１２回新座市教育シンポジウム 2.23　新座市が文部科学省から教育課程特例校の承認を受ける	10．1　第六中学校普通教室棟大規模改修工事 3.10　第六中学校プール棟アスベスト除去工事 3.13　野火止小学校トイレバリアフリー工事 3.30　東北小学校４F 西側女子トイレバリアフリー工事 3.31　栄小学校トイレバリアフリー工事	9.　中央図書館、福祉の里図書館にティーンズコーナーを新設 10．3～10．7　新座市県展（第58回）入選作品展 10．9～11.30 市民まつり文化祭 10.11～12.20　新座市内大学公開講座 10.25　野火止用水文化的景観ワークショップ「野火止用水の源流めぐり」 10.26　リサイクルブックフェア 11.15　森の音楽会 11.15～30　睡足軒の森文化の祭典～紅葉ライトアップウィーク～ 11.26～12.5 専門学校公開講座 12．7 第11回人権問題講演会 1.12　成人式 1.13　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.25　春を呼ぶ音楽会 3．7　野火止用水クリーンキャンペーン 3．6～10　ギャラリー芸術展	
平成 21年度	4．1　学校給食調理業務の民間委託（西堀小・野火止小） 4．1　市内全小学校に子どもと親の相談員を配置 4．1　市内全小・中学校に特別支援教育支援員を配置 7．4　交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（片山小） 7.30・31 新座市3年経験者研修会開催 8．4　関東・全国大会出場選手壮行会 8.18・19　子ども暗唱大会全国語の部予選 8.20　夏季教職員全体研修会 9.25　市内英語弁論暗唱大会 9.30　市内進路合同説明会 10.31～11．5 新座市教育週間 11．7　子ども暗唱大会、小学生英語暗唱大会 11.19　市内小中学校音楽会 2.13　第13回新座市教育シンポジウム	7.13　中学校６校特別教室扇風機設置工事 8.27　新開小学校体育館バスケット装置改修工事 10.9　第六中学校特別教室棟（B棟）大規模改修工事 10.13　東野小学校校舎大規模改修工事 11.19　野火止小学校雨水タンク設置工事 3．9　大和田小学校外２２校地上デジタル放送対応テレビ外購入整備 3.23　陣屋小学校太陽光発電設備新設工事 3.25　東野小学校太陽光発電設備新設工事 3.30　大和田小学校外２２校地上デジタル放送アンテナ配線等設置工事	4．1～ 3.19 アトミ・アニメ・アートプロジェクト 4．3　新座市立図書館ボランティア委嘱開始 4.12　森の音楽会第2回（“すぐそこ新座”春まつりの中で開催） 4.18～5.17　公民館・コミセンまつり 6.20～12.12　新座市民総合大学（第１０期） 8.22　野火止用水クリーンキャンペーン 10．2～10.6　新座市県展（第59回）入選作品展 10．9～11.29 市民まつり文化祭 10.10～12.19 新座市内大学公開講座 11.14　森の音楽会 11.14～30 睡足軒の森文化の祭典 11.26～12.4 専門学校公開講座 11.28　第１２回人権問題講演会 1.11　成人式 1.15　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.31　春を呼ぶ、音楽会 3.20　野火止用水文化的景観ワークショップ「野火止用水をあるく」	10.2　フィンランド共和国ユヴァスキュラ市ビータニエミ中学校訪日団来訪
22年度	4．1　新座市学校評価システム第三者評価開始 7.3　交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（大和田小、片山小） 7.8･9　市政４０周年音楽鑑賞教室実施 7.29・30 新座市３年経験者研修会開催	5.31　第六中学校校舎エレベーター等新設工事 6.18　第二中学校校舎エレベーター等新設工事 6.25　新座中学校武道場新設工事 7．2　第二中学校武道場新設工事 9.21　大和田少年サッカー場夜間照明灯新設工事	4.10　第 17 回にいざシティウォーキング 4.11　森の音楽会第３回（“すぐそこ新座”春まつりの中で開催） 4.17～5.16 公民館・コミセンまつり	10．1　第１９回国勢調査実施 人口　１５８，７６５人 世帯　６４，４６４世帯 10.25　新座市と立教大学との連携協力に関する包括協定締結 11．1　新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」披露 11.30　人口１６万人突破 3.11　東日本大震災発生

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	8. 3　関東・全国大会出場選手壮行会 8.17･18　子ども暗唱大会国語の部予選 8.19　夏季教職員全体研修会 9.28　市内英語弁論暗唱大会 9.30　市内進路合同説明会 10.30～11. 4　新座市教育週間 11. 5　野火止小学校４０周年記念式典 11.13　子ども暗唱大会、小学生英語暗唱大会 11.19　市内小中学校音楽会 11.26　第二中学校４０周年記念式典 2.19　第14回新座市教育シンポジウム	10. 5　野火止小学校給水管改修工事 10.13　新座中学校校舎トイレ改修工事 10.18　新座中学校給水管改修工事 10.21　第二中学校屋内運動場大規模改修工事 10.29　第四小学校校舎トイレ改修工事 11.18　畑中公民館身障者用トイレ便器交換及びオストメイト設置工事 11.30　片山小学校校舎大規模改修工事 1. 5　中央公民館身障者用トイレ便器交換及びオストメイト設置工事 1.12　本多庭球場防球フェンス改良改修工事 1.24　野寺小学校屋外運動場改修工事 2.10　大和田運動場（サッカー場）整備工事 2.28　大和田運動場防球ネット改修工事 2.28　殿山運動場防球ネット改修工事 2.28　殿山運動場グランド整備工事 3.10　栄小学校校庭芝生敷設工事（約1,000㎡） 3.18　体育館非常用自家発電装置改良工事 3.23　片山小学校プール改修工事 3.25　第三中学校屋外運動場改修工事 3.28　陣屋小学校プール改修工事 3.29　第四中学校屋外運動場改修工事 3.29　陣屋小学校屋外運動場改修工事 3.30　新堀小学校プール改修工事	6.12～12.1 新座市民総合大学（第11期） 7. 3　触れよう日本の伝統文化「落語の世界」 8.21　野火止用水クリーンキャンペーン 9.25～12.18　新座市内大学公開講座 10.1～ 5　新座市県展作品展 10.1～11.17　秋の読書週間フェスティバル 10. 8～11.28 市民まつり文化祭 11. 3　市制施行40周年記念「サークル対抗テニス大会」 11.13～14　市内高等学校硬式野球市長杯争奪大会 11.15～12.5　睡足軒の森文化の祭典 11.20　森の音楽会 11.22～12.9 専門学校公開講座 11.26　新座市子どもの放課後居場所づくり庁内検討委員会設置（H22.12.1～H23.8.1 会議５回、視察１回） 11.28　立教大学公開講座スポーツ教室 12.　図書館システム機器変更 図書館ホームページのリニューアルによる検索項目の追加、一括予約機能、こどもページの新設等 12. 2～ 8　ギャラリー芸術展　小林正路日本画展 12. 4　第１３回人権問題講演会 12. 7　新座市立図書館ボランティア設置要綱改正 1.10　成人式 1.14　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.20～30　平林寺写真展 1.23　触れよう日本の伝統文化講座「坐禅入門」 1.29　平林寺写真展特別講座 1.30　「春を呼ぶ音楽会～春はやさしい音色にのって～」 3.　第２次新座市子ども読書活動推進計画策定 3.1～ 7　「紙芝居で見る『日本の民話』原画展」 3.5、 6　「紙芝居で見よう！『日本の民話』」 3.19　野火止用水文化的景観ワークショップ「野火止用水をあるく」 3.20　睡足軒の森「春の茶の湯体験」 3.22　第３次生涯学習推進計画策定	
平成 23年度	7. 2　交通安全子ども自転車埼玉県大会参加 8. 2　関東・全国大会出場選手壮行会 8.24･25　子ども暗唱大会国語の部予選 9.27　市内英語弁論暗唱大会 9.30　市内進路合同説明会 10.27　野寺小学校４０周年記念式典 10.29～11. 2　新座市学校公開期間 11. 1　新座市立小・中学校学校防災マニュアル作成 11.18　市内小中学校音楽会	5.31　新座中学校渡り廊下新設工事 6.29～7.13　野火止公民館除く７館トイレ温水洗浄便座取付工事 6.30　大和田小学校校舎増築工事 7-8　全小中学校普通教室にエアコン設置 8. 5　石神小学校屋外運動場改修工事 9. 5　新堀小学校校舎給水管改修工事 9. 9　野火止小学校給食室床等改修工事 9.26　生涯学習センタートイレ温水洗浄便座取付工事	6.18～12.10　新座市民総合大学（第１２期） 7. 9　触れよう日本の伝統文化講座「落語の会」 7.　オンラインでのパスワード発行開始 8.12　子どもの放課後居場所づくり庁内検討委員会から市長へ報告書を提出 8.20　野火止用水クリーンキャンペーン 9. 3～11.20 子ども大学にいざ 9.24～12.1 新座市内大学公開講座	11.15　野火止用水サミット

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	10.29～11. 2　新座市学校公開期間 11. 1　新座市立小・中学校学校防災マニュアル作成 11.18　市内小中学校音楽会 11.19　子ども暗唱大会 2.25　第15回新座市教育シンポジウム 3. 1　新座市立小・中学校教育課程編成の手引作成	10.21　第四小学校給食室増築工事 10.31　第三中学校部室棟改築工事 11.30　第五中学校校舎エレベーター等新設工事 12.15　第四小学校屋内運動場トイレ改修工事 12.21　第三中学校武道場改築工事	10.1～5　新座市県展作品展 10.7～11.27 市民まつり文化祭 11.18～12.4　睡足軒の森文化の祭典 11.19　森の音楽会（睡足軒の森文化の祭典の中で開催） 12. 3　第１４回人権問題講演会 12. 5～12.22 専門学校公開講座 12. 8～14　ギャラリー芸術展「花彩彩～心で綴る色もよう～」 12.14　にいざほっとぷらざクリスマスおたのしみ会 1. 9　成人式 1.14　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.29　「春を呼ぶ音楽会～ベルが奏でるやすらぎtime～」 1.　雑誌スポンサー事業開始 3.20 睡足軒の森「春の茶の湯体験」 3.26　野火止用水文化的景観講演会「風景が語る歴史　-野火止用水が育んだ文化的景観-」 3.31　野火止用水・平林寺の文化的景観保存計画策定	
平成 24年度	4. 1　小中一貫教育推進モデル事業 4. 1　学校給食調理業務の民間委託（第四小） 4.21　土曜日授業① 5.19　土曜日授業② 6. 9　土曜日授業③ 6.30　交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（大和田小） 7. 7　土曜日授業④ 7.12　新座市立小・中学校校務システム運用検討開始 7.27・30　新座市３年経験者研修会開催 8. 2　関東・全国大会出場選手壮行会 8.22・23　子ども暗唱大会国語の部予選 9.25　市内英語弁論暗唱大会 9.28　市内進路合同説明会 10. 4　池田小学校４０周年記念式典 10.13　土曜日授業⑤ 10.27　新座市学校公開日（中学校） 10.28　新座市学校公開日（小学校） 10.31　第三中学校４０周年記念式典 10.31　コミュニティ・スクール推進委員会の設置 11.10　土曜日授業⑥ 11.15 新座市立小・中学校音楽会 11.17　子ども暗唱大会	4. 1 公共施設予約システム稼働 5.28　第四小学校プール改修工事 5-7　防犯カメラシステム設置工事（中学校５校） 6. 1　耐震補強を含めた大規模改修工事により、中央図書館を休館（～H25.4.30）※工事期間中は臨時窓口を設置 6. 4 八石小学校プール改修工事 6.11　大和田ファミリープール幼児プール用ろ過装置改修工事 7-9　職員用トイレ温水洗浄便座取付工事（小学校１３校、中学校５校） 7.30　にいざほっとぷらざ１階に東北出張所移転 8.27　新座小学校給食調理室等改修工事 8.27　新座中学校給食室改修工事 8.29　第四中学校給水管直結増圧ポンプ設置工事 9. 1　ガス方式冷暖房設備改修（中央公民館、畑中公民館、大和田公民館、西堀・新堀コミュニティセンター） 9.14　第三中学校給水管直結増圧ポンプ設置工事 9.28　ふるさと新座館新築工事 10.12　八石小学校校舎大規模改修工事 10.25　野寺小学校校舎大規模改修工事	4. 1 としょかん一年生事業開始 4.12～5.12　公民館・コミセンまつり（全館） 4.28～2.2　少年少女発明クラブ（畑中公民館） 5. 6～13　睡足軒の森春の文化の祭典 6.28～　子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド） 8.25　野火止用水クリーンキャンペーン 8～3　睡足軒の森日本の伝統文化体験講座 9.15 触れよう日本の伝統文化講座～落語～（にいざほっとぷらざ） 10.5～9 新座市県展作品展（にいざほっとぷらざ） 10.12～11.23 市民まつり文化祭 10.20　森の音楽会 11. 1　睡足軒の森開園10周年 11.　新座駅南口・ふるさと新座館に図書館返却用ブックポストを設置 11.23～12.2　睡足軒の森紅葉ライトアップ 12. 1　第15回人権問題講演会 12. 3～12.20 専門学校公開講座	4. 1　公共施設予約システム稼働 5.21　金環日食の観察会を各小・中学校で実施 10.20 フィンランド共和国ユヴァスキュラ市ビータニエミ中学校訪日団来訪

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	12. 8　土曜日授業⑦ 1.26　土曜日授業⑧ 2. 2　子ども議会（小学校） 2. 9　子ども議会（中学校） 2.16　第 16 回新座市教育シンポジウム	11. 1　ふるさと新座館、ふるさと新座館ホール開館（館内に野火止公民館を機能移転） 11.6～11.19　歴史民俗資料館展示資料等くん蒸作業による休館 11.12　新座市民総合体育館照明制御装置補修工事 12.19～23　栗原公民館、西堀・新堀コミュニティセンター障がい者用トイレオストメイト設置工事 2. 1　旧野火止公民館解体工事着手 2.12　栗原小学校屋外運動場改修工事 2.21　片山小学校屋外運動場改修工事 3.20　大和田ファミリープールスライダー改修工事	12. 6～12.12 ギャラリー芸術展「香月書画旬展」（にいざほっとぷらざ） 12.15　家庭教育学級（西堀・新堀コミュニティセンター） 12.19　クリスマスおたのしみ会（にいざほっとぷらざ） 1.12　家庭教育学級（中央公民館） 1.14　成人式 1.16　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.27　「春を呼ぶ音楽会～マリンバでしあわせ気分～」（にいざほっとぷらざ） 1.　福祉の里図書館であかちゃんタイムを試行実施 3.23　文化的景観フォーラム「心を潤す野火止用水」	
平成 25 年度	4. 1　野火止小学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールに指定した。 4. 1　新座市立小・中学校校務システム運用開始 4.20　土曜日授業① 5.18　土曜日授業② 6. 8　土曜日授業③ 6.29　交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（大和田小第 2 位） 7.26・29 新座市３年経験者研修会開催 8. 2　関東・全国大会出場選手壮行会 8.20　夏季教職員全体研修会 8.22・23　子ども暗唱大会国語の部予選 9. 1　必読図書・小学校（第一期）開始 9.24　市内英語弁論暗唱大会 9.26　市内進路合同説明会 10. 5　子ども議会（中学校） 10. 7　新座小学校１０周年記念式典 10.19　子ども議会（小学校） 10.26　新座市学校公開日（小学校） 10.27　新座市学校公開日（中学校） 11. 5　東野小学校４０周年記念式典 11. 9　土曜日授業④ 11.13　新座市立小・中学校音楽会 11.16　子ども暗唱大会 10 回記念大会（工藤直子さん講演） 1.25　土曜日授業⑤ 2.15　第 17 回新座市教育シンポジウムは降雪のため中止となった。	6.25　旧野火止公民館解体工事完了 6～7　特別教室等冷暖房設備設置工事完了（片山小、八石小、野寺小、陣屋小、新座中、第三中） 9.　新座市立西堀小学校、池田小学校、栄小学校屋内運動場大規模改修工事竣工 10.　新座市立新堀小学校校舎大規模改修工事竣工 新座市立新座中学校屋内運動場大規模改修工事竣工 新座市立第六中学校屋外プール改築工事竣工 11. 1　全新座市立小・中学校の備品管理システムを更新（5 年間賃貸借） 12. 1　新座市民総合体育館内にウエイトリフティング室を開設 1.　歴史民俗資料館展示室・収蔵庫部分の屋上防水工事 1.27　中央公民館駐車場等整備工事 2～3　屋内運動場大規模改修工事竣工（片山小、第四小、八石小、東北小、野寺小、新堀小、新開小、栗原小、陣屋小、新座小、第三中、第六中） 3.　屋外プール工事竣工（片山小、第五中） 3.26　栗原公民館門扉等改修工事	4.1　体育施設に指定管理者制度を導入（指定管理者：公益財団法人新座市体育協会） 4.6　第 21 回にいざシティーウォーキング 4.12～5.11　公民館・コミセンまつり（全館） 5.1　中央図書館リニューアルオープン 5.2～ 日本人で初めて南極探検をした白瀬矗中尉が市内の知人宛てに送った自筆の手紙や、南極探検時に撮影した貴重な写真を展示開始（歴史民俗資料館） 5.5～12　睡足軒の森春の文化の祭典 5.11 新座市民会館新装記念事業「伝統芸能祭」 5.12 新座市民会館新装記念事業「出張！なんでも鑑定団 in にいざ」 5.19　子ども読書フェスティバル中央図書館リニューアル記念おたのしみ会 5.27～子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド） 7.　あかちゃんタイム本格実施開始（中央・里図書館） 7.13　触れよう日本の伝統文化講座～落語～（にいざほっとぷらざ） 7.17　中央図書館に防犯カメラ設置 8.24　野火止用水クリーンキャンペーン 8～3　睡足軒の森日本の伝統文化体験等講座 9.　図書館利用者カードデザイン変更 9.21　市内文化財めぐり（片山周辺を訪ねて）（歴史民俗資料館） 10.10～14 新座市県展作品展（にいざほっとぷらざ） 10.18～11.24 市民まつり文化祭 10.19　森の音楽会 10.30～11.12　野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」 11.22～12.1　睡足軒の森紅葉ライトアップ 11.30 家庭教育学級（西堀・新堀コミュニティセンター） 12. 3～12.19 専門学校公開講座 12. 7　第 16 回人権問題講演会 12.7～13 ギャラリー芸術展 ～世界の夜景展～（にいざほっとぷらざ） 12.25　クリスマスおたのしみ会（にいざほっとぷらざ）	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
			1.13　成人式 1.16　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.18　家庭教育学級（中央公民館） 1.26　春を呼ぶ音楽会～フルートの音色に癒やされて（にいざほっとぷらざ） 2.　貸出レシート使用開始（中央・里図書館）	
平成 26年度	4. 1　陣屋小学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールに指定した。 4. 1　学校給食調理業務の民間委託（東北小） 4.19　土曜日授業① 5.17　土曜日授業② 6.14　土曜日授業③ 6.28　交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（大和田小、西堀小） 7. 9 大和田小140周年記念式典 7.25・28　新座市３年経験者研修会開催 8. 4　関東・全国大会出場選手壮行会 8.22　夏季教職員全体 8.19・21 子ども暗唱大会予選大会 9.24　市内英語弁論暗唱大会 9.25　市内進路合同説明会 10. 4　子ども議会（中学校） 10.18　子ども議会（小学校） 10.25　新座市学校公開日（中学校） 10.26　新座市学校公開日（小学校） 11. 8　土曜日授業④ 11.12　新座中50周年記念式典 11.13　新座市立小・中学校音楽会 11.19　片山小学校140周年記念式典 11.22　子ども暗唱大会本大会 1.24　土曜日授業⑤ 2.14　第18回新座市教育シンポジウム	4.28～12.26　新座市立新座中学校校舎大規模改修工事 6.27～9.30　新座市立第四中学校給食室改修工事 6.27～9.30　新座市立栄小学校公共下水道切替工事 7.11～9.30　校舎トイレ大規模改修工事（東北小、野火止小、池田小、石神小、新開小、栗原小、第二中、第三中、第五中） 8. 1～10.31　新座市立野寺小学校校庭出入口等改良改修工事 9. 1　東北小学校ほか２２校教育用コンピュータ・LAN機器及び教員用コンピュータの更新 9.24　東北コミセン耐震補強等改修工事完成 東北コミセン空調機改修工事完成 10.17～3.31 屋外プール改築工事（東北小、野寺小、東野小、新開小、陣屋小、第三中） 10.24～H27.2.27　新座市東北小学校屋外運動場改修工事 2.12　栗原公民館駐車場整備工事完成	4. 1　国指定天然記念物平林寺境内林再生事業開始 4. 1　音声版新着図書案内を図書館ホームページに掲載 4. 5　第21回にいざシティウォーキング 5. 6～13　睡足軒の森春の文化の祭典 5.29～　子どもの放課後居場所づくり事業（四小ココフレンド） 6. 2～にいざ元気アップ広場開始 6. 3～子どもの放課後居場所づくり事業（野寺ココフレンド） 6.13　「川の再生地域交流会 in 野火止用水」 7～3　睡足軒の森日本の伝統文化体験等講座 7.　「読書貯金通帳」の配布を開始 7.20～9.7　東北コミュニティセンターの耐震補強等改修工事に伴うブックポストの利用休止 8　新座団地図書室の空調機交換工事 8.23　野火止用水クリーンキャンペーン 10.　書籍消毒機を中央図書館に導入 10.18　森の音楽会 10.19～11.23 市民まつり文化祭 10.27～11.13　野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」 11.　中央図書館に「子育て支援コーナー」を設置 11.21～12.2　睡足軒の森紅葉ライトアップ 12.11　木造観智国師坐像を市有形文化財（彫刻）に指定 12.28　図書館旧利用者カード（8桁）の利用終了（現行の10桁カードへの切替） 1.12　成人式 1.15　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 1.17　青少年市民会議「青少年非行・被害防止講演会」 1.31～2.1 出張美術館 in 新座 2.　にいざほっとぷらざ図書室に「子育て支援コーナー」を設置 3.　福祉の里図書館に「子育て支援コーナー」を設置 3.　新座団地図書室に防犯用パトライトを設置 3.13　十文字学園女子大学 COC 事業「ふるさとの緑と野火止用水を育む会」キックオフイベント	
27年度	4.19　土曜日授業① 5.17　土曜日授業② 6.14　土曜日授業③ 6.28　交通安全子ども自転車埼玉県大会参加（大和田小、西堀小） 7. 9 大和田小140周年記念式典 7.25・28　新座市３年経験者研修会開催 8. 4　関東・全国大会出場選手壮行会	9.1　大和田小学校外22校及び教育相談室通信回線の高速化 9.24　片山小学校再生エネルギー導入改良改修工事 9.30　屋内運動場非構造部材耐震化工事（第二中、第四中） 10.9　栗原公民館外壁等改	4.23　平成２７年度子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰される。 4～3　睡足軒の森日本の伝統文化体験等講座 5.15～18　睡足軒の森春の文化の祭典 6.4～　子どもの放課後居場所づくり事業（栗小ココフレンド） 7.　中央図書館に「平和資料コーナー」を設置 7～3　嵯峨山遺跡第１６地点発掘調査 8.22,29　睡足軒の森真夏の夜の集い 10.4　第46回新座市民体育祭	10.3　平成２７年度新座市小学生議会開催 10.17　平成２７年度新座市中学生議会開催 11.1 新座市制施行４５周年 11.7　平成２７年度市内３大学学生と市長との懇談会開催

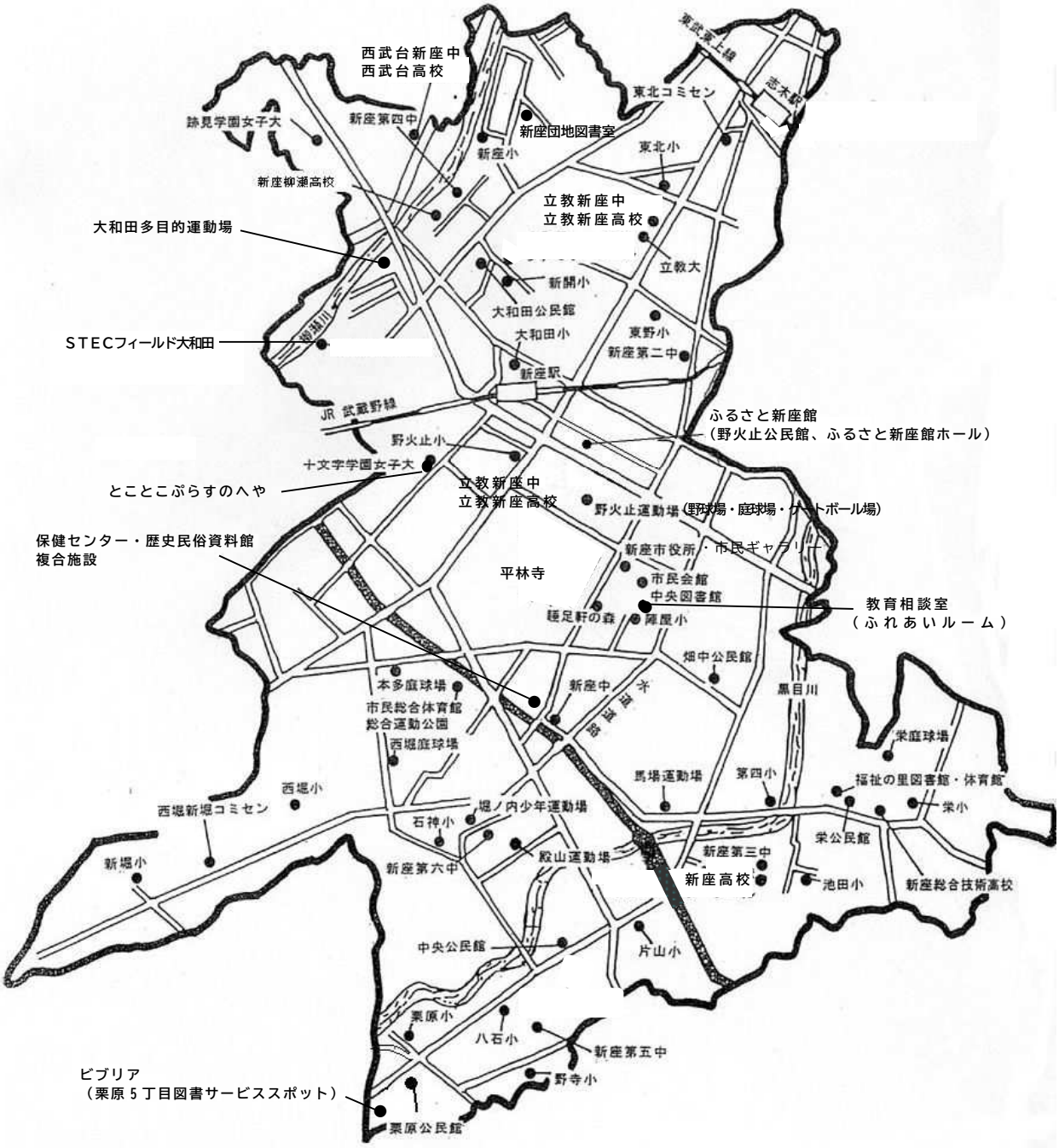
年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	8.22　夏季教職員全体 8.19・21 子ども暗唱大会予選大会 9.24　市内英語弁論暗唱大会 9.25　市内進路合同説明会 10. 4　子ども議会（中学校） 10.18　子ども議会（小学校） 10.25　新座市学校公開日（中学校） 10.26　新座市学校公開日（小学校） 11. 8　土曜日授業④ 11.12　新座中 50 周年記念式典 11.13　新座市立小・中学校音楽会 11.19　片山小学校 140 周年記念式典 11.22　子ども暗唱大会本大会	修工事設計業務委託実施 10.15　武道場天井等落下防止対策工事（新座中、第三中、第四中、第五中、第六中）	10.10～　立教大学セントポールズ・アクティックセンター開放事業開始 10.23～11.23 市民まつり文化祭 10.27～11.13　野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」 11.21～12.1　睡足軒の森紅葉ライトアップ 1.11　成人式 1.14　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 3.12　嵯峨山遺跡第１６地点発掘調査現地説明会 3.21　野火止用水文化的景観講演会「武蔵野の雑木林の景観を未来へ」 3.26　日産自動車から文化財保護事業に対し、電気自動車 e-NV200 の無償貸与 3.　中央図書館に「新座市にゆかりのある人物コーナー」を設置	
平成 28 年度	4. 1　新座中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールに指定した。 5. 9　小中連携推進授業 6.25　交通安全子供自転車埼玉県大会参加（第四小） 7.22　新座市３年経験者研修会開催 8. 1　関東・全国大会出場選手壮行会 8.23　夏季教職員全体研修会 9.23　新座市英語弁論暗唱大会 9.23　保護者対象進路合同説明会 10. 1　子ども議会（小学校） 10.15　子ども議会（中学校） 10.18　授業力向上セミナー 10.29　新座市学校公開日（中学校） 10.30　新座市学校公開日（小学校） 11. 7　新開小学校４０周年記念式典 11. 9　新座市立小・中学校音楽会 11.18　第四中学校５０周年記念式典 11.22　第五中学校４０周年記念式典 11.26　新座市子ども暗唱弁論大会 2.18　第２０回新座市教育シンポジウム	9.1　栄公民館冷暖房設備改修工事 2.　大和田小学校校舎増築工事 2.　校庭の芝生化（東野小学校、新座小学校）	4.1～　新座市民会館を指定管理制度に移行（指定管理者は(株)ケイミックス） 4.1　新座市と西東京市の図書館相互利用開始 4.1　栗原公民館図書室、西堀・新堀コミュニティセンター図書室のカウンター業務委託開始 栗原公民館図書室の開館日を火・土曜から水・土曜に変更 5.26～　子どもの放課後居場所づくり事業（新開ココフレンド新設） 7.1～　十文字女子大学サッカーグラウンド施設開放事業開始 4～3　睡足軒の森日本の伝統文化体験等講座 5.12～15　睡足軒の森春の文化の祭典 6.11～12.10 新座市民総合大学開講（第 17 期） 8.20,27　睡足軒の森真夏の夜の集い 9.24,10.1,10.15,11.5　子ども大学にいざ 10.18～12.6　野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」 10.1～23　あさか・しき・にいざ・わこう　四市合同丸沼芸術の森コレクション展 10.23～11.27 市民まつり文化祭 11.17～30 図書館システム更新のため市内全図書館・図書室を休館 11.23～12.4　睡足軒の森紅葉ライトアップ 12. 1　図書館システム及び図書館ホームページリニューアル 1. 9　成人式 1.12　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 3. 1　中央図書館で国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供開始 3.19　野火止用水文化的景観講演会「武蔵野・野火止と文学」	7.26　並木傑氏新座市長就任

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
平成 29年度	4. 1　第五中学校区の4校、八石小学校、野寺小学校、栗原小学校、第五中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールに指定した。 5. 8　小中連携推進授業 6.23　交通安全子供自転車埼玉県大会参加（八石小） 7.31　関東・全国大会出場選手壮行会 8.18　新座市３年経験者研修会開催 8.22　夏季教職員全体研修会 9.22　新座市英語弁論暗唱大会 9.22　保護者対象進路合同説明会 10.28　新座市学校公開日（小学校） 10.29　新座市学校公開日（中学校） 11. 2　第四小学校５０周年記念式典 11. 9　新座市立小・中学校音楽会 11.25　新座市子ども暗唱弁論大会 11.28　栗原小学校４０周年記念式典 1.24　授業力向上セミナー 2.17　第２１回新座市教育シンポジウム	4.27～10.31　石神小学校校舎大規模改修工事 4.28～9.29　大和田小学校給食室増築工事、新堀小学校給食室増築工事 12.1～3.15　栗原小学校防球ネット改修工事	5.11～14　睡足軒の森春の文化の祭典 5　中央図書館でリサイクル雑誌の提供を開始 6　福祉の里図書館でリサイクル雑誌の提供を開始 6.1　～　子どもの放課後居場所づくり事業（大和田ココフレンド新設） 6.10　～12.9　新座市民総合大学 7.1　中央図書館に点字図書・ＬＬブックコーナーを設置 7～3　睡足軒の森日本の伝統文化体験等講座 7.28～8.3　西尾路子展 7.22、8.19　野火止用水クリーンキャンペーン 8.19、9.2、9.9　子ども大学にいざ 11.3～11.12　第４１回新座市民まつり文化祭 11.23～12.5　睡足軒の森紅葉ライトアップ 12.1～10　野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」展 12.2　人権問題講演会 1.8　成人式 1.11　青少年市民会議「ふれあいコンサート」 2.　人権教育指導者養成講座	
30年度	4. 1　第二・三・四・六中学校区の16校に学校運営協議会を設置し、市内全小・中学校をコミュニティ・スクール対象学校とした。 4. 1　学校給食調理業務の民間委託（新堀小） 5. 7　小中連携推進授業 6.30　交通安全子供自転車埼玉県大会参加（東北小） 8. 1　関東・全国大会出場選手壮行会 8.22　新座市３年経験者研修会開催 8.28　夏季教職員全体研修会 9.20　新座市英語弁論暗唱大会 9.20　保護者対象進路合同説明会 10. 1　八石小学校５０周年記念式典 10.16　授業力向上セミナー 10.27　新座市学校公開日（中学校） 10.28　新座市学校公開日（小学校） 11. 6　陣屋小学校４０周年記	5.18～9.28　池田小学校給食室増築工事 7.27～10.30　西堀小学校校舎屋上防水改修工事 7.27～10.24　第三中学校校舎屋上防水改修工事 1.17～4.19　片山小学校防球ネット改良改修工事	4.1　ふるさと新座館（野火止公民館及びふるさと新座館ホール）を指定管理者制度に移行（指定管理者は（株）セイウン） 4～5　池田遺跡第2地点発掘調査 4.26　中央図書館男子トイレ排水管改修工事 6.1　中央図書館にオリンピック・パラリンピック図書展示コーナーを設置 6.9～12.8 新座市民総合大学 7～10　嵯峨山遺跡第16地点追加発掘調査 7.11　新座団地図書室改良改修工事 8.8　新座市民会館指定管理者自主事業による第1回避難訓練コンサート開催 8.25　野火止用水クリーンキャンペーン 8～11　丸山遺跡発掘調査 8.21～23　子ども大学にいざ 9～10　新開遺跡第12地点発掘調査 11.2～11.18　市民まつり文化祭 10～3　大和田カミ遺跡第11地点発掘調査 11.10、11.11　野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」展(陣屋小学校体育館) 11.17～12.2　野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」(野火止三丁目・西分集会所付近)	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
	念式典 11. 8　新座市立小・中学校音楽会 11.28　東北小学校５０周年記念式典 11.17　新座市子ども暗唱弁論大会 2.16　第２２回新座市教育シンポジウム		11.23～11.30　睡足軒の森紅葉ライトアップ 11.25～12.2　特別展「新羅郡の時代を探る」(和光市主催、新座市共催) 11.24、11.25　特別展「新羅郡の時代を探る」記念シンポジウム 12.1　人権問題講演会 12～3 大和田カミ遺跡第 12 地点発掘調査 1.14　成人式 2.7　福祉の里床修繕 3.26～5.12　栗原遺跡展	
令和 元年度	4. 1　学校給食調理業務の民間委託（池田小） 5.13　小中連携推進事業 6.29　交通安全子供自転車埼玉県大会参加(野火止小) 8. 1　関東・全国大会出場選手壮行会 7.30　新座市３年経験者研修会開催 8.23　夏季教職員全体研修会 9. 6　新座市英語弁論暗唱大会 9.26　保護者対象進路合同説明会 10.11　第六中学校 40 周年記念式典 10.26　新座市学校公開日（小学校） 西堀小学校 140 周年記念式典 10.27　新座市学校公開日（中学校） 10.30　授業力向上セミナー 11. 7　新座市立小・中学校音楽会 11.16　新座市子ども暗唱弁論大会 2.15　第２３回新座市教育シンポジウム 3　市立小・中学校に Chromebook 各 40 台整備	H30.12.7～R1.7.31　新座市営野火止運動場改修工事 8.16～10.31　新座小学校校舎屋上防水改修工事 11.1～3.27　栗原公民館外壁等改修工事 11.15～3.13　栄公民館トイレ改修工事	4,1～ 新座市民会館指定管理（第２期・５年間）（指定管理者は第１期から引き続き㈱ケイミックスパブリックビジネス） 4.1　福祉の里図書館及び中央図書館分館指定管理者制度導入（指定管理者は株式会社図書館流通センター） 4.1　新座市立図書館条例及び新座市立図書館規則改正 図書の貸出冊数を 20 冊に増やし、福祉の里図書館の休館日及び分館の貸出日を変更 5.30～　子どもの放課後居場所づくり事業（西堀小、新座ココフレンド新設） 6.8～12.14　新座市民総合大学 6～1　大和田カミ遺跡第 13 地点発掘調査 8.3　野火止用水クリーンキャンペーン【中止】 8.9　新座市民会館指定管理者自主事業による第 2 回避難訓練コンサート開催 8.20～22　子ども大学にいざ 10.31～11.17　市民まつり文化祭 11～3　大和田カミ遺跡第 14 地点発掘調査 11.23～12.1 野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」展 5.30～　子どもの放課後居場所づくり事業（西堀小、新座ココフレンド新設） 1.13　成人式 3. 24　片山富士を市民俗文化財（有形）に指定	5.1 平成が終わり令和となる
2 年度	8. 5　新座市３年経験者研修会開催 10.16　第二中学校 50 周年記念式典 3　市立小・中学校に Chromebook　1 人 1 台配備	7.31～10.30 東北小学校校舎屋上防水改修工事 5.22～10.30 新座小学校給食室改修工事 10.9～2.26　新座小学校校舎職員トイレ改修工事	7.16　子どもの放課後居場所づくり事業（片山、野火止、池田、陣屋ココフレンド新設） 10～3　新座市公式チャンネル(YouTube)で公民館・コミュニティセンター主催事業(「県指定史跡　野火止用水」「にいざの民話の紙芝居」「ボクシング講座」等)を公開 11.1　市制施行 50 周年記念式典「新座のあゆみ」スライド上映 12～3　大和田カミ遺跡第 15 地点発掘調査 1.11　成人式 2.27　子ども大学にいざ 3.31　新座市史ダイジェスト発刊 3.31　生涯学習センター（にいざほっとぷらざ）閉館	

年度	学校教育関係	教育施設整備	生涯学習関係	その他
令和 3年度	4.1　学校給食調理業務の民間委託（新座小） 8.31・9.1・9.5　栄小学校東京2020 パラリンピック競技大会射撃競技観戦 9.16　新座市英語弁論暗唱大会（動画審査） 11.12　野火止小学校50周年記念式典 11.18　野寺小学校50周年記念式典	4.27～9.30 第四小学校外構改修工事 5.13～10.29 八石小学校給食室改修及び増築工事 8.27～R5.3.10（仮称）保健センター・歴史民俗資料館複合施設建設工事	4.1　ふるさと新座館（野火止公民館及びふるさと新座館ホール）指定管理期間を新型コロナウイルス感染症の感染拡大により令和 2 年度選定事務を実施しなかったため、1年間延長（指定管理者は（株）セイウン） 4.1　生涯学習センター（にいざほっとぷらざ）閉館により、東北コミュニティセンターに市役所出張所を移設 4.13　東北コミュニティセンターに図書館のサービススポットを開設 5　憩いのギャラリー　こもれび（市民ギャラリー）運用開始 9.1　「にいざ電子図書館」サービスの提供開始 3.31　新座市と西東京市の図書館相互利用終了 3.31　市営大和田ファミリープール閉館	
令和 4年度	4.1　学校給食調理業務の民間委託（八石小） 4.1　市内全校に特別支援学級を設置 4.1　機構改革により交通指導員事務が移管 6.9～9.22　学校水泳指導業務委託（栄小学校） 9.14　新座市英語弁論暗唱大会 11.11　第三中学校50周年記念式典 11.21　池田小学校50周年記念式典	6.17～2.28　第二中学校給食室増築及び改修工事 6.21～10.31　野火止小学校ほか1校屋内運動場照明器具改修工事、第二中学校ほか1校屋内運動場照明器具改修工事 11.4～3.31　野火止小学校屋上防水改修工事 11.18～3.31　栗原小学校防球ネット等改修工事	4.1　ふるさと新座館（野火止公民館及びふるさと新座館ホール）　指定。管理（第２期・５年間）（指定管理者は第1期から引き続き株式会社セイウン） 4.1　福祉の里図書館及び中央図書館分館指定管理者制度更新（指定管理者は株式会社図書館流通センター） 4.11　公民館・コミセンまつり開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して開催） 6～7　新開遺跡第13地点発掘調査 8.2　ビブリア（栗原５丁目図書サービススポット）を開設 11.8～11.30　図書館システム更新及び蔵書点検のため市内図書館・図書室・サービススポットを休館（栗原公民館図書室及び新座団地図書室は11月29日まで休館） 12　陣屋遺跡第2地点発掘調査 12.1　図書館ホームページのリニューアルによる読書記録機能の新設等 1.22～2.20　市民まつり文化祭 3.22　第4次生涯学習推進計画策定 3.22　埼玉県指定史跡野火止用水保存活用計画策定 3.30　保健センター・歴史民俗資料館複合施設の開所式を開催	
令和 5年度	4.28～2.29　学校給食費支援金の実施 5.18～12.19　学校水泳指導業務委託（栄小・八石小・野火止小） 8.31　新座市英語弁論暗唱大会 10.2　新座小学校２０周年記念式典 1.25　東野小学校５０周年記念式典	5.19～10.31　各中学校屋内運動場等空調設備設置工事 6.21～3.31　第二中学校校舎長寿命化改修工事（１期） 6.22～3.29　野寺小学校給食室長寿命化及び増改築工事 10.13～1.30　東野小学校ほか２校屋内運動場等照明器具改修工事 10.13～2.29　大和田小学校防球ネット等改修工事	4.1　新座市立歴史民俗資料館条例等を一部改正し、歴史民俗資料館の移転・開館に伴い、機構改革により歴史民俗資料館（課相当）が独立 4～6　「武蔵野線開業５０周年パネル」展 6.14　市営大和田多目的運動場供用開始 6.21　新座市民総合体育館空調設備設置工事及び非構造部材耐震化工事　契約 7.21　夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会 7.22　歴史民俗資料館開館記念講演会「古文書からみる野火止用水」 9.26　総合運動公園陸上競技場改修工事　契約 10.28～12.17　野火止用水文化的景観保護推進事業「未来に残したい野火止用水の風景」展 11.14　中央図書館に公衆無線ＬＡＮ（Ｗｉ－Ｆｉ）設置 3.3　歴史民俗資料館　講座「雛人形とその装い」	

市内教育施設マップ


西武台新座中
西武台高校
東武東上線
志木駅
東北コミセン
新座団地図書室
新座第四中
跡見学園女子大
新座小
東北小
新座柳瀬高校
立教新座中
立教新座高校
大和田多目的運動場
立教大
新開小
大和田公民館
STECフィールド大和田
柳瀬川
大和田小
東野小
新座第二中
新座駅
JR 武蔵野線
ふるさと新座館
（野火止公民館、ふるさと新座館ホール）
野火止小
十文字学園女子大
とことこぷらすのへや
立教新座中
立教新座高校
野火止運動場（野球場・庭球場・ハートボール場）
保健センター・歴史民俗資料館
複合施設
新座市役所・市民ギャラリー
平林寺
市民会館
中央図書館
教育相談室
（ふれあいルーム）
睡足軒の森
陣屋小
畑中公民館
本多庭球場
新座中
市民総合体育館
総合運動公園
西堀庭球場
黒目川
栄庭球場
西堀小
馬場運動場
第四小
福祉の里図書館・体育館
西堀新堀コミセン
堀ノ内少年運動場
栄小
石神小
栄公民館
新堀小
新座第六中
殿山運動場
新座第三中
新座高校
池田小
新座総合技術高校
中央公民館
片山小
栗原小
八石小
新座第五中
野寺小
ビブリア
（栗原５丁目図書サービススポット）
栗原公民館

生涯学習都市宣言

わたくしたち新座市民は　野火止の清き流れのように
生涯にわたり　学びつづけ
自己を高め　生きがいのあるまちを築きます

わたくしたち新座市民は　市の花こぶしのように
手をたずさえ　共に学びあい
すこやかで文化の薫り高いまちを築きます

わたくしたち新座市民は　ここ新座の地をふるさととし
学んだことを　地域に活かし
心豊かな　元気の出る　いきいき新座を築きます

市制三十周年にあたり
ここに新座市を
「生涯学習都市」とすることを宣言します

新座の教育

（令和６年度版）

編集・発行　新座市教育委員会

〒３５２－８６２３　新座市野火止一丁目１番１号

電話　０４８（４７７）１１１１（代表）

新座市ホームページ　http://www.city.niiza.lg.jp/